

令和2年度 分譲マンション実態調査

(令和元年度分譲マンション実態調査に対する追跡調査)

報 告 書

令和3年3月

北九州市

目次

1. 調査の概要.....	1
(1) 調査の目的.....	1
(2) 調査概要.....	1
(3) 調査期間.....	2
(4) 調査回収状況.....	2
2. 市内分譲マンション全数把握調査結果.....	3
(1) 所在地.....	3
(2) 建築時期.....	4
(3) マンションの構造.....	8
(4) マンションの階数.....	9
(5) マンションの面積.....	10
(6) マンションの戸数(全戸数).....	12
3. アンケート調査結果.....	13
3-1. マンションの概要.....	13
(1) 管理しているマンションの形態.....	13
(2) 建築時期.....	15
(3) 用途.....	16
(4) 構造.....	17
(5) 階数.....	18
(6) エレベーターの設置状況.....	20
(7) 面積.....	22
(8) 戸数.....	27
(9) 集会場・管理室等.....	31
3-2. 居住者の状況.....	34
(1) 賃貸化戸数の比率(2-問1).....	34
(2) 空室の割合(2-問2).....	35
(3) 居住者の最も多い年齢層(2-問3).....	36
(4) 居住者の最も多い世帯構成(2-問4).....	37
(5) 高齢者のみ世帯の割合(2-問5).....	38
(6) 高齢者のいる世帯の世帯構成(2-問6).....	39
(7) 子育て世帯の割合(2-問7).....	40
(8) 外国人世帯の割合(2-問8).....	41
3-3. 駐車場の状況.....	42
(1) 台数(3-問1).....	42
(2) 駐車場の種類別台数(平均)(3-問2).....	46
(3) 駐車場の空き状況(3-問3).....	47
3-4. 管理運営状況.....	48
(1) マンション管理組合の状況(4-問1).....	48
(2) マンション管理規約の有無(4-問2).....	52
(3) 管理組合員名簿や居住者名簿(4-問3).....	57
(4) 管理規約上のペット飼育の許可(4-問4).....	59
(5) 生活の申し合わせ(使用細則・協定など)の有無(4-問5).....	60
(6) 管理組合の総会開催状況(4-問6).....	61
(7) 管理組合の総会への区分所有者の出席状況(4-問7).....	62
(8) 管理組合の総会の議事録(4-問8).....	63
(9) 管理組合の役員(4-問9).....	65
(10) 管理規約による理事の被選資格(4-問10).....	67
(11) 理事会の開催状況(4-問11).....	68
(12) 理事会の議事録(4-問12).....	71
(13) 設計図書や構造設計書の保管場所(4-問13).....	72

3-5. 民泊関係	73
(1) 民泊新法の認知状況 (5-問1)	73
(2) 管理規約での民泊に関するルール (5-問2)	74
3-6. 管理委託関係	77
(1) マンションの管理形態 (6-問1)	77
(2) 管理業務の委託状況 (6-問2)	79
3-7. 会計関係	80
(1) 管理費負担額の決定方法 (7-問1)	80
(2) 管理費 (月額) (7-問2)	81
(3) 修繕積立金 (7-問3)	83
(4) 管理費または修繕積立金の滞納者 (7-問4)	92
3-8. 修繕・建替え関係	95
(1) 建物診断及び耐震診断・工事の実施状況 (8-問1)	95
(2) 長期修繕計画 (8-問2)	98
(3) 大規模修繕 (問8-3)	101
(4) 今後5年間に実施予定の工事 (問8-4)	105
(5) 共有部分のバリアフリー化 (問8-5)	106
(6) 建替え関係 (問8-6)	110
3-9. 維持管理関係	113
(1) 災害時等の対策 (9-問1)	113
(2) マンションで加入している保険の有無 (9-問2)	114
(3) 維持・管理関係に関する情報収集 (9-問3)	115
(4) マンション内で多いトラブル (9-問4)	116
(5) トラブル解決のために理事会等がとった方法 (9-問5)	119
(6) 管理組合運営上の将来不安なこと (9-問6)	120
(7) 管理組合運営における維持・管理に必要なこと (9-問7)	123
3-10. 入居者のコミュニティ関係	124
(1) 自治会 (町内会) (10-問1)	124
(2) 自治会設立への専門家派遣制度の認知状況 (10-問2)	127
(3) 自治会設立への専門家派遣制度の利用意向 (10-問3)	128
3-11. 行政支援関係	129
(1) 行政支援について (11-問1)	129
(2) マンション支援策について行政への要望等 (11-問2)	132
4. 居住者アンケート等	133
4-1. アンケートの目的・方法等	133
4-1-1. 調査の概要	133
(1) 調査の目的	133
(2) 調査対象	133
(3) 調査方法	133
(4) 調査期間	133
(5) 調査票の回収	133
(6) 調査項目	133
(7) 比率の算出方法	134
4-1-2. 調査結果	135
(1) 棟別集計	135
(2) 戸別集計	137

4-2. マンション管理会社ヒアリング	138
4-2-1. 調査の概要	138
(1) 調査の目的.....	138
(2) 調査対象.....	138
(3) 調査方法.....	138
(4) 調査期間.....	138
(5) 調査項目.....	138
4-2-2. 調査結果（主な意見）	139
(1) 市内マンションの管理組合の運営状況について.....	139
(2) 市内マンションの設備管理状況について.....	139
(3) 市内マンションの長期修繕計画等について.....	139
(4) マンション管理適正化推進計画による認定制度について.....	139
(5) その他.....	139
参考：調査票	140
(1) 管理組合向け調査票.....	142
(2) 居住者向け調査票	157

(留意事項)

○文章や表、グラフ中の回答割合は、百分比のポイント以下2位を四捨五入しているため、合計は必ずしも100%にならないことがある。

○グラフ等に記載している「N」、「n」は回答数を示している。

N：=標本全数

(全数把握調査：棟数=1,658棟、戸数=70,062戸、

アンケート調査：棟別集計=772棟、管理組合別集計=732組合)

n：=該当数（その質問を回答する必要がない票数を除いた数）

1. 調査の概要

(1) 調査の目的

本調査は、市内の分譲マンションの棟数、所在地等のほか、管理の実態や課題等を把握するとともに、その課題解決に向けた効果的な施策を検討するための基礎情報を得ることを目的とする。

(2) 調査概要

①調査の対象

平成 26 年度に実施した実態調査の際に構築した市内の分譲マンションデータベースを建築確認台帳や刊行物等をもとに更新し、令和 2 年 4 月までに建築され、入居開始となった分譲マンションを対象にアンケート調査を実施した。

なお、本調査での分譲マンションとは、「マンションの管理の適正化の推進に関する法律」に定められる「2 以上の区分所有者が存する建物で、人の居住の用に供する専用部分のあるもの」と定義した。

②調査の方法

アンケート調査

(令和元年度調査)

- ・ 郵送配布、郵送回収 (1,723 件に対して郵送し、対象外は 2 件、未着は 270 件)
- ・ 訪問配布、郵送回収 (未着の 270 件に対して個別訪問を実施し、配布は 213 件、対象外は 7 件、所在不明は 50 件)

(令和 2 年度調査：令和元年度調査に対する追跡調査)

- ・ 郵送配布、郵送回収 (令和元年度調査結果を踏まえた未回答のマンションなど 1,206 件に対して郵送し、対象外は 7 件)
- ・ 訪問配布、郵送回収 (令和 2 年度調査の未着及び未回答の 300 件に対して個別訪問を実施し、配布は 302 件、対象外は 1 件、令和元年度調査での所在不明 48 件は別途調査を実施)

※対象外：賃貸や解体済みであることが判明したマンションやデータベース上で重複していることが判明したマンション

※令和元年度調査で所在不明となった 50 件のうち、2 件については配布先を特定できたため、訪問調査に振り替えて調査を実施した。

③主な調査項目

- | | | |
|-----------------------------------|-----------------------------------|-----------------------------------|
| <input type="checkbox"/> マンションの概要 | <input type="checkbox"/> 居住者の状況 | <input type="checkbox"/> 管理運営状況 |
| <input type="checkbox"/> 管理委託関係 | <input type="checkbox"/> 会計関係 | <input type="checkbox"/> 修繕・建替え関係 |
| <input type="checkbox"/> 維持管理関係 | <input type="checkbox"/> 行政支援について | |

(3) 調査期間

① アンケート回収期間

令和元年度 令和元年 10 月 15 日～令和 2 年 1 月 10 日

令和 2 年度 令和 2 年 7 月 30 日～令和 2 年 12 月 3 日

② 訪問調査期間

令和元年度 令和元年 11 月 28 日～令和元年 12 月 9 日

令和 2 年度 令和 2 年 9 月 28 日～令和 2 年 10 月 30 日

(4) 調査回収状況

(令和元年度調査)

項目	件数	回答率	備考
調査対象件数	1,664		1,723 件 (発送数) - 59 件 (対象外 9 件、所在不明 50 件)
有効回答数	460	27.6%	管理組合数 : 443 (無効回答 1 件を除く)

※令和元年度調査では平成 31 年 4 月までに建てられたマンションまでを調査票発送の対象とした。

(令和 2 年度調査 : 令和元年度調査に対する追跡調査)

項目	件数	回答率	備考
調査対象件数	1,198		1,206 件 (発送数) - 8 件 (対象外)
有効回答数	312	26.0%	管理組合数 : 291

※令和 2 年度調査では、令和元年 4 月から令和 2 年 3 月までに建てられたマンション 9 件を追加するなどデータベースの再整理を行った。

(令和元年度調査と令和 2 年度調査のまとめ)

項目	件数	回答率	備考
調査対象件数	1,658		R1 と R2 の調査の対象
有効回答数	772	46.6%	管理組合数 : 732 (R1 と R2 での重複回答を除く)

※令和 2 年度の回答には令和元年度調査で回答があった団地型の管理組合も含まれるため、令和元年度調査と令和 2 年度調査の管理組合数の合計が最終の組合数と合致しない。

2. 市内分譲マンション全数把握調査結果

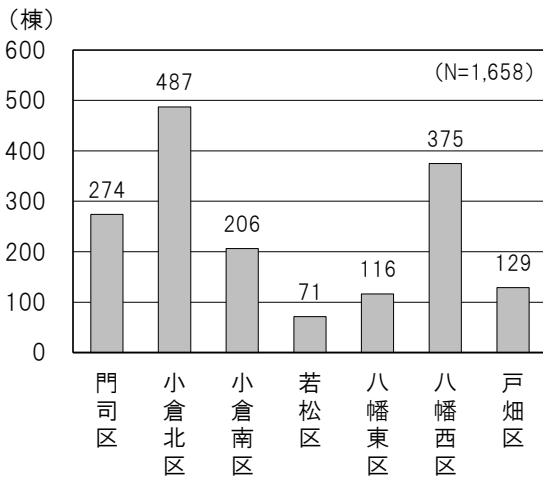
(1) 所在地

- ・令和元・2年度の調査で把握できた北九州市内の分譲マンションの棟数は1,658棟、戸数は70,062戸である。
- ・行政区別にみると、「小倉北区」が487棟(29.4%)、22,334戸(31.9%)と最も多く、次いで、「八幡西区」が375棟(22.6%)、16,571戸(23.7%)となっている。

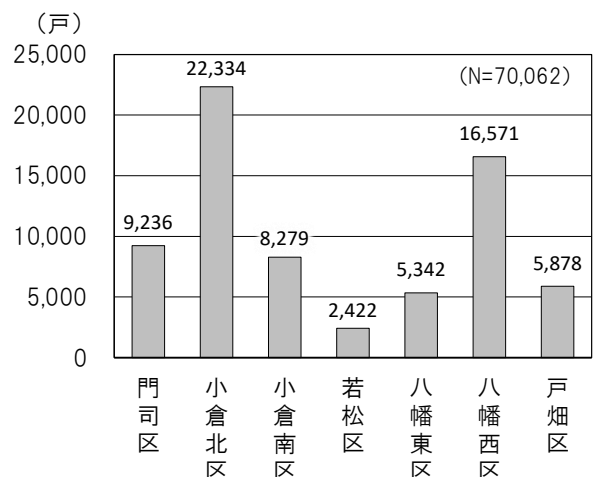
■行政区別分譲マンションの総棟数・総戸数

上段:構成比(%) 下段:棟数、戸数	サ ン プ ル 数	門 司 区	小 倉 北 区	小 倉 南 区	若 松 区	八 幡 東 区	八 幡 西 区	戸 畑 区
総棟数	100.0 1,658	16.5 274	29.4 487	12.4 206	4.3 71	7.0 116	22.6 375	7.8 129
総戸数	100.0 70,062	13.2 9,236	31.9 22,334	11.8 8,279	3.5 2,422	7.6 5,342	23.7 16,571	8.4 5,878

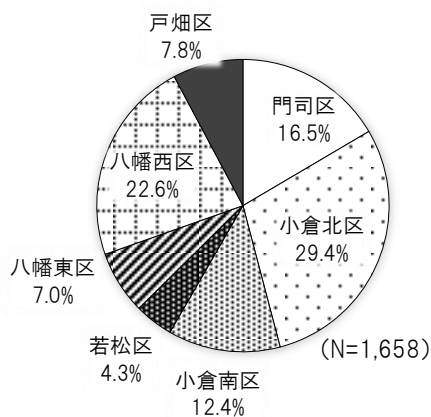
■行政区別分譲マンションの棟数



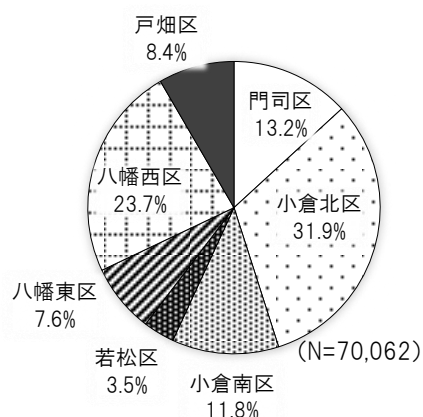
■行政区別分譲マンションの戸数



■行政区別分譲マンションの棟数の割合



■行政区別分譲マンションの戸数の割合



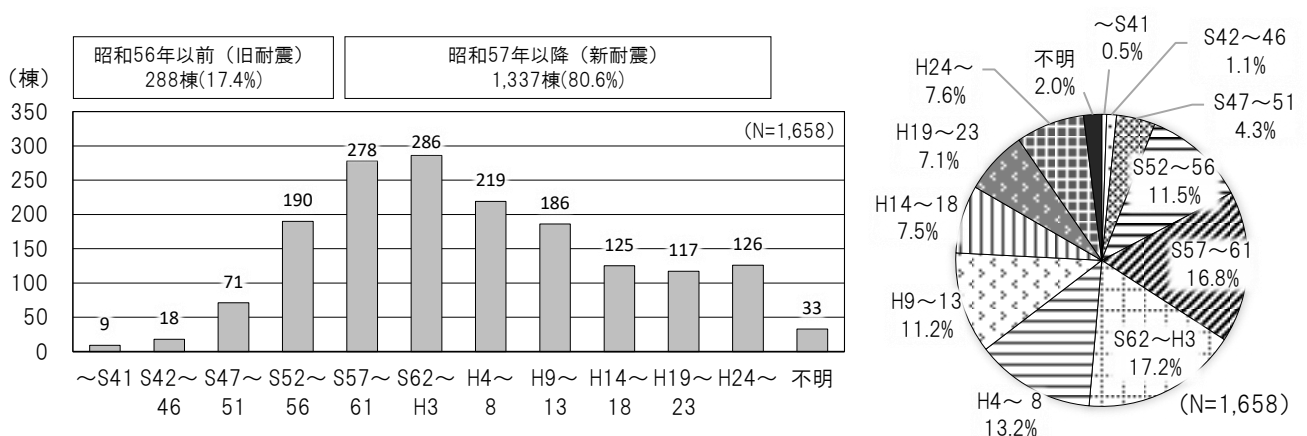
(2) 建築時期

- ・建築時期別にみると「昭和 62 年～平成 3 年」が棟数、戸数ともに最も多く、昭和 57 年から平成 3 年の 10 年間に建てられた分譲マンションが全体の約 3 割を占めている。
- ・昭和 56 年以前と昭和 57 年以降で比べると、棟数、戸数ともに昭和 57 年以降に建築されたマンションが 8 割を超える。

■建築時期別の分譲マンションの棟数（行政区別）

上段：構成比(%) 下段：棟数	サ ン プ ル 数	旧耐震				新耐震							不 明	
		昭 和 4 1 年 以 前	昭 和 4 4 6 2 年 以 降	昭 和 4 5 1 7 年 以 降	昭 和 4 5 6 2 年 以 降	昭 和 4 6 5 1 7 年 以 降	平 成 3 6 年 以 降	平 成 8 4 年 以 降	平 成 1 9 3 年 以 降	平 成 1 1 8 4 年 以 降	平 成 2 1 3 9 年 以 降	平 成 2 4 年 以 降		
全体	100.0 1,658	0.5 9	1.1 18	4.3 71	11.5 190	16.8 278	17.2 286	13.2 219	11.2 186	7.5 125	7.1 117	7.6 126	2.0 33	
行政 区 別	門司区	100.0 274	1.5 4	0.4 1	2.9 8	11.3 31	19.0 52	17.5 48	10.9 30	14.2 39	8.8 24	6.2 17	4.4 12	2.9 8
	小倉北区	100.0 487	0.2 1	2.5 12	7.2 35	18.1 88	17.0 83	12.5 61	10.3 50	9.0 44	7.0 34	6.0 29	8.6 42	1.6 8
	小倉南区	100.0 206	0.5 1	1.9 4	1.5 3	0.5 1	7.8 16	23.8 49	20.4 42	15.5 32	8.7 18	6.8 14	10.7 22	1.9 4
	若松区	100.0 71	1.4 1	- -	- -	9.9 7	22.5 16	23.9 17	18.3 13	8.5 6	1.4 1	11.3 8	2.8 2	- -
	八幡東区	100.0 116	1.7 2	- -	5.2 6	11.2 13	19.0 22	13.8 16	12.1 14	6.9 8	8.6 10	9.5 11	8.6 10	3.4 4
	八幡西区	100.0 375	- -	0.3 1	4.5 17	9.1 34	17.3 65	20.5 77	13.6 51	9.9 37	7.5 28	6.9 26	8.3 31	2.1 8
	戸畑区	100.0 129	- -	- -	1.6 2	12.4 16	18.6 24	14.0 18	14.7 19	15.5 20	7.8 10	9.3 12	5.4 7	0.8 1

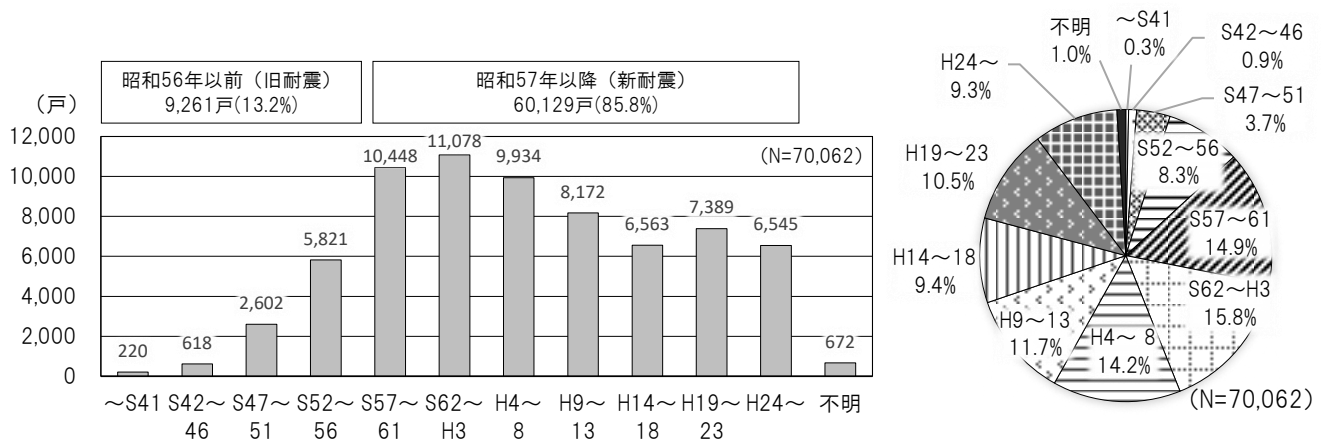
■建築時期別分譲マンションの棟数と割合



■ 建築時期別の分譲マンションの戸数（行政区別）

上段：構成比(%) 下段：棟数	サ ン プ ル 数	旧耐震				新耐震								不 明
		昭 和 4 1 年 以 前	昭 和 4 4 年 以 前	昭 和 5 4 年 以 前	昭 和 5 5 年 以 前	昭 和 6 5 年 以 前	平 昭 成 和 3 6 年 2 年 以 前	平 成 8 4 年 以 前	平 成 1 9 年 以 前	平 成 1 1 年 以 前	平 成 2 1 年 以 前	平 成 2 4 年 以 前		
全体	100.0 70,062	0.3 220	0.9 618	3.7 2,602	8.3 5,821	14.9 10,448	15.8 11,078	14.2 9,934	11.7 8,172	9.4 6,563	10.5 7,389	9.3 6,545	1.0 672	
行政 区 別	門司区	100.0 9,236	0.7 61	0.2 15	1.5 140	7.6 701	15.6 1,442	17.7 1,637	12.2 1,131	13.7 1,264	10.6 975	9.5 880	8.3 766	2.4 224
	小倉北区	100.0 22,334	0.2 50	1.9 433	6.1 1,364	13.7 3,068	15.6 3,473	13.3 2,969	9.5 2,119	10.4 2,314	9.8 2,189	9.4 2,093	10.0 2,236	0.1 26
	小倉南区	100.0 8,279	0.5 40	1.7 140	1.0 84	0.1 8	7.1 584	21.2 1,756	22.8 1,886	14.8 1,224	10.4 863	6.8 566	13.0 1,078	0.6 50
	若松区	100.0 2,422	0.4 9	-	-	6.4 155	20.1 488	20.1 487	21.1 510	9.4 228	4.7 114	15.2 369	2.6 62	-
	八幡東区	100.0 5,342	1.1 60	-	5.0 268	6.3 335	16.0 854	10.2 545	12.6 671	9.3 496	11.5 615	14.8 789	9.6 513	3.7 196
	八幡西区	100.0 16,571	-	0.2 30	4.0 671	6.3 1,046	15.8 2,614	17.7 2,930	16.8 2,785	10.1 1,670	7.8 1,289	11.0 1,816	9.4 1,563	0.9 157
	戸畑区	100.0 5,878	-	-	1.3 75	8.6 508	16.9 993	12.8 754	14.2 832	16.6 976	8.8 518	14.9 876	5.6 327	0.3 19

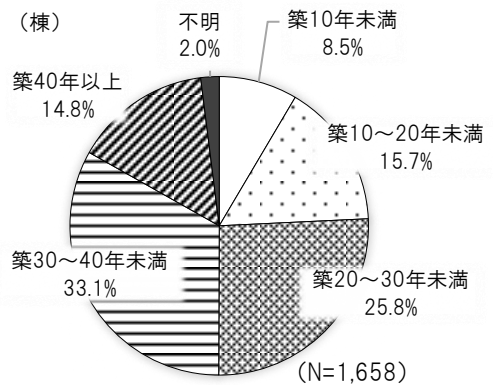
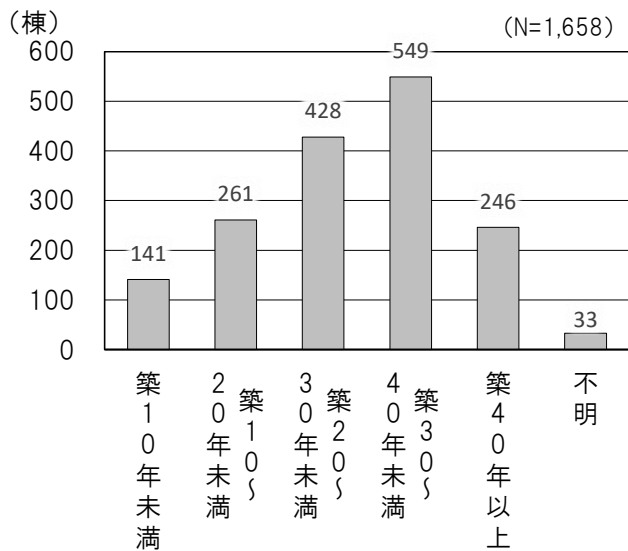
■ 建築時期別分譲マンションの戸数と割合



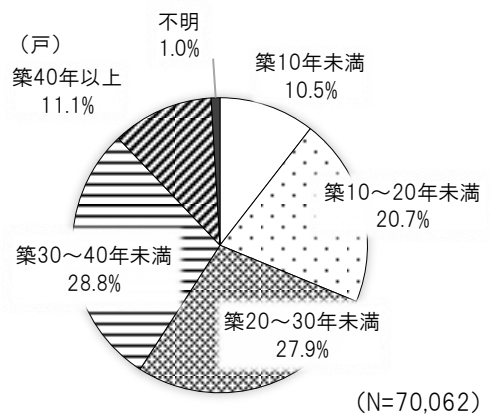
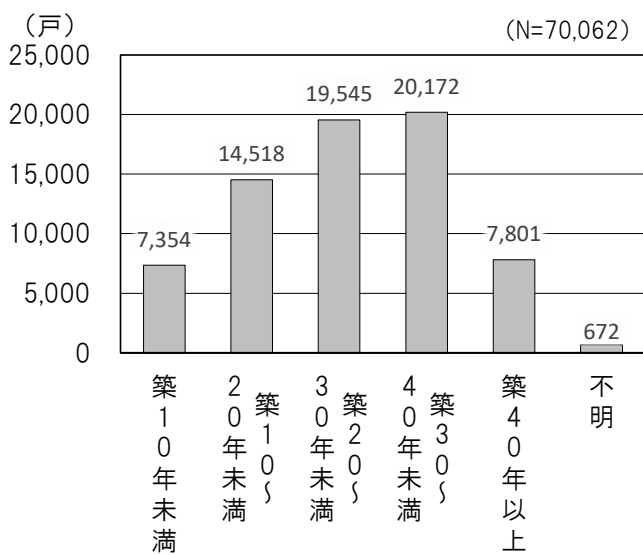
■築年数別の分譲マンションの棟数及び戸数

上段: 構成比(%) 下段: 棟数、戸数	サ ン プ ル 数	築 1 0 年 未 満	年 築 未 満 1 0 年 未 満 2 0 年 未 満 3 0 年 未 満	年 築 未 満 2 0 年 未 満 3 0 年 未 満	年 築 未 満 3 0 年 未 満 4 0 年 未 満	築 4 0 年 以 上	不 明
総棟数	100.0 1,658	8.5 141	15.7 261	25.8 428	33.1 549	14.8 246	2.0 33
総戸数	100.0 70,062	10.5 7,354	20.7 14,518	27.9 19,545	28.8 20,172	11.1 7,801	1.0 672

■築年数別の分譲マンションの棟数

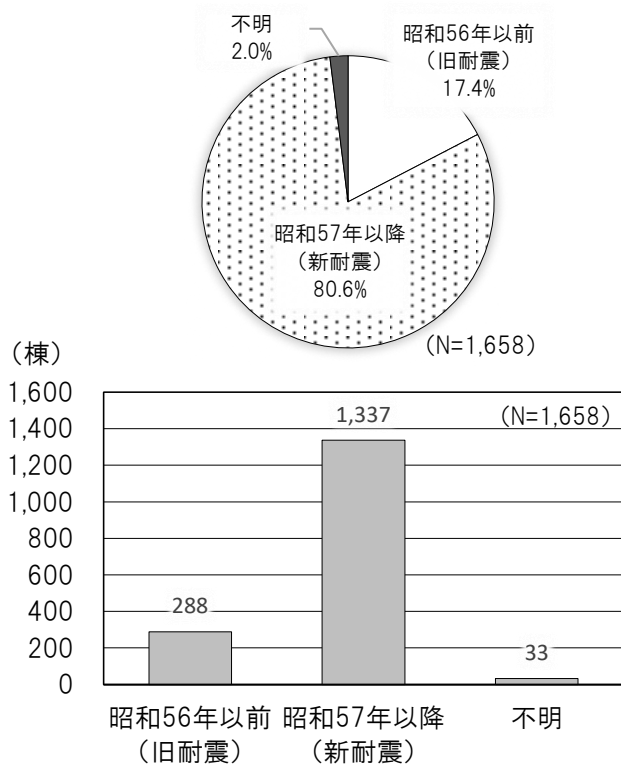


■築年数別の分譲マンションの戸数



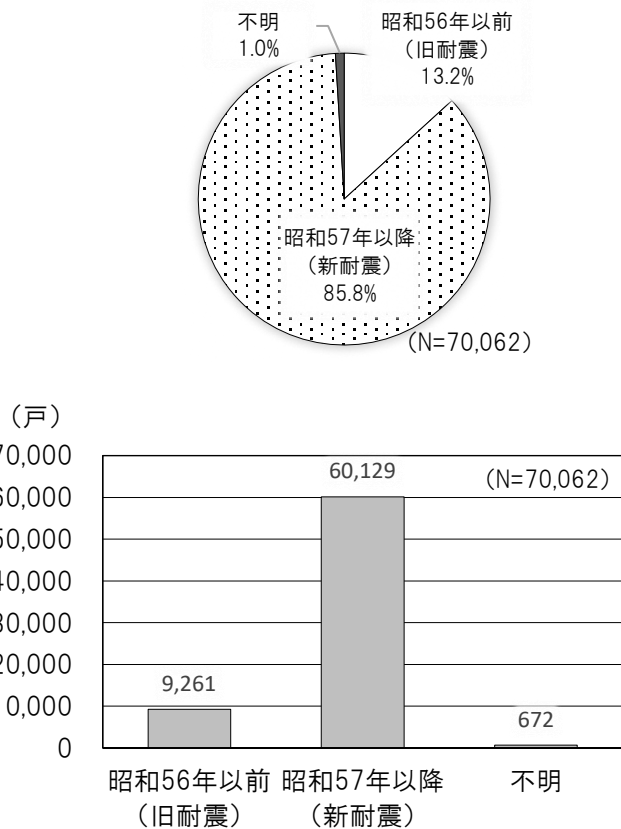
■耐震基準別の分譲マンションの棟数（行政区別）

上段: 構成比(%) 下段: 棟数	サ ン プ ル 数	(昭 和 耐 震 6 基 年 準 以 前)	(昭 和 耐 震 7 基 年 準 以 降)	不 明	
全体	100.0 1,658	17.4 288	80.6 1,337	2.0 33	
行政 区 別	門司区	100.0 274	16.1 44	81.0 222	2.9 8
	小倉北区	100.0 487	27.9 136	70.4 343	1.6 8
	小倉南区	100.0 206	4.4 9	93.7 193	1.9 4
	若松区	100.0 71	11.3 8	88.7 63	- -
	八幡東区	100.0 116	18.1 21	78.4 91	3.4 4
	八幡西区	100.0 375	13.9 52	84.0 315	2.1 8
	戸畑区	100.0 129	14.0 18	85.3 110	0.8 1



■耐震基準別の分譲マンションの戸数（行政区別）

上段: 構成比(%) 下段: 戸数	サ ン プ ル 数	(昭 和 耐 震 6 基 年 準 以 前)	(昭 和 耐 震 7 基 年 準 以 降)	不 明	
全体	100.0 70,062	13.2 9,261	85.8 60,129	1.0 672	
行政 区 別	門司区	100.0 9,236	9.9 917	87.6 8,095	2.4 224
	小倉北区	100.0 22,334	22.0 4,915	77.9 17,393	0.1 26
	小倉南区	100.0 8,279	3.3 272	96.1 7,957	0.6 50
	若松区	100.0 2,422	6.8 164	93.2 2,258	- -
	八幡東区	100.0 5,342	12.4 663	83.9 4,483	3.7 196
	八幡西区	100.0 16,571	10.5 1,747	88.5 14,667	0.9 157
	戸畑区	100.0 5,878	9.9 583	89.8 5,276	0.3 19



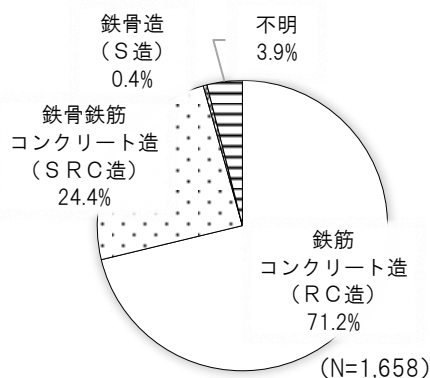
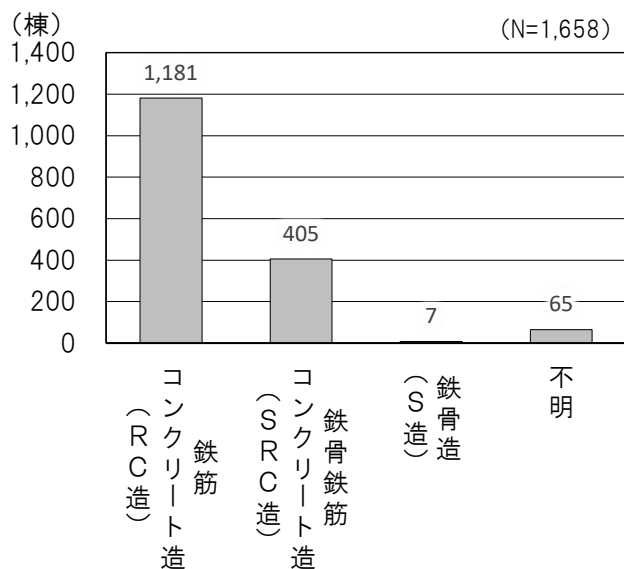
(3) マンションの構造

- ・マンションの構造別に棟数をみると、「鉄筋コンクリート造(RC造)」が71.2%と最も多く、次いで「鉄骨鉄筋コンクリート造(SRC造)」が24.4%となっている。
- ・「鉄筋コンクリート造(RC造)」について行政区別にみると、「若松区」が81.7%と最も多く、次いで「門司区」の79.6%となっている。
- ・「鉄骨鉄筋コンクリート造(SRC)」について行政区別にみると、「八幡東区」が37.1%と最も多く、次いで「戸畑区」の32.6%、「小倉北区」の28.5%となっている。

■構造別の分譲マンションの棟数

上段:構成比(%) 下段:棟数		サ ン プ ル 数	(鉄 筋 コ ン ク リ ー ト 造)	(鉄 骨 鉄 筋 コ ン ク リ ー ト 造)	鉄 骨 造 (S 造)	不 明
全体		100.0 1,658	71.2 1,181	24.4 405	0.4 7	3.9 65
行 政 区 別	門司区	100.0 274	79.6 218	17.2 47	0.7 2	2.6 7
	小倉北区	100.0 487	66.7 325	28.5 139	0.8 4	3.9 19
	小倉南区	100.0 206	74.8 154	18.4 38	- -	6.8 14
	若松区	100.0 71	81.7 58	12.7 9	- -	5.6 4
	八幡東区	100.0 116	58.6 68	37.1 43	- -	4.3 5
	八幡西区	100.0 375	72.8 273	23.2 87	0.3 1	3.7 14
	戸畑区	100.0 129	65.9 85	32.6 42	- -	1.6 2

■構造別の分譲マンションの棟数と割合



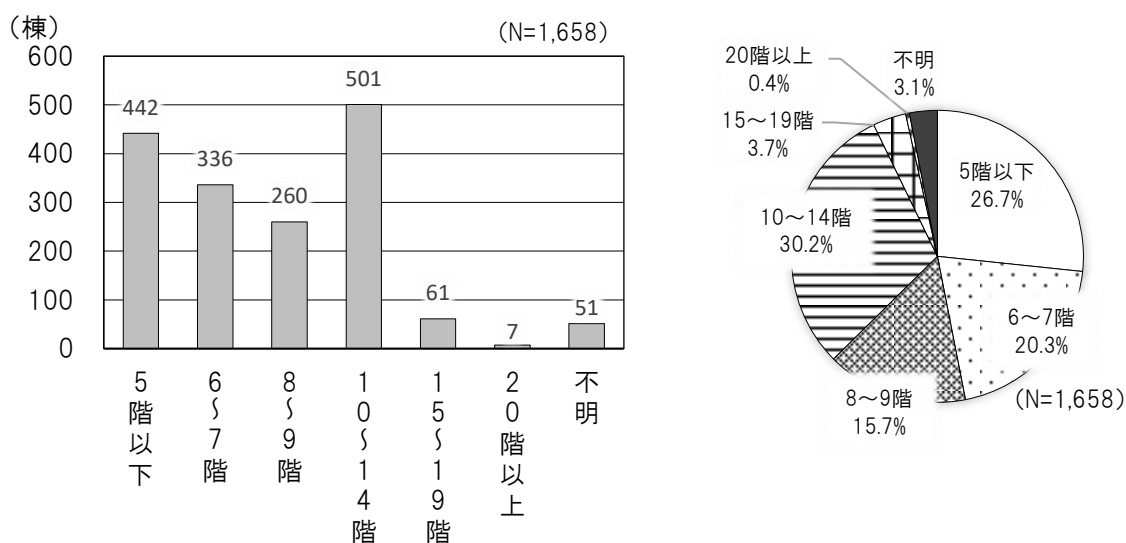
(4) マンションの階数

- ・マンションの階数別に棟数をみると、「10～14階」が30.2%で最も多く、次いで「5階以下」が26.7%、「6～7階」が20.3%となっている。
- ・行政区別にみると、「若松区」では「5階以下」が60.6%と他の区に比べて高くなっている。
- ・「20階以上」について行政区別にみると、「門司区」と「小倉北区」以外は0棟となっている。

■階数（地上）別の分譲マンションの棟数

上段：構成比(%) 下段：棟数		5階以下	6～7階	8～9階	10～14階	15～19階	20階以上	不明	平均(階)	
全体	100.0 1,658	26.7 442	20.3 336	15.7 260	30.2 501	3.7 61	0.4 7	3.1 51	8.1	
行政区別	門司区	100.0 274	31.0 85	23.0 63	16.8 46	23.0 63	2.6 7	0.7 2	3.3 9	7.5
	小倉北区	100.0 487	23.0 112	21.1 103	12.5 61	33.1 161	5.1 25	1.0 5	3.3 16	8.6
	小倉南区	100.0 206	24.8 51	31.6 65	21.4 44	22.3 46	1.0 2	- -	4.9 10	7.4
	若松区	100.0 71	60.6 43	14.1 10	9.9 7	12.7 9	5.6 4	- -	- -	6.7
	八幡東区	100.0 116	20.7 24	6.9 8	16.4 19	46.6 54	5.2 6	- -	1.7 2	9.3
	八幡西区	100.0 375	26.9 101	17.6 66	20.3 76	29.6 111	2.4 9	- -	2.7 10	8.0
	戸畑区	100.0 129	20.9 27	15.5 20	11.6 15	45.7 59	4.7 6	- -	1.6 2	8.9

■階数（地上）別の分譲マンションの棟数と割合



(5) マンションの面積

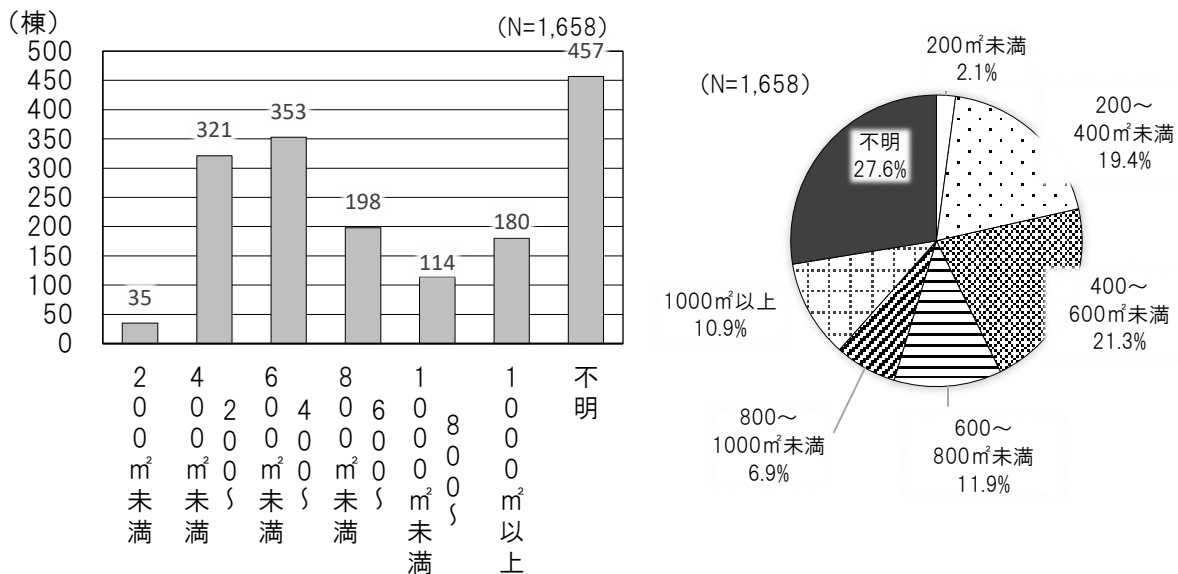
① 建築面積

- ・ 建築面積についてみると、「400～600㎡未満」が21.3%で最も多く、次いで「200～400㎡未満」が19.4%、「600～800㎡未満」が11.9%となっている。
- ・ 行政区別に平均値（平均建築面積）をみると、最も広いのは「八幡東区」（838.97㎡）で、最も狭いのは「若松区」（556.71㎡）となっている。

■ 建築面積別の分譲マンションの棟数

上段: 構成比(%) 下段: 棟数		サ ン プ ル 数	2 0 0 ㎡ 未 満	4 0 0 ㎡ 未 満	6 0 0 ㎡ 未 満	8 0 0 ㎡ 未 満	1 0 0 ㎡ 未 満	1 0 0 ㎡ 以 上	不 明	平 均 (㎡)
北九州市		100.0 1,658	2.1 35	19.4 321	21.3 353	11.9 198	6.9 114	10.9 180	27.6 457	729.45
行 政 区 別	門司区	100.0 274	3.3 9	20.1 55	21.2 58	13.5 37	8.0 22	6.9 19	27.0 74	657.73
	小倉北区	100.0 487	3.5 17	22.0 107	20.1 98	9.9 48	6.2 30	13.6 66	24.8 121	736.48
	小倉南区	100.0 206	1.5 3	11.2 23	21.8 45	13.6 28	10.2 21	7.8 16	34.0 70	811.24
	若松区	100.0 71	1.4 1	21.1 15	25.4 18	11.3 8	5.6 4	4.2 3	31.0 22	556.71
	八幡東区	100.0 116	2.6 3	25.9 30	17.2 20	10.3 12	6.0 7	13.8 16	24.1 28	838.97
	八幡西区	100.0 375	0.3 1	16.0 60	21.6 81	14.7 55	6.7 25	12.0 45	28.8 108	756.05
	戸畑区	100.0 129	0.8 1	24.0 31	25.6 33	7.8 10	3.9 5	11.6 15	26.4 34	649.49

■ 建築面積別の分譲マンションの棟数と割合



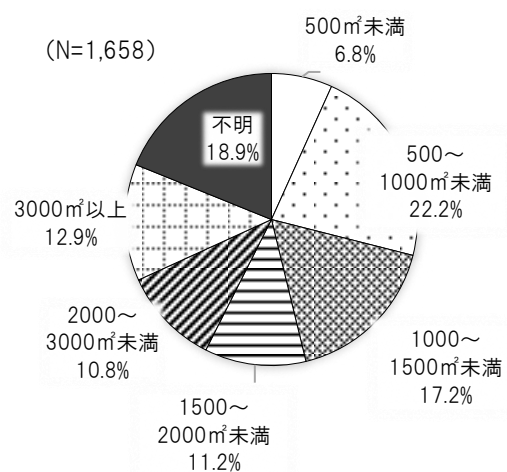
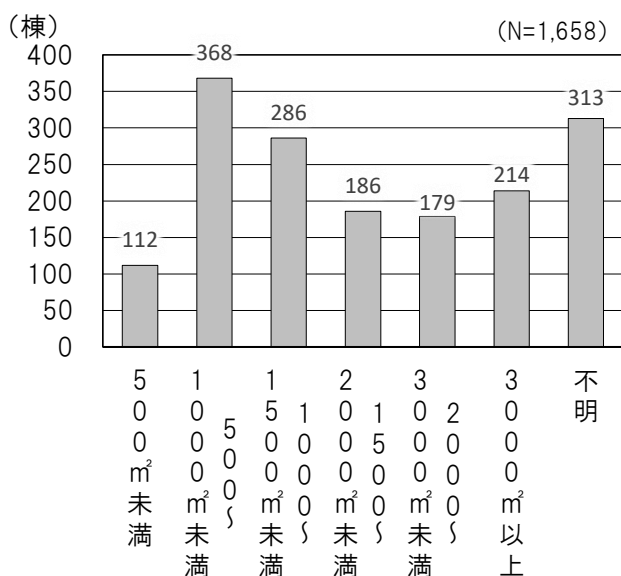
②敷地面積

- ・敷地面積についてみると、「500～1,000 m²未満」が22.2%で最も多く、次いで「1,000～1,500 m²未満」が17.2%、「3,000 m²以上」が12.9%となっている。
- ・行政区別に平均値（平均敷地面積）をみると、最も広いのは「戸畑区」（2,747.98 m²）で、最も狭いのは「門司区」（1,490.95 m²）となっている。

■敷地面積別の分譲マンションの棟数

上段:構成比(%) 下段:棟数	サンプル数	500 m ² 未満	500 m ² ～1,000 m ² 未満	1,000 m ² ～1,500 m ² 未満	1,500 m ² ～2,000 m ² 未満	2,000 m ² ～3,000 m ² 未満	3,000 m ² 以上	不明	平均(m ²)	
北九州市	100.0 1,658	6.8 112	22.2 368	17.2 286	11.2 186	10.8 179	12.9 214	18.9 313	2,079.48	
行政区別	門司区	100.0 274	8.8 24	28.5 78	12.4 34	12.4 34	8.0 22	8.0 22	21.9 60	1,490.95
	小倉北区	100.0 487	10.1 49	24.2 118	18.7 91	10.1 49	11.3 55	9.9 48	15.8 77	1,971.97
	小倉南区	100.0 206	2.4 5	13.1 27	17.0 35	12.1 25	16.5 34	16.5 34	22.3 46	2,356.57
	若松区	100.0 71	5.6 4	15.5 11	16.9 12	2.8 2	22.5 16	12.7 9	23.9 17	2,029.18
	八幡東区	100.0 116	7.8 9	31.0 36	11.2 13	8.6 10	3.4 4	19.0 22	19.0 22	2,193.55
	八幡西区	100.0 375	4.3 16	17.6 66	20.5 77	14.1 53	11.5 43	14.9 56	17.1 64	2,267.37
	戸畑区	100.0 129	3.9 5	24.8 32	18.6 24	10.1 13	3.9 5	17.8 23	20.9 27	2,747.98

■敷地面積別の分譲マンションの棟数と割合



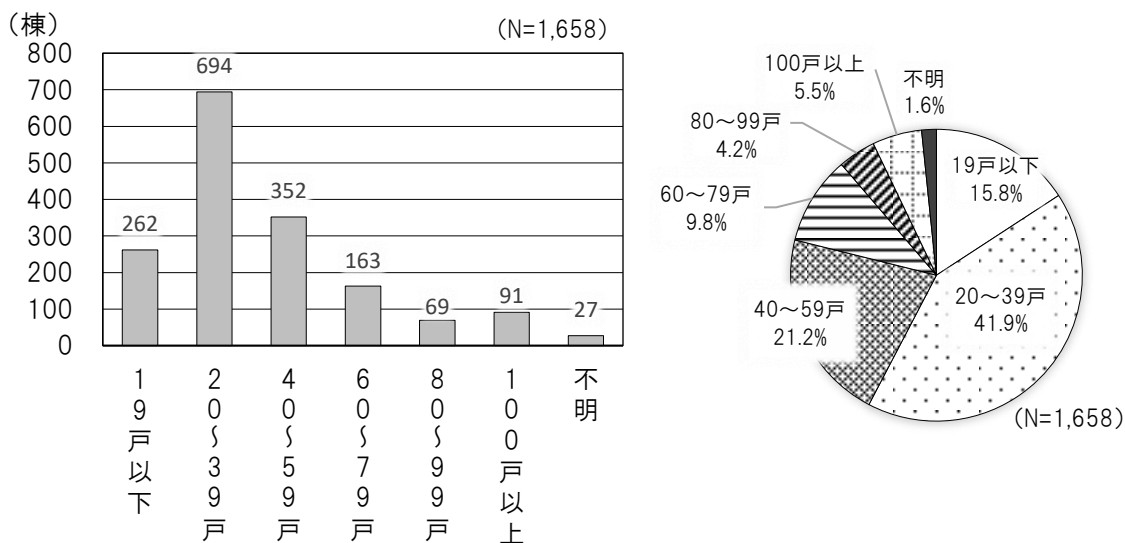
(6) マンションの戸数（全戸数）

- ・ 1棟あたりの戸数別にみると、「20～39戸」が41.9%で最も多く、次いで「40～59戸以下」が21.2%、「19戸以下」が15.8%で、全体の平均値は42.28戸となっている。
- ・ 行政区別にみると、「20～39戸以下」の区分において「小倉南区」の割合が49.0%で最も高くなっている。
- ・ 行政区別に平均値（平均戸数）をみると、最も多いのは「八幡東区」（46.45戸）で、最も少ないのは「門司区」（33.71戸）となっている。

■ 1棟あたりの戸数別の分譲マンションの棟数

上段: 構成比(%) 下段: 棟数		サ ン プ ル 数	1 9 戸 以 下	2 0 ～ 3 9 戸	4 0 ～ 5 9 戸	6 0 ～ 7 9 戸	8 0 ～ 9 9 戸	1 0 0 戸 以 上	不 明	平 均 (戸)
北九州市		100.0 1,658	15.8 262	41.9 694	21.2 352	9.8 163	4.2 69	5.5 91	1.6 27	42.28
行 政 区 別	門司区	100.0 274	25.5 70	45.6 125	16.4 45	6.2 17	2.2 6	2.2 6	1.8 5	33.71
	小倉北区	100.0 487	15.2 74	38.6 188	20.9 102	11.7 57	4.7 23	7.4 36	1.4 7	45.86
	小倉南区	100.0 206	10.7 22	49.0 101	21.8 45	9.2 19	1.5 3	4.9 10	2.9 6	40.19
	若松区	100.0 71	25.4 18	42.3 30	16.9 12	12.7 9	1.4 1	1.4 1	- -	34.11
	八幡東区	100.0 116	14.7 17	35.3 41	27.6 32	6.0 7	7.8 9	6.9 8	1.7 2	46.45
	八幡西区	100.0 375	11.5 43	42.1 158	22.9 86	9.6 36	6.4 24	5.6 21	1.9 7	44.19
	戸畑区	100.0 129	14.0 18	39.5 51	23.3 30	14.0 18	2.3 3	7.0 9	- -	45.57

■ 1棟あたりの戸数別の分譲マンションの棟数と割合



3. アンケート調査結果

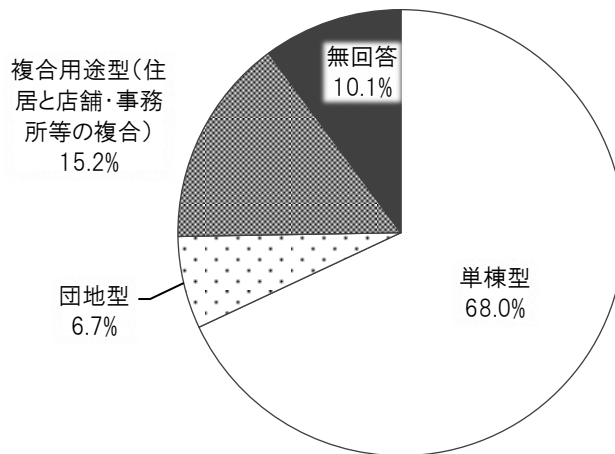
3-1. マンションの概要

(1) 管理しているマンションの形態

①管理形態

- ・管理組合に対して管理しているマンションの形態について尋ねたところ、「単棟型」が68.0%で6割以上を占めている。
- ・階数別にみると、「高層階」の7割以上は「単棟型」となっている。

■管理しているマンションの形態

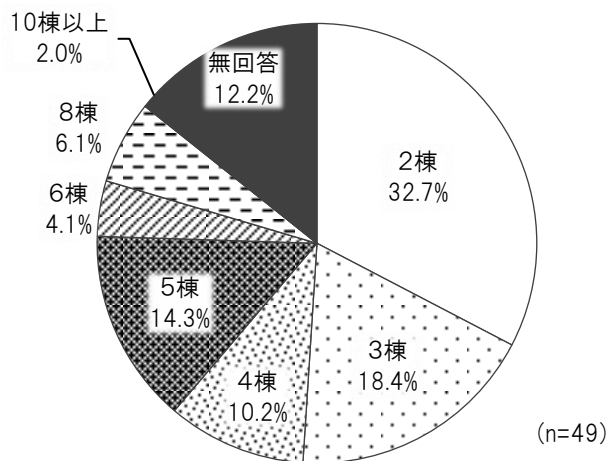


上段：構成比% 下段：件数		サン プル 数	単 棟 型	団 地 型	複 合 用 途 型 (住 居 と 店 舗 等 の 複 合 と 店)	無 回 答
全体		100.0 732	68.0 498	6.7 49	15.2 111	10.1 74
行政 区 別	門司区	100.0 145	69.7 101	2.1 3	14.5 21	13.8 20
	小倉北区	100.0 232	64.7 150	4.7 11	19.8 46	10.8 25
	小倉南区	100.0 62	72.6 45	6.5 4	9.7 6	11.3 7
	若松区	100.0 35	68.6 24	20.0 7	5.7 2	5.7 2
	八幡東区	100.0 54	70.4 38	11.1 6	16.7 9	1.9 1
	八幡西区	100.0 158	69.6 110	8.9 14	12.0 19	9.5 15
	戸畑区	100.0 46	65.2 30	8.7 4	17.4 8	8.7 4
	無回答	- -	- -	- -	- -	- -
	無回答	- -	- -	- -	- -	- -
階 数 別	低層階(5階以下)	100.0 256	66.4 170	14.5 37	8.2 21	10.9 28
	中層階(6~10階)	100.0 326	65.0 212	1.8 6	21.5 70	11.7 38
	高層階(11階以上)	100.0 149	77.2 115	4.0 6	13.4 20	5.4 8
	無回答	100.0 1	100.0 1	- -	- -	- -

②団地型の管理棟数

- ・団地型の管理棟数について尋ねたところ、「2棟」が32.7%で最も高く、次いで「3棟」(18.4%)となっている。

■団地型の管理棟数

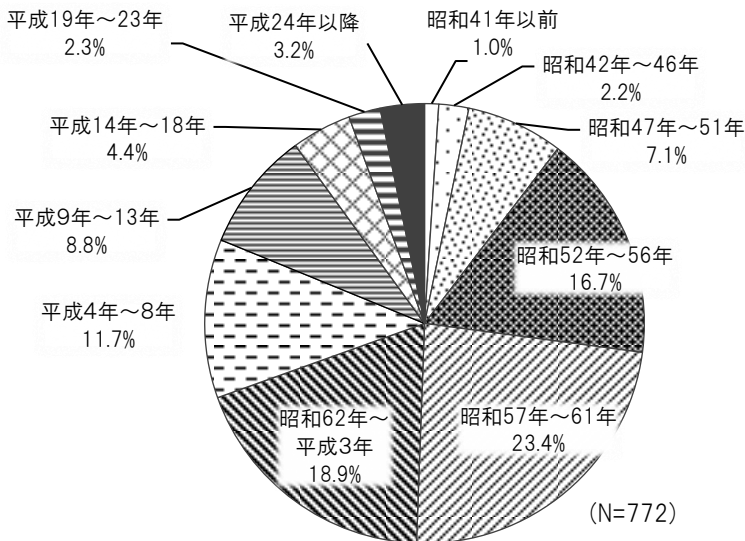


上段: 構成比 (%) 下段: 棟数	サンプル数	2棟	3棟	4棟	5棟	6棟	7棟	8棟	9棟	10棟以上	無回答	平均 (棟)
全体	100.0 49	32.7 16	18.4 9	10.2 5	14.3 7	4.1 2	- -	6.1 3	- -	2.0 1	12.2 6	3.8

(2) 建築時期

- ・建築時期について尋ねたところ、「昭和 57 年～61 年」が 23.4%で最も高く、次いで「昭和 62 年～平成 3 年」が 18.9%、「昭和 52 年～56 年」が 16.7%となっている。
- ・階数別にみると、「高層階」は「平成 4 年以降」の割合が 76.6%と 7 割以上を占めている。一方、「低層階」は「昭和 56 年以前」の割合が 37.9%と約 4 割を占めている。

■ 建築時期（棟別集計）

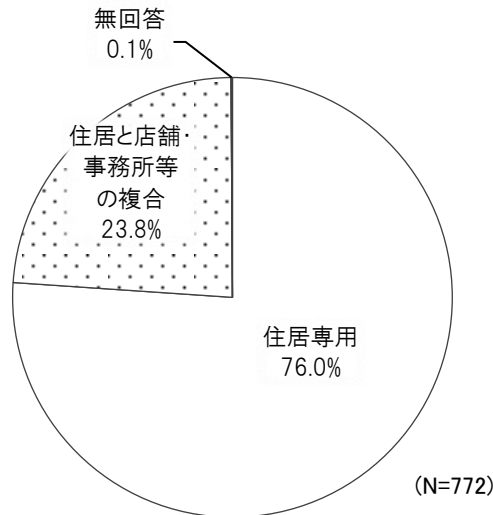


上段：構成比% 下段：件数	サ ン プ ル 数	昭 和 4 1 年 以 前	昭 和 4 2 年 ～ 4 6 年	昭 和 4 7 年 ～ 5 1 年	昭 和 5 2 年 ～ 5 6 年	昭 和 5 7 年 ～ 6 1 年	昭 和 6 2 年 ～ 平 成 3 年	平 成 4 年 ～ 8 年	平 成 9 年 ～ 1 3 年	平 成 1 4 年 ～ 1 8 年	平 成 1 9 年 ～ 2 3 年	平 成 2 4 年 以 降	無 回 答	(特 掲) 昭 和 5 6 年 以 前	(特 掲) 昭 和 5 7 年 以 降	(特 掲) 平 成 3 年 以 前	(特 掲) 平 成 4 年 以 降	
		全体	100.0 772	1.0 8	2.2 17	7.1 55	16.7 129	23.4 181	18.9 146	11.7 90	8.8 68	4.4 34	2.3 18	3.2 25	0.1 1	27.1 209	72.8 562	69.4 536
マ ン シ ヨ ン 形 態 別	単棟型	100.0 499	0.4 2	1.4 7	5.2 26	12.8 64	21.0 105	22.0 110	13.4 67	9.4 47	6.0 30	3.4 17	4.6 23	0.2 1	19.8 99	80.0 399	62.9 314	36.9 184
	団地型	100.0 66	3.0 2	12.1 8	10.6 7	13.6 9	30.3 20	12.1 8	9.1 6	9.1 6	- -	- -	- -	- -	39.4 26	60.6 40	81.8 54	18.2 12
	複合用途型	100.0 111	2.7 3	1.8 2	10.8 12	36.9 41	27.0 30	11.7 13	3.6 4	1.8 2	1.8 2	0.9 1	0.9 1	- -	52.3 58	47.7 53	91.0 101	9.0 10
	無回答	100.0 96	1.0 1	- -	10.4 10	15.6 15	27.1 26	15.6 15	13.5 13	13.5 13	2.1 2	- -	1.0 1	- -	27.1 26	72.9 70	69.8 67	30.2 29
階 数 別	低層階(5階以下)	100.0 285	2.8 8	4.6 13	8.4 24	22.1 63	33.7 96	19.6 56	4.9 14	2.1 6	1.4 4	- -	0.4 1	- -	37.9 108	62.1 177	91.2 260	8.8 25
	中層階(6～10階)	100.0 332	- -	1.2 4	9.0 30	17.2 57	21.1 70	23.8 79	13.0 43	9.0 30	2.7 9	1.2 4	1.8 6	- -	27.4 91	72.6 241	72.3 240	27.7 92
	高層階(11階以上)	100.0 154	- -	- -	0.6 1	5.8 9	9.7 15	7.1 11	21.4 33	20.8 32	13.6 21	9.1 14	11.7 18	- -	6.5 10	93.5 144	23.4 36	76.6 118
	無回答	100.0 1	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	100.0 1	- -	- -	- -	- -	

(3) 用途

- ・マンションの用途について尋ねたところ、「住居専用」が最も高く76.0%となっている。
- ・マンション形態別にみると、単棟型と団地型では「住居専用」が9割以上を占める。
- ・建築時期別にみると、昭和50年代以前は「住居と店舗・事務所等の複合」の割合がやや高い。

■用途（棟別集計）



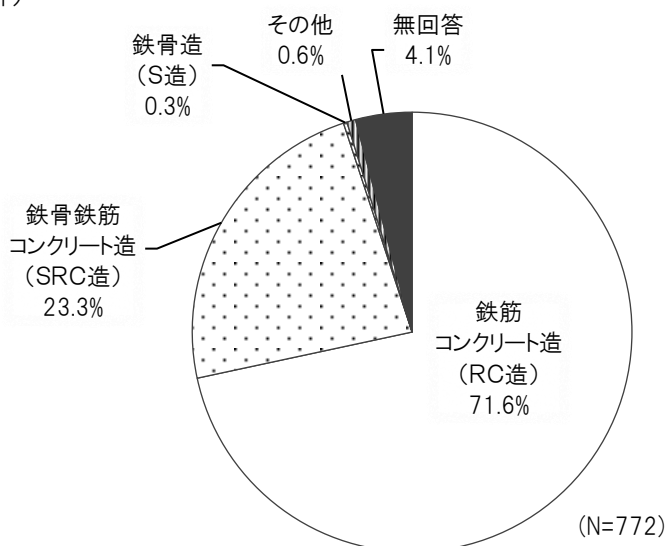
	上段:構成比% 下段:件数	サ ン プ ル 数	住 居 専 用	住 居 と 店 舗 ・ 事 務 所 等 の 複 合	そ の 他	無 回 答
マ ン シ ヨ ン 形 態 別	単棟型	100.0 499	90.8 453	9.2 46	- -	- -
	団地型	100.0 66	93.9 62	6.1 4	- -	- -
	複合用途型	100.0 111	0.9 1	99.1 110	- -	- -
	無回答	100.0 96	74.0 71	25.0 24	- -	1.0 1
建 築 時 期 別	昭和41年以前	100.0 8	50.0 4	50.0 4	- -	- -
	昭和42年～46年	100.0 17	88.2 15	11.8 2	- -	- -
	昭和47年～51年	100.0 55	60.0 33	40.0 22	- -	- -
	昭和52年～56年	100.0 129	57.4 74	42.6 55	- -	- -
	昭和57年～61年	100.0 181	71.3 129	28.2 51	- -	0.6 1
	昭和62年～平成3年	100.0 146	82.2 120	17.8 26	- -	- -
	平成4年～8年	100.0 90	87.8 79	12.2 11	- -	- -
	平成9年～13年	100.0 68	95.6 65	4.4 3	- -	- -
	平成14年～18年	100.0 34	79.4 27	20.6 7	- -	- -
	平成19年～23年	100.0 18	88.9 16	11.1 2	- -	- -
	平成24年以降	100.0 25	96.0 24	4.0 1	- -	- -
	無回答	100.0 1	100.0 1	- -	- -	- -

	上段:構成比% 下段:件数	サ ン プ ル 数	住 居 専 用	住 居 と 店 舗 ・ 事 務 所 等 の 複 合	そ の 他	無 回 答
階 数 別	低層階(5階以下)	100.0 285	86.3 246	13.3 38	- -	0.4 1
	中層階(6～10階)	100.0 332	66.9 222	33.1 110	- -	- -
	高層階(11階以上)	100.0 154	76.6 118	23.4 36	- -	- -
	無回答	100.0 1	100.0 1	- -	- -	- -
棟 単 位 全 戸 数 別	19戸以下	100.0 157	74.5 117	25.5 40	- -	- -
	20～39戸	100.0 316	76.6 242	23.1 73	- -	0.3 1
	40～59戸	100.0 160	76.9 123	23.1 37	- -	- -
	60～99戸	100.0 97	75.3 73	24.7 24	- -	- -
	100戸以上	100.0 42	76.2 32	23.8 10	- -	- -

(4) 構造

- ・マンションの構造について尋ねたところ、「鉄筋コンクリート造（RC造）」が71.6%で最も高く、次いで「鉄骨鉄筋コンクリート造（SRC造）」が23.3%となっている。
- ・階数別にみると、「低層階」は「鉄筋コンクリート造（RC造）」の割合が高く、「高層階」は「鉄骨鉄筋コンクリート造（SRC造）」の割合が高い。

■構造（棟別集計）



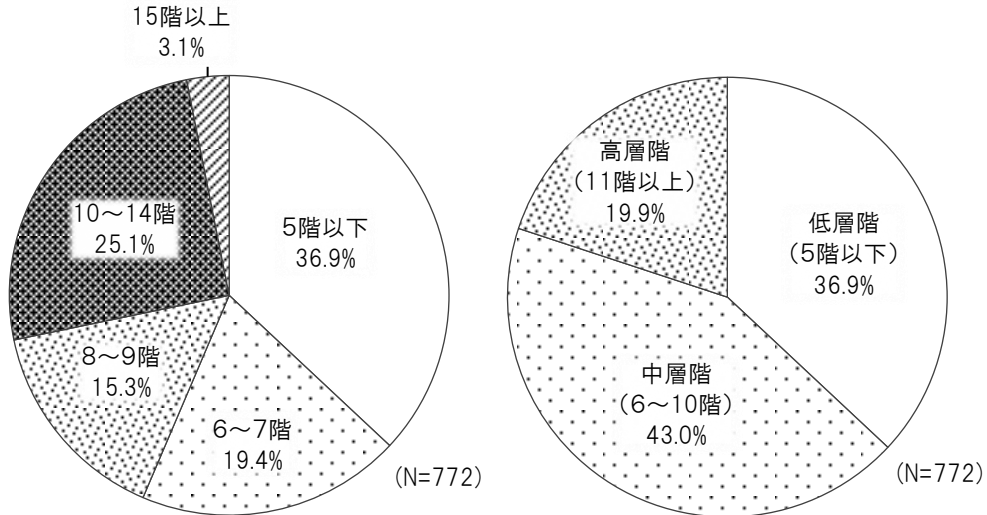
上段：構成比% 下段：件数		サンプル数	鉄筋コンクリート造 (RC造)	鉄骨鉄筋コンクリート造 (SRC造)	鉄骨造 (S造)	その他	無回答
全体		100.0 772	71.6 553	23.3 180	0.3 2	0.6 5	4.1 32
マンション形態別	単棟型	100.0 499	74.9 374	21.4 107	- -	0.2 1	3.4 17
	団地型	100.0 66	78.8 52	13.6 9	- -	1.5 1	6.1 4
	複合用途型	100.0 111	58.6 65	36.9 41	0.9 1	- -	3.6 4
	無回答	100.0 96	64.6 62	24.0 23	1.0 1	3.1 3	7.3 7
階数別	低層階(5階以下)	100.0 285	89.8 256	2.8 8	0.4 1	1.4 4	5.6 16
	中層階(6~10階)	100.0 332	72.0 239	24.4 81	0.3 1	- -	3.3 11
	高層階(11階以上)	100.0 154	37.7 58	59.1 91	- -	- -	3.2 5
	無回答	100.0 1	- -	- -	- -	100.0 1	- -
棟単位全戸数別	19戸以下	100.0 157	84.7 133	8.3 13	0.6 1	- -	6.4 10
	20~39戸	100.0 316	75.3 238	18.7 59	0.3 1	1.3 4	4.4 14
	40~59戸	100.0 160	74.4 119	24.4 39	- -	- -	1.3 2
	60~99戸	100.0 97	45.4 44	49.5 48	- -	- -	5.2 5
	100戸以上	100.0 42	45.2 19	50.0 21	- -	2.4 1	2.4 1

(5) 階数

①地上階数

- ・地上階数について尋ねたところ、「5階以下」が36.9%で最も高く、次いで、「10～14階」が25.1%、「6～7階」が19.4%となっている。
- ・建築時期別にみると、平成14年以降の建物は「高層階」の割合が高くなっている。

■階数（地上）（棟別集計）

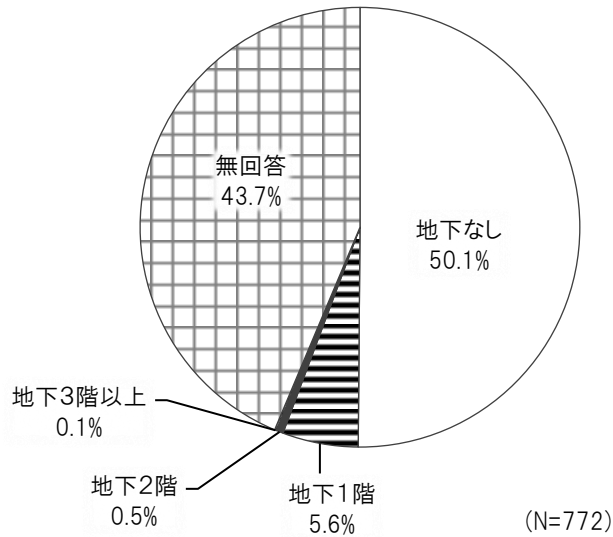


上段：構成比% 下段：件数	サン プル 数	5 階 以 下	6 ～ 7 階	8 ～ 9 階	1 0 ～ 1 4 階	1 5 階 以 上	無 回 答	低 層 階 （ 5 階 以 下 ）	中 層 階 （ 6 ～ 1 0 階 ）	高 層 階 （ 1 1 階 以 上 ）	平 均 （ 階 ）	
												全体
全体	100.0 772	36.9 285	19.4 150	15.3 118	25.1 194	3.1 24	0.1 1	36.9 285	43.0 332	19.9 154	7.7	
昭和41年以前	100.0 8	100.0 8	-	-	-	-	-	100.0 8	-	-	4.0	
昭和42年～46年	100.0 17	76.5 13	11.8 2	11.8 2	-	-	-	76.5 13	23.5 4	-	5.0	
昭和47年～51年	100.0 55	43.6 24	36.4 20	18.2 10	1.8 1	-	-	43.6 24	54.5 30	1.8 1	6.0	
昭和52年～56年	100.0 129	48.8 63	20.9 27	12.4 16	17.8 23	-	-	48.8 63	44.2 57	7.0 9	6.6	
昭和57年～61年	100.0 181	53.0 96	14.9 27	13.8 25	18.2 33	-	-	53.0 96	38.7 70	8.3 15	6.6	
昭和62年～平成3年	100.0 146	38.4 56	27.4 40	17.1 25	17.1 25	-	-	38.4 56	54.1 79	7.5 11	6.9	
平成4年～8年	100.0 90	15.6 14	21.1 19	20.0 18	43.3 39	-	-	15.6 14	47.8 43	36.7 33	9.1	
平成9年～13年	100.0 68	8.8 6	13.2 9	17.6 12	47.1 32	13.2 9	-	8.8 6	44.1 30	47.1 32	10.5	
平成14年～18年	100.0 34	11.8 4	5.9 2	17.6 6	44.1 15	20.6 7	-	11.8 4	26.5 9	61.8 21	11.5	
平成19年～23年	100.0 18	-	11.1 2	11.1 2	55.6 10	22.2 4	-	-	22.2 4	77.8 14	12.0	
平成24年以降	100.0 25	4.0 1	8.0 2	8.0 2	64.0 16	16.0 4	-	4.0 1	24.0 6	72.0 18	12.4	
無回答	100.0 1	-	-	-	-	-	100.0 1	-	-	-	-	

②地下階数

- ・地下階数について尋ねたところ、「地下なし」が50.1%となっている。

■階数（地下）（棟別集計）



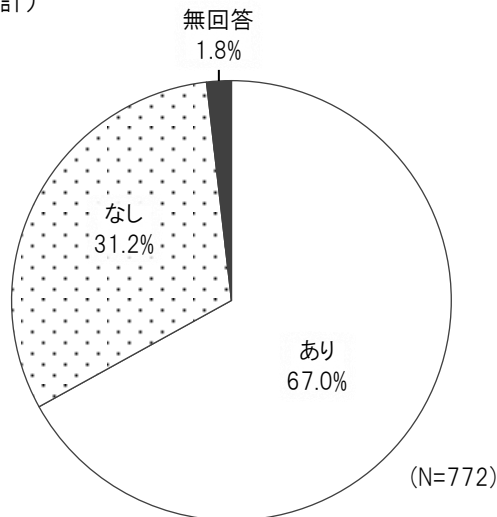
	上段: 構成比% 下段: 件数	サンプル数	地下なし	地下1階	地下2階	地下3階以上	無回答	平均(階)
全体	100.0 772	772	50.1 387	5.6 43	0.5 4	0.1 1	43.7 337	0.1
建築時期別	昭和41年以前	100.0 8	62.5 5	- -	- -	- -	37.5 3	0.0
	昭和42年～46年	100.0 17	41.2 7	- -	- -	- -	58.8 10	0.0
	昭和47年～51年	100.0 55	41.8 23	3.6 2	- -	- -	54.5 30	0.1
	昭和52年～56年	100.0 129	50.4 65	3.1 4	- -	- -	46.5 60	0.1
	昭和57年～61年	100.0 181	50.3 91	1.7 3	- -	- -	48.1 87	0.0
	昭和62年～平成3年	100.0 146	50.7 74	5.5 8	1.4 2	- -	42.5 62	0.1
	平成4年～8年	100.0 90	53.3 48	7.8 7	1.1 1	1.1 1	36.7 33	0.2
	平成9年～13年	100.0 68	45.6 31	14.7 10	1.5 1	- -	38.2 26	0.3
	平成14年～18年	100.0 34	44.1 15	20.6 7	- -	- -	35.3 12	0.3
	平成19年～23年	100.0 18	61.1 11	5.6 1	- -	- -	33.3 6	0.1
	平成24年以降	100.0 25	64.0 16	4.0 1	- -	- -	32.0 8	0.1
	無回答	100.0 1	100.0 1	- -	- -	- -	- -	0.0

(6) エレベーターの設置状況

①エレベーターの有無

- ・エレベーターの有無について尋ねたところ、「あり」は67.0%、「なし」は31.2%となっている。
- ・建築時期別にみると、平成4年以降は「あり」が9割以上となっている。一方で、平成3年以前は「なし」が約半数となっている。

■エレベーターの有無（棟別集計）



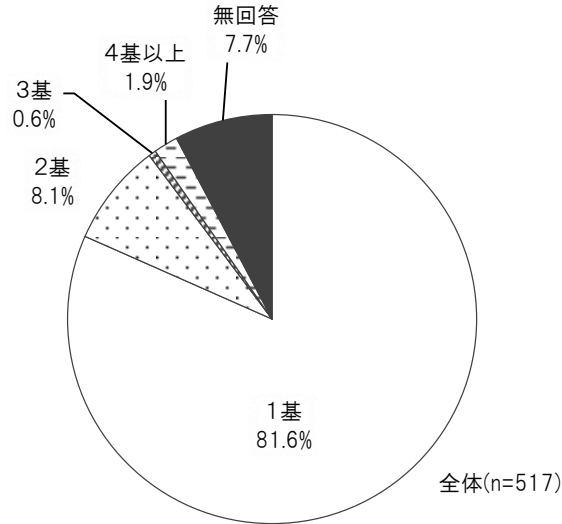
上段: 構成比% 下段: 件数	サンプル数	あり	なし	無回答	
全体	100.0 772	67.0 517	31.2 241	1.8 14	
建築時期別	昭和41年以前	100.0 8	- -	100.0 8	- -
	昭和42年～46年	100.0 17	29.4 5	64.7 11	5.9 1
	昭和47年～51年	100.0 55	56.4 31	40.0 22	3.6 2
	昭和52年～56年	100.0 129	58.1 75	39.5 51	2.3 3
	昭和57年～61年	100.0 181	46.4 84	52.5 95	1.1 2
	昭和62年～平成3年	100.0 146	66.4 97	32.2 47	1.4 2
	平成4年～8年	100.0 90	93.3 84	4.4 4	2.2 2
	平成9年～13年	100.0 68	95.6 65	4.4 3	- -
	平成14年～18年	100.0 34	94.1 32	- -	5.9 2
	平成19年～23年	100.0 18	100.0 18	- -	- -
	平成24年以降	100.0 25	100.0 25	- -	- -
	無回答	100.0 1	100.0 1	- -	- -
	(特掲)平成3年以前	100.0 536	54.5 292	43.7 234	1.9 10
	(特掲)平成4年以降	100.0 235	95.3 224	3.0 7	1.7 4

上段: 構成比% 下段: 件数	サンプル数	あり	なし	無回答	
全体	100.0 772	67.0 517	31.2 241	1.8 14	
階数別	低層階(5階以下)	100.0 285	16.5 47	81.4 232	2.1 6
	中層階(6～10階)	100.0 332	95.8 318	2.7 9	1.5 5
	高層階(11階以上)	100.0 154	98.1 151	- -	1.9 3
	無回答	100.0 1	100.0 1	- -	- -

②エレベーターの設置台数

- ・エレベーターの設置台数について尋ねたところ、「1基」が81.6%で8割以上を占めている。
- ・階数別にみると、「高層階」の約3割で2基以上のエレベーターを設置している。

■エレベーターの設置台数（棟別集計）



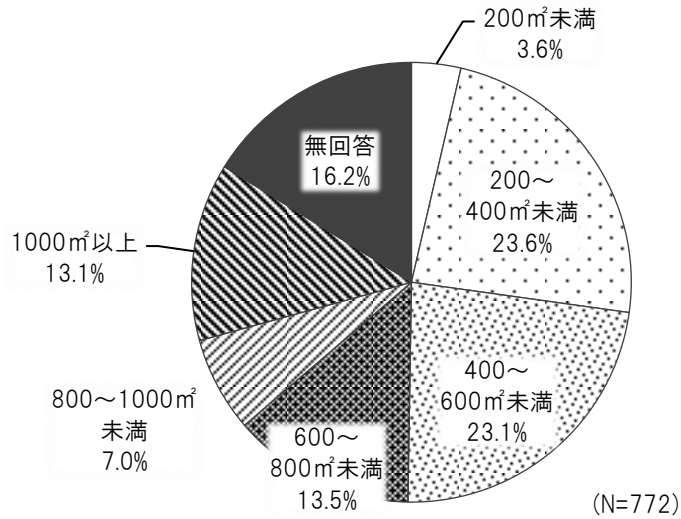
	上段: 構成比%		1基	2基	3基	4基以上	無回答	平均(基)						
	下段: 件数													
全体	100.0	517	81.6	422	8.1	42	0.6	3	1.9	10	7.7	40	1.2	
建築時期別	昭和41年以前	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	昭和42年～46年	100.0	5	80.0	4	20.0	1	-	-	-	-	-	1.2	
	昭和47年～51年	100.0	31	77.4	24	6.5	2	-	-	16.1	5	1.1		
	昭和52年～56年	100.0	75	86.7	65	2.7	1.3	-	9.3	7	1.1			
	昭和57年～61年	100.0	84	91.7	77	6.0	5	-	2.4	2	1.1			
	昭和62年～平成3年	100.0	97	86.6	84	4.1	4	-	9.3	9	1.1			
	平成4年～8年	100.0	84	84.5	71	8.3	7	-	1.2	6.0	5	1.1		
	平成9年～13年	100.0	65	73.8	48	9.2	3.1	4.6	9.2	3	6	1.3		
	平成14年～18年	100.0	32	62.5	20	18.8	6	-	12.5	6.3	2	1.6		
	平成19年～23年	100.0	18	66.7	12	27.8	5	-	5.6	1	1.3			
	平成24年以降	100.0	25	68.0	17	16.0	4	-	4.0	12.0	3	1.4		
	無回答	100.0	1	-	-	-	-	100.0	-	-	1	4.0		
	階数別	低層階(5階以下)	100.0	47	87.2	41	-	-	2.1	10.6	5	1.1		
中層階(6～10階)		100.0	318	89.9	286	2.2	7	0.6	7.2	23	1.1			
高層階(11階以上)		100.0	151	62.9	95	23.2	35	2.0	4.0	7.9	12	1.4		
無回答		100.0	1	-	-	-	-	100.0	-	-	1	4.0		

(7) 面積

① 建築面積

- ・ 建築面積について尋ねたところ、「200～400 m²未満」が 23.6%で最も高く、次いで「400～600 m²未満」が 23.1%となっている。

■ 建築面積（棟別集計）

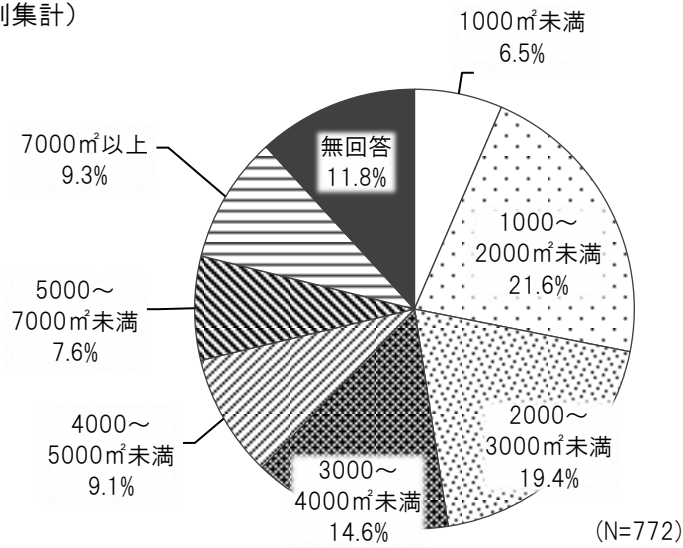


	サンプル数	上段: 構成比% 下段: 件数							平均 (m ²)	
		200㎡未満	200～400㎡未満	400～600㎡未満	600～800㎡未満	800～1000㎡未満	1000㎡以上	無回答		
全体	772	3.6	23.6	23.1	13.5	7.0	13.1	16.2	724	
行政区別	門司区	147	4.8	24.5	20.4	16.3	8.2	7.5	18.4	654
	小倉北区	241	5.4	27.4	22.4	10.8	5.8	16.6	11.6	760
	小倉南区	68	2.9	8.8	19.1	16.2	7.4	14.7	30.9	837
	若松区	41	2.4	31.7	24.4	12.2	4.9	2.4	22.0	487
	八幡東区	56	5.4	28.6	19.6	8.9	7.1	16.1	14.3	777
	八幡西区	164	0.6	19.5	25.6	16.5	8.5	13.4	15.9	741
	戸畑区	55	1.8	23.6	32.7	10.9	5.5	14.5	10.9	687
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-

②延床面積

・延床面積について尋ねたところ、「1,000～2,000㎡未満」が21.6%で最も高く、次いで「2,000～3,000㎡未満」が19.4%となっている。

■延床面積（棟別集計）

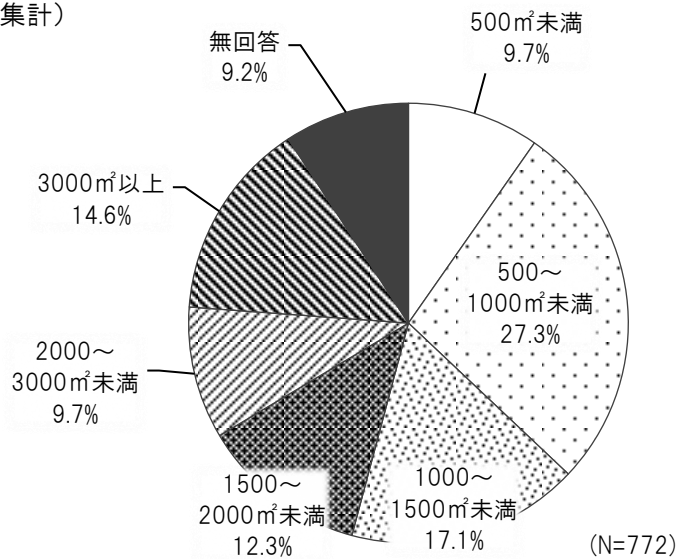


上段：構成比% 下段：件数	サンプル数	1000㎡未満	1000～2000㎡未満	2000～3000㎡未満	3000～4000㎡未満	4000～5000㎡未満	5000～7000㎡未満	7000㎡以上	無回答	平均（㎡）	
		構成比%	件数	構成比%	件数	構成比%	件数	構成比%			件数
全体	772	6.5	21.6	19.4	14.6	9.1	7.6	9.3	11.8	3,735	
行政区別	門司区	147	6.1	27.2	20.4	17.7	6.8	4.1	5.4	12.2	3,104
	小倉北区	241	8.3	23.2	18.3	13.7	8.7	7.5	11.6	8.7	3,942
	小倉南区	68	4.4	13.2	26.5	10.3	11.8	5.9	5.9	22.1	3,406
	若松区	41	12.2	36.6	19.5	4.9	4.9	4.9	-	17.1	2,200
	八幡東区	56	5.4	12.5	16.1	14.3	14.3	8.9	16.1	12.5	5,014
	八幡西区	164	3.0	17.7	20.7	17.1	9.8	10.4	10.4	11.0	3,985
	戸畑区	55	9.1	20.0	12.7	16.4	9.1	12.7	10.9	9.1	3,865
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	建築時期別	昭和41年以前	8	37.5	-	12.5	12.5	-	-	-	37.5
昭和42年～46年		17	35.3	17.6	17.6	0.0	5.9	-	-	23.5	1,496
昭和47年～51年		55	7.3	20.0	21.8	20.0	9.1	1.8	3.6	16.4	2,829
昭和52年～56年		129	14.7	26.4	22.5	12.4	5.4	3.9	1.6	13.2	2,420
昭和57年～61年		181	4.4	27.6	21.5	16.0	9.4	3.3	4.4	13.3	3,004
昭和62年～平成3年		146	4.8	29.5	19.9	17.1	5.5	6.2	3.4	13.7	2,940
平成4年～8年		90	1.1	17.8	21.1	10.0	14.4	14.4	14.4	6.7	4,493
平成9年～13年		68	2.9	8.8	14.7	11.8	17.6	13.2	22.1	8.8	5,315
平成14年～18年		34	-	2.9	5.9	17.6	17.6	20.6	35.3	-	7,873
平成19年～23年		18	-	11.1	22.2	22.2	-	5.6	38.9	-	6,859
平成24年以降		25	-	4.0	8.0	16.0	4.0	32.0	28.0	8.0	7,138
無回答		1	-	-	-	-	-	-	100.0	-	11,677

③敷地面積

- 敷地面積について尋ねたところ、「500～1,000 m²未満」が27.3%で最も高く、次いで「1,000～1,500 m²未満」が17.1%で、全体の平均値は2,130 m²となっている。

■敷地面積（棟別集計）

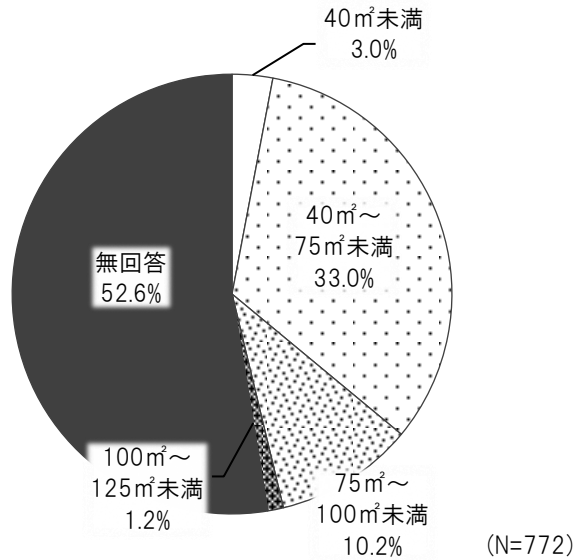


	サンプル数	500 m ² 未満	500 m ² 未満	1000 m ² 未満	1000 m ² 未満	1500 m ² 未満	2000 m ² 未満	3000 m ² 以上	無回答	平均 (m ²)
上段: 構成比%										
下段: 件数										
全体	772	9.7	27.3	17.1	12.3	9.7	14.6	9.2	2,130	
行政区別	門司区	147	12.2	33.3	12.9	15.0	4.8	6.8	15.0	1,368
	小倉北区	241	12.4	30.3	19.9	9.5	12.4	10.0	5.4	1,959
	小倉南区	68	4.4	10.3	17.6	13.2	13.2	26.5	14.7	2,649
	若松区	41	9.8	22.0	12.2	4.9	14.6	17.1	19.5	2,007
	八幡東区	56	16.1	32.1	12.5	10.7	3.6	21.4	3.6	1,958
	八幡西区	164	4.9	24.4	19.5	15.9	11.0	17.7	6.7	2,430
	戸畑区	55	5.5	27.3	16.4	12.7	5.5	23.6	9.1	3,561
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	建築時期別	昭和41年以前	8	12.5	-	-	12.5	12.5	-	62.5
昭和42年～46年		17	5.9	29.4	11.8	5.9	5.9	35.3	5.9	4,855
昭和47年～51年		55	14.5	23.6	14.5	3.6	12.7	18.2	12.7	2,198
昭和52年～56年		129	17.8	33.3	20.9	6.2	3.1	5.4	13.2	1,218
昭和57年～61年		181	12.7	34.8	14.9	11.0	7.7	9.9	8.8	1,963
昭和62年～平成3年		146	9.6	28.1	21.2	13.0	11.6	7.5	8.9	1,680
平成4年～8年		90	2.2	26.7	15.6	18.9	7.8	25.6	3.3	2,598
平成9年～13年		68	2.9	19.1	13.2	16.2	8.8	30.9	8.8	3,448
平成14年～18年		34	-	11.8	14.7	23.5	23.5	26.5	-	2,366
平成19年～23年		18	5.6	16.7	22.2	16.7	16.7	22.2	-	2,633
平成24年以降		25	-	8.0	20.0	20.0	28.0	16.0	8.0	2,359
無回答		1	-	-	-	-	-	-	100.0	-

④住戸面積（最小）

- ・住戸面積（最小）について尋ねたところ、「40～75 m²未満」が33.0%で最も高く、次いで「75～100 m²未満」が10.2%で、全体の平均値は65.9 m²となっている。
- ・建築時期別に平均値をみると、平成8年以前の建物の最小住戸面積が狭くなっている。

■住戸面積（最小）（棟別集計）

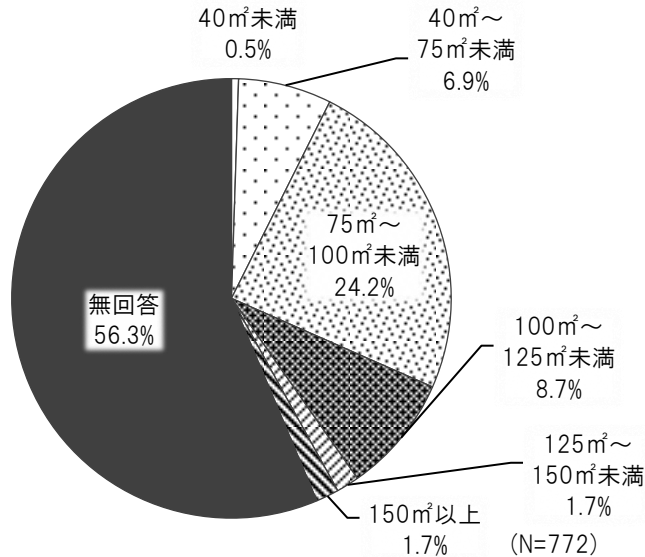


上段：構成比% 下段：件数	サ ン プ ル 数	4	4	7	満	満	1	無 回 答	平 均 (m ²)
		0	0	5	1	2	5		
		m ² 未 満	m ² ～ 7 5 m ² 未 満	m ² ～ 1 0 0 m ² 未 満	0 m ² ～ 1 2 5 m ² 未 満	1 2 5 m ² 未 満	1 5 0 m ² 以 上		
全体	100.0 772	3.0 23	33.0 255	10.2 79	1.2 9	-	-	52.6 406	65.9
建 築 時 期 別	昭和41年以前	100.0 8	-	12.5 1	-	-	-	87.5 7	55.9
	昭和42年～46年	100.0 17	5.9 1	17.6 3	5.9 1	-	-	70.6 12	49.4
	昭和47年～51年	100.0 55	10.9 6	38.2 21	-	-	-	50.9 28	51.5
	昭和52年～56年	100.0 129	4.7 6	27.9 36	9.3 12	0.8 1	-	57.4 74	63.9
	昭和57年～61年	100.0 181	2.8 5	34.8 63	5.0 9	0.6 1	-	56.9 103	61.2
	昭和62年～平成3年	100.0 146	2.1 3	30.1 44	9.6 14	1.4 2	-	56.8 83	67.8
	平成4年～8年	100.0 90	2.2 2	35.6 32	10.0 9	1.1 1	-	51.1 46	66.1
	平成9年～13年	100.0 68	-	32.4 22	23.5 16	1.5 1	-	42.6 29	76.7
	平成14年～18年	100.0 34	-	26.5 9	35.3 12	5.9 2	-	32.4 11	75.6
	平成19年～23年	100.0 18	-	55.6 10	11.1 2	5.6 1	-	27.8 5	71.7
	平成24年以降	100.0 25	-	56.0 14	16.0 4	-	-	28.0 7	71.3
	無回答	100.0 1	-	-	-	-	-	100.0 1	-

⑤住戸面積（最大）

- ・住戸面積（最大）について尋ねたところ、「75～100 m²未満」が 24.2%で最も高く、次いで「100～125 m²未満」が 8.7%で、全体の平均値は 93.2 m²となっている。
- ・建築時期別に平均値をみると、建築時期が新しい建物ほど住戸面積（最大）が広い傾向がみられる。

■住戸面積（最大）（棟別集計）



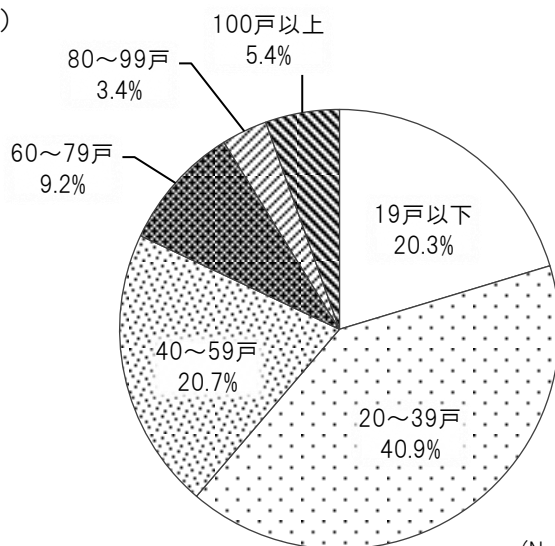
上段：構成比% 下段：件数	サンプル数	住戸面積（最大）							平均（m ² ）
		40m ² 未満	40m ² ～75m ² 未満	75m ² ～100m ² 未満	100m ² ～125m ² 未満	125m ² ～150m ² 未満	150m ² 以上	無回答	
全体	772	0.5	6.9	24.2	8.7	1.7	1.7	56.3	93.2
建築時期別	昭和41年以前	8	1	-	-	-	-	87.5	61.1
	昭和42年～46年	17	-	-	-	-	-	100.0	-
	昭和47年～51年	55	-	16.4	12.7	7.3	-	63.6	82.3
	昭和52年～56年	129	0.8	9.3	20.9	3.1	1.6	63.6	83.1
	昭和57年～61年	181	1.1	9.9	23.8	5.5	0.6	58.0	87.1
	昭和62年～平成3年	146	0.7	8.2	21.2	9.6	1.4	58.2	90.2
	平成4年～8年	90	-	1.1	36.7	7.8	-	52.2	94.9
	平成9年～13年	68	-	-	33.8	16.2	1.5	45.6	102.8
	平成14年～18年	34	-	-	29.4	20.6	8.8	35.3	110.3
	平成19年～23年	18	-	-	33.3	27.8	5.6	27.8	106.4
	平成24年以降	25	-	-	28.0	20.0	12.0	32.0	116.3
	無回答	1	-	-	-	-	-	100.0	-

(8) 戸数

① 1棟の全戸数

- ・1棟の戸数について尋ねたところ、「20～39戸」が40.9%で最も高く、次いで「40～59戸」が20.7%、「19戸以下」が20.3%となっており、1棟あたりの平均戸数は41.4戸である。
- ・行政区別に平均値をみると、「若松区」(29.2戸)と「門司区」(32.3戸)、小倉南区(41.1)が全体平均を下回っている。

■ 1棟の全戸数（棟別集計）

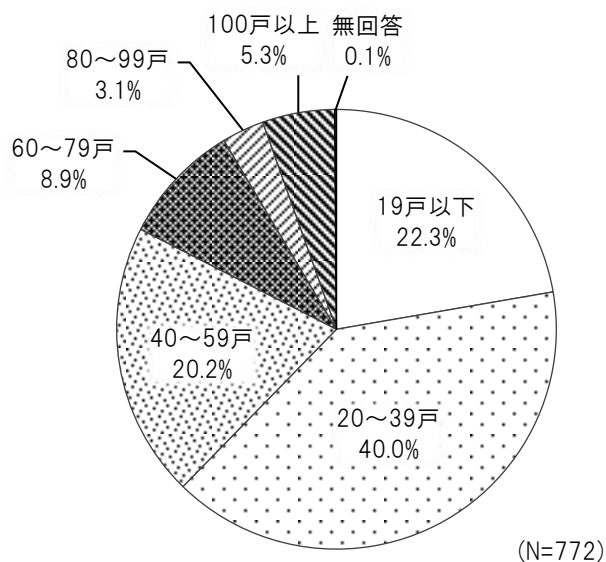


	サンプル数	上段: 構成比% 下段: 件数							平均(戸)
		19戸以下	20～39戸	40～59戸	60～79戸	80～99戸	100戸以上		
全体	772	20.3	40.9	20.7	9.2	3.4	5.4	41.4	
行政区別	門司区	147	33.3	43.5	14.3	4.8	1.4	2.7	32.3
	小倉北区	241	20.7	37.3	21.2	10.0	3.3	7.5	44.9
	小倉南区	68	5.9	57.4	22.1	8.8	1.5	4.4	41.1
	若松区	41	31.7	48.8	4.9	12.2	2.4	-	29.2
	八幡東区	56	14.3	30.4	33.9	5.4	10.7	5.4	47.4
	八幡西区	164	15.2	40.2	23.2	9.8	4.9	6.7	44.4
	戸畑区	55	14.5	36.4	25.5	18.2	-	5.5	44.2
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-
階数別	低層階(5階以下)	285	38.9	45.3	12.3	1.8	1.1	0.7	26.0
	中層階(6～10階)	332	13.6	47.0	27.4	8.4	2.1	1.5	38.0
	高層階(11階以上)	154	0.6	20.1	22.1	24.7	10.4	22.1	76.5
	無回答	1	-	-	-	-	-	100.0	102.0

②住戸専用戸数

- ・住戸専用戸数について尋ねたところ、「20～39 戸」が 40.0%で最も高く、次いで「19 戸以下」が 22.3%、「40～59 戸」が 20.2%で、全体の平均値は 40.4 戸となっている。

■住戸専用の戸数（棟別集計）

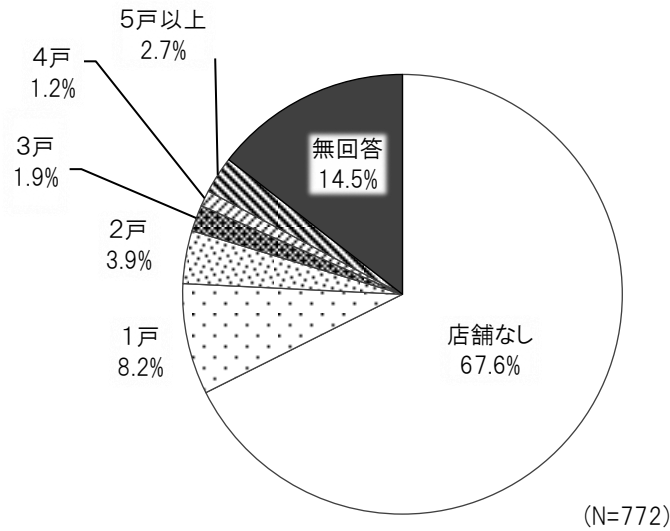


上段: 構成比(%) 下段: 棟数	サ ン プ ル 数	1	2	4	6	8	1	無 回 答	平 均 (戸)
		9 戸 以 下	0 5 3 9 戸	0 5 5 9 戸	0 5 7 9 戸	0 5 9 9 戸	0 0 戸 以 上		
全体	100.0 772	22.3 172	40.0 309	20.2 156	8.9 69	3.1 24	5.3 41	0.1 1	40.4

③店舗

- ・店舗の戸数について尋ねたところ、「店舗なし」が67.6%で最も高く、次いで「1戸」が8.2%となっている。
- ・階数別にみると、「中層階」の約1.5割、「高層階」の約1割に2戸以上の店舗がある。

■店舗の戸数（棟別集計）

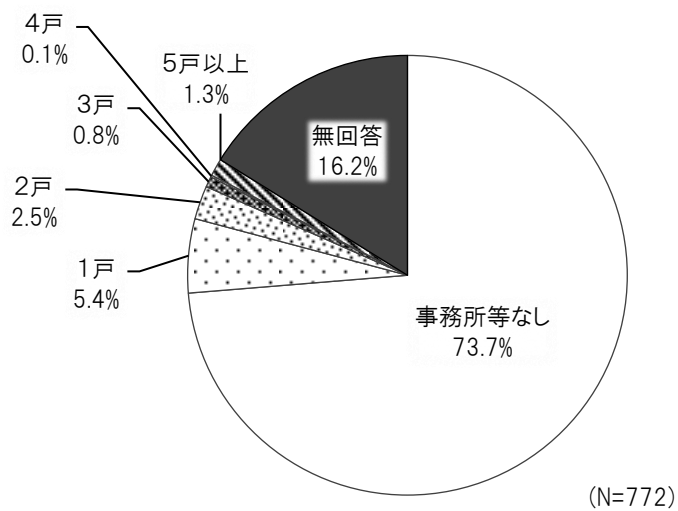


上段：構成比% 下段：件数		サンプル数	店舗なし	1戸	2戸	3戸	4戸	5戸以上	無回答	平均（戸）	（特掲） 2戸以上
全体		100.0 772	67.6 522	8.2 63	3.9 30	1.9 15	1.2 9	2.7 21	14.5 112	0.5	9.7 75
階数別	低層階(5階以下)	100.0 285	72.6 207	3.2 9	2.1 6	0.4 1	0.4 1	2.1 6	19.3 55	0.3	4.9 14
	中層階(6~10階)	100.0 332	60.8 202	13.0 43	6.0 20	3.6 12	1.2 4	3.3 11	12.0 40	0.7	14.2 47
	高層階(11階以上)	100.0 154	73.4 113	7.1 11	2.6 4	1.3 2	2.6 4	2.6 4	10.4 16	0.5	9.1 14
	無回答	100.0 1	- -	- -	- -	- -	- -	- -	100.0 1	-	- -

④事務所等

- ・事務所等の戸数について尋ねたところ、「事務所等なし」が73.7%で最も高く、次いで「1戸」が5.4%、「2戸」が2.5%となっている。

■事務所等の戸数（棟別集計）



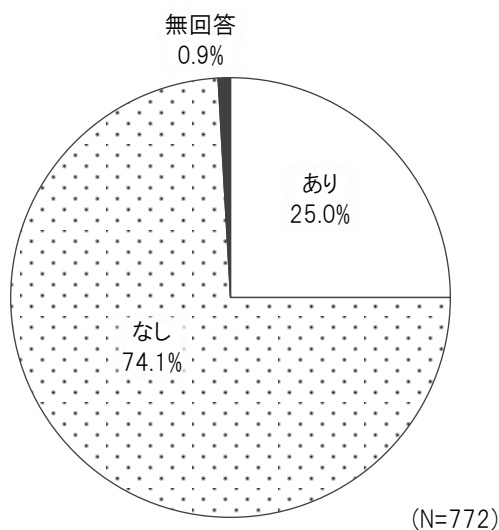
上段: 構成比(%) 下段: 棟数	サンプル数	事務所等なし	1戸	2戸	3戸	4戸	5戸以上	無回答	平均(戸)
			5.4%	2.5%	0.8%	0.1%	1.3%		
全体	100.0	73.7	5.4	2.5	0.8	0.1	1.3	16.2	0.3
	772	569	42	19	6	1	10	125	

(9) 集会場・管理室等

①集会室等の有無

- ・集会室等の有無について尋ねたところ、「なし」が74.1%、「あり」が25.0%となっている。
- ・戸数別にみると、戸数が多い建物ほど「あり」の割合が高く、100戸以上では88.1%となっている。一方、戸数59戸以下では7割以上が「なし」となっている。

■集会室等の有無（棟別集計）

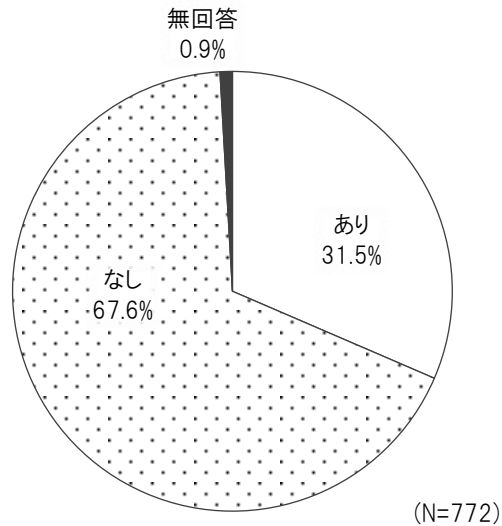


上段：構成比% 下段：件数		サ ン プ ル 数	あ り	な し	無 回 答
全体		100.0 772	25.0 193	74.1 572	0.9 7
棟 単 位 全 戸 数 別	19戸以下	100.0 157	3.8 6	93.6 147	2.5 4
	20～39戸	100.0 316	14.2 45	85.1 269	0.6 2
	40～59戸	100.0 160	29.4 47	70.6 113	- -
	60～99戸	100.0 97	59.8 58	39.2 38	1.0 1
	100戸以上	100.0 42	88.1 37	11.9 5	- -

②管理事務室の有無

- ・管理事務室の有無について尋ねたところ、「なし」が 67.6%、「あり」が 31.5%となっている。
- ・建築時期が新しい建物ほど「あり」の割合が高い傾向があり、階数が高い建物ほど「あり」の割合が高く、戸数が多いほど「あり」の割合が高くなっている。

■管理事務室の有無（棟別集計）



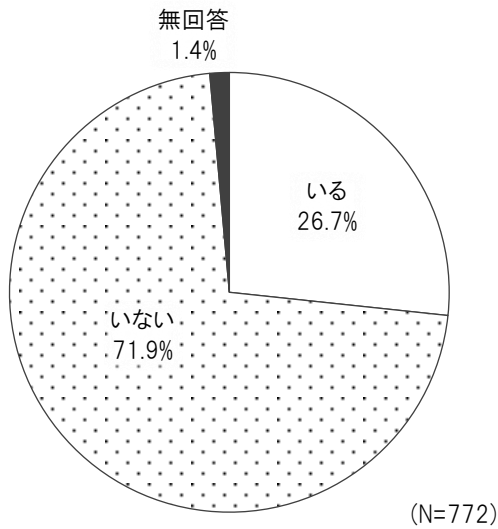
上段：構成比% 下段：件数		サンプル数	あり	なし	無回答
全体		100.0 772	31.5 243	67.6 522	0.9 7
建築時期別	昭和41年以前	100.0 8	- -	100.0 8	- -
	昭和42年～46年	100.0 17	11.8 2	88.2 15	- -
	昭和47年～51年	100.0 55	16.4 9	81.8 45	1.8 1
	昭和52年～56年	100.0 129	16.3 21	82.2 106	1.6 2
	昭和57年～61年	100.0 181	20.4 37	78.5 142	1.1 2
	昭和62年～平成3年	100.0 146	26.7 39	73.3 107	- -
	平成4年～8年	100.0 90	44.4 40	54.4 49	1.1 1
	平成9年～13年	100.0 68	50.0 34	50.0 34	- -
	平成14年～18年	100.0 34	73.5 25	23.5 8	2.9 1
	平成19年～23年	100.0 18	72.2 13	27.8 5	- -
	平成24年以降	100.0 25	88.0 22	12.0 3	- -
	無回答	100.0 1	100.0 1	- -	- -

上段：構成比% 下段：件数		サンプル数	あり	なし	無回答
全体		100.0 772	31.5 243	67.6 522	0.9 7
階数別	低層階(5階以下)	100.0 285	8.1 23	90.9 259	1.1 3
	中層階(6～10階)	100.0 332	33.4 111	66.0 219	0.6 2
	高層階(11階以上)	100.0 154	70.1 108	28.6 44	1.3 2
	無回答	100.0 1	100.0 1	- -	- -
	棟単位全戸数別	19戸以下	100.0 157	5.1 8	93.0 146
	20～39戸	100.0 316	19.6 62	79.7 252	0.6 2
	40～59戸	100.0 160	44.4 71	55.0 88	0.6 1
	60～99戸	100.0 97	64.9 63	34.0 33	1.0 1
	100戸以上	100.0 42	92.9 39	7.1 3	- -

③管理員の有無

- ・管理員の有無について尋ねたところ、「いない」が71.9%、「いる」が26.7%となっている。
- ・建築時期が新しい建物ほど「いる」の割合が高い傾向がある。
- ・戸数別にみると、戸数が多い建物ほど「いる」の割合が高く、100戸以上では88.1%となっている。一方、戸数39戸以下では8割以上で管理員は「いない」となっている。

■管理員の有無（棟別集計）



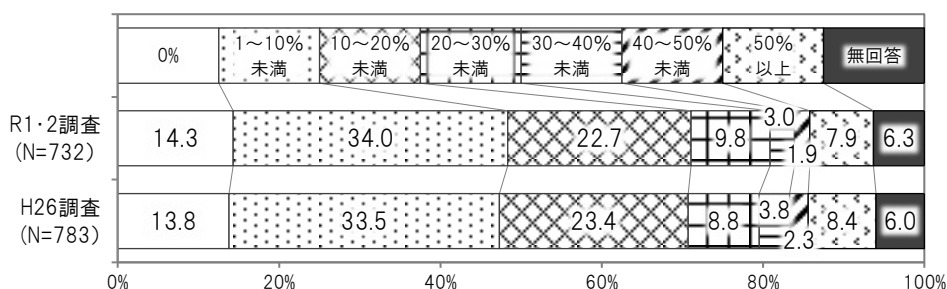
上段: 構成比% 下段: 件数		サ ン プ ル 数	い る	い な い	無 回 答
全体		100.0 772	26.7 206	71.9 555	1.4 11
建 築 時 期 別	昭和41年以前	100.0 8	25.0 2	75.0 6	- -
	昭和42年～46年	100.0 17	23.5 4	76.5 13	- -
	昭和47年～51年	100.0 55	16.4 9	81.8 45	1.8 1
	昭和52年～56年	100.0 129	17.8 23	79.1 102	3.1 4
	昭和57年～61年	100.0 181	14.9 27	84.0 152	1.1 2
	昭和62年～平成3年	100.0 146	17.1 25	82.2 120	0.7 1
	平成4年～8年	100.0 90	36.7 33	61.1 55	2.2 2
	平成9年～13年	100.0 68	38.2 26	61.8 42	- -
	平成14年～18年	100.0 34	67.6 23	29.4 10	2.9 1
	平成19年～23年	100.0 18	77.8 14	22.2 4	- -
	平成24年以降	100.0 25	76.0 19	24.0 6	- -
	無回答	100.0 1	100.0 1	- -	- -
	棟 単 位 全 戸 数 別	19戸以下	100.0 157	14.6 23	81.5 128
20～39戸		100.0 316	13.3 42	85.8 271	0.9 3
40～59戸		100.0 160	32.5 52	66.9 107	0.6 1
60～99戸		100.0 97	53.6 52	45.4 44	1.0 1
100戸以上		100.0 42	88.1 37	11.9 5	- -

3-2. 居住者の状況

(1) 賃貸化戸数の比率（2-問1）

- 管理組合に対して賃貸化戸数の比率について尋ねたところ、「1～10%未満」が34.0%で最も高く、次いで「10～20%未満」が22.7%となっている。平成26年調査と同様の傾向となった。
- 行政区別にみると、「1～10%未満」の割合が高いのは「八幡東区」で40.7%となっている。一方、「20%以上」の割合が高いのは「小倉南区」（27.4%）、「小倉北区」（26.3%）である。
- 建築時期別にみると、昭和51年以前で「20%以上」の割合が高くなっている。

■賃貸化戸数の比率

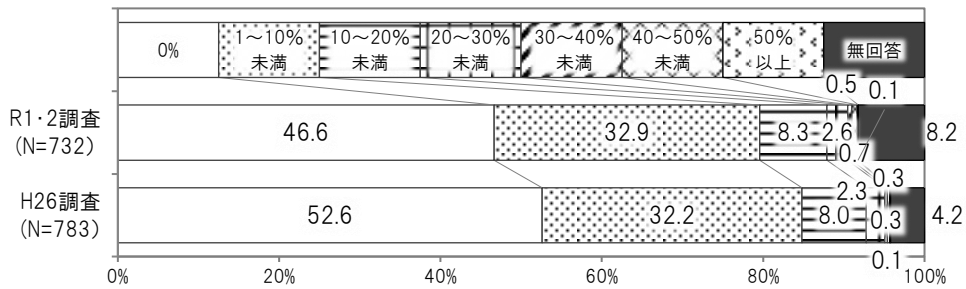


上段：構成比% 下段：件数	サンプル数	0%	5%未満	5%以上10%未満	10%以上20%未満	20%以上30%未満	30%以上40%未満	40%以上50%未満	50%以上	無回答	平均(%)	1%以上10%未満	20%以上	
		全体	100.0 732	14.3 105	11.3 83	22.7 166	22.7 166	9.8 72	3.0 22	1.9 14	7.9 58	6.3 46	17.0	34.0 249
行政区別	門司区	100.0 145	28.3 41	12.4 18	24.8 36	12.4 18	9.0 13	2.1 3	2.1 3	2.8 4	6.2 9	10.6	37.2 54	16.0 23
	小倉北区	100.0 232	10.3 24	8.6 20	23.3 54	25.0 58	11.2 26	2.2 5	3.0 7	9.9 23	6.5 15	19.7	31.9 74	26.3 61
	小倉南区	100.0 62	6.5 4	14.5 9	21.0 13	21.0 13	9.7 6	4.8 3	1.6 1	11.3 7	9.7 6	20.2	35.5 22	27.4 17
	若松区	100.0 35	20.0 7	14.3 5	17.1 6	22.9 8	8.6 3	-	2.9 1	11.4 4	2.9 1	18.9	31.4 11	22.9 8
	八幡東区	100.0 54	14.8 8	14.8 8	25.9 14	13.0 7	11.1 6	5.6 3	1.9 1	3.7 2	9.3 5	14.2	40.7 22	22.3 12
	八幡西区	100.0 158	8.2 13	11.4 18	19.6 31	31.6 50	10.1 16	3.8 6	0.6 1	8.9 14	5.7 9	18.3	31.0 49	23.4 37
	戸畑区	100.0 46	17.4 8	10.9 5	26.1 12	26.1 12	4.3 2	4.3 2	-	8.7 4	2.2 1	17.3	37.0 17	17.3 8
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
建築時期別	昭和41年以前	100.0 8	-	-	-	12.5 1	12.5 1	37.5 3	25.0 2	-	12.5 1	30.8	-	75.0 6
	昭和42年～46年	100.0 12	16.7 2	-	8.3 1	16.7 2	-	16.7 2	25.0 3	16.7 2	-	32.3	8.3 1	58.4 7
	昭和47年～51年	100.0 54	1.9 1	3.7 2	14.8 8	20.4 11	27.8 15	5.6 3	5.6 3	16.7 9	3.7 2	28.1	18.5 10	55.7 30
	昭和52年～56年	100.0 126	12.7 16	4.8 6	17.5 22	33.3 42	10.3 13	4.8 6	2.4 3	7.9 10	6.3 8	18.6	22.3 28	25.4 32
	昭和57年～61年	100.0 166	16.3 27	10.2 17	23.5 39	24.1 40	12.0 20	1.2 2	0.6 1	7.8 13	4.2 7	16.7	33.7 56	21.6 36
	昭和62年～平成3年	100.0 144	12.5 18	11.8 17	28.5 41	23.6 34	8.3 12	3.5 5	1.4 2	6.3 9	4.2 6	15.8	40.3 58	19.5 28
	平成4年～8年	100.0 83	12.0 10	12.0 10	26.5 22	20.5 17	9.6 8	-	-	6.0 5	13.3 11	14.7	38.5 32	15.6 13
	平成9年～13年	100.0 61	24.6 15	19.7 12	24.6 15	16.4 10	3.3 2	-	-	3.3 2	8.2 5	8.6	44.3 27	6.6 4
	平成14年～18年	100.0 34	17.6 6	20.6 7	26.5 9	20.6 7	2.9 1	-	-	8.8 3	2.9 1	13.8	47.1 16	11.7 4
	平成19年～23年	100.0 18	27.8 5	38.9 7	11.1 2	-	-	-	-	11.1 2	11.1 2	14.5	50.0 9	11.1 2
	平成24年以降	100.0 25	20.0 5	16.0 4	28.0 7	8.0 2	-	4.0 1	-	12.0 3	12.0 3	16.6	44.0 11	16.0 4
	無回答	100.0 1	-	100.0 1	-	-	-	-	-	-	-	4.9	100.0 1	-

(2) 空室の割合 (2-問2)

- ・空室の割合について尋ねたところ、「0%」が46.6%で最も高く、次いで「1~10%未満」が32.9%となっている。平成26年調査と比較すると、「0%」は6.0ポイント減少した(平成26年調査:52.6%→令和元年・2年調査:46.6%)。
- ・行政区別にみると、「0%」の割合が高いのは「戸畑区」で58.7%となっている。一方、「5%以上」の割合が高いのは「小倉北区」(31.0%)、「八幡西区」(27.8%)である。
- ・建築時期別にみると、「5%以上」の割合が高いのは「昭和42~46年」の建物で83.3%となっている。

■空室の割合

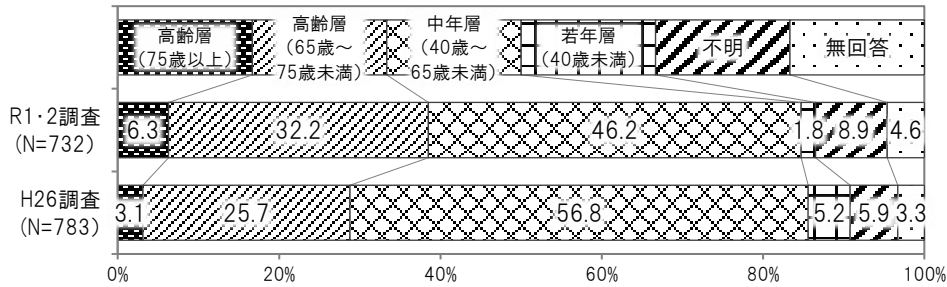


	サンプル数	構成比 (%)										平均 (%)	特掲 (%)	
		0%	5%未満	5%以上10%未満	10%以上20%未満	20%以上30%未満	30%以上40%未満	40%以上50%未満	50%以上	無回答	(特掲) 5%以上		(特掲) 15%以上	
全体	732	46.6	19.4	13.5	8.3	2.6	0.5	0.7	0.1	8.2	4.1	25.8	32.9	
行政区別	門司区	145	55.2	14.5	13.1	6.2	1.4	-	-	-	9.7	2.6	20.7	27.6
	小倉北区	232	44.8	16.4	14.2	11.6	3.0	0.9	0.9	0.4	7.8	5.0	31.0	30.6
	小倉南区	62	30.6	32.3	8.1	11.3	4.8	-	1.6	-	11.3	5.4	25.8	40.3
	若松区	35	57.1	20.0	17.1	2.9	-	2.9	-	-	-	3.0	22.9	37.1
	八幡東区	54	53.7	22.2	16.7	3.7	-	-	-	-	3.7	2.4	20.4	38.9
	八幡西区	158	39.2	22.2	13.9	8.2	3.8	0.6	1.3	-	10.8	5.0	27.8	36.1
	戸畑区	46	58.7	19.6	10.9	4.3	2.2	-	-	-	4.3	2.3	17.4	30.4
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	建築時期別	昭和41年以前	8	37.5	-	25.0	12.5	12.5	12.5	-	-	-	10.5	62.5
昭和42年~46年		12	16.7	-	25.0	41.7	8.3	-	8.3	-	-	12.0	83.3	25.0
昭和47年~51年		54	24.1	9.3	24.1	20.4	7.4	1.9	1.9	1.9	9.3	9.9	57.4	33.3
昭和52年~56年		126	39.7	18.3	15.9	11.1	7.1	0.8	0.8	-	6.3	5.8	35.7	34.1
昭和57年~61年		166	44.0	18.7	16.9	10.8	1.2	0.6	0.6	-	7.2	4.1	30.1	35.5
昭和62年~平成3年		144	52.8	20.8	13.9	4.9	1.4	-	-	-	6.3	2.7	20.1	34.7
平成4年~8年		83	43.4	31.3	10.8	3.6	-	-	-	-	10.8	2.3	14.5	42.2
平成9年~13年		61	67.2	16.4	3.3	3.3	-	-	-	-	9.8	1.2	6.6	19.7
平成14年~18年		34	52.9	29.4	5.9	-	-	-	-	-	11.8	1.1	5.9	35.3
平成19年~23年		18	83.3	5.6	-	-	-	-	-	-	11.1	0.2	-	5.6
平成24年以降		25	56.0	24.0	-	-	-	-	4.0	-	16.0	3.1	4.0	24.0
無回答		1	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-

(3) 居住者の最も多い年齢層 (2-問3)

- ・居住者の最も多い年齢層について尋ねたところ、「中年層 (40歳以上～65歳未満)」が46.2%で最も高く、次いで「高齢層 (65歳～75歳未満)」が32.2%、「高齢層 (75歳以上)」が6.3%となっている。平成26年調査と比較すると、「高齢層 (65歳以上)」の割合が9.7ポイント増加した (平成26年調査：28.8%→令和元・2年調査：38.5%)。
- ・建築時期別にみると、建築時期が古い建物ほど高齢層の割合が高い傾向がある。

■居住者の最も多い年齢層

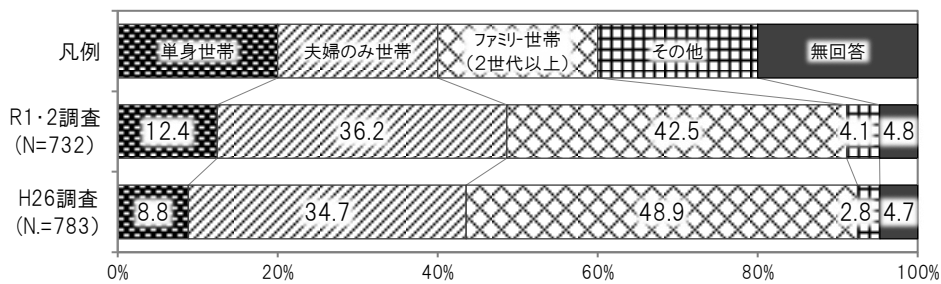


	サンプル数	上段: 構成比% 下段: 件数						
		高齢層 (75歳以上)	75歳未満 (65歳以上)	65歳未満 (40歳以上)	40歳未満	不明	無回答	
全体	100.0 732	6.3 46	32.2 236	46.2 338	1.8 13	8.9 65	4.6 34	
建築時期別	昭和41年以前	100.0 8	- -	50.0 4	25.0 2	- -	12.5 1	12.5 1
	昭和42年～46年	100.0 12	25.0 3	50.0 6	8.3 1	- -	- -	16.7 2
	昭和47年～51年	100.0 54	24.1 13	48.1 26	18.5 10	- -	5.6 3	3.7 2
	昭和52年～56年	100.0 126	13.5 17	50.8 64	22.2 28	1.6 2	4.8 6	7.1 9
	昭和57年～61年	100.0 166	5.4 9	51.2 85	34.9 58	1.8 3	3.0 5	3.6 6
	昭和62年～平成3年	100.0 144	1.4 2	28.5 41	59.7 86	2.1 3	4.9 7	3.5 5
	平成4年～8年	100.0 83	- -	7.2 6	65.1 54	1.2 1	19.3 16	7.2 6
	平成9年～13年	100.0 61	1.6 1	4.9 3	77.0 47	- -	16.4 10	- -
	平成14年～18年	100.0 34	2.9 1	2.9 1	76.5 26	- -	11.8 4	5.9 2
	平成19年～23年	100.0 18	- -	- -	77.8 14	- -	16.7 3	5.6 1
	平成24年以降	100.0 25	- -	- -	44.0 11	16.0 4	40.0 10	- -
	無回答	100.0 1	- -	- -	100.0 1	- -	- -	- -

(4) 居住者の最も多い世帯構成（2-問4）

- ・居住者の最も多い世帯構成について尋ねたところ、「ファミリー世帯」が42.5%で最も高く、次いで「夫婦のみ世帯」が36.2%、「単身世帯」が12.4%となっている。平成26年調査と比較すると、「ファミリー世帯」の割合が6.4ポイント減少した（平成26年調査：48.9%→令和元年・2年調査：42.5%）。
- ・行政区別にみると、「ファミリー世帯」の割合が高いのは、「小倉南区」（53.2%）、「若松区」（51.4%）、「戸畑区」（47.8%）である。
- ・建築時期別にみると、建築時期が古い建物ほど「夫婦のみ世帯」や「単身世帯」の割合が高い傾向がある。
- ・賃貸化戸数比率別にみると、比率が高い建物ほど「単身世帯」の割合が高くなっている。

■居住者の最も多い世帯構成



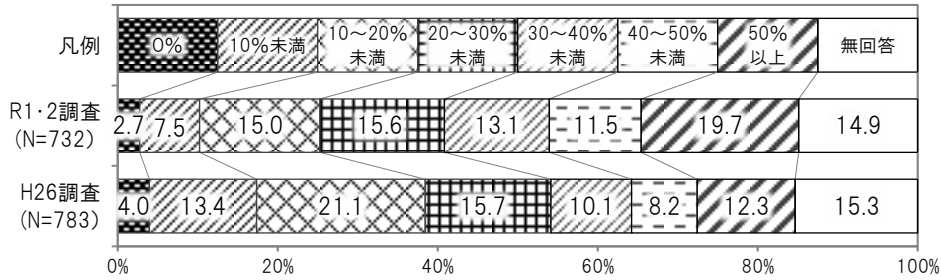
上段: 構成比% 下段: 件数	サンプル数	単身世帯	夫婦のみ世帯	ファミリー世帯 (2世代以上)	その他	無回答
全体	100.0 732	12.4 91	36.2 265	42.5 311	4.1 30	4.8 35
行政区別						
門司区	100.0 145	11.7 17	40.0 58	42.8 62	3.4 5	2.1 3
小倉北区	100.0 232	16.8 39	36.6 85	36.2 84	4.7 11	5.6 13
小倉南区	100.0 62	14.5 9	22.6 14	53.2 33	1.6 1	8.1 5
若松区	100.0 35	8.6 3	34.3 12	51.4 18	5.7 2	-
八幡東区	100.0 54	3.7 2	44.4 24	42.6 23	7.4 4	1.9 1
八幡西区	100.0 158	11.4 18	34.2 54	43.7 69	3.2 5	7.6 12
戸畑区	100.0 46	6.5 3	39.1 18	47.8 22	4.3 2	2.2 1
無回答	-	-	-	-	-	-

上段: 構成比% 下段: 件数	サンプル数	単身世帯	夫婦のみ世帯	ファミリー世帯 (2世代以上)	その他	無回答
全体	100.0 732	12.4 91	36.2 265	42.5 311	4.1 30	4.8 35
建築時期別						
昭和41年以前	100.0 8	37.5 3	50.0 4	-	12.5 1	-
昭和42年～46年	100.0 12	25.0 3	58.3 7	-	8.3 1	8.3 1
昭和47年～51年	100.0 54	50.0 27	35.2 19	7.4 4	3.7 2	3.7 2
昭和52年～56年	100.0 126	24.6 31	42.9 54	24.6 31	4.0 5	4.0 5
昭和57年～61年	100.0 166	7.2 12	50.0 83	34.3 57	4.2 7	4.2 7
昭和62年～平成3年	100.0 144	6.9 10	43.1 62	43.1 62	4.2 6	2.8 4
平成4年～8年	100.0 83	3.6 3	18.1 15	65.1 54	3.6 3	9.6 8
平成9年～13年	100.0 61	-	23.0 14	68.9 42	4.9 3	3.3 2
平成14年～18年	100.0 34	2.9 1	17.6 6	70.6 24	2.9 1	5.9 2
平成19年～23年	100.0 18	5.6 1	-	88.9 16	-	5.6 1
平成24年以降	100.0 25	-	4.0 1	80.0 20	4.0 1	12.0 3
無回答	100.0 1	-	-	100.0 1	-	-
賃貸化戸数比率別						
0%	100.0 105	6.7 7	46.7 49	44.8 47	1.0 1	1.0 1
5%未満	100.0 83	7.2 6	24.1 20	63.9 53	2.4 2	2.4 2
5%～10%未満	100.0 166	8.4 14	41.0 68	42.2 70	5.4 9	3.0 5
10%～20%未満	100.0 166	12.0 20	41.6 69	39.2 65	3.6 6	3.6 6
20%以上	100.0 166	25.9 43	29.5 49	35.5 59	6.6 11	2.4 4
無回答	100.0 46	2.2 1	21.7 10	37.0 17	2.2 1	37.0 17

(5) 高齢者のみ世帯の割合 (2-問5)

- ・高齢者のみ世帯の割合について尋ねたところ、「50%以上」が19.7%で最も高く、次いで「20～30%未満」が15.6%となっている。平成26年調査と比較すると、「50%以上」の割合が7.4ポイント増加した（平成26年調査：12.3%→令和元年・2年調査：19.7%）。
- ・行政区別にみると、「50%以上」の割合が高いのは「門司区」（31.7%）である。
- ・建築時期別にみると、昭和61年以前の建物では「50%以上」の割合が高くなっている。

■ 高齢者のみ世帯の割合

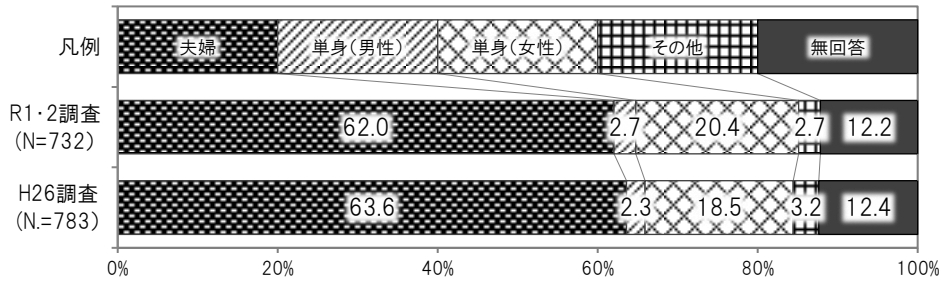


上段:構成比% 下段:件数	サンプル数	割合 (%)									無回答	平均 (%)
		0%	5%未満	5%~10%未満	10%~20%未満	20%~30%未満	30%~40%未満	40%~50%未満	50%以上			
全体	732	2.7	1.6	5.9	15.0	15.6	13.1	11.5	19.7	14.9	33.4	
行政区別	門司区	145	2.8	2.1	4.1	12.4	9.0	11.7	13.8	31.7	12.4	39.2
	小倉北区	232	2.2	0.9	6.0	14.7	17.7	12.5	12.1	18.1	15.9	33.2
	小倉南区	62	4.8	8.1	8.1	25.8	11.3	14.5	4.8	4.8	17.7	21.3
	若松区	35	2.9	-	2.9	17.1	25.7	11.4	20.0	17.1	2.9	31.3
	八幡東区	54	-	1.9	7.4	13.0	16.7	11.1	13.0	16.7	20.4	34.0
	八幡西区	158	2.5	0.6	6.3	13.9	15.2	15.8	9.5	19.6	16.5	34.4
	戸畑区	46	6.5	-	6.5	15.2	23.9	13.0	8.7	15.2	10.9	29.9
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
建築時期別	昭和41年以前	8	-	-	-	25.0	25.0	12.5	12.5	25.0	-	38.1
	昭和42年～46年	12	8.3	-	-	-	25.0	16.7	16.7	33.3	-	46.3
	昭和47年～51年	54	-	-	1.9	13.0	5.6	13.0	20.4	33.3	13.0	44.3
	昭和52年～56年	126	-	0.8	0.8	7.1	17.5	18.3	18.3	30.2	7.1	42.5
	昭和57年～61年	166	1.2	1.2	1.8	9.6	15.7	15.1	14.5	33.1	7.8	40.9
	昭和62年～平成3年	144	1.4	2.1	6.3	11.8	19.4	18.1	14.6	15.3	11.1	32.3
	平成4年～8年	83	3.6	2.4	7.2	27.7	19.3	9.6	-	3.6	26.5	19.4
	平成9年～13年	61	6.6	-	16.4	23.0	14.8	4.9	1.6	1.6	31.1	16.4
	平成14年～18年	34	8.8	5.9	11.8	38.2	8.8	-	2.9	2.9	20.6	14.3
	平成19年～23年	18	5.6	-	33.3	22.2	5.6	5.6	-	-	27.8	12.3
	平成24年以降	25	16.0	8.0	12.0	20.0	4.0	-	-	-	40.0	7.7
	無回答	1	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-

(6) 高齢者のいる世帯の世帯構成 (2-問6)

- ・ 高齢者のいる世帯の世帯構成について尋ねたところ、「夫婦」が 62.0%で最も高く、次いで「単身(女性)」が 20.4%となっている。平成 26 年調査と比較すると、「単身(女性)」の割合が 1.9 ポイント増加した(平成 26 年調査: 18.5%→令和元年・2 年調査: 20.4%)。
- ・ 行政区別にみると、「単身(男性・女性)」の割合が高いのは「小倉北区」(28.5%)である。
- ・ 建築時期別にみると、昭和 51 年以前の建物では「単身(男性・女性)」の割合が 4 割以上となっている。

■ 高齢者のいる世帯の世帯構成

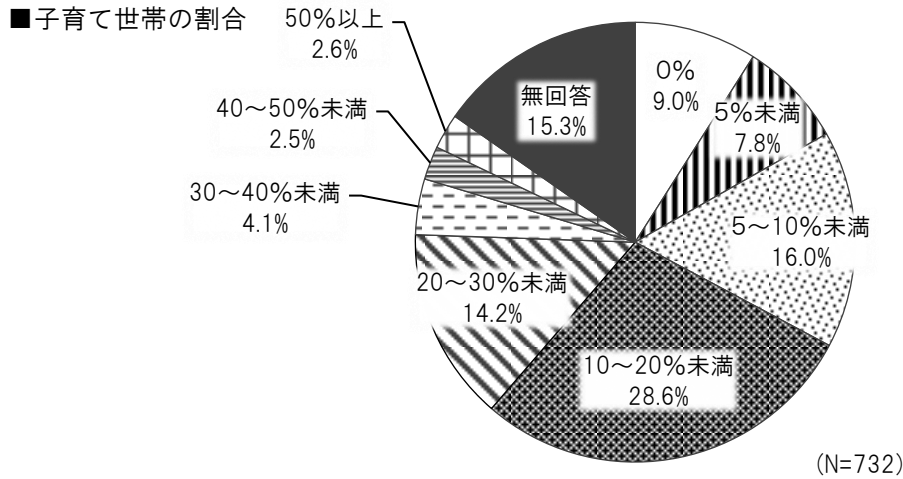


	上段: 構成比%		下段: 件数				(特掲) 単身	
	夫婦	単身(男性)	単身(女性)	その他	無回答			
全体	100.0 732	62.0 454	2.7 20	20.4 149	2.7 20	12.2 89	23.1 169	
行政区別	門司区	100.0 145	69.7 101	2.1 3	16.6 24	3.4 5	8.3 12	18.6 27
	小倉北区	100.0 232	57.3 133	2.6 6	25.9 60	3.4 8	10.8 25	28.4 66
	小倉南区	100.0 62	64.5 40	6.5 4	9.7 6	1.6 1	17.7 11	16.1 10
	若松区	100.0 35	71.4 25	5.7 2	20.0 7	2.9 1	-	25.7 9
	八幡東区	100.0 54	63.0 34	-	18.5 10	-	18.5 10	18.5 10
	八幡西区	100.0 158	57.0 90	3.2 5	20.3 32	3.2 5	16.5 26	23.4 37
	戸畑区	100.0 46	67.4 31	-	21.7 10	-	10.9 5	21.7 10
	無回答	-	-	-	-	-	-	-

	上段: 構成比%		下段: 件数				(特掲) 単身	
	夫婦	単身(男性)	単身(女性)	その他	無回答			
全体	100.0 732	62.0 454	2.7 20	20.4 149	2.7 20	12.2 89	23.1 169	
建築時期別	昭和41年以前	100.0 8	25.0 2	-	62.5 5	12.5 1	-	62.5 5
	昭和42年~46年	100.0 12	50.0 6	8.3 1	33.3 4	-	8.3 1	41.7 5
	昭和47年~51年	100.0 54	38.9 21	1.9 1	50.0 27	5.6 3	3.7 2	51.9 28
	昭和52年~56年	100.0 126	54.8 69	4.8 6	31.0 39	4.0 5	5.6 7	35.7 45
	昭和57年~61年	100.0 166	67.5 112	1.2 2	21.1 35	3.0 5	7.2 12	22.3 37
	昭和62年~平成3年	100.0 144	70.1 101	5.6 8	15.3 22	2.8 4	6.3 9	20.8 30
	平成4年~8年	100.0 83	63.9 53	1.2 1	10.8 9	1.2 1	22.9 19	12.0 10
	平成9年~13年	100.0 61	67.2 41	1.6 1	6.6 4	-	24.6 15	8.2 5
	平成14年~18年	100.0 34	70.6 24	-	5.9 2	-	23.5 8	5.9 2
	平成19年~23年	100.0 18	55.6 10	-	5.6 1	5.6 1	33.3 6	5.6 1
	平成24年以降	100.0 25	60.0 15	-	4.0 1	-	36.0 9	4.0 1
	無回答	100.0 1	-	-	-	-	100.0 1	-

(7) 子育て世帯の割合 (2-問7)

- ・子育て世帯の割合について尋ねたところ、「10～20%未満」が28.6%で最も高く、次いで「5～10%未満」が16.0%で、全体の平均値は14.9%となっている。
- ・行政区別に平均値をみると、値が高いのは「小倉南区」(20.9%)、「八幡東区」(16.2%)である。
- ・建築時期別にみると、建築時期が古い建物ほど子育て世帯の割合の平均値が低くなっている。

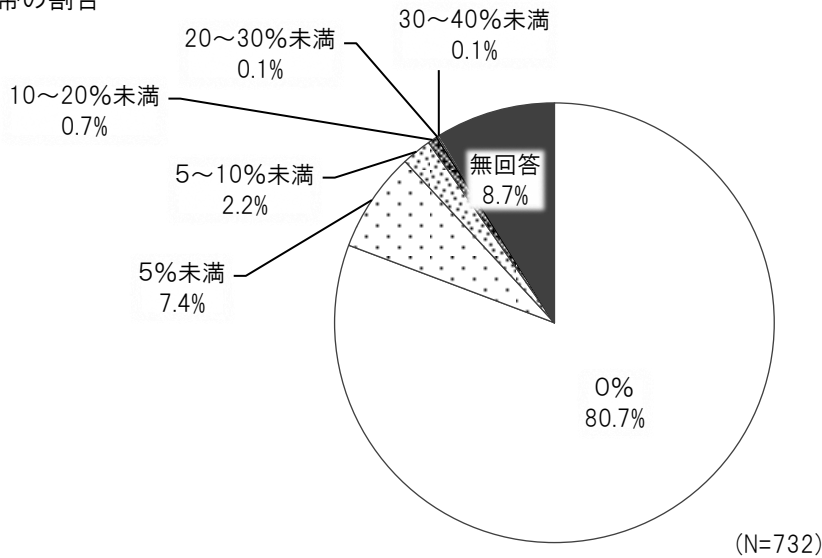


上段:構成比% 下段:件数	サンプル数	0%	5%未満	5%以上10%未満	10%以上20%未満	20%以上30%未満	30%以上40%未満	40%以上50%未満	50%以上	無回答	平均(%)
全体	100.0 732	9.0 66	7.8 57	16.0 117	28.6 209	14.2 104	4.1 30	2.5 18	2.6 19	15.3 112	14.9
行政区別											
門司区	100.0 145	13.1 19	7.6 11	15.2 22	32.4 47	13.1 19	2.8 4	1.4 2	0.7 1	13.8 20	12.6
小倉北区	100.0 232	10.3 24	11.6 27	16.8 39	25.4 59	12.1 28	3.9 9	2.6 6	3.4 8	13.8 32	14.3
小倉南区	100.0 62	8.1 5	4.8 3	9.7 6	24.2 15	11.3 7	12.9 8	6.5 4	6.5 4	16.1 10	20.9
若松区	100.0 35	2.9 1	8.6 3	22.9 8	42.9 15	20.0 7	-	-	-	2.9 1	12.7
八幡東区	100.0 54	5.6 3	1.9 1	22.2 12	22.2 12	16.7 9	3.7 2	-	3.7 2	24.1 13	16.2
八幡西区	100.0 158	7.6 12	5.7 9	13.3 21	29.7 47	15.8 25	3.2 5	2.5 4	2.5 4	19.6 31	15.8
戸畑区	100.0 46	4.3 2	6.5 3	19.6 9	30.4 14	19.6 9	4.3 2	4.3 2	-	10.9 5	15.3
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
建築時期別											
昭和41年以前	100.0 8	50.0 4	12.5 1	-	25.0 2	-	-	-	-	12.5 1	4.6
昭和42年～46年	100.0 12	33.3 4	16.7 2	16.7 2	25.0 3	8.3 1	-	-	-	-	6.5
昭和47年～51年	100.0 54	24.1 13	24.1 13	20.4 11	18.5 10	3.7 2	-	-	-	9.3 5	5.9
昭和52年～56年	100.0 126	14.3 18	9.5 12	26.2 33	28.6 36	11.1 14	2.4 3	-	0.8 1	7.1 9	10.3
昭和57年～61年	100.0 166	7.8 13	9.0 15	22.3 37	36.7 61	15.1 25	1.2 2	0.6 1	-	7.2 12	11.8
昭和62年～平成3年	100.0 144	8.3 12	8.3 12	14.6 21	32.6 47	16.0 23	4.2 6	1.4 2	0.7 1	13.9 20	13.6
平成4年～8年	100.0 83	1.2 1	2.4 2	9.6 8	26.5 22	15.7 13	10.8 9	6.0 5	1.2 1	26.5 22	20.6
平成9年～13年	100.0 61	-	-	3.3 2	26.2 16	26.2 16	4.9 3	4.9 3	3.3 2	31.1 19	23.4
平成14年～18年	100.0 34	-	-	5.9 2	23.5 8	11.8 4	11.8 4	5.9 2	17.6 6	23.5 8	32.3
平成19年～23年	100.0 18	5.6 1	-	-	16.7 3	16.7 3	11.1 2	11.1 2	16.7 3	22.2 4	36.7
平成24年以降	100.0 25	-	-	4.0 1	4.0 1	12.0 3	4.0 1	12.0 3	20.0 5	44.0 11	40.0
無回答	100.0 1	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0 1	-

(8) 外国人世帯の割合 (2-問8)

- 外国人世帯の割合について尋ねたところ、「0%」が 80.7%で最も高く、次いで「5%未満」が 7.4%で、全体の平均値は 0.5%となっている。
- 行政区別に平均値をみると、値が高いのは「小倉北区」(1.0%)、「八幡東区」「八幡西区」(0.4%)である。
- 建築時期別にみると、昭和 40～50 年代の建物で平均値がやや高くなっている。

■外国人世帯の割合



上段:構成比% 下段:件数	サンプル数	0%	5%未満	5%~10%未満	10%~20%未満	20%~30%未満	30%~40%未満	40%~50%未満	50%以上	無回答	平均(%)
全体	732	80.7	7.4	2.2	0.7	0.1	0.1	-	-	8.7	0.5
行政区別											
門司区	145	86.2	4.1	1.4	-	-	-	-	-	8.3	0.2
小倉北区	232	74.1	10.8	3.4	1.7	0.4	0.4	-	-	9.1	1.0
小倉南区	62	85.5	4.8	1.6	-	-	-	-	-	8.1	0.3
若松区	35	97.1	2.9	-	-	-	-	-	-	-	0.1
八幡東区	54	77.8	7.4	3.7	-	-	-	-	-	11.1	0.4
八幡西区	158	77.8	8.2	1.9	0.6	-	-	-	-	11.4	0.4
戸畑区	46	91.3	4.3	-	-	-	-	-	-	4.3	0.1
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
建築時期別											
昭和41年以前	8	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	0.0
昭和42年~46年	12	66.7	25.0	8.3	-	-	-	-	-	-	1.1
昭和47年~51年	54	79.6	7.4	5.6	-	-	-	-	-	7.4	0.5
昭和52年~56年	126	81.7	9.5	4.8	0.8	-	0.8	-	-	2.4	0.9
昭和57年~61年	166	80.1	9.6	1.8	1.8	0.6	-	-	-	6.0	0.8
昭和62年~平成3年	144	86.8	5.6	1.4	-	-	-	-	-	6.3	0.2
平成4年~8年	83	81.9	4.8	1.2	1.2	-	-	-	-	10.8	0.3
平成9年~13年	61	78.7	6.6	-	-	-	-	-	-	14.8	0.2
平成14年~18年	34	79.4	2.9	-	-	-	-	-	-	17.6	0.0
平成19年~23年	18	72.2	5.6	-	-	-	-	-	-	22.2	0.3
平成24年以降	25	60.0	4.0	-	-	-	-	-	-	36.0	0.1
無回答	1	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-

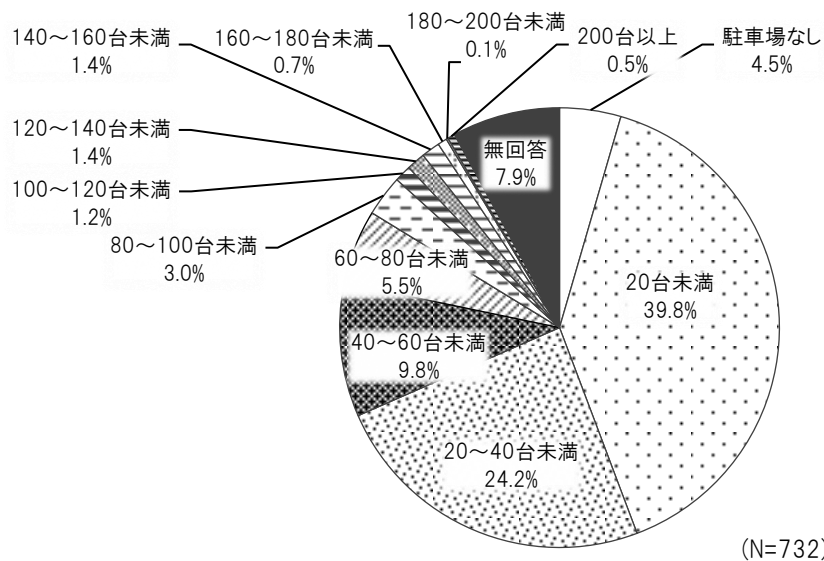
3-3. 駐車場の状況

(1) 台数 (3-問1)

① 居住者用駐車場の台数

- ・居住者用駐車場の台数について尋ねたところ、「20台未満」が39.8%で最も高く、次いで「20～40台未満」が24.2%で、全体の平均値は32.0台となっている。
- ・行政区別に平均値をみると、値が高いのは「小倉南区」(41.5台)、「戸畑区」(40.5台)である。

■ 居住者用駐車場の台数

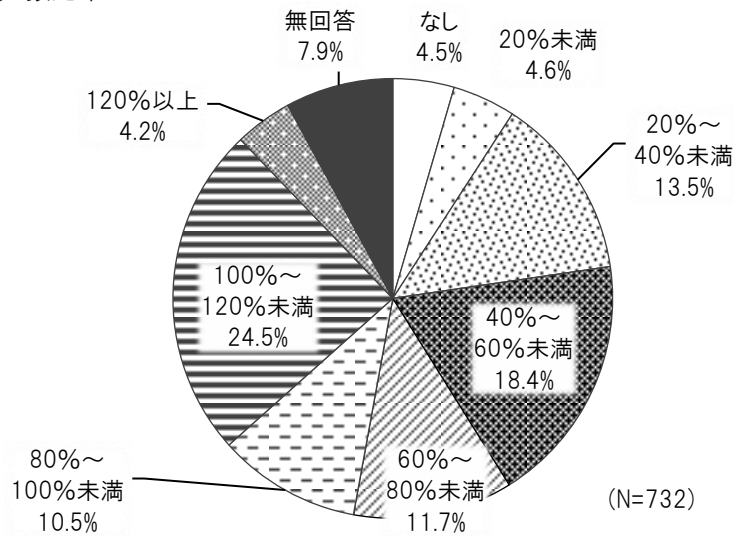


行政区別	上段:構成比% 下段:件数	サンプル数	駐車場なし	20台未満	20～40台未満	40～60台未満	60～80台未満	80～100台未満	100～120台未満	120～140台未満	140～160台未満	160～180台未満	180～200台未満	200台以上	無回答	平均(台)
				0台未満	0～40台未満	40台未満	0台未満	0台未満	0台未満	0台未満	0台未満	0台未満	0台未満	0台未満	0台未満	0台未満
全体	100.0 732	4.5	39.8	24.2	9.8	5.5	3.0	1.2	1.4	1.4	0.7	0.1	0.5	7.9	32.0	
行政区別	門司区	100.0 145	6.9	48.3	23.4	6.2	2.1	2.1	0.7	1.4	1.4	-	-	-	7.6	23.7
	小倉北区	100.0 232	5.2	45.3	20.3	8.2	5.6	1.7	0.9	1.3	1.3	0.4	-	0.9	9.1	29.1
	小倉南区	100.0 62	3.2	14.5	32.3	24.2	8.1	6.5	-	1.6	-	1.6	-	-	8.1	41.5
	若松区	100.0 35	2.9	40.0	37.1	2.9	8.6	5.7	-	-	-	-	-	-	2.9	26.8
	八幡東区	100.0 54	9.3	33.3	16.7	11.1	7.4	5.6	3.7	-	1.9	-	1.9	-	9.3	35.5
	八幡西区	100.0 158	1.3	37.3	25.9	12.0	5.7	3.2	1.9	1.3	1.3	1.3	-	1.3	7.6	37.8
	戸畑区	100.0 46	2.2	34.8	28.3	6.5	6.5	2.2	2.2	4.3	4.3	2.2	-	-	6.5	40.5
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

②居住者用駐車場の戸数比率

- ・居住者用駐車場の台数から戸数比率を算出したところ、「100%～120%未満」が 24.5%で最も高く、次いで「40%～60%未満」が 18.4%で、全体の平均値は 68.2%となっている。
- ・行政区別に平均値をみると、値が高いのは「小倉南区」(97.3%)、「八幡西区」(75.8%)である。

■居住者用駐車場の戸数比率

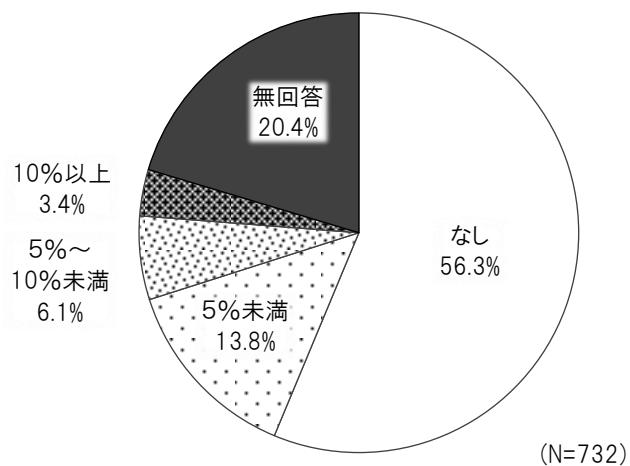


	サンプル数	構成比 (%)									平均 (%)	
		なし	20%未満	40%未満	60%未満	80%未満	100%未満	120%未満	120%以上	無回答		
全体	732	4.5	4.6	13.5	18.4	11.7	10.5	24.5	4.2	7.9	68.2	
行政区別	門司区	145	6.9	4.1	11.7	21.4	13.8	10.3	23.4	0.7	7.6	63.0
	小倉北区	232	5.2	7.3	19.8	19.0	8.6	9.5	19.4	2.2	9.1	58.6
	小倉南区	62	3.2	1.6	3.2	6.5	9.7	6.5	46.8	14.5	8.1	97.3
	若松区	35	2.9	5.7	5.7	14.3	20.0	14.3	28.6	5.7	2.9	74.2
	八幡東区	54	9.3	3.7	20.4	18.5	7.4	1.9	20.4	9.3	9.3	61.6
	八幡西区	158	1.3	1.3	10.1	19.6	16.5	15.2	23.4	5.1	7.6	75.8
	戸畑区	46	2.2	8.7	10.9	21.7	6.5	13.0	28.3	2.2	6.5	70.6
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

③来客者用駐車場の戸数比率

- ・来客者用駐車場の台数を尋ね、戸数比率を算出したところ、「なし」が 56.3%で最も高く、次いで「5%未満」が 13.8%で、全体の平均値は 1.6%となっている。

■来客者用駐車場の戸数比率

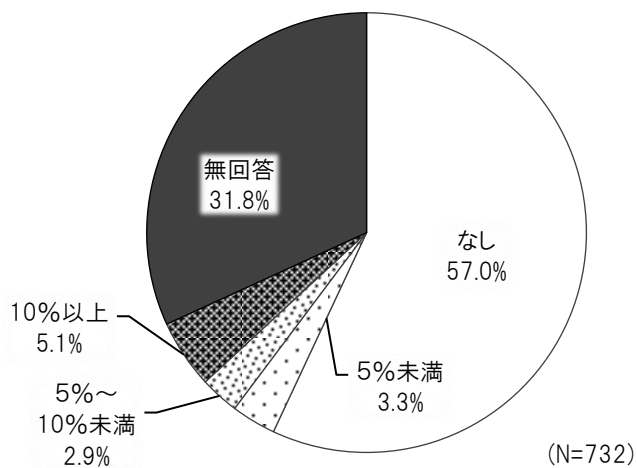


上段: 構成比(%) 下段: 棟数	サンプル数	なし	5%未満	5%~10%未満	10%以上	無回答	平均(%)
全体	100.0 732	56.3 412	13.8 101	6.1 45	3.4 25	20.4 149	1.6

④その他（事務所・店舗用駐車場等）の戸数比率

- ・事務所や店舗用等の駐車場の台数を尋ね、戸数比率を算出したところ、「なし」が 57.0%で最も高く、次いで「10%以上」が 5.1%で、全体の平均値は 2.5%となっている。

■その他（事務所・店舗用駐車場等）の戸数比率

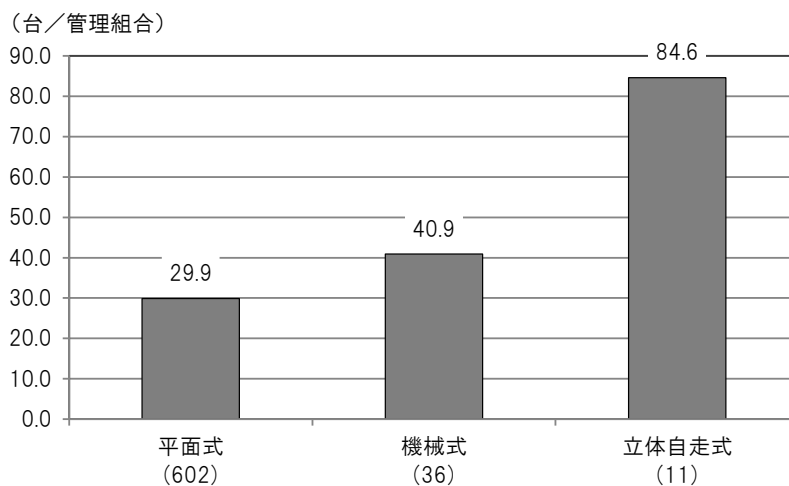


	サンプル数	なし	5%未満	5%~10%未満	10%以上	無回答	平均(%)
上段:構成比(%) 下段:棟数							
全体	100.0 732	57.0 417	3.3 24	2.9 21	5.1 37	31.8 233	2.5

(2) 駐車場の種類別台数（平均）（3-問2）

- ・駐車場の種類別台数について尋ねたところ、駐車場が「平面式」である管理組合は 602 件、「機械式」である管理組合は 36 件、「立体自走式」である管理組合は 11 件となっている。
- ・平均台数で見ると、「平面式」は 29.9 台、「機械式」は 40.9 台、「立体自走式」は 84.6 台となっている。

■ 駐車場の種類別台数（平均）

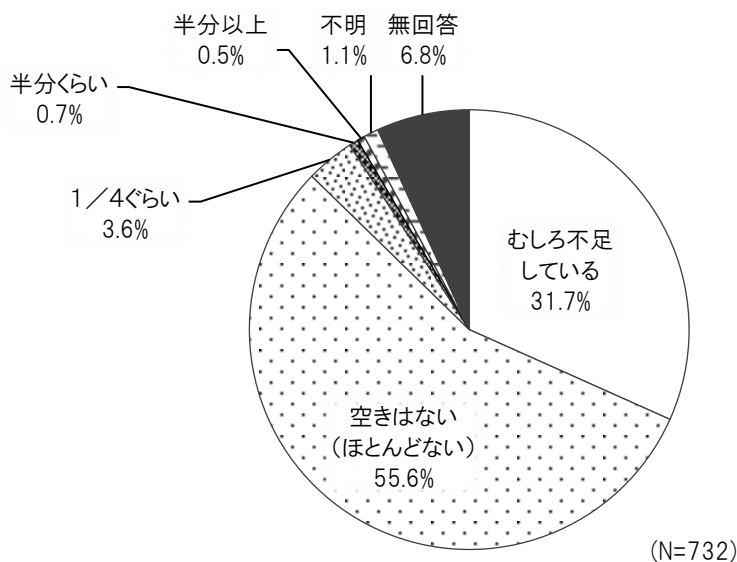


	サンプル数	（平面式平均台数）	サンプル数	（機械式平均台数）	サンプル数	（立体自走式平均台数）
全体	602	29.9	36	40.9	11	84.6

(3) 駐車場の空き状況 (3-問3)

- ・駐車場の空き状況について尋ねたところ、「空きはない (ほとんどない)」が 55.6% で最も高く、次いで「むしろ不足している」が 31.7% となっている。
- ・行政区別にみると、「むしろ不足している」の割合が高いのは、「八幡東区」(42.6%)、「八幡西区」(37.3%) となっている。

■ 駐車場の空き状況



上段: 構成比% 下段: 件数	サンプル数	むしろ不足している	空きはない (ほとんどない)	1/4ぐらい	半分くらい	半分以上	不明	無回答	
	全体	100.0 732	31.7 232	55.6 407	3.6 26	0.7 5	0.5 4	1.1 8	6.8 50
行政区別	門司区	100.0 145	26.9 39	55.2 80	4.1 6	0.7 1	0.7 1	1.4 2	11.0 16
	小倉北区	100.0 232	29.7 69	56.9 132	5.2 12	0.9 2	0.4 1	0.9 2	6.0 14
	小倉南区	100.0 62	32.3 20	59.7 37	1.6 1	1.6 1	1.6 1	- -	3.2 2
	若松区	100.0 35	28.6 10	60.0 21	5.7 2	- -	- -	- -	5.7 2
	八幡東区	100.0 54	42.6 23	44.4 24	1.9 1	- -	1.9 1	1.9 1	7.4 4
	八幡西区	100.0 158	37.3 59	51.3 81	2.5 4	0.6 1	- -	1.9 3	6.3 10
	戸畑区	100.0 46	26.1 12	69.6 32	- -	- -	- -	- -	4.3 2
	無回答	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -

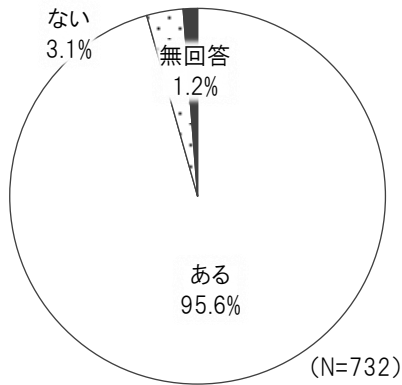
3-4. 管理運営状況

(1) マンション管理組合の状況（4-問1）

①管理組合の有無（4-問1）

- ・マンション管理組合の有無について尋ねたところ、「ある」が95.6%と9割以上を占めている。
- ・建築時期別にみると、平成3年以前の建物で「ない」がややみられるが、概ねどの建築時期の建物でも「ある」の割合が高い。

■ マンション管理組合の有無

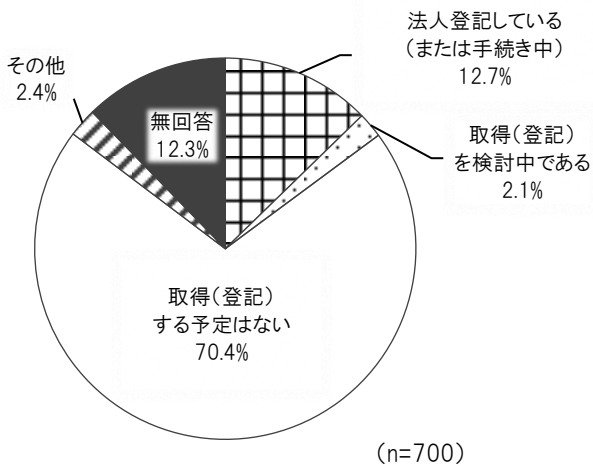


上段: 構成比% 下段: 件数		サン プル 数	あ る	な い	無 回 答
全体		100.0 732	95.6 700	3.1 23	1.2 9
建 築 時 期 別	昭和41年以前	100.0 8	87.5 7	12.5 1	- -
	昭和42年～46年	100.0 12	91.7 11	8.3 1	- -
	昭和47年～51年	100.0 54	92.6 50	7.4 4	- -
	昭和52年～56年	100.0 126	92.1 116	4.8 6	3.2 4
	昭和57年～61年	100.0 166	95.8 159	3.0 5	1.2 2
	昭和62年～平成3年	100.0 144	95.1 137	4.2 6	0.7 1
	平成4年～8年	100.0 83	98.8 82	- -	1.2 1
	平成9年～13年	100.0 61	100.0 61	- -	- -
	平成14年～18年	100.0 34	97.1 33	- -	2.9 1
	平成19年～23年	100.0 18	100.0 18	- -	- -
	平成24年以降	100.0 25	100.0 25	- -	- -
	無回答	100.0 1	100.0 1	- -	- -
	(特掲)平成3年以前	100.0 510	94.1 480	4.5 23	1.4 7
	(特掲)平成4年以降	100.0 221	99.1 219	- -	0.9 2
建 築 時 期 2 区 分	昭和58年以前	100.0 264	93.2 246	5.3 14	1.5 4
	昭和59年以降	100.0 467	97.0 453	1.9 9	1.1 5
	無回答	100.0 1	100.0 1	- -	- -

②管理組合の法人格の取得への考え（4-問1-1）

- ・管理組合の法人格の取得（登記）への考えについて尋ねたところ、「取得（登記）する予定はない」が70.4%、「法人登記している（または手続き中）」が12.7%となっている。

■管理組合の法人格の取得への考え

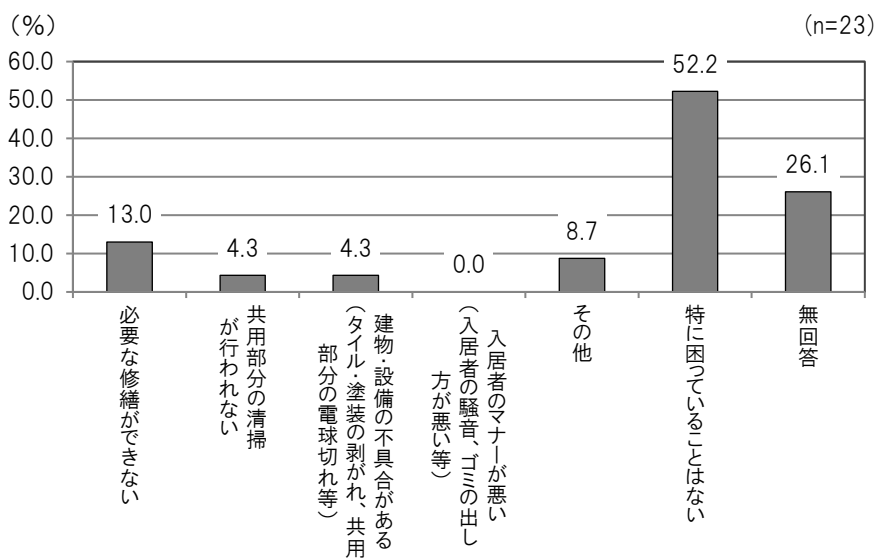


上段: 構成比(%) 下段: 棟数	サンプル数	(法人登記している または手続き中)	取得(登記)を検討中である	取得(登記)する予定はない	その他	無回答
全体	100.0 700	12.7 89	2.1 15	70.4 493	2.4 17	12.3 86

③管理組合がなくて困ること（管理組合がないマンション）（4-問1-2）

- ・管理組合がなくて困ることについて尋ねたところ、「特に困っていることはない」が 52.2%と最も高い。

■管理組合がなくて困ること【複数回答】

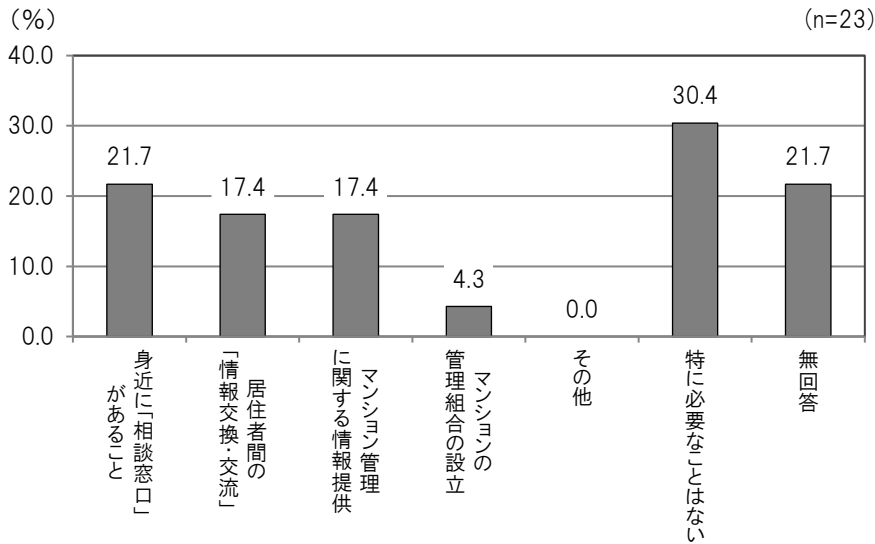


上段: 構成比 (%) 下段: 棟数	サンプル数	必要ない修繕ができない	共用部分の清掃が行われない	建物・設備の不具合がある (タイル・塗装の剥がれ、共用部分の電球切れ等)	入居者のマナーが悪い (入居者の騒音、ゴミの出し方が悪い等)	その他	特に困っていることはない	無回答
		全体	23	13.0 3	4.3 1	4.3 1	- -	8.7 2

④ マンションの維持・管理に必要なこと（管理組合がないマンション）（4-問1-3）

・マンションの維持・管理に必要なことについて尋ねたところ、「身近に相談窓口があること」が21.7%で最も高く、「居住者間の情報交換・交流」や「マンション管理に関する情報提供」もそれぞれ17.4%と高くなっている。

■ マンションの維持・管理に必要なこと（管理組合がないマンション）【複数回答】



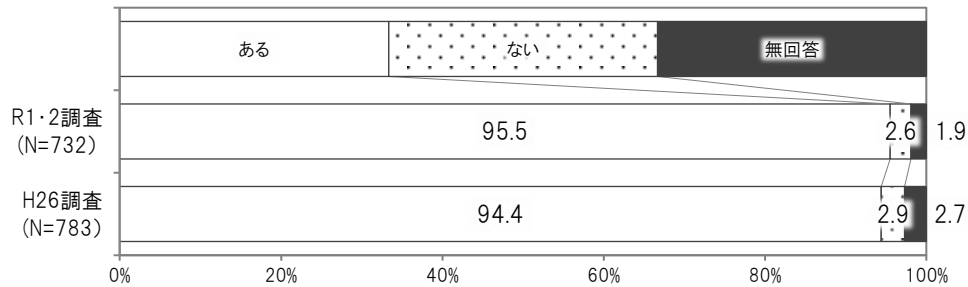
上段: 構成比(%) 下段: 棟数	サンプル数	マンションの管理組合の設立	居住者間の「情報交換・交流」	身近に「相談窓口」があること	マンション管理に関する情報提供	その他	特に必要なことはない	無回答
全体	23	4.3 1	17.4 4	21.7 5	17.4 4	- -	30.4 7	21.7 5

(2) マンション管理規約の有無 (4-問2)

① マンション管理規約の有無 (4-問2)

- ・マンション管理規約の有無について尋ねたところ、「ある」が95.5%で9割以上を占めている。平成26年調査と比較すると、割合に大きな違いはみられない。
- ・建築時期別にみると、どの年代の建物もほぼ管理規約は「ある」となっているが、昭和60年代以前の建物の一部で管理規約が「ない」状況がみられる。

■ マンション管理規約の有無

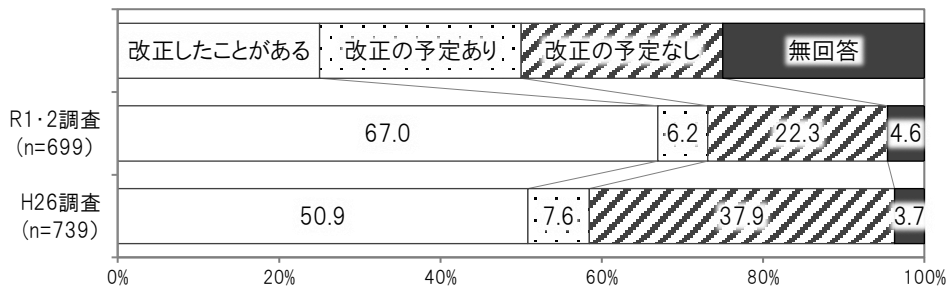


上段: 構成比% 下段: 件数		サンプル数	ある	ない	無回答
全体		100.0 732	95.5 699	2.6 19	1.9 14
建築時期別	昭和41年以前	100.0 8	87.5 7	12.5 1	- -
	昭和42年～46年	100.0 12	91.7 11	8.3 1	- -
	昭和47年～51年	100.0 54	96.3 52	3.7 2	- -
	昭和52年～56年	100.0 126	92.1 116	4.8 6	3.2 4
	昭和57年～61年	100.0 166	95.2 158	1.8 3	3.0 5
	昭和62年～平成3年	100.0 144	96.5 139	2.8 4	0.7 1
	平成4年～8年	100.0 83	98.8 82	- -	1.2 1
	平成9年～13年	100.0 61	96.7 59	1.6 1	1.6 1
	平成14年～18年	100.0 34	97.1 33	- -	2.9 1
	平成19年～23年	100.0 18	94.4 17	5.6 1	- -
	平成24年以降	100.0 25	100.0 25	- -	- -
	無回答	100.0 1	- -	- -	100.0 1

②マンション管理規約の改正状況（4-問2-1）

・マンション管理規約の改正状況について尋ねたところ、「改正したことがある」が67.0%と最も高くなっており、「改正の予定あり（6.2%）」と合わせると7割以上となる。平成26年調査と比較すると、「改正したことがある」は16.1ポイント増加した（平成26年調査：50.9%→令和元年・2年調査：67.0%）。

■マンション管理規約の改正状況

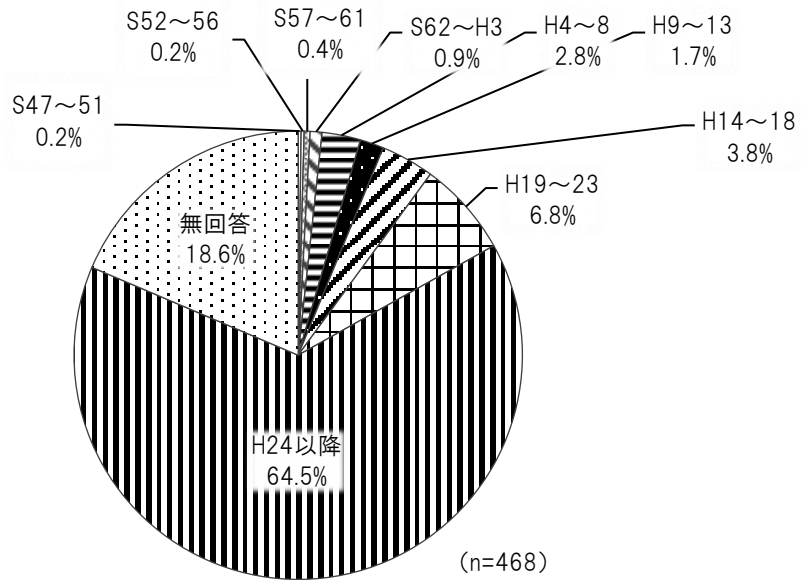


上段：構成比% 下段：件数		サンプル数	改正したことがある	改正の予定あり	改正の予定なし	無回答
全体		100.0 699	67.0 468	6.2 43	22.3 156	4.6 32
賃貸化戸数比率別	0%	100.0 98	52.0 51	5.1 5	34.7 34	8.2 8
	5%未満	100.0 81	70.4 57	4.9 4	22.2 18	2.5 2
	5%～10%未満	100.0 164	69.5 114	4.9 8	20.7 34	4.9 8
	10%～20%未満	100.0 163	81.0 132	5.5 9	11.0 18	2.5 4
	20%以上	100.0 151	60.3 91	10.6 16	27.2 41	2.0 3
	無回答	100.0 42	54.8 23	2.4 1	26.2 11	16.7 7
空室割合別	0%	100.0 330	64.5 213	6.7 22	23.9 79	4.8 16
	5%未満	100.0 138	72.5 100	7.2 10	15.2 21	5.1 7
	5%～10%未満	100.0 97	70.1 68	3.1 3	23.7 23	3.1 3
	10%～20%未満	100.0 59	69.5 41	6.8 4	20.3 12	3.4 2
	20%以上	100.0 25	52.0 13	12.0 3	36.0 9	- -
	無回答	100.0 50	66.0 33	2.0 1	24.0 12	8.0 4

③マンション管理規約の最新の改正時期（4-問2-1）

- ・マンション管理規約の最新の改正時期について尋ねたところ、「平成24年以降」が64.5%と最も高い。
- ・一方、平成23年以前に改正したものが16.8%あり、約10年以上も管理規約が改正されていない状況もみられる。

■マンション管理規約の最新の改正時期

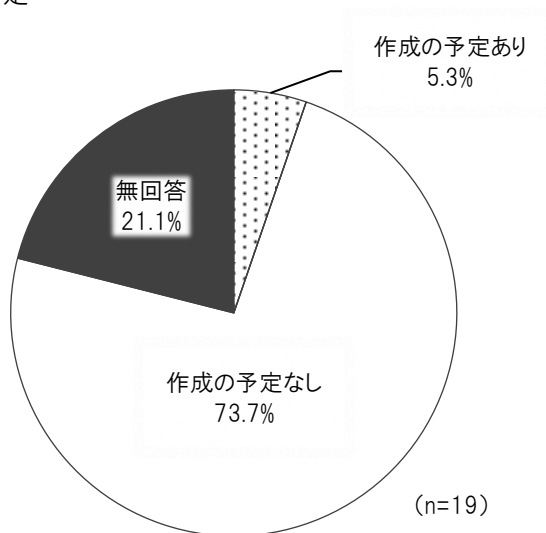


上段: 構成比(%) 下段: 棟数	サンプル数	昭和41年以前	昭和42年~46年	昭和47年~51年	昭和52年~56年	昭和57年~61年	昭和62年~平成3年	平成4年~8年	平成9年~13年	平成14年~18年	平成19年~23年	平成24年以降	無回答
		-	-	0.2	0.2	0.4	0.9	2.8	1.7	3.8	6.8	64.5	18.6
全体	468	-	-	1	1	2	4	13	8	18	32	302	87

④マンション管理規約の作成予定（管理規約がないマンション）（4-問2-2）

- ・マンション管理規約の作成予定について尋ねたところ、「作成の予定なし」が73.7%、「作成の予定あり」が5.3%となっている。

■マンション管理規約の作成予定

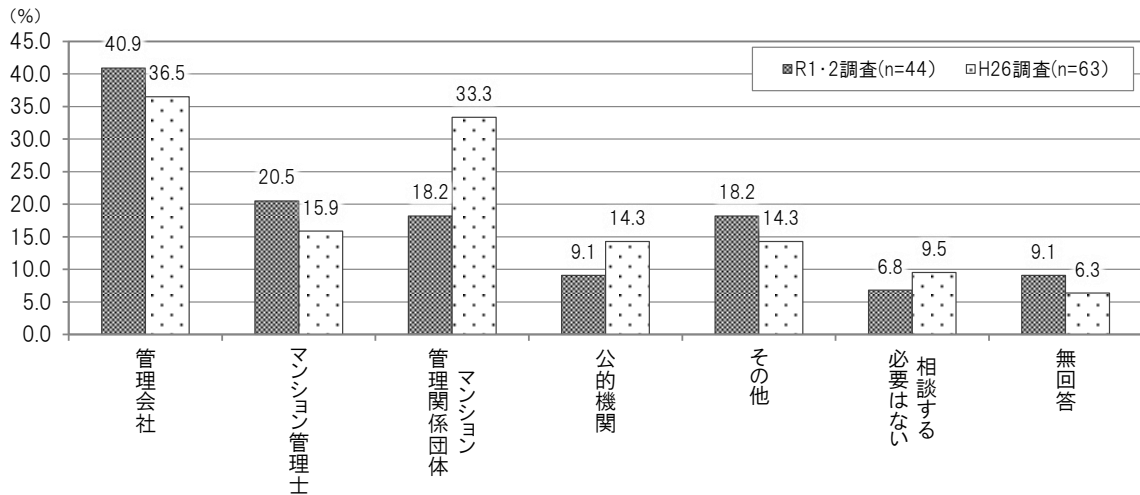


上段:構成比(%) 下段:棟数	サンプル数	作成の予定あり	作成の予定は未定はあるが時期は未定	作成の予定なし	無回答
全体	100.0 19	5.3 1	- -	73.7 14	21.1 4

⑤管理規約の改正の際に相談したい機関（管理規約改正・作成の予定があるマンション）
（4-問2-3）

・管理規約の改正・作成にあたって相談したい機関について尋ねたところ、「管理会社」が40.9%と最も高く、次いで「マンション管理士」（20.5%）、「マンション管理関係団体」（18.2%）となっている。

■管理規約の改正の際に相談したい機関【複数回答】



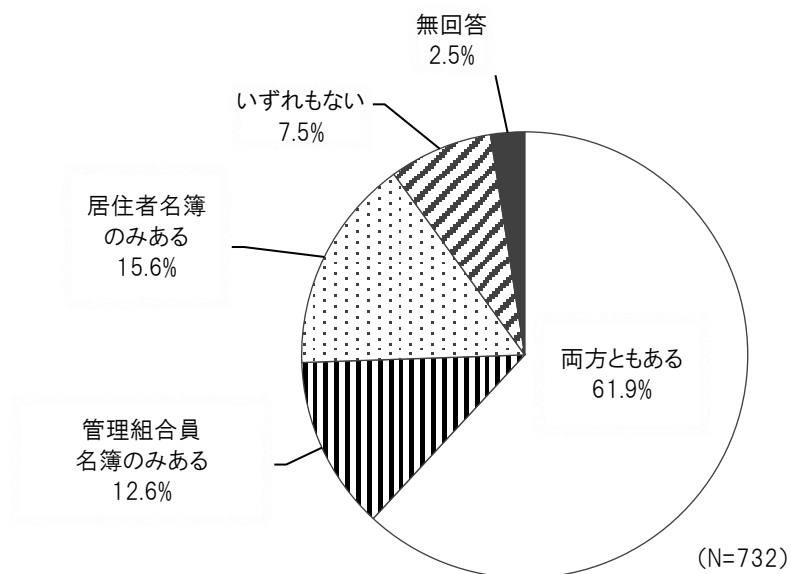
上段: 構成比(%) 下段: 棟数	サンプル数	管理会社	公的機関	マンション管理士	マンション管理関係団体	その他	相談する必要はない	無回答
全体	44	40.9 18	9.1 4	20.5 9	18.2 8	18.2 8	6.8 3	9.1 4

(3) 管理組合員名簿や居住者名簿（4-問3）

①管理組合員名簿や居住者名簿の有無（4-問3）

- ・管理組合員名簿や居住者名簿の有無について尋ねたところ、「両方ともある」が 61.9%と最も高く、次いで「居住者名簿のみある」が 15.6%となっている。一方、「いずれもない」も 7.5%と少なからずみられる。

■管理組合員名簿や居住者名簿の有無

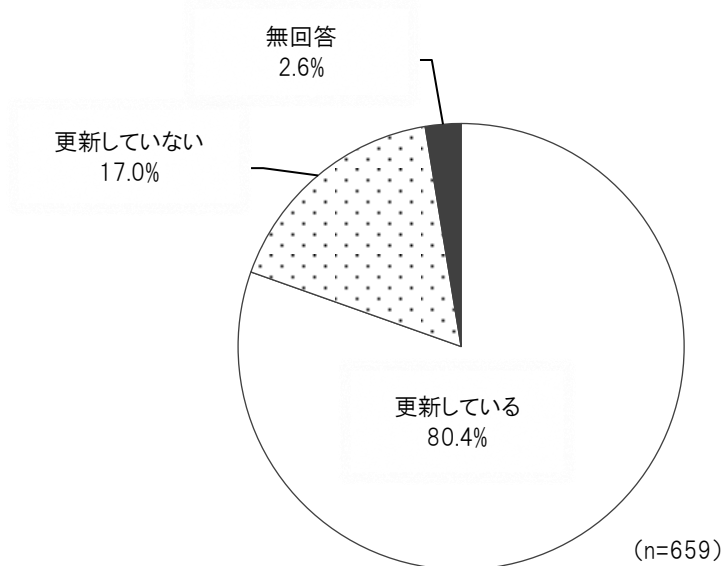


上段: 構成比 (%) 下段: 棟数	サンプル数	両方ともある	管理組合員名簿のみある	居住者名簿のみある	いずれもない	無回答
全体	100.0 732	61.9 453	12.6 92	15.6 114	7.5 55	2.5 18

②管理組合員名簿や居住者名簿の更新状況（4-問3-1）

- ・管理組合員名簿や居住者名簿の更新状況について尋ねたところ、「更新している」が80.4%、「更新していない」が17.0%となっている。

■管理組合員名簿や居住者名簿の更新状況

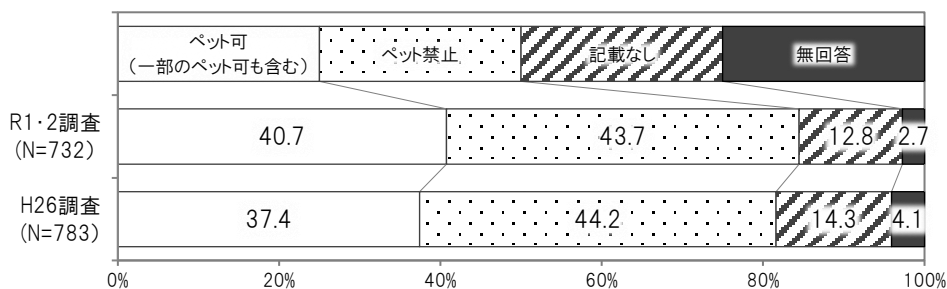


上段: 構成比(%) 下段: 棟数	サンプル数	更新している	更新していない	無回答
全体	100.0 659	80.4 530	17.0 112	2.6 17

(4) 管理規約上のペット飼育の許可 (4-問4)

- ・管理規約上のペット飼育の許可について尋ねたところ、「ペット禁止」が 43.7%、「ペット可 (一部のペット可も含む)」が 40.7%と、ほぼ同じ割合となっている。
- ・平成 26 年調査と比較すると、「ペット可 (一部のペット可も含む)」の割合が 3.3 ポイント増加した (平成 26 年調査 : 37.4% → 令和元年・2 年調査 : 40.7%)。

■管理規約上のペット飼育の許可

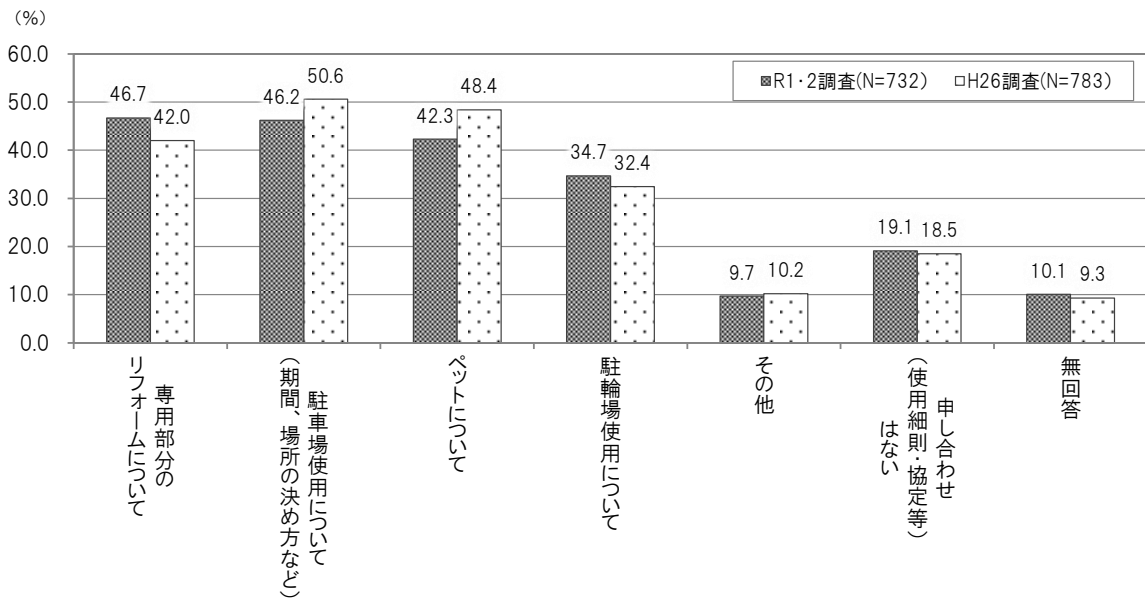


上段: 構成比 (%) 下段: 棟数	サンプル数	ペット可も(一部の含む)の	ペット禁止	記載なし	無回答
全体	100.0 732	40.7 298	43.7 320	12.8 94	2.7 20

(5) 生活の申し合わせ（使用細則・協定など）の有無（4-問5）

- ・使用細則・協定など、生活の申し合わせの有無について尋ねたところ、「専用部分のリフォームについて」が46.7%で最も高く、次いで「駐車場使用について（期間、場所の決め方など）」が46.2%、「ペットについて」が42.3%となっている。
- ・平成26年調査と比較すると、「専用部分のリフォームについて」の割合が4.7ポイント増加し（平成26年調査：42.0%→令和元年・2年調査：46.7%）、「ペットについて」の割合が6.1ポイント減少（平成26年調査：48.4%→令和元年・2年調査：42.3%）、「駐車場使用について」の割合が4.4ポイント減少（平成26年調査：50.6%→令和元年・2年調査：46.2%）した。

■生活の申し合わせ（使用細則・協定など）の有無【複数回答】

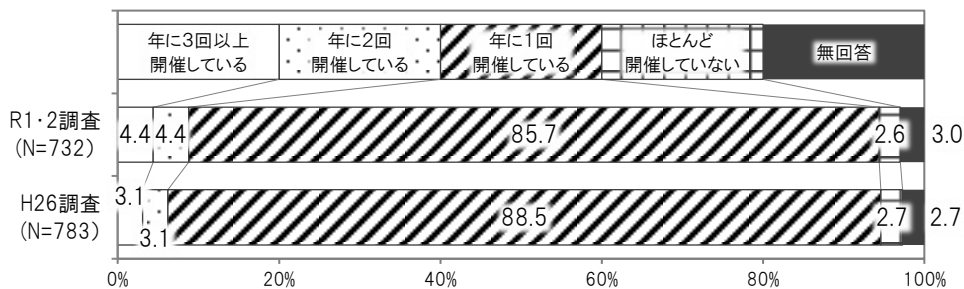


上段: 構成比(%) 下段: 棟数	サンプル数	て専用部分のリフォームについて	ペットについて	駐輪場使用について（期間、場所の決め方など）	駐輪場使用について	その他	等）申し合わせ（使用細則・協定）はない	無回答
全体	732	46.7 342	42.3 310	46.2 338	34.7 254	9.7 71	19.1 140	10.1 74

(6) 管理組合の総会開催状況（4-問6）

- ・管理組合の総会開催状況について尋ねたところ、「年に1回開催している」が85.7%で最も高くなっている。
- ・平成26年調査と比較すると、割合に大きな違いはみられない。

■管理組合の総会開催状況

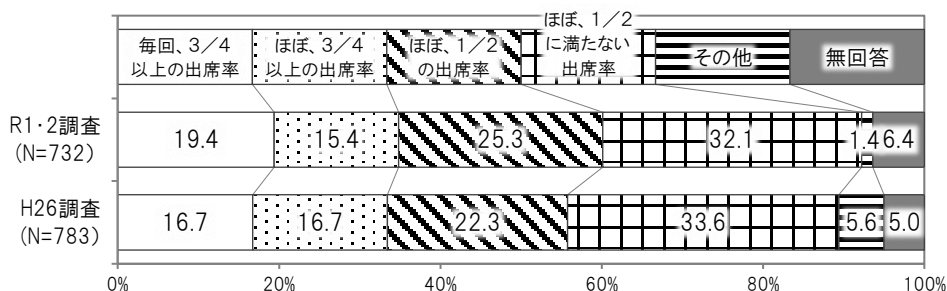


上段: 構成比% 下段: 件数	サンプル数	い	年	年	年	い	無
		る	に	に	に	ほ	回
		年	に	に	に	と	答
		に	3	2	1	ん	
		回	回	回	ど	ど	
		以	以	以	ど	ど	
		上	上	上	ど	ど	
		開	開	開	ど	ど	
		催	催	催	ど	ど	
		し	し	し	ど	ど	
		て	て	て	ど	ど	
					い	い	
					な	な	
全体	100.0	4.4	4.4	85.7	2.6	3.0	
	732	32	32	627	19	22	

(7) 管理組合の総会への区分所有者の出席状況（4-問7）

- ・総会への区分所有者の出席状況について尋ねたところ、「ほぼ、1/2 に満たない出席率」が32.1%で最も高く、次いで「ほぼ、1/2 の出席率」が25.3%、「毎回、3/4 以上の出席率」が19.4%、「ほぼ、3/4 以上の出席率」が15.4%となっている。
- ・平成26年調査と比較すると概ね出席率は上がっており、「毎回3/4 以上の出席率」の割合が2.7ポイント増加した（平成26年調査：16.7%→令和元年・2年調査：19.4%）。
- ・賃貸化戸数比率別にみると、比率が低い建物ほど出席率は高い。

■管理組合の総会への区分所有者の出席状況



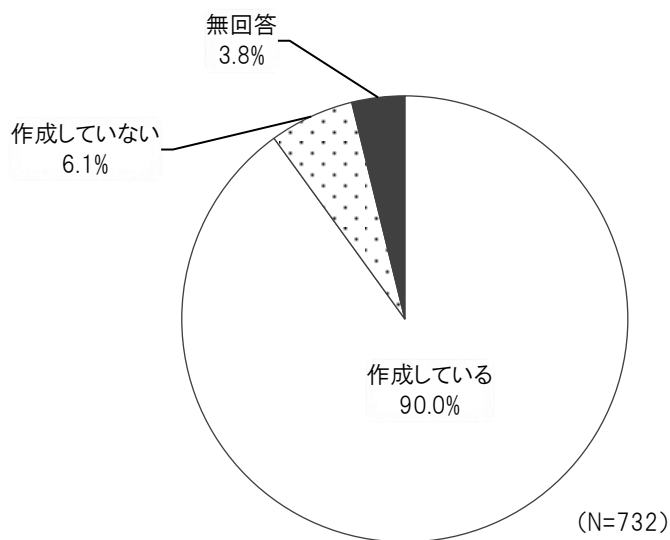
		サンプル数	出席率、 3/4以上の出席率	出席率、 1/2以上の出席率	出席率、 1/2の出席率	出席率、 1/2に満たない出席率	その他	無回答
上段：構成比%								
下段：件数								
全体		100.0 732	19.4 142	15.4 113	25.3 185	32.1 235	1.4 10	6.4 47
賃貸化戸数比率別	0%	100.0 105	44.8 47	21.0 22	19.0 20	7.6 8	2.9 3	4.8 5
	5%未満	100.0 83	15.7 13	14.5 12	27.7 23	38.6 32	-	3.6 3
	5%～10%未満	100.0 166	12.7 21	18.1 30	37.3 62	28.3 47	0.6 1	3.0 5
	10%～20%未満	100.0 166	16.9 28	14.5 24	23.5 39	39.2 65	0.6 1	5.4 9
	20%以上	100.0 166	15.7 26	10.2 17	22.3 37	38.6 64	3.0 5	10.2 17
	無回答	100.0 46	15.2 7	17.4 8	8.7 4	41.3 19	-	17.4 8
	最も多い年齢層別	高年齢層(75歳以上)	100.0 46	28.3 13	6.5 3	26.1 12	28.3 13	-
高年齢層(65歳以上～75歳未満)	100.0 236	22.5 53	19.1 45	28.8 68	25.0 59	-	4.7 11	
中年層(40歳以上～65歳未満)	100.0 338	18.9 64	16.0 54	26.3 89	33.4 113	1.8 6	3.6 12	
若年層(40歳未満)	100.0 13	15.4 2	7.7 1	15.4 2	46.2 6	15.4 2	-	
不明	100.0 65	7.7 5	9.2 6	15.4 10	55.4 36	1.5 1	10.8 7	
無回答	100.0 34	14.7 5	11.8 4	11.8 4	23.5 8	2.9 1	35.3 12	

(8) 管理組合の総会の議事録 (4-問8)

① 議事録の作成状況 (4-問8)

- ・ 総会の議事録の作成状況について尋ねたところ、「作成している」が90.0%、「作成していない」が6.1%となっている。

■ 管理組合の総会の議事録の作成状況

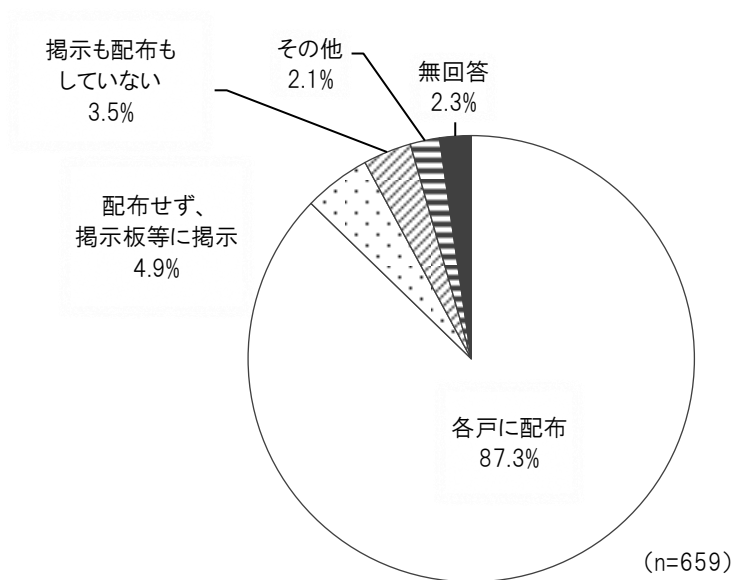


上段: 構成比(%) 下段: 棟数	サンプル数	作成している	作成していない	無回答
全体	100.0 732	90.0 659	6.1 45	3.8 28

②議事録の配布状況（4-問8）

- ・総会の議事録の配布状況について尋ねたところ、「各戸に配布」が 87.3%で最も高く、次いで「配布せず、掲示板等に掲示」が 4.9%、「掲示も配布もしていない」が 3.5%となっている。

■管理組合の総会の議事録の配布状況



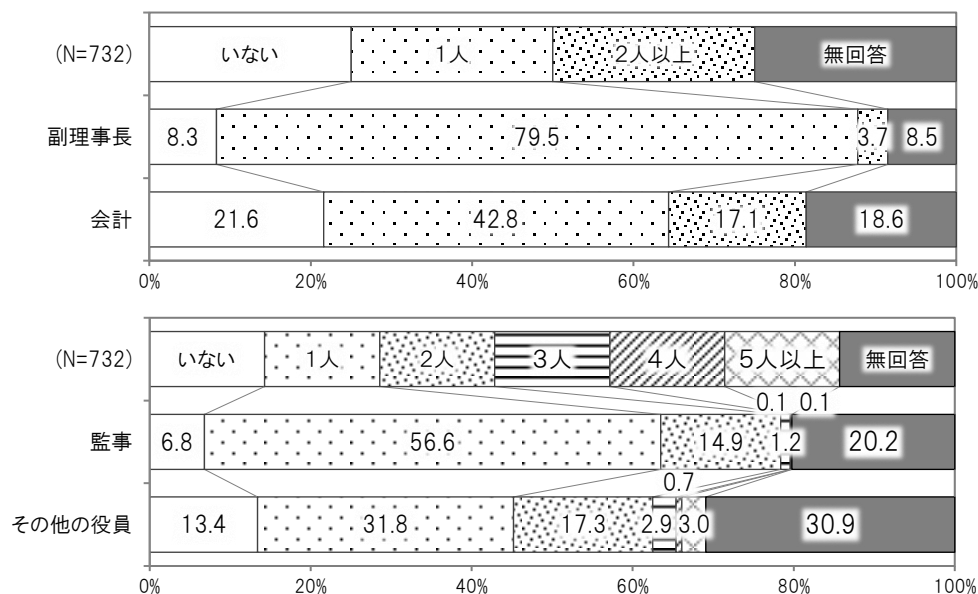
上段: 構成比(%) 下段: 棟数	サンプル数	各戸に配布	配布せず、 掲示板等に 掲示	掲示も 配布もして いない	その他	無回答
全体	100.0 659	87.3 575	4.9 32	3.5 23	2.1 14	2.3 15

(9) 管理組合の役員（4-問9）

① 役員の人数

- ・ 役員の人数について尋ねたところ、副理事長、会計、監事ともに「1人」が最も高く、それぞれ79.5%、42.8%、56.6%となっている。
- ・ 一方、副理事長、会計、監事がない管理組合も約1割～2割みられる。

■ 管理組合の役員の人数



(副理事長)

上段:構成比% 下段:件数	サンプル数	いない	1人	2人以上	無回答	平均(人)
		全体	100.0 732	8.3 61	79.5 582	

(会計)

上段:構成比% 下段:件数	サンプル数	いない	1人	2人以上	無回答	平均(人)
		全体	100.0 732	21.6 158	42.8 313	

(監事)

上段:構成比% 下段:件数	サンプル数	いない	1人	2人	3人	4人	5人以上	無回答	平均(人)
		全体	100.0 732	6.8 50	56.6 414	14.9 109	1.2 9	0.1 1	

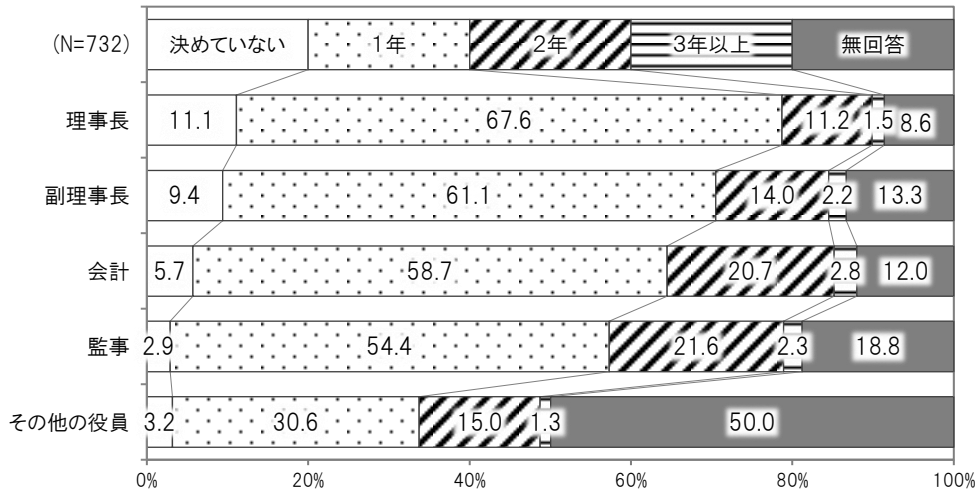
(その他の役員)

上段:構成比% 下段:件数	サンプル数	いない	1人	2人	3人	4人	5人以上	無回答	平均(人)
		全体	100.0 732	13.4 98	31.8 233	17.3 127	2.9 21	0.7 5	

② 役員の任期

- ・ 役員の任期について尋ねたところ、理事長、副理事長、会計、監事ともに「1年」が半数以上となっている。

■ 管理組合の役員の任期



(理事長)

上段: 構成比% 下段: 件数	サンプル数	決めていない	1年	2年	3年以上	無回答	平均(年)
全体	100.0 732	11.1 81	67.6 495	11.2 82	1.5 11	8.6 63	1.0

(副理事長)

上段: 構成比% 下段: 件数	サンプル数	決めていない	1年	2年	3年以上	無回答	平均(年)
全体	100.0 671	9.4 63	61.1 410	14.0 94	2.2 15	13.3 89	1.1

(会計)

上段: 構成比% 下段: 件数	サンプル数	決めていない	1年	2年	3年以上	無回答	平均(年)
全体	100.0 574	5.7 33	58.7 337	20.7 119	2.8 16	12.0 69	1.3

(監事)

上段: 構成比% 下段: 件数	サンプル数	決めていない	1年	2年	3年以上	無回答	平均(年)
全体	100.0 682	2.9 20	54.4 371	21.6 147	2.3 16	18.8 128	1.3

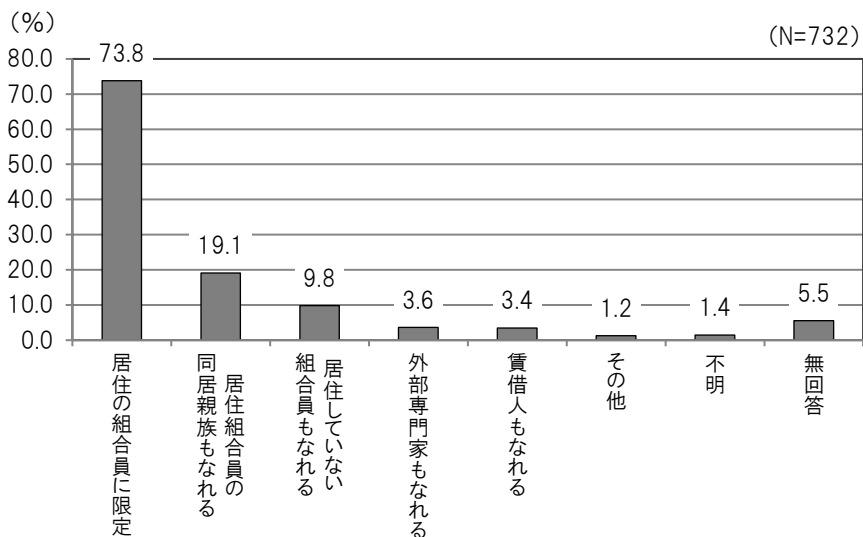
(その他の役員)

上段: 構成比% 下段: 件数	サンプル数	決めていない	1年	2年	3年以上	無回答	平均(年)
全体	100.0 634	3.2 20	30.6 194	15.0 95	1.3 8	50.0 317	1.3

(10) 管理規約による理事の被選資格（4-問 10）

- ・管理規約による理事の被選資格について尋ねたところ、「居住の組合員に限定」が 73.8%で最も高く、次いで「居住組合員の同居親族もなれる」が 19.1%となっている。
- ・一方、「外部専門家もなれる」は 3.6%、「賃借人もなれる」は 3.4%と、それぞれ 1 割未満となっている。

■管理規約による理事の被選資格【複数回答】



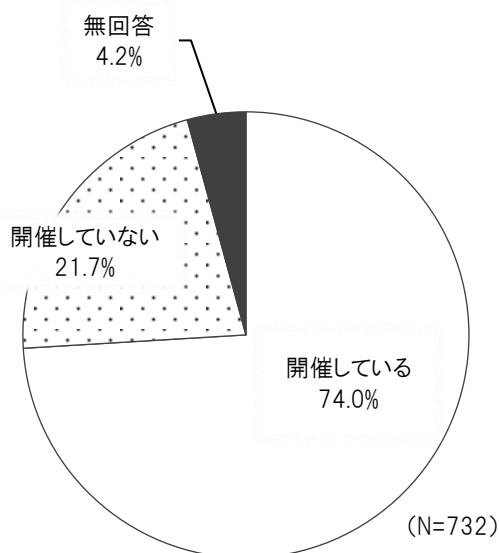
上段: 構成比(%) 下段: 棟数	サンプル数	居住の組合員に限定	居住していない組合員もなれる	居住組合員の同居親族もなれる	賃借人もなれる	外部専門家もなれる	その他	不明	無回答
全体	732	73.8 540	9.8 72	19.1 140	3.4 25	3.6 26	1.2 9	1.4 10	5.5 40

(11) 理事会の開催状況（4-問 11）

①理事会の開催の有無（4-問 11）

- ・理事会の開催の有無について尋ねたところ、「開催している」が 74.0%、「開催していない」が 21.7%となっている。
- ・戸数別にみると、戸数が多い建物ほど開催している割合が高くなっている。

■理事会の開催の有無



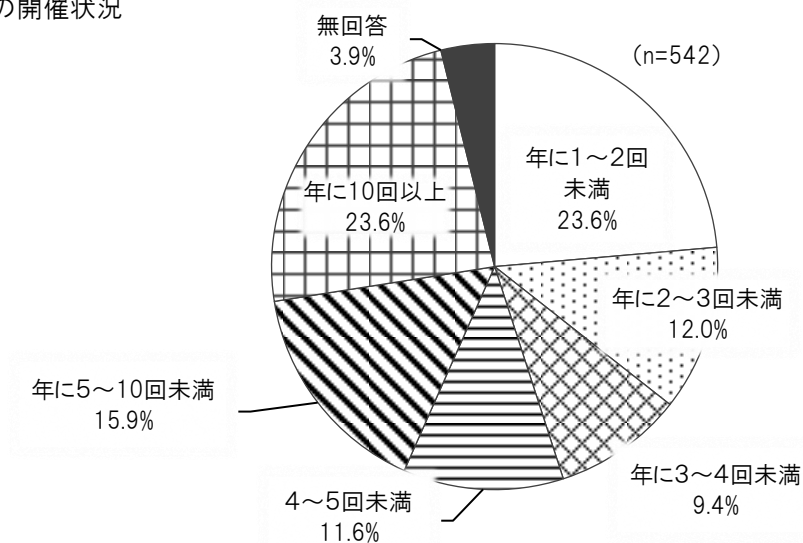
	上段: 構成比% 下段: 件数	サ ン プ ル 数	開 催 し て い る	開 催 し て い な い	無 回 答
建 築 時 期 別	昭和41年以前	100.0 8	62.5 5	37.5 3	- -
	昭和42年～46年	100.0 12	66.7 8	25.0 3	8.3 1
	昭和47年～51年	100.0 54	70.4 38	25.9 14	3.7 2
	昭和52年～56年	100.0 126	62.7 79	28.6 36	8.7 11
	昭和57年～61年	100.0 166	68.7 114	28.3 47	3.0 5
	昭和62年～平成3年	100.0 144	72.9 105	24.3 35	2.8 4
	平成4年～8年	100.0 83	88.0 73	10.8 9	1.2 1
	平成9年～13年	100.0 61	82.0 50	13.1 8	4.9 3
	平成14年～18年	100.0 34	91.2 31	5.9 2	2.9 1
	平成19年～23年	100.0 18	83.3 15	5.6 1	11.1 2
	平成24年以降	100.0 25	92.0 23	4.0 1	4.0 1
	無回答	100.0 1	100.0 1	- -	- -

	上段: 構成比% 下段: 件数	サ ン プ ル 数	開 催 し て い る	開 催 し て い な い	無 回 答
管 理 組 合 全 戸 数 別	19戸以下	100.0 148	44.6 66	48.6 72	6.8 10
	20～39戸	100.0 295	73.2 216	22.0 65	4.7 14
	40～59戸	100.0 147	87.8 129	10.2 15	2.0 3
	60～99戸	100.0 92	90.2 83	6.5 6	3.3 3
	100戸以上	100.0 50	96.0 48	2.0 1	2.0 1

②理事会の開催状況（4-問11）

- ・理事会の開催状況（頻度）について尋ねたところ、「年に1～2回未満」、「年に10回以上」が23.6%と最も高くなっている。

■理事会の開催状況

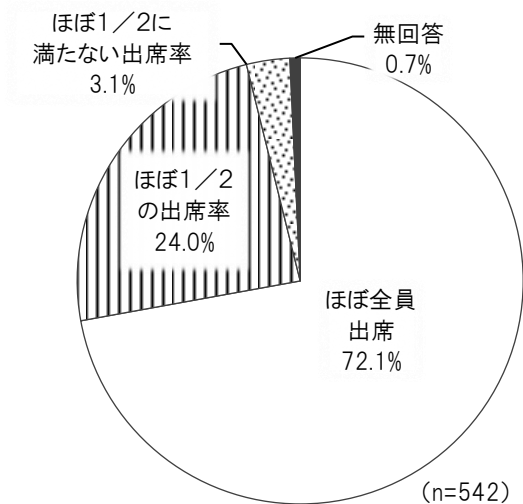


上段:構成比(%) 下段:棟数	サンプル数	1 \ 2 回 未 満	2 \ 3 回 未 満	3 \ 4 回 未 満	4 \ 5 回 未 満	5 \ 1 0 回 未 満	1 0 回 以 上	無 回 答	平均 (回)
	全体	100.0 542	23.6 128	12.0 65	9.4 51	11.6 63	15.9 86	23.6 128	3.9 21

③理事会への理事の出席状況（4-問 11-1）

- ・理事会への理事の出席状況について尋ねたところ、「ほぼ全員出席」が72.1%と最も高く、次いで「ほぼ1/2の出席率」が24.0%となっている。

■理事会への理事の出席状況



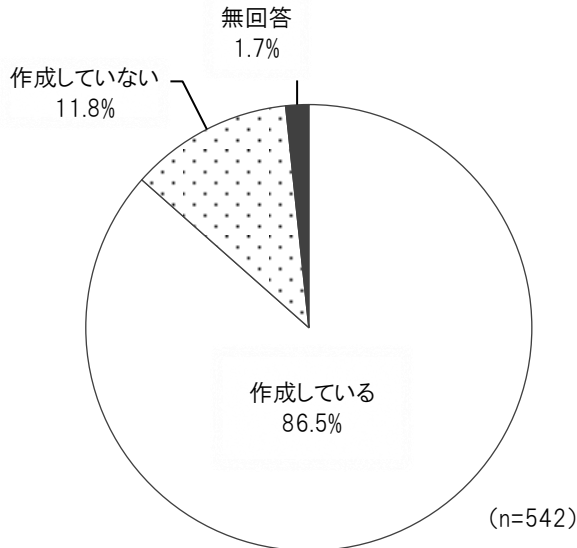
	サンプル数	ほぼ全員出席	ほぼ1/2以上出席	ほぼ1/2に満たない出席	無回答
上段: 構成比(%) 下段: 棟数					
全体	100.0 542	72.1 391	24.0 130	3.1 17	0.7 4

(12) 理事会の議事録（4-問 12）

①理事会の議事録の作成状況（4-問 12）

- ・理事会の議事録の作成状況について尋ねたところ、「作成している」が86.5%、「作成していない」が11.8%となっている。

■理事会の議事録の作成状況

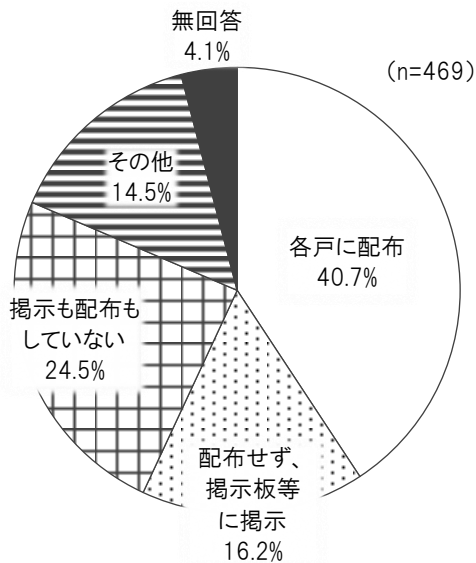


上段: 構成比(%) 下段: 棟数	サンプル数	作成している	作成していない	無回答
全体	100.0 542	86.5 469	11.8 64	1.7 9

②理事会の議事録の配布状況（4-問 12-1）

- ・理事会の議事録の配布状況について尋ねたところ、「各戸に配布」が40.7%と最も高く、次いで「掲示も配布もしていない」が24.5%、「配布せずに掲示板等に掲示」が16.2%となっている。

■理事会の議事録の配布状況

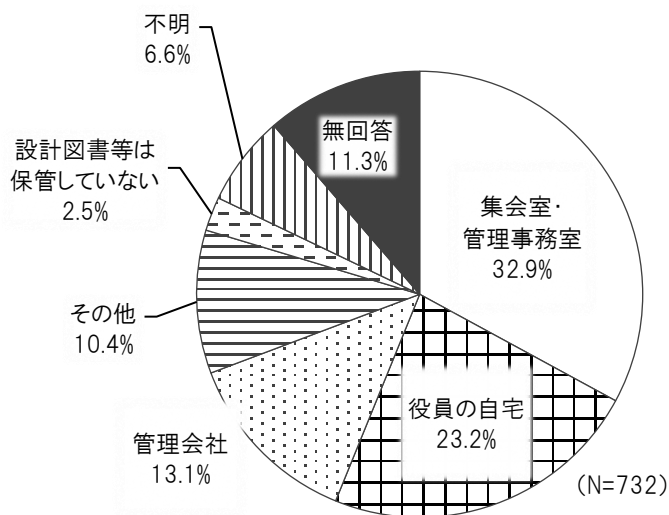


上段: 構成比(%) 下段: 棟数	サンプル数	各戸に配布	配布せず、 掲示板等に 掲示	掲示も 配布も していない	その他	無 回 答
全体	100.0 469	40.7 191	16.2 76	24.5 115	14.5 68	4.1 19

(13) 設計図書や構造設計書の保管場所（4-問 13）

- ・設計図書や構造計算書の保管場所について尋ねたところ、「集会室・管理事務室」が 32.9% で最も高く、次いで「役員の自宅」が 23.2% となっている。

■ 設計図書や構造設計書の保管場所



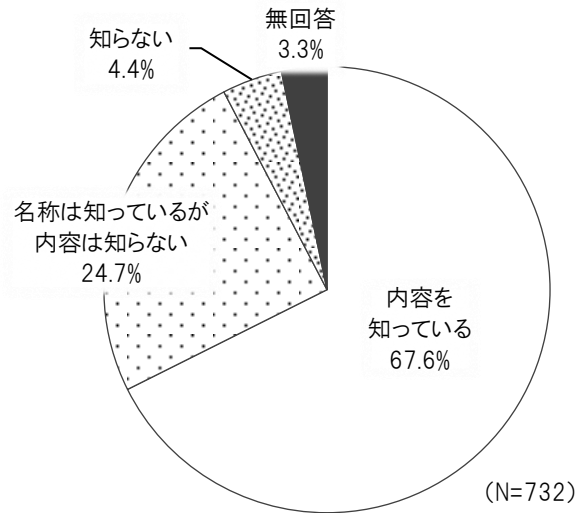
	サンプル数	集会室・管理事務室	役員の自宅	管理会社	その他	設計図書等は保管していない	不明	無回答
上段: 構成比 (%)		32.9	23.2	13.1	10.4	2.5	6.6	11.3
下段: 棟数	732	241	170	96	76	18	48	83
全体								

3-5. 民泊関係

(1) 民泊新法の認知状況（5-問1）

- ・民泊新法の認知状況について尋ねたところ、「内容を知っている」が67.6%で最も高い。
- ・一方、「名称は知っているが内容は知らない」が24.7%、「知らない」が4.4%と、約3割は民泊新法を十分に知らない状況である。

■民泊新法の認知状況



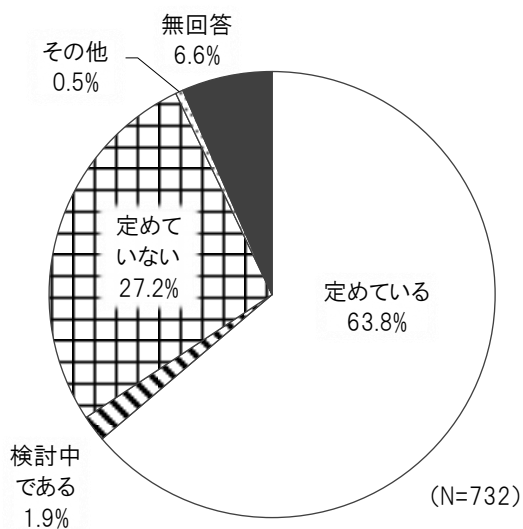
上段: 構成比(%) 下段: 棟数	サンプル数	内容を知っている	名称は知っているが内容は知らない	知らない	無回答
全体	100.0 732	67.6 495	24.7 181	4.4 32	3.3 24

(2) 管理規約での民泊に関するルール（5-問2）

①管理規約での民泊に関するルールの有無（5-問2）

- ・管理規約での民泊に関するルールの有無について尋ねたところ、「定めている」が63.8%で最も高い。一方、「定めていない」は27.2%となっている。
- ・建築時期別にみると、平成4年以降の建物では約8割が定めているが、建築時期が古い建物は定めていない割合が高くなっている。

■管理規約での民泊に関するルールの有無

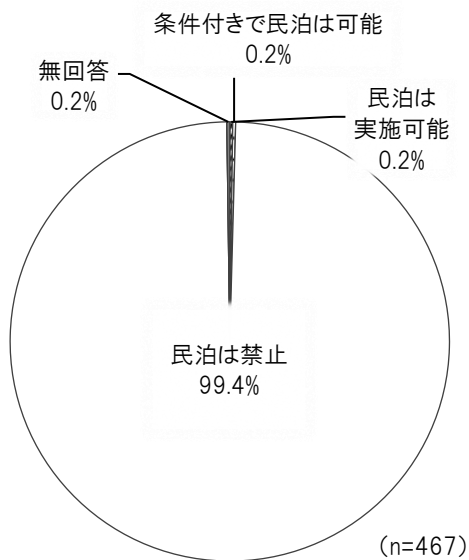


上段：構成比% 下段：件数		サ ン プ ル 数	定 め て い る	検 討 中 で あ る	定 め て い な い	そ の 他	無 回 答
全体		100.0 732	63.8 467	1.9 14	27.2 199	0.5 4	6.6 48
建築 時 期 別	昭和41年以前	100.0 8	25.0 2	- -	50.0 4	- -	25.0 2
	昭和42年～46年	100.0 12	33.3 4	- -	58.3 7	- -	8.3 1
	昭和47年～51年	100.0 54	59.3 32	1.9 1	31.5 17	1.9 1	5.6 3
	昭和52年～56年	100.0 126	56.3 71	2.4 3	31.7 40	- -	9.5 12
	昭和57年～61年	100.0 166	58.4 97	3.0 5	31.3 52	- -	7.2 12
	昭和62年～平成3年	100.0 144	63.9 92	2.1 3	28.5 41	1.4 2	4.2 6
	平成4年～8年	100.0 83	73.5 61	- -	22.9 19	- -	3.6 3
	平成9年～13年	100.0 61	72.1 44	1.6 1	14.8 9	- -	11.5 7
	平成14年～18年	100.0 34	85.3 29	2.9 1	5.9 2	2.9 1	2.9 1
	平成19年～23年	100.0 18	77.8 14	- -	16.7 3	- -	5.6 1
	平成24年以降	100.0 25	80.0 20	- -	20.0 5	- -	- -
	無回答	100.0 1	100.0 1	- -	- -	- -	- -
	民 泊 新 法 の 認 知 状 況	内容を知っている	100.0 495	82.6 409	2.0 10	13.9 69	0.4 2
名称は知っているが 内容は知らない		100.0 181	29.8 54	2.2 4	58.6 106	1.1 2	8.3 15
知らない		100.0 32	6.3 2	- -	71.9 23	- -	21.9 7
無回答		100.0 24	8.3 2	- -	4.2 1	- -	87.5 21

②民泊への対応（民泊に関するルールがあるマンション）（5-問2-1）

・民泊への対応について尋ねたところ、「民泊は禁止」が99.4%となっている。

■民泊への対応

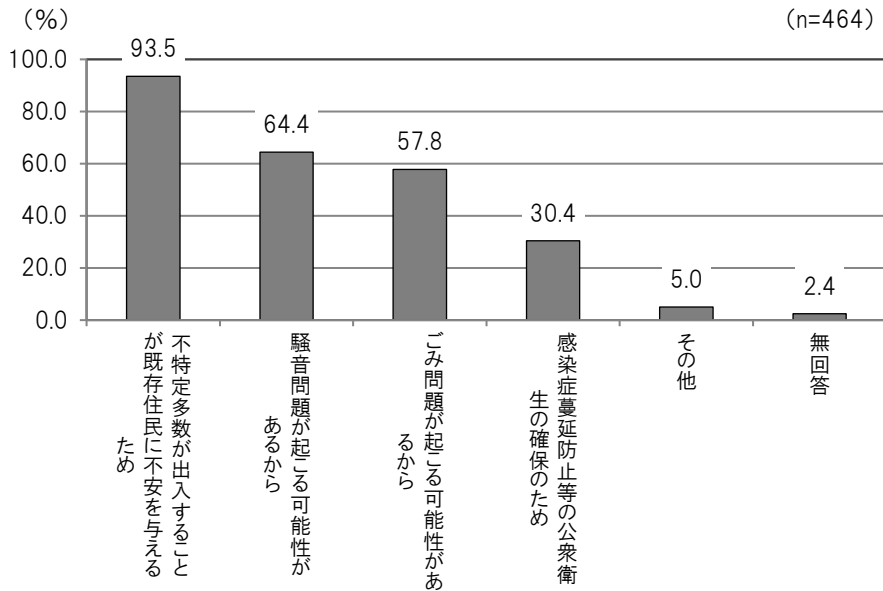


上段: 構成比(%) 下段: 棟数	サンプル数	民泊は実施可能	条件付きで民泊は可能	民泊は禁止	その他	無回答
全体	100.0 467	0.2 1	0.2 1	99.4 464	- -	0.2 1

③民泊を禁止している理由（民泊を禁止しているマンション）（5-問2-2）

- ・民泊を禁止している理由について尋ねたところ、「不特定多数が出入りすることが既存住民に不安を与えるため」が 93.5%で最も高く、次いで「騒音問題が起こる可能性があるから」が 64.4%、「ごみ問題が起こる可能性があるから」が 57.8%となっている。

■民泊を禁止している理由【複数回答】



上段: 構成比 (%) 下段: 棟数	サンプル数	騒音問題が起こる可能性があるから	ごみ問題が起こる可能性があるから	不特定多数が出入りすることが既存住民に不安を与えるため	感染症蔓延防止等の公衆衛生の確保のため	その他	無回答
	全体	464	64.4 299	57.8 268	93.5 434	30.4 141	5.0 23

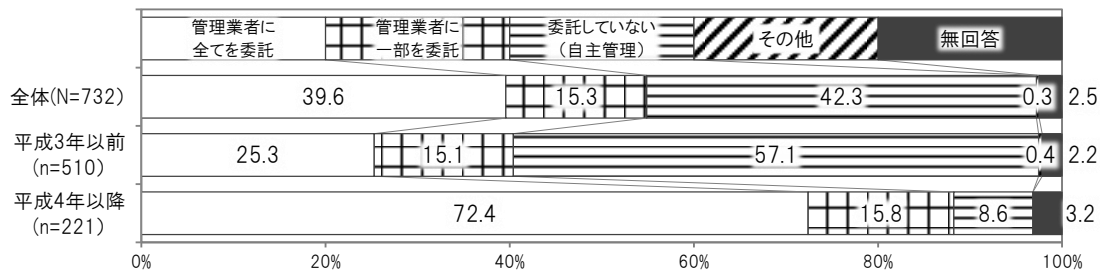
3-6. 管理委託関係

(1) マンションの管理形態 (6-問1)

① マンションの管理委託状況 (6-問1)

- ・マンションの管理形態について尋ねたところ、「委託していない (自主管理)」が 42.3% と最も高く、次いで「管理業者に全てを委託」が 39.6% となっている。
- ・建築時期別にみると、築 30 年程度である平成 3 年以前の建物では「委託していない (自主管理)」が 57.1% となっているが、平成 4 年以降の建物では 8.6% となっている。

■ マンションの管理形態

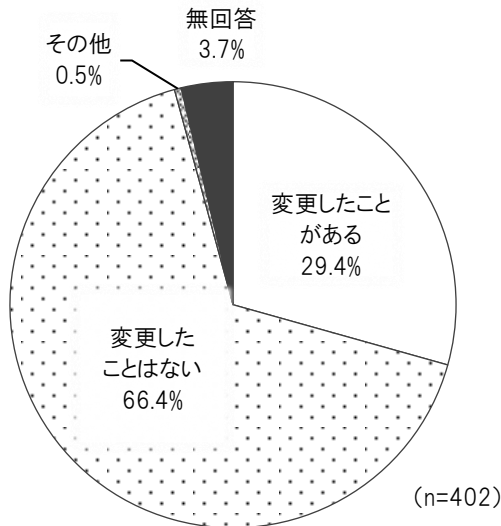


上段: 構成比% 下段: 件数	サンプル数	管理業者に全て委託	管理業者に一部委託	(委託していない) 自主管理	その他	無回答
全体	100.0 732	39.6 290	15.3 112	42.3 310	0.3 2	2.5 18
建築時期別	昭和41年以前	100.0 8	12.5 1	-	87.5 7	-
	昭和42年~46年	100.0 12	16.7 2	8.3 1	75.0 9	-
	昭和47年~51年	100.0 54	18.5 10	16.7 9	61.1 33	3.7 2
	昭和52年~56年	100.0 126	15.9 20	11.1 14	69.8 88	0.8 1
	昭和57年~61年	100.0 166	24.1 40	16.3 27	57.8 96	0.6 1
	昭和62年~平成3年	100.0 144	38.9 56	18.1 26	40.3 58	-
	平成4年~8年	100.0 83	63.9 53	16.9 14	15.7 13	-
	平成9年~13年	100.0 61	75.4 46	19.7 12	4.9 3	-
	平成14年~18年	100.0 34	76.5 26	8.8 3	5.9 2	8.8 3
	平成19年~23年	100.0 18	94.4 17	5.6 1	-	-
	平成24年以降	100.0 25	72.0 18	20.0 5	4.0 1	-
	無回答	100.0 1	100.0 1	-	-	-
	(特掲) 平成3年以前	100.0 510	25.3 129	15.1 77	57.1 291	0.4 2
(特掲) 平成4年以降	100.0 221	72.4 160	15.8 35	8.6 19	-	3.2 7
管理組合全戸数別	19戸以下	100.0 148	16.2 24	10.8 16	69.6 103	-
	20~39戸	100.0 295	37.3 110	12.9 38	46.8 138	0.3 1
	40~59戸	100.0 147	47.6 70	17.7 26	33.3 49	-
	60~99戸	100.0 92	57.6 53	26.1 24	13.0 12	1.1 1
	100戸以上	100.0 50	66.0 33	16.0 8	16.0 8	-

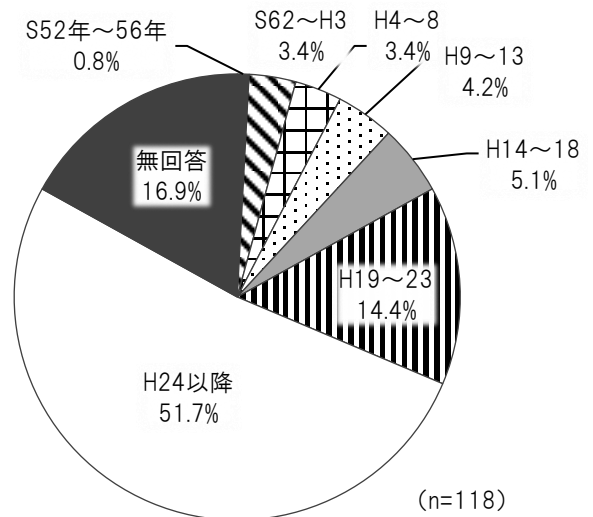
②管理業者変更の有無（6-問1-1）

- ・管理業者変更の有無について尋ねたところ、「変更したことはない」が66.4%、「変更したことがある」が29.4%となっている。
- ・変更したことがある場合の変更時期は「平成24年以降」が51.7%で最も高く、次いで「平成19～23年」が14.4%となっている。

■管理業者変更の有無



■管理業者変更の時期



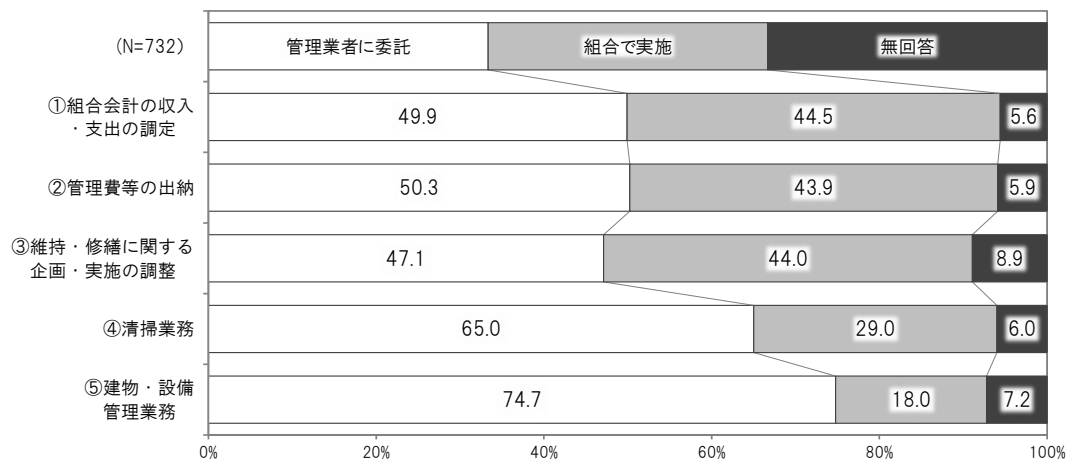
上段: 構成比 (%) 下段: 棟数	サンプル数	変更したことがある	変更したことはない	その他	無回答
全体	100.0 402	29.4 118	66.4 267	0.5 2	3.7 15

上段: 構成比 (%) 下段: 棟数	サンプル数	昭和41年以前	昭和42年～46年	昭和47年～51年	昭和52年～56年	昭和57年～61年	昭和62年～平成3年	平成4年～8年	平成9年～13年	平成14年～18年	平成19年～23年	平成24年以降	無回答
全体	100.0 118	-	-	-	0.8 1	-	3.4 4	3.4 4	4.2 5	5.1 6	14.4 17	51.7 61	16.9 20

(2) 管理業務の委託状況 (6-問2)

- ・管理業務の委託状況について尋ねたところ、「清掃業務」「建物・設備管理業務」は「管理業者に委託」が6割以上となっている。

■管理業務の委託状況



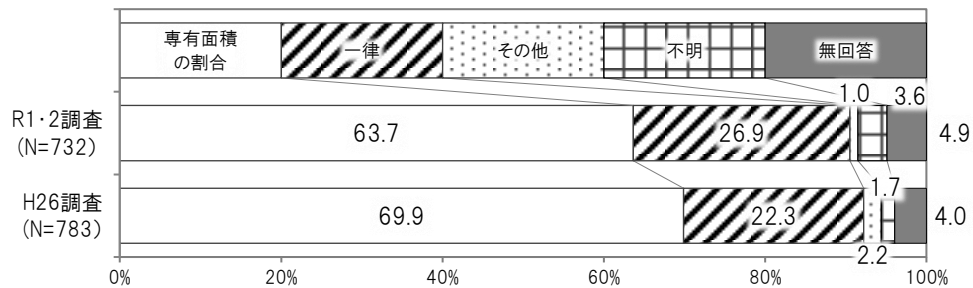
上段：構成比% 下段：件数	サンプル数	業者に委託	組合で実施	無回答
①組合会計の収入・支出の調定	100.0	49.9	44.5	5.6
	732	365	326	41
②管理費等の出納	100.0	50.3	43.9	5.9
	732	368	321	43
③維持・修繕に関する企画・実施の調整	100.0	47.1	44.0	8.9
	732	345	322	65
④清掃業務	100.0	65.0	29.0	6.0
	732	476	212	44
⑤建物・設備管理業務	100.0	74.7	18.0	7.2
	732	547	132	53

3-7. 会計関係

(1) 管理費負担額の決定方法（7-問1）

- ・管理費負担額の決定方法について尋ねたところ、「専有面積の割合」が63.7%、「一律」が26.9%となっている。
- ・平成26年調査と比較すると「一律」の割合が4.6ポイント増加した（平成26年調査：22.3% → 令和元年・2年調査：26.9%）。
- ・階数別にみると、「中層階」と「高層階」では「専有面積の割合」が多く、「一律」が少ない。
- ・戸数別にみると、戸数が多い建物ほど「専有面積の割合」が多く、「一律」が少ない。

■管理費負担額の決定方法



	サンプル数	専有面積の割合				
		一律	その他	不明	無回答	
全体	732	63.7	26.9	1.0	3.6	4.9
昭和41年以前	8	50.0	25.0	-	-	25.0
昭和42年～46年	12	25.0	58.3	8.3	-	8.3
昭和47年～51年	54	53.7	38.9	-	3.7	3.7
昭和52年～56年	126	42.9	50.0	1.6	1.6	4.0
昭和57年～61年	166	55.4	36.1	2.4	0.6	5.4
昭和62年～平成3年	144	71.5	16.7	-	6.3	5.6
平成4年～8年	83	80.7	9.6	-	6.0	3.6
平成9年～13年	61	83.6	11.5	-	4.9	-
平成14年～18年	34	88.2	2.9	-	2.9	5.9
平成19年～23年	18	83.3	5.6	-	5.6	5.6
平成24年以降	25	72.0	8.0	-	8.0	12.0
無回答	1	-	100.0	-	-	-

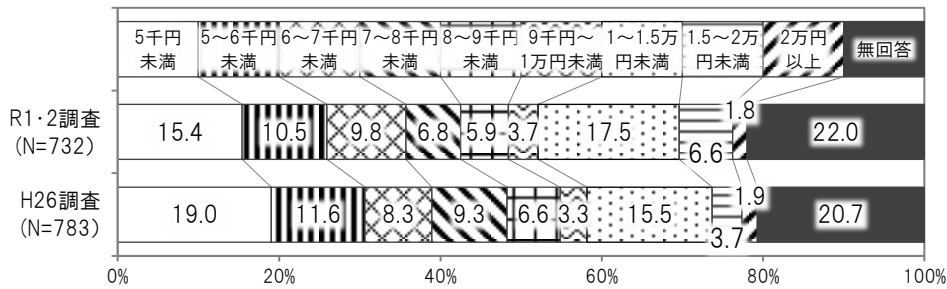
	サンプル数	専有面積の割合				
		一律	その他	不明	無回答	
全体	732	63.7	26.9	1.0	3.6	4.9
低層階(5階以下)	256	41.8	46.9	1.2	3.9	6.3
中層階(6～10階)	326	72.1	20.2	1.2	2.8	3.7
高層階(11階以上)	149	83.2	6.7	-	4.7	5.4
無回答	1	-	100.0	-	-	-
19戸以下	148	45.9	42.6	0.7	4.7	6.1
20～39戸	295	62.0	27.8	1.0	4.1	5.1
40～59戸	147	69.4	21.8	2.0	2.0	4.8
60～99戸	92	79.3	15.2	-	2.2	3.3
100戸以上	50	80.0	12.0	-	4.0	4.0

(2) 管理費（月額）（7-問2）

① 1戸あたりの管理費（月額）（7-問2）

- ・1戸あたりの管理費（月額）について尋ねたところ、「1～1.5万円未満」が17.5%で最も高く、全体の平均値は8,312円となっている。平成26年調査と比較すると「5千円未満（0円含む）」が3.6ポイント減少し（平成26年調査：19.0%→令和元年・2年調査：15.4%）、「1～1.5万円」が2.0ポイント増加した（平成26年調査：15.5%→令和元年・2年調査：17.5%）。
- ・戸数別に平均値をみると、戸数が少ない建物ほど平均値は大きく、「19戸以下」では平均値が9,832円となっている。

■ 1戸あたりの管理費（月額）

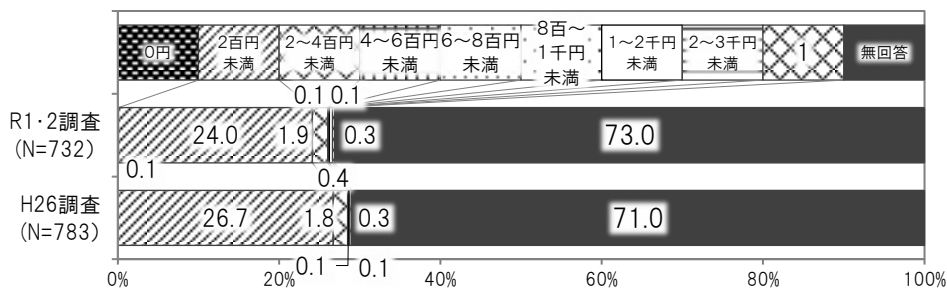


上段：構成比% 下段：件数	サンプル数	0円	5千円未満	5～6千円未満	6～7千円未満	7～8千円未満	8～9千円未満	9千～1万円未満	1～1.5万円未満	1.5～2万円未満	2万円以上	無回答	平均（円／戸）	
全体	732	0.3	15.2	10.5	9.8	6.8	5.9	3.7	17.5	6.6	1.8	22.0	8,312	
建築時期別	昭和41年以前	8	-	50.0	25.0	-	-	-	-	12.5	-	12.5	4,571	
	昭和42年～46年	12	-	25.0	16.7	-	8.3	8.3	-	33.3	-	8.3	6,818	
	昭和47年～51年	54	-	16.7	13.0	5.6	9.3	5.6	-	22.2	1.9	25.9	7,238	
	昭和52年～56年	126	0.8	17.5	15.1	7.9	2.4	3.2	3.2	24.6	8.7	0.8	15.9	8,097
	昭和57年～61年	166	0.6	12.7	7.2	12.0	7.2	6.0	4.8	25.3	5.4	1.2	17.5	8,448
	昭和62年～平成3年	144	-	12.5	15.3	11.8	6.9	6.9	4.9	14.6	7.6	2.1	17.4	8,440
	平成4年～8年	83	-	18.1	6.0	10.8	10.8	9.6	1.2	4.8	8.4	-	30.1	7,686
	平成9年～13年	61	-	19.7	6.6	8.2	8.2	4.9	-	3.3	9.8	8.2	31.1	10,182
	平成14年～18年	34	-	14.7	5.9	8.8	5.9	2.9	14.7	11.8	2.9	2.9	29.4	8,306
	平成19年～23年	18	-	11.1	11.1	11.1	-	11.1	11.1	16.7	-	5.6	22.2	8,520
	平成24年以降	25	-	-	-	12.0	12.0	4.0	-	16.0	8.0	-	48.0	10,561
	無回答	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-
	管理組合全戸数別	19戸以下	148	0.7	11.5	6.1	7.4	6.1	5.4	2.7	29.1	10.8	4.1	16.2
20～39戸		295	-	14.9	11.9	8.5	5.8	6.1	4.1	18.0	8.1	1.4	21.4	8,499
40～59戸		147	-	16.3	13.6	12.2	7.5	5.4	3.4	14.3	2.0	1.4	23.8	7,418
60～99戸		92	-	14.1	10.9	13.0	9.8	5.4	4.3	7.6	4.3	1.1	29.3	7,466
100戸以上		50	2.0	26.0	6.0	12.0	8.0	8.0	4.0	8.0	2.0	-	24.0	6,285

② 1㎡あたりの管理費（月額）（7-問2）

・1㎡あたりの管理費（月額）について尋ねたところ、「200円未満（0円含む）」が24.0%で最も高い。全体の平均値は236円/㎡となっている。

■ 1㎡あたりの管理費（月額）



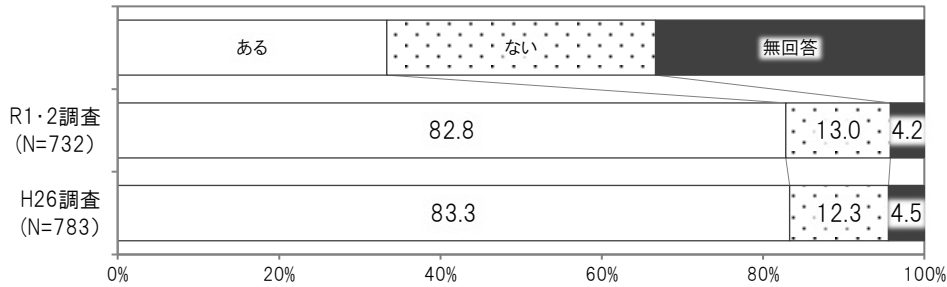
上段: 構成比(%) 下段: 棟数	サンプル数	0円	200円未満	200-400円未満	400-600円未満	600-800円未満	800-1000円未満	1000-2000円未満	2000-3000円未満	3000円以上	無回答	平均 (円/㎡)
	全体	732	1	176	14	1	1	-	3	-	2	534

(3) 修繕積立金（7-問3）

①修繕積立金の徴収状況（7-問3）

- ・修繕積立金の徴収状況について尋ねたところ、「ある」が82.8%、「ない」が13.0%となっている。平成26年調査と比較すると、「ある」は0.5ポイント減少した（平成26年調査：83.3%→令和元年・2年調査：82.8%）。
- ・戸数別にみると、戸数が少ない建物ほど「ない」の割合が高くなっている。

■修繕積立金の徴収状況



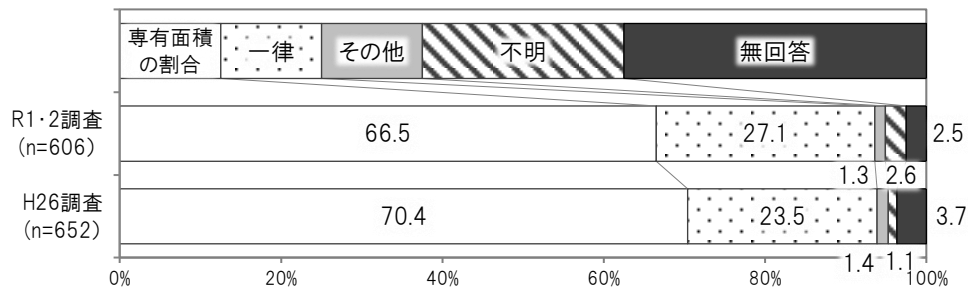
上段：構成比% 下段：件数		サンプル数	ある	ない	無回答
全体		100.0 732	82.8 606	13.0 95	4.2 31
建築時期別	昭和41年以前	100.0 8	62.5 5	25.0 2	12.5 1
	昭和42年～46年	100.0 12	83.3 10	8.3 1	8.3 1
	昭和47年～51年	100.0 54	87.0 47	7.4 4	5.6 3
	昭和52年～56年	100.0 126	71.4 90	22.2 28	6.3 8
	昭和57年～61年	100.0 166	74.1 123	21.7 36	4.2 7
	昭和62年～平成3年	100.0 144	87.5 126	9.0 13	3.5 5
	平成4年～8年	100.0 83	91.6 76	6.0 5	2.4 2
	平成9年～13年	100.0 61	93.4 57	4.9 3	1.6 1
	平成14年～18年	100.0 34	97.1 33	-	2.9 1
	平成19年～23年	100.0 18	88.9 16	5.6 1	5.6 1
	平成24年以降	100.0 25	88.0 22	8.0 2	4.0 1
	無回答	100.0 1	100.0 1	-	-
	管理組合全戸数別	19戸以下	100.0 148	66.9 99	27.0 40
20～39戸		100.0 295	82.7 244	12.9 38	4.4 13
40～59戸		100.0 147	89.8 132	6.8 10	3.4 5
60～99戸		100.0 92	92.4 85	6.5 6	1.1 1
100戸以上		100.0 50	92.0 46	2.0 1	6.0 3

上段：構成比% 下段：件数		サンプル数	ある	ない	無回答
全体		100.0 732	82.8 606	13.0 95	4.2 31
賃貸化戸数比率別	0%	100.0 105	76.2 80	18.1 19	5.7 6
	5%未満	100.0 83	85.5 71	10.8 9	3.6 3
	5%～10%未満	100.0 166	90.4 150	8.4 14	1.2 2
	10%～20%未満	100.0 166	81.3 135	14.5 24	4.2 7
	20%以上	100.0 166	80.1 133	13.9 23	6.0 10
	無回答	100.0 46	80.4 37	13.0 6	6.5 3
	空室割合別	0%	100.0 341	83.6 285	14.4 49
5%未満		100.0 142	89.4 127	6.3 9	4.2 6
5%～10%未満		100.0 99	82.8 82	13.1 13	4.0 4
10%～20%未満		100.0 61	77.0 47	16.4 10	6.6 4
20%以上		100.0 29	69.0 20	24.1 7	6.9 2
無回答		100.0 60	75.0 45	11.7 7	13.3 8
長期修繕計画の作成状況		作成済	100.0 335	91.6 307	6.0 20
	作成を予定している	100.0 145	86.9 126	9.7 14	3.4 5
	作成の予定はない	100.0 181	69.6 126	26.0 47	4.4 8
	その他	100.0 20	80.0 16	15.0 3	5.0 1
	無回答	100.0 51	60.8 31	21.6 11	17.6 9

②修繕積立金負担額の決定方法（7-問3-1）

- ・修繕積立金負担額の決定方法について尋ねたところ、「専有面積の割合」が66.5%、「一律」が27.1%となっている。
- ・平成26年調査と比較すると「一律」の割合が3.6ポイント増加した（平成26年調査：23.5% → 令和元年・2年調査：27.1%）。
- ・建築時期別にみると、建築時期が新しい建物ほど「専有面積の割合」の割合が高い傾向がある。
- ・階数別にみると、階数の高い建物ほど「専有面積の割合」の割合が高くなっている。

■修繕積立金負担額の決定方法



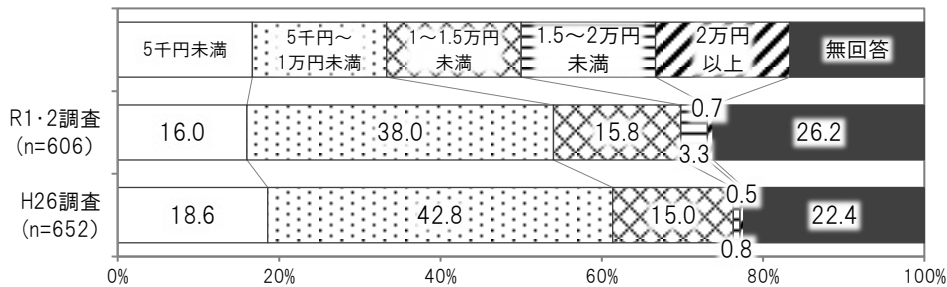
上段：構成比% 下段：件数	サンプル数	専有面積の割合	一律	その他	不明	無回答
全体	100.0 606	66.5 403	27.1 164	1.3 8	2.6 16	2.5 15
建築時期別	昭和41年以前	100.0 5	40.0 2	40.0 2	-	20.0 1
	昭和42年～46年	100.0 10	20.0 2	70.0 7	10.0 1	-
	昭和47年～51年	100.0 47	48.9 23	44.7 21	2.1 1	4.3 2
	昭和52年～56年	100.0 90	38.9 35	56.7 51	1.1 1	3.3 3
	昭和57年～61年	100.0 123	61.8 76	30.9 38	3.3 4	1.6 2
	昭和62年～平成3年	100.0 126	71.4 90	20.6 26	-	4.8 6
	平成4年～8年	100.0 76	82.9 63	9.2 7	-	5.3 4
	平成9年～13年	100.0 57	82.5 47	12.3 7	1.8 1	3.5 2
	平成14年～18年	100.0 33	93.9 31	3.0 1	-	3.0 1
	平成19年～23年	100.0 16	87.5 14	12.5 2	-	-
	平成24年以降	100.0 22	86.4 19	9.1 2	-	4.5 1
	無回答	100.0 1	100.0 1	-	-	-

上段：構成比% 下段：件数	サンプル数	専有面積の割合	一律	その他	不明	無回答
全体	100.0 606	66.5 403	27.1 164	1.3 8	2.6 16	2.5 15
階数別	低層階(5階以下)	100.0 175	43.4 76	47.4 83	1.7 3	3.4 6
	中層階(6～10階)	100.0 289	71.6 207	23.2 67	1.4 4	2.1 6
	高層階(11階以上)	100.0 141	84.4 119	9.9 14	0.7 1	2.8 4
	無回答	100.0 1	100.0 1	-	-	-
	管理組合全戸数別	19戸以下	100.0 99	50.5 50	40.4 40	2.0 2
20～39戸	100.0 244	63.1 154	31.1 76	0.8 2	2.5 6	
40～59戸	100.0 132	72.0 95	21.2 28	1.5 2	2.3 3	
60～99戸	100.0 85	80.0 68	15.3 13	1.2 1	2.4 2	
100戸以上	100.0 46	78.3 36	15.2 7	2.2 1	2.2 1	

③1戸あたりの修繕積立金（月額）（7-問3-2）

- ・修繕積立金が「ある」と回答した管理組合（全体の82.8%）の1戸あたりの月額修繕積立金について尋ねたところ、「5千～1万円未満」が38.0%で最も高く、次いで「5千円未満（0円含む）」が16.0%、「1万～1万5千円未満」が15.8%で、全体の平均値は8,566円となっている。
- ・平成26年調査と比較すると、「5千円未満（0円含む）」は2.6ポイント減少した（平成26年調査：18.6%→令和元年・2年調査：16.0%）。

■1戸あたりの修繕積立金（月額）



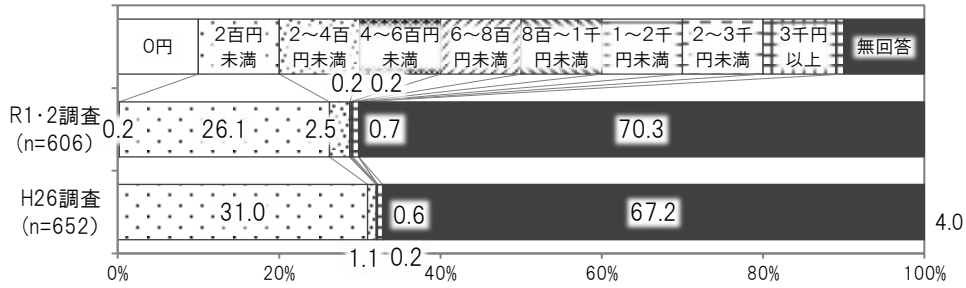
上段：構成比% 下段：件数	サンプル数	0円								平均（円／戸）
		0円	千円未満	1千～5千円未満	5千～1万円未満	1～1.5万円未満	1.5～2万円未満	2万円以上	無回答	
全体	100.0 606	-	0.7	15.3	38.0	15.8	3.3	0.7	26.2	8,566
建築時期別	昭和41年以前	100.0 5	-	-	80.0	-	-	-	20.0	8,000
	昭和42年～46年	100.0 10	-	-	40.0	40.0	-	-	20.0	6,438
	昭和47年～51年	100.0 47	-	-	23.4	29.8	17.0	-	29.8	7,760
	昭和52年～56年	100.0 90	-	-	18.9	45.6	13.3	1.1	21.1	8,084
	昭和57年～61年	100.0 123	-	-	10.6	51.2	12.2	1.6	24.4	8,276
	昭和62年～平成3年	100.0 126	-	-	16.7	37.3	19.8	3.2	23.0	8,471
	平成4年～8年	100.0 76	-	1.3	10.5	32.9	19.7	3.9	30.3	9,085
	平成9年～13年	100.0 57	-	1.8	7.0	22.8	21.1	8.8	38.6	10,235
	平成14年～18年	100.0 33	-	3.0	15.2	30.3	15.2	9.1	24.2	9,534
	平成19年～23年	100.0 16	-	6.3	25.0	43.8	6.3	6.3	6.3	8,880
	平成24年以降	100.0 22	-	-	9.1	27.3	13.6	4.5	45.5	8,720
	無回答	100.0 1	-	-	-	-	-	-	100.0	-

上段：構成比% 下段：件数		サ ン プ ル 数	0 円	千 円 未 満	1 千 ～ 5 千 円 未 満	5 千 ～ 1 万 円 未 満	1 ～ 1 ・ 5 万 円 未 満	1 ・ 5 ～ 2 万 円 未 満	2 万 円 以 上	無 回 答	平 均 （ 円 ／ 戸 ）
全体		100.0 606	- -	0.7 4	15.3 93	38.0 230	15.8 96	3.3 20	0.7 4	26.2 159	8,566
階 数 別	低層階(5階以下)	100.0 175	- -	1.1 2	17.1 30	44.0 77	13.7 24	0.6 1	0.6 1	22.9 40	7,993
	中層階(6～10階)	100.0 289	- -	- -	15.6 45	38.1 110	18.0 52	2.8 8	0.7 2	24.9 72	8,707
	高層階(11階以上)	100.0 141	- -	1.4 2	12.8 18	30.5 43	14.2 20	7.8 11	0.7 1	32.6 46	9,057
	無回答	100.0 1	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	100.0 1	-
管 理 組 合 全 戸 数 別	19戸以下	100.0 99	- -	- -	24.2 24	39.4 39	15.2 15	3.0 3	2.0 2	16.2 16	8,393
	20～39戸	100.0 244	- -	0.8 2	12.3 30	39.8 97	17.6 43	2.5 6	0.8 2	26.2 64	8,808
	40～59戸	100.0 132	- -	- -	17.4 23	34.1 45	15.2 20	3.0 4	- -	30.3 40	8,412
	60～99戸	100.0 85	- -	- -	14.1 12	32.9 28	14.1 12	5.9 5	- -	32.9 28	8,509
	100戸以上	100.0 46	- -	4.3 2	8.7 4	45.7 21	13.0 6	4.3 2	- -	23.9 11	8,225

④1㎡あたりの修繕積立金（月額）（7-問3-2）

- ・1㎡あたりの修繕積立金について尋ねたところ、「200円未満」が26.1%で最も高く、次いで「200～400円未満」が2.5%となっている。

■1㎡あたりの修繕積立金（月額）

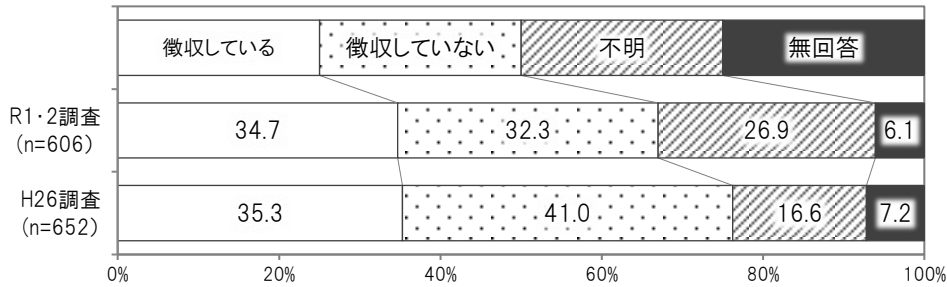


上段: 構成比(%) 下段: 棟数	サンプル数	0円	200円未満	200～400円未満	400～600円未満	600～800円未満	800～1000円未満	1000～2000円未満	2000～3000円未満	3000円以上	無回答	平均(円/㎡)
	全体	100.0 606	0.2 1	26.1 158	2.5 15	- -	0.2 1	0.2 1	0.7 4	- -	- -	70.3 426

⑤新築時の修繕積立基金の徴収状況（7-問3-3）

- ・新築時の修繕積立基金の徴収状況について尋ねたところ、「徴収している」が34.7%、「徴収していない」が32.3%となっている。
- ・建築時期別にみると、建築時期が新しい建物ほど「徴収している」の割合が高い傾向がある。
- ・階数別にみると、「高層階」は「徴収している」の割合が高くなっている。

■新築時の修繕積立基金の徴収状況

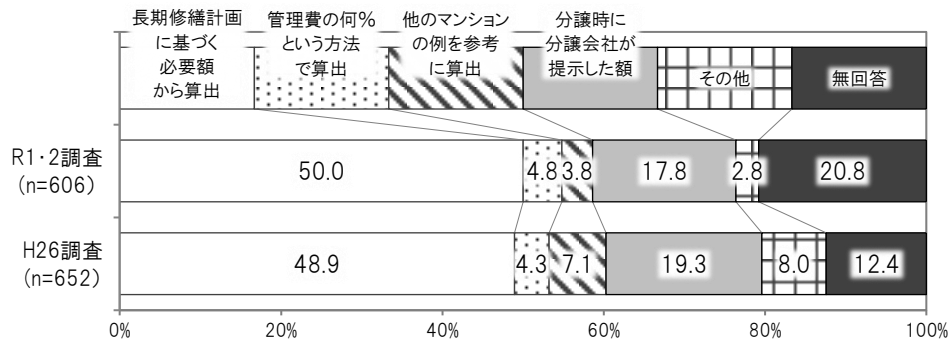


上段: 構成比% 下段: 件数		サンプル数	徴収している	徴収していない	不明	無回答
全体		100.0 606	34.7 210	32.3 196	26.9 163	6.1 37
建築時期別	昭和41年以前	100.0 5	40.0 2	40.0 2	20.0 1	- -
	昭和42年～46年	100.0 10	30.0 3	20.0 2	30.0 3	20.0 2
	昭和47年～51年	100.0 47	17.0 8	34.0 16	40.4 19	8.5 4
	昭和52年～56年	100.0 90	32.2 29	38.9 35	24.4 22	4.4 4
	昭和57年～61年	100.0 123	22.8 28	40.7 50	29.3 36	7.3 9
	昭和62年～平成3年	100.0 126	29.4 37	34.9 44	26.2 33	9.5 12
	平成4年～8年	100.0 76	28.9 22	39.5 30	28.9 22	2.6 2
	平成9年～13年	100.0 57	42.1 24	22.8 13	33.3 19	1.8 1
	平成14年～18年	100.0 33	66.7 22	9.1 3	21.2 7	3.0 1
	平成19年～23年	100.0 16	87.5 14	6.3 1	- -	6.3 1
	平成24年以降	100.0 22	90.9 20	- -	4.5 1	4.5 1
	無回答	100.0 1	100.0 1	- -	- -	- -
	階数別	低層階(5階以下)	100.0 175	28.6 50	33.7 59	27.4 48
中層階(6～10階)		100.0 289	30.8 89	36.7 106	27.3 79	5.2 15
高層階(11階以上)		100.0 141	49.6 70	22.0 31	25.5 36	2.8 4
無回答		100.0 1	100.0 1	- -	- -	- -

⑥修繕積立金の額の決定方法（7-問3-4）

- ・修繕積立金の額の決定方法について尋ねたところ、「長期修繕計画に基づく必要額から算出」が50.0%で最も高く、次いで「分譲時に分譲会社が提示した額」が17.8%となっている。
- ・建築時期別にみると、「平成24年以降」では、「分譲時に分譲会社が提示した額」が7割となっている。
- ・階数別にみると、階数が高い建物ほど「長期修繕計画に基づく必要額から算出」の割合が高くなっている。

■修繕積立金の額の決定方法

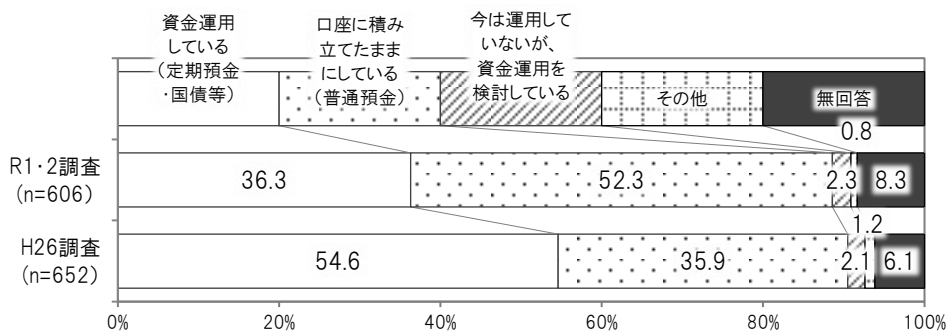


上段：構成比% 下段：件数	サン プル 数	必 要 長 期 修 繕 計 画 に 基 づ く	法 で 算 出 の 何 % と い う 方	参 考 の マ ン シ ョ ン の 例 を	示 し た 額	分 譲 時 に 分 譲 会 社 が 提 示 し た 額	そ の 他	無 回 答
全体	100.0 606	50.0 303	4.8 29	3.8 23	17.8 108	2.8 17	20.8 126	
建築 時 期 別	昭和41年以前	100.0 5	60.0 3	-	-	-	20.0 1	20.0 1
	昭和42年～46年	100.0 10	50.0 5	20.0 2	-	-	10.0 1	20.0 2
	昭和47年～51年	100.0 47	44.7 21	4.3 2	4.3 2	6.4 3	6.4 3	34.0 16
	昭和52年～56年	100.0 90	34.4 31	5.6 5	6.7 6	13.3 12	7.8 7	32.2 29
	昭和57年～61年	100.0 123	46.3 57	4.9 6	5.7 7	18.7 23	0.8 1	23.6 29
	昭和62年～平成3年	100.0 126	50.0 63	8.7 11	3.2 4	16.7 21	0.8 1	20.6 26
	平成4年～8年	100.0 76	67.1 51	1.3 1	3.9 3	10.5 8	2.6 2	14.5 11
	平成9年～13年	100.0 57	59.6 34	3.5 2	1.8 1	21.1 12	1.8 1	12.3 7
	平成14年～18年	100.0 33	69.7 23	-	-	21.2 7	-	9.1 3
	平成19年～23年	100.0 16	56.3 9	-	-	37.5 6	-	6.3 1
	平成24年以降	100.0 22	22.7 5	-	-	72.7 16	-	4.5 1
	無回答	100.0 1	100.0 1	-	-	-	-	-
階 数 別	低層階(5階以下)	100.0 175	44.6 78	8.0 14	5.1 9	12.0 21	6.3 11	24.0 42
	中層階(6～10階)	100.0 289	49.8 144	3.5 10	4.5 13	18.0 52	1.7 5	22.5 65
	高層階(11階以上)	100.0 141	56.7 80	3.5 5	0.7 1	24.8 35	0.7 1	13.5 19
	無回答	100.0 1	100.0 1	-	-	-	-	-

⑦修繕積立金の運用状況（7-問3-5）

- ・修繕積立金の運用について尋ねたところ、「口座に積み立てたままにしている（普通預金）」が52.3%と約5割が特に運用をしておらず、「資金運用している（定期預金・国債等）」は36.3%となっている。
- ・平成26年調査と比較すると「資金運用している（定期預金・国債等）」が18.3ポイント減少した（平成26年調査：54.6%→令和元年・2年調査：36.3%）。
- ・階数別にみると、「高層階」は「資金運用している（定期預金・国債等）」が最も高く、「低層階」は「口座に積み立てたままにしている（普通預金）」が最も高くなっている。
- ・戸数別にみると、「19戸以下」は「口座に積み立てたままにしている（普通預金）」が6割以上となっている。

■修繕積立金の運用状況

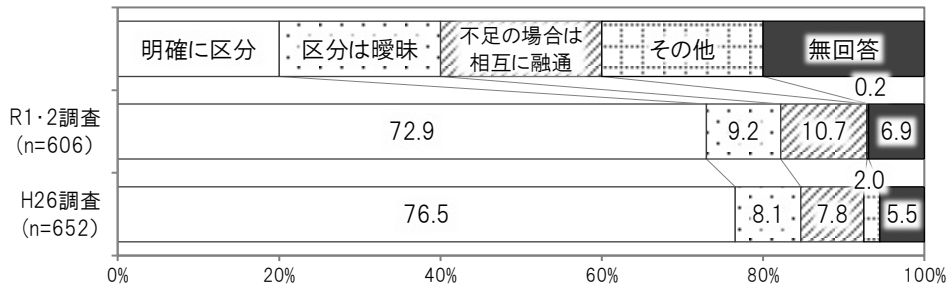


上段：構成比% 下段：件数		サン プル 数	期 資 金 運 用 し て い る （ 定 期 預 金 ・ 国 債 等 ）	金 に し 座 に て い る 積 み 立 て た ま ま （ 普 通 預 金 ）	が 今 は 運 用 し て い ない が 資 金 運 用 を 検 討 し て い る	そ の 他	無 回 答
全体		100.0 606	36.3 220	52.3 317	2.3 14	0.8 5	8.3 50
階 数 別	低層階(5階以下)	100.0 175	28.0 49	61.7 108	1.7 3	0.6 1	8.0 14
	中層階(6～10階)	100.0 289	35.3 102	52.2 151	1.7 5	0.3 1	10.4 30
	高層階(11階以上)	100.0 141	48.2 68	41.1 58	4.3 6	2.1 3	4.3 6
	無回答	100.0 1	100.0 1	- -	- -	- -	- -
管 理 組 合 全 戸 数 別	19戸以下	100.0 99	22.2 22	67.7 67	2.0 2	1.0 1	7.1 7
	20～39戸	100.0 244	38.1 93	50.8 124	1.2 3	0.8 2	9.0 22
	40～59戸	100.0 132	38.6 51	50.8 67	1.5 2	0.8 1	8.3 11
	60～99戸	100.0 85	44.7 38	41.2 35	5.9 5	1.2 1	7.1 6
	100戸以上	100.0 46	34.8 16	52.2 24	4.3 2	- -	8.7 4

⑧管理費と修繕積立金の区分管理（7-問3-6）

- ・管理費と修繕積立金の区分管理について尋ねたところ、「明確に区分」が72.9%で最も高い。一方、「区分は曖昧」と「不足の場合は相互に融通」がそれぞれ約1割みられる。
- ・平成26年調査と比較すると、「不足の場合は相互に融通」が2.9ポイント増加した（平成26年調査：7.8%→令和元年・2年調査：10.7%）。
- ・建築時期別にみると、建築時期が新しい建物ほど「明確に区分」の割合が高い傾向がある。

■管理費と修繕積立金の区分管理



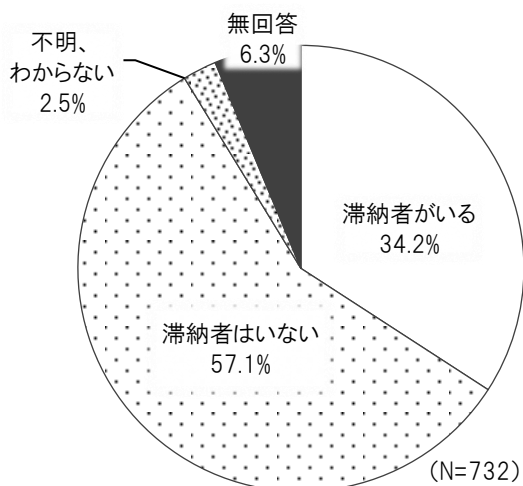
上段：構成比%		サンプル数	明確に区分	区分は曖昧	通不足の場合は相互に融	その他	無回答
全体		100.0	72.9	9.2	10.7	0.2	6.9
		606	442	56	65	1	42
建築時期別	昭和41年以前	100.0	20.0	40.0	40.0	-	-
		5	1	2	2	-	-
	昭和42年～46年	100.0	40.0	30.0	20.0	-	10.0
		10	4	3	2	-	1
	昭和47年～51年	100.0	59.6	14.9	19.1	2.1	4.3
		47	28	7	9	1	2
	昭和52年～56年	100.0	55.6	14.4	20.0	-	10.0
		90	50	13	18	-	9
	昭和57年～61年	100.0	75.6	11.4	5.7	-	7.3
		123	93	14	7	-	9
	昭和62年～平成3年	100.0	73.8	5.6	11.1	-	9.5
		126	93	7	14	-	12
	平成4年～8年	100.0	80.3	3.9	11.8	-	3.9
	76	61	3	9	-	3	
平成9年～13年	100.0	86.0	5.3	1.8	-	7.0	
	57	49	3	1	-	4	
平成14年～18年	100.0	90.9	6.1	3.0	-	-	
	33	30	2	1	-	-	
平成19年～23年	100.0	100.0	-	-	-	-	
	16	16	-	-	-	-	
平成24年以降	100.0	72.7	9.1	9.1	-	9.1	
	22	16	2	2	-	2	
無回答	100.0	100.0	-	-	-	-	
	1	1	-	-	-	-	

(4) 管理費または修繕積立金の滞納者（7-問4）

①管理費または修繕積立金滞納者の有無（7-問4）

- ・区分所有者の管理費・修繕積立金の滞納状況について尋ねたところ、「滞納者はいない」が57.1%、「滞納者がいる」が34.2%となっている。約3割のマンションで滞納者が発生している。
- ・戸数別にみると、戸数が多い建物ほど「滞納者がいる」割合が高くなっている。

■管理費または修繕積立金滞納者の有無

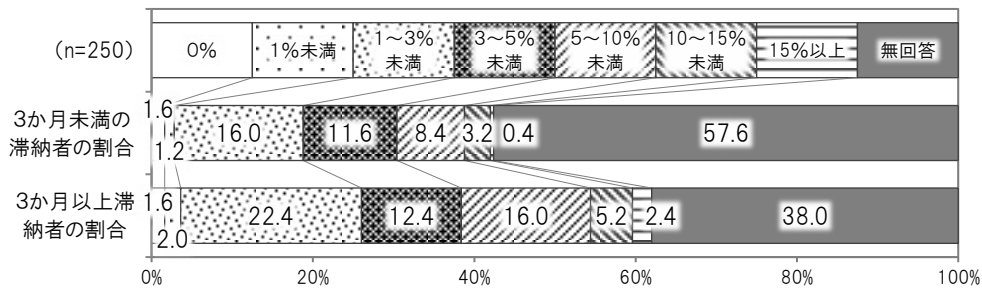


上段:構成比% 下段:件数		サン プル 数	滞 納 者 が い る	滞 納 者 は い な い	不 明 、 わ か ら な い	無 回 答
全体		100.0 732	34.2 250	57.1 418	2.5 18	6.3 46
管 理 組 合 全 戸 数 別	19戸以下	100.0 148	20.9 31	66.2 98	2.0 3	10.8 16
	20~39戸	100.0 295	26.4 78	65.8 194	2.4 7	5.4 16
	40~59戸	100.0 147	40.8 60	52.4 77	3.4 5	3.4 5
	60~99戸	100.0 92	53.3 49	39.1 36	3.3 3	4.3 4
	100戸以上	100.0 50	64.0 32	26.0 13	-	10.0 5

②管理費または修繕積立金滞納者の戸数割合（7-問4）

- ・管理費・修繕積立金の滞納者の戸数割合について尋ねたところ、滞納期間が3か月未満の滞納者の割合は1～5%未満が多く、滞納期間が3か月以上の滞納者の割合は1～10%未満が多くなっている。

■管理費または修繕積立金滞納者の戸数割合

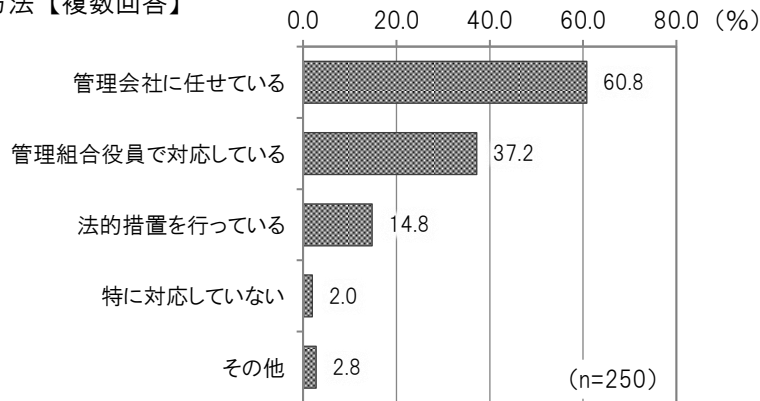


上段: 構成比(%) 下段: 棟数	サンプル数	0%	1%未満	1~3%未満	3~5%未満	5~10%未満	10~15%未満	15%以上	無回答	平均(%)
		3か月未満の滞納者の割合	100.0	1.6	1.2	16.0	11.6	8.4	3.2	
3か月以上の滞納者の割合	100.0	1.6	2.0	22.4	12.4	16.0	5.2	2.4	38.0	5.6

③滞納者への対応状況（7-問4-1）

- ・管理費・修繕積立金の滞納者への対応方法について尋ねたところ、「管理会社に任せている」が60.8%と最も高く、次いで「管理組合役員で対応している」が37.2%、「法的措置を行っている」が14.8%となっている。
- ・建築時期が新しい建物は「管理会社に任せている」の割合が高く、戸数が多い建物は「管理会社に任せている」の割合が高くなっている。

■滞納者への対応方法【複数回答】



	サンプル数	対応方法						無回答
		管理組合役員で対応している	管理会社に任せている	法的措置を行っている	特に対応していない	その他		
全体	250	37.2	60.8	14.8	2.0	2.8	1.6	
建築時期別	昭和41年以前	50.0	-	-	-	-	50.0	
	昭和42年～46年	66.7	16.7	33.3	-	-	-	
	昭和47年～51年	51.9	37.0	22.2	3.7	3.7	3.7	
	昭和52年～56年	51.5	39.4	21.2	6.1	3.0	-	
	昭和57年～61年	51.8	48.2	12.5	1.8	1.8	-	
	昭和62年～平成3年	24.4	73.3	8.9	-	2.2	4.4	
	平成4年～8年	23.5	76.5	11.8	2.9	5.9	-	
	平成9年～13年	25.9	88.9	14.8	-	3.7	-	
	平成14年～18年	-	90.0	20.0	-	-	-	
	平成19年～23年	33.3	100.0	33.3	-	-	-	
	平成24年以降	14.3	85.7	-	-	-	-	
	無回答	-	-	-	-	-	-	
	管理組合全戸数別	19戸以下	48.4	32.3	12.9	9.7	-	3.2
20～39戸		43.6	52.6	16.7	2.6	1.3	2.6	
40～59戸		31.7	61.7	13.3	-	5.0	1.7	
60～99戸		28.6	81.6	14.3	-	4.1	-	
100戸以上		34.4	75.0	15.6	-	3.1	-	

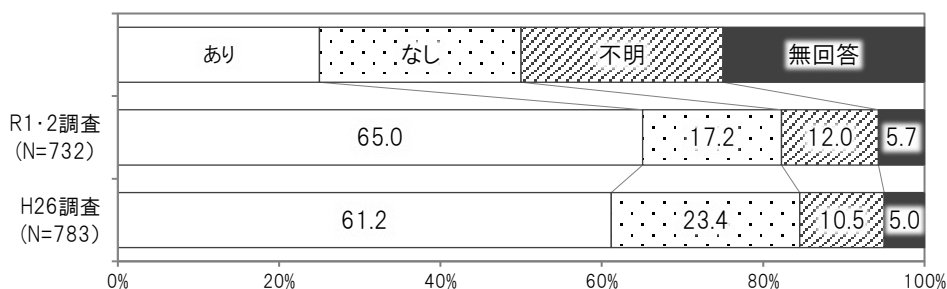
3-8. 修繕・建替え関係

(1) 建物診断及び耐震診断・工事の実施状況（8-問1）

①建物診断実施の有無（8-問1）

- ・建物診断実施の有無について尋ねたところ、「あり」が65.0%で約7割を占めている。
- ・平成26年調査と比較すると、「あり」の割合が3.8ポイント増加した（平成26年調査：61.2% →令和元年・2年調査：65.0%）。

■建物診断実施の有無

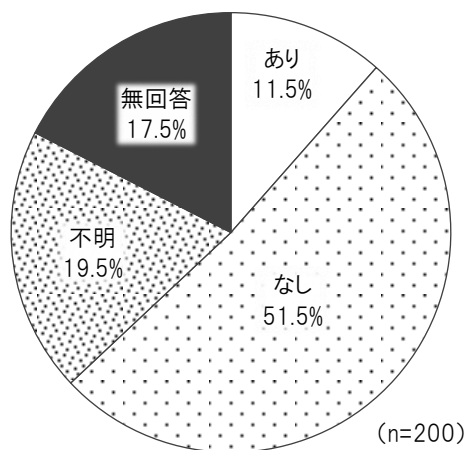


		サン プル 数	あり	なし	不明	無 回 答
上段：構成比%						
下段：件数						
全体		100.0 732	65.0 476	17.2 126	12.0 88	5.7 42
建築 時期 別	昭和41年以前	100.0 8	50.0 4	37.5 3	12.5 1	-
	昭和42年～46年	100.0 12	75.0 9	16.7 2	8.3 1	-
	昭和47年～51年	100.0 54	63.0 34	16.7 9	14.8 8	5.6 3
	昭和52年～56年	100.0 126	61.9 78	20.6 26	10.3 13	7.1 9
	昭和57年～61年	100.0 166	71.7 119	14.5 24	9.6 16	4.2 7
	昭和62年～平成3年	100.0 144	69.4 100	14.6 21	11.1 16	4.9 7
	平成4年～8年	100.0 83	65.1 54	9.6 8	15.7 13	9.6 8
	平成9年～13年	100.0 61	63.9 39	11.5 7	19.7 12	4.9 3
	平成14年～18年	100.0 34	70.6 24	17.6 6	5.9 2	5.9 2
	平成19年～23年	100.0 18	50.0 9	44.4 8	5.6 1	-
	平成24年以降	100.0 25	24.0 6	44.0 11	20.0 5	12.0 3
	無回答	100.0 1	-	100.0 1	-	-

②耐震診断実施の有無（8-問1）

- ・耐震診断実施の有無について尋ねたところ、昭和56年以前のマンションの51.5%が「なし」と回答している。

■耐震診断実施の有無（昭和56年以前のマンション）

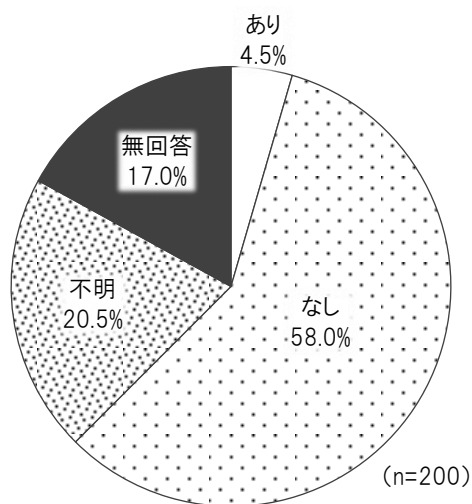


上段: 構成比% 下段: 件数		サンプル数	あり	なし	不明	無回答
全体		100.0 200	11.5 23	51.5 103	19.5 39	17.5 35
建築時期別	昭和41年以前	100.0 8	- -	50.0 4	25.0 2	25.0 2
	昭和42年～46年	100.0 12	- -	50.0 6	25.0 3	25.0 3
	昭和47年～51年	100.0 54	11.1 6	55.6 30	16.7 9	16.7 9
	昭和52年～56年	100.0 126	13.5 17	50.0 63	19.8 25	16.7 21

③耐震工事実施の有無（8-問1）

- ・耐震工事の実施有無について尋ねたところ、昭和56年以前のマンションの58.0%が「なし」、20.5%が「不明」と回答している。

■耐震工事実施の有無（昭和56年以前のマンション）



上段: 構成比% 下段: 件数		サンプル数	あり	なし	不明	無回答
全体		100.0 200	4.5 9	58.0 116	20.5 41	17.0 34
建築時期別	昭和41年以前	100.0 8	- -	50.0 4	25.0 2	25.0 2
	昭和42年～46年	100.0 12	- -	50.0 6	25.0 3	25.0 3
	昭和47年～51年	100.0 54	5.6 3	57.4 31	20.4 11	16.7 9
	昭和52年～56年	100.0 126	4.8 6	59.5 75	19.8 25	15.9 20

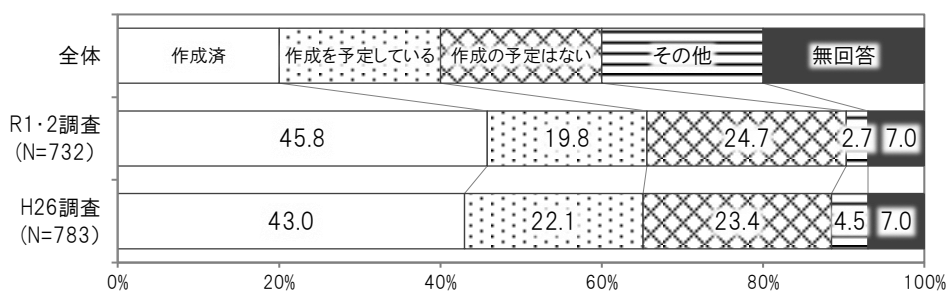
(2) 長期修繕計画（8-問2）

①長期修繕計画の作成状況（8-問2）

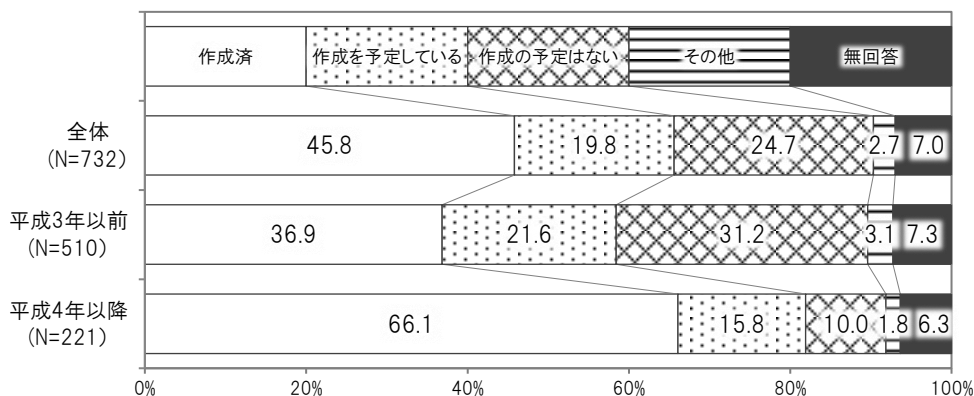
- ・長期修繕計画の作成状況について尋ねたところ、「作成済」が45.8%で最も高く、次いで「作成の予定はない」が24.7%、「作成を予定している」が19.8%となっている。平成26年調査と比較して、傾向に大きな違いはみられない。
- ・建築時期別にみると、築30年程度経過した平成3年以前の建物は平成4年以降に比べて「作成済」の割合が低く（平成3年以前：36.9%、平成4年以降：66.1%）、「作成の予定はない」の割合が高い（平成3年以前：31.2%、平成4年以降：10.0%）。

■長期修繕計画の作成状況

（前回調査との比較）



（建築時期別）

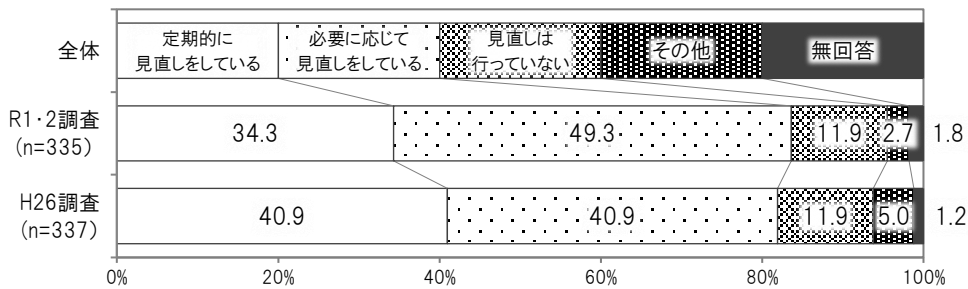


上段: 構成比% 下段: 件数	サ ン プ ル 数	作 成 済	作 成 を 予 定 し て い る	作 成 の 予 定 は な い	そ の 他	無 回 答	
全体	100.0 732	45.8 335	19.8 145	24.7 181	2.7 20	7.0 51	
建 築 時 期 別	昭和41年以前	100.0 8	25.0 2	12.5 1	50.0 4	- -	12.5 1
	昭和42年～46年	100.0 12	16.7 2	58.3 7	25.0 3	- -	- -
	昭和47年～51年	100.0 54	35.2 19	18.5 10	31.5 17	1.9 1	13.0 7
	昭和52年～56年	100.0 126	27.8 35	23.0 29	36.5 46	4.0 5	8.7 11
	昭和57年～61年	100.0 166	38.6 64	16.3 27	34.9 58	3.0 5	7.2 12
	昭和62年～平成3年	100.0 144	45.8 66	25.0 36	21.5 31	3.5 5	4.2 6
	平成4年～8年	100.0 83	57.8 48	19.3 16	14.5 12	- -	8.4 7
	平成9年～13年	100.0 61	63.9 39	14.8 9	11.5 7	4.9 3	4.9 3
	平成14年～18年	100.0 34	79.4 27	14.7 5	2.9 1	- -	2.9 1
	平成19年～23年	100.0 18	72.2 13	11.1 2	5.6 1	- -	11.1 2
	平成24年以降	100.0 25	76.0 19	12.0 3	4.0 1	4.0 1	4.0 1
	無回答	100.0 1	100.0 1	- -	- -	- -	- -
	(特掲)平成3年以前	100.0 510	36.9 188	21.6 110	31.2 159	3.1 16	7.3 37
	(特掲)平成4年以降	100.0 221	66.1 146	15.8 35	10.0 22	1.8 4	6.3 14

②長期修繕計画の見直し状況（8-問2-1）

- ・長期修繕計画の見直し状況について尋ねたところ、「必要に応じて見直しをしている」が49.3%で最も高く、次いで「定期的に見直しをしている」が34.3%となっている。
- ・平成26年調査と比較すると、「必要に応じて見直しをしている」の割合が8.4ポイント増加した（平成26年調査：40.9%→令和元年・2年調査：49.3%）。
- ・建築時期別にみると、「定期的に見直しをしている」は「平成9年～13年」の割合が51.3%と最も高くなっている。

■長期修繕計画の見直し状況



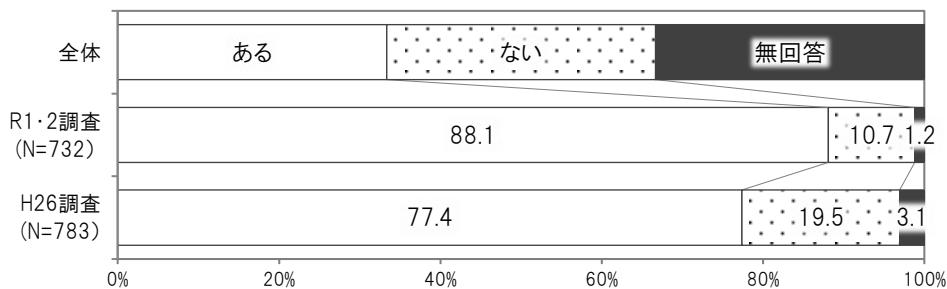
上段：構成比% 下段：件数	サンプル数	定期的に見直しをしている	必要に応じて見直しをしている	見直しは行っていない	その他	無回答						
							全体	昭和41年以前	昭和42年～46年	昭和47年～51年	昭和52年～56年	昭和57年～61年
100.0	335	34.3	49.3	11.9	2.7	1.8						
100.0	2	50.0	50.0	-	-	-						
100.0	2	-	100.0	-	-	-						
100.0	19	47.4	47.4	5.3	-	-						
100.0	35	14.3	65.7	14.3	2.9	2.9						
100.0	64	34.4	56.3	9.4	-	-						
100.0	66	37.9	45.5	16.7	-	-						
100.0	48	37.5	45.8	6.3	4.2	6.3						
100.0	39	51.3	35.9	10.3	-	2.6						
100.0	27	33.3	48.1	11.1	7.4	-						
100.0	13	7.7	53.8	30.8	-	7.7						
100.0	19	21.1	42.1	15.8	21.1	-						
100.0	1	100.0	-	-	-	-						

(3) 大規模修繕（問8-3）

①大規模修繕の実施経験（問8-3）

- ・大規模修繕の実施経験について尋ねたところ、「ある」が88.1%で9割近くを占めている。
- ・建築時期別にみると、建築時期の古い建物ほど「ある」の割合が高い傾向がある。

■大規模修繕の実施経験

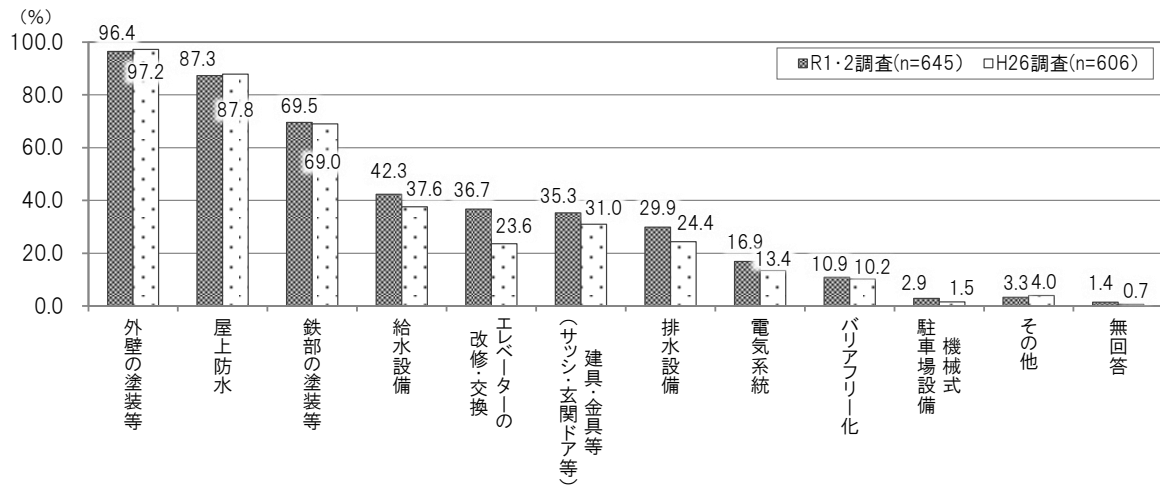


	サン プル 数	あ る	な い	無 回 答	
					上段: 構成比%
全体	732	645	78	9	
建 築 時 期 別	昭和41年以前	8	8	-	-
	昭和42年～46年	12	11	1	-
	昭和47年～51年	54	52	1	1
	昭和52年～56年	126	119	5	2
	昭和57年～61年	166	156	8	2
	昭和62年～平成3年	144	138	5	1
	平成4年～8年	83	79	2	2
	平成9年～13年	61	55	6	-
	平成14年～18年	34	22	11	1
	平成19年～23年	18	2	16	-
	平成24年以降	25	2	23	-
	無回答	1	1	-	-

②大規模修繕としてこれまでに行った工事（問8-3-1）

- ・大規模修繕の実施経験がある管理組合（全体の88.1%）に、これまでに行った工事について尋ねたところ、「外壁の塗装等」が96.4%で最も高く、次いで「屋上防水」が87.3%、「鉄部の塗装等」が69.5%となっている。
- ・平成26年調査と比較して「エレベーターの改修・交換（13.1ポイント）」（平成26年調査：23.6%→令和元年・2年調査：36.7%）、「排水設備（5.5ポイント）」（平成26年調査：24.4%→令和元年・2年調査：29.9%）、「給水設備（4.7ポイント）」（平成26年調査：37.6%→令和元年・2年調査：42.3%）などの工事を実施した割合が増加した。

■これまでに行った工事【複数回答】

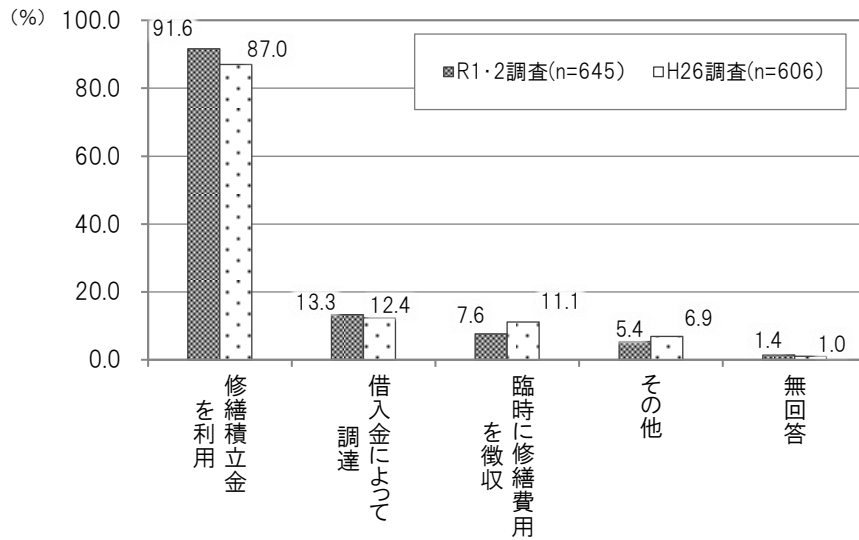


上段：構成比% 下段：件数	サンプル数	外壁の塗装等	鉄部の塗装等	屋上防水	建具・金具等（サッシ・玄関ドア等）	給水設備	排水設備	エレベーターの改修・交換	機械式 駐車場設備	電気系統	バリアフリー化	その他	無回答
		全体	645	96.4 622	69.5 448	87.3 563	35.3 228	42.3 273	29.9 193	36.7 237	2.9 19	16.9 109	10.9 70
昭和41年以前	8	87.5 7	50.0 4	100.0 8	37.5 3	50.0 4	62.5 5	-	-	-	-	12.5 1	-
昭和42年～46年	11	100.0 11	81.8 9	100.0 11	45.5 5	63.6 7	27.3 3	45.5 5	-	9.1 1	-	-	-
昭和47年～51年	52	96.2 50	63.5 33	90.4 47	34.6 18	51.9 27	32.7 17	46.2 24	3.8 2	23.1 12	11.5 6	5.8 3	1.9 1
昭和52年～56年	119	100.0 119	66.4 79	95.0 113	43.7 52	52.1 62	42.9 51	42.9 51	0.8 1	20.2 24	11.8 14	2.5 3	-
昭和57年～61年	156	93.6 146	70.5 110	87.8 137	35.3 55	53.2 83	40.4 63	39.7 62	1.9 3	14.1 22	12.2 19	1.9 3	1.3 2
昭和62年～平成3年	138	97.1 134	66.7 92	87.7 121	38.4 53	41.3 57	22.5 31	47.8 66	0.7 1	18.1 25	13.0 18	3.6 5	1.4 2
平成4年～8年	79	96.2 76	68.4 54	82.3 65	17.7 14	20.3 16	12.7 10	26.6 21	5.1 4	12.7 10	12.7 10	5.1 4	2.5 2
平成9年～13年	55	96.4 53	76.4 42	72.7 40	27.3 15	20.0 11	10.9 6	10.9 6	10.9 6	23.6 13	3.6 2	3.6 2	3.6 2
平成14年～18年	22	100.0 22	95.5 21	81.8 18	50.0 11	18.2 4	22.7 5	4.5 1	9.1 2	4.5 1	4.5 1	-	-
平成19年～23年	2	50.0 1	100.0 2	50.0 1	-	50.0 1	50.0 1	-	-	50.0 1	-	-	-
平成24年以降	2	100.0 2	50.0 1	100.0 2	100.0 2	50.0 1	50.0 1	50.0 1	-	-	-	-	-
無回答	1	100.0 1	100.0 1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

③大規模修繕にかかる費用の調達方法（問8-3-2）

- ・大規模修繕にかかる費用の調達方法について尋ねたところ、「修繕積立金を利用した」が91.6%で最も高く、次いで「借入金によって調達した」が13.3%、「臨時に修繕費用を徴収した」が7.6%となっている。平成26年調査と比較して、傾向に大きな違いはみられない。

■大規模修繕にかかる費用の調達方法【複数回答】

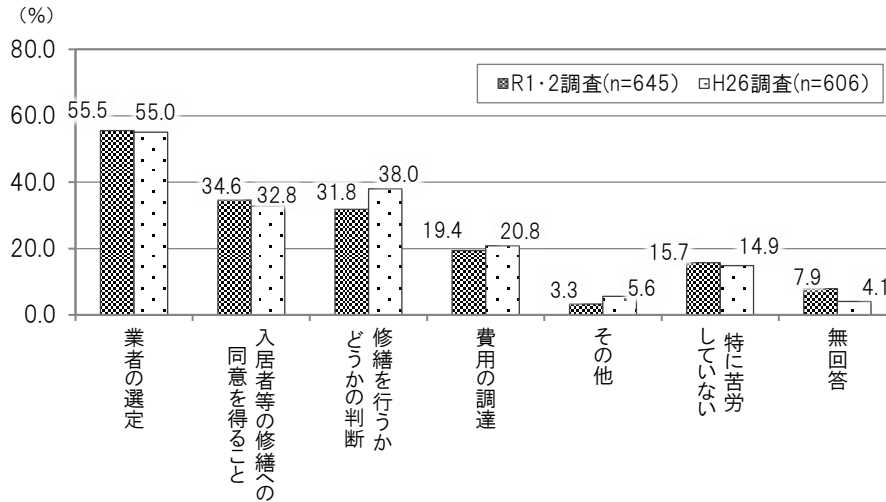


上段：構成比(%) 下段：棟数	サンプル数	修繕積立金を利用した	臨時に修繕費用を徴収した	借入金によって調達した	その他	無回答
全体	645	91.6 591	7.6 49	13.3 86	5.4 35	1.4 9

④大規模修繕に苦労した点（問8-3-2）

- ・大規模修繕時に苦労した点について尋ねたところ、「業者の選定」が55.5%で最も高く、次いで「入居者等の修繕への同意を得ること」が34.6%、「修繕を行うかどうかの判断」が31.8%となっている。平成26年調査と比較して、傾向に大きな違いはみられない。

■大規模修繕時に苦労した点【複数回答】

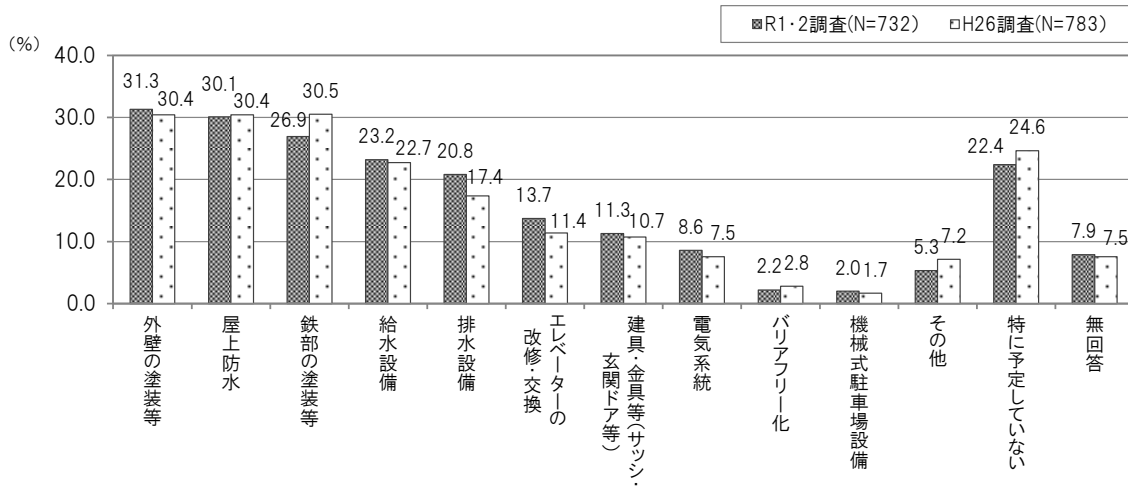


上段: 構成比(%) 下段: 棟数	サンプル数	修繕を行うかどうかの判断	入居者等の修繕への同意を得ること	業者の選定	費用の調達	その他	特に苦労していない	無回答
全体	645	31.8 205	34.6 223	55.5 358	19.4 125	3.3 21	15.7 101	7.9 51

(4) 今後5年間に実施予定の工事(問8-4)

・今後5年間に実施予定の工事について尋ねたところ、「外壁の塗装等」が31.3%で最も高く、次いで「屋上防水」が30.1%、「鉄部の塗装等」が26.9%となっている。

■今後5年間に実施予定の工事【複数回答】



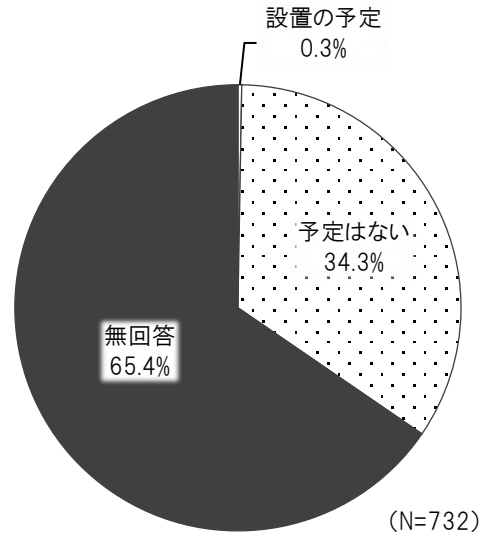
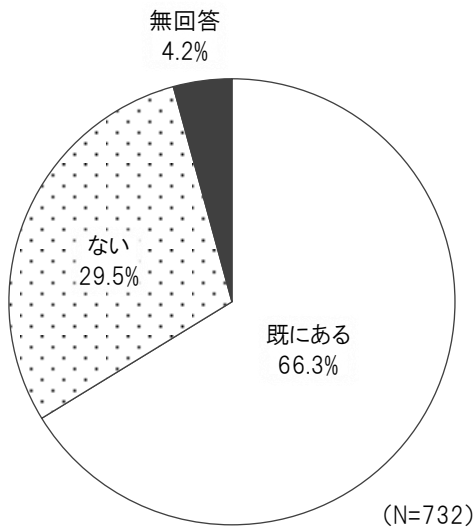
上段:構成比% 下段:件数	サンプル数	外壁の塗装等	鉄部の塗装等	屋上防水	建具・金具等(サッシ・玄関ドア等)	給水設備	排水設備	エレベーターの改修・交換	機械式駐車設備	電気系統	バリアフリー化	その他	特に予定していない	無回答
		全体	732	31.3 229	26.9 197	30.1 220	11.3 83	23.2 170	20.8 152	13.7 100	2.0 15	8.6 63	2.2 16	5.3 39
建築時期別	昭和41年以前	8	37.5 3	12.5 1	12.5 1	-	12.5 1	-	-	12.5 1	-	-	37.5 3	12.5 1
	昭和42年～46年	12	25.0 3	25.0 3	8.3 1	8.3 1	16.7 2	25.0 3	8.3 1	-	8.3 1	-	16.7 2	8.3 1
	昭和47年～51年	54	37.0 20	22.2 12	33.3 18	7.4 4	20.4 11	18.5 10	7.4 4	-	11.1 6	1.9 1	7.4 4	18.5 10
	昭和52年～56年	126	27.8 35	22.2 28	30.2 38	7.1 9	15.1 19	18.3 23	4.8 6	0.8 1	6.3 8	1.6 2	4.8 6	30.2 38
	昭和57年～61年	166	36.1 60	24.1 40	26.5 44	16.3 27	27.1 45	27.1 45	5.4 9	-	5.4 9	1.8 3	5.4 9	25.9 43
	昭和62年～平成3年	144	38.2 55	27.1 39	37.5 54	16.7 24	27.1 39	25.0 36	16.7 24	-	11.1 16	4.2 6	3.5 5	20.1 29
	平成4年～8年	83	21.7 18	27.7 23	24.1 20	8.4 7	32.5 27	20.5 17	38.6 32	2.4 2	12.0 10	-	4.8 4	14.5 12
	平成9年～13年	61	19.7 12	29.5 18	24.6 15	9.8 6	27.9 17	18.0 11	31.1 19	6.6 4	14.8 9	4.9 3	9.8 6	23.0 14
	平成14年～18年	34	29.4 10	35.3 12	35.3 12	5.9 2	17.6 6	5.9 2	5.9 2	17.6 6	8.8 3	2.9 1	-	17.6 6
	平成19年～23年	18	66.7 12	55.6 10	61.1 11	16.7 3	22.2 4	16.7 3	11.1 2	5.6 1	-	-	11.1 2	-
	平成24年以降	25	4.0 1	44.0 11	24.0 6	-	-	4.0 1	-	4.0 1	-	-	4.0 1	32.0 8
	無回答	1	-	-	-	-	-	-	100.0 1	-	-	-	-	-

(5) 共有部分のバリアフリー化 (問8-5)

① エレベーターの有無

- ・ 共有部分のバリアフリーとしてエレベーターの有無について尋ねたところ、「既にある」が66.3%となっている。
- ・ 建築時期別にみると、平成3年以前のマンションでは40.8%が「ない」と回答しており、平成4年以降(3.6%)と比べてエレベーターの設置が進んでいない。
- ・ 今後の予定について尋ねたところ、回答者の多くが「予定はない」としている。

■エレベーターの有無 (左：現在の状況、右：今後の予定)

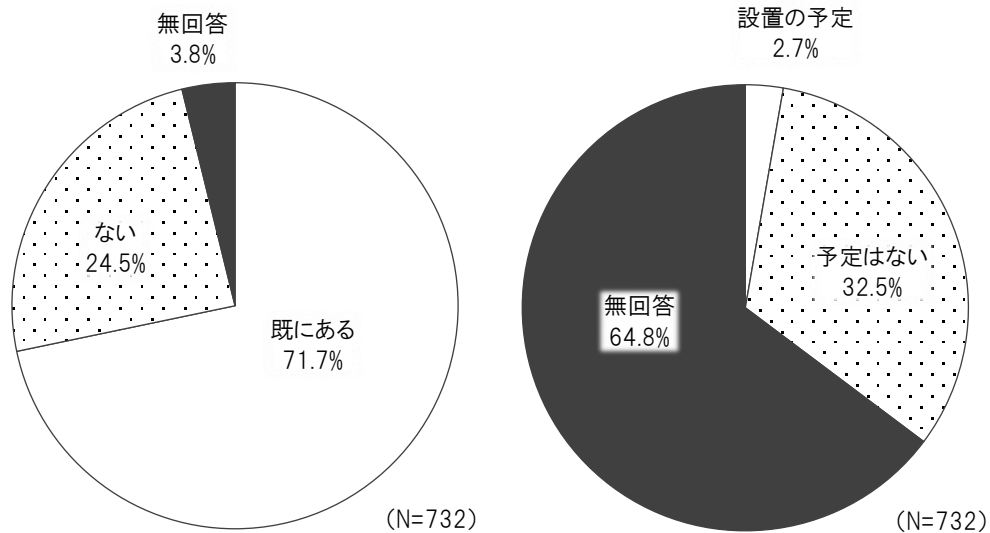


上段：構成比% 下段：件数	サンプル数	現在の状況			今後の予定			
		既にある	ない	無回答	設置の予定	予定はない	無回答	
全体	100.0 732	66.3 485	29.5 216	4.2 31	0.3 2	34.3 251	65.4 479	
建築時期別	昭和41年以前	100.0 8	- -	100.0 8	- -	- -	75.0 6	25.0 2
	昭和42年～46年	100.0 12	33.3 4	33.3 4	33.3 4	- -	50.0 6	50.0 6
	昭和47年～51年	100.0 54	61.1 33	38.9 21	- -	- -	40.7 22	59.3 32
	昭和52年～56年	100.0 126	54.0 68	38.1 48	7.9 10	- -	42.1 53	57.9 73
	昭和57年～61年	100.0 166	45.8 76	48.8 81	5.4 9	0.6 1	43.4 72	56.0 93
	昭和62年～平成3年	100.0 144	63.9 92	31.9 46	4.2 6	0.7 1	36.8 53	62.5 90
	平成4年～8年	100.0 83	95.2 79	4.8 4	- -	- -	15.7 13	84.3 70
	平成9年～13年	100.0 61	93.4 57	4.9 3	1.6 1	- -	31.1 19	68.9 42
	平成14年～18年	100.0 34	94.1 32	2.9 1	2.9 1	- -	11.8 4	88.2 30
	平成19年～23年	100.0 18	100.0 18	- -	- -	- -	5.6 1	94.4 17
	平成24年以降	100.0 25	100.0 25	- -	- -	- -	8.0 2	92.0 23
	無回答	100.0 1	100.0 1	- -	- -	- -	- -	100.0 1
	(特掲)平成3年以前	100.0 510	53.5 273	40.8 208	5.7 29	0.4 2	41.6 212	58.0 296
	(特掲)平成4年以降	100.0 221	95.5 211	3.6 8	0.9 2	0.0 0	17.6 39	82.4 182

②廊下や階段の手すり

- ・共用部分のバリアフリーとして廊下や階段の手すりの有無について尋ねたところ、「既にある」は71.7%、「ない」は24.5%となっている。
- ・今後の予定について尋ねたところ、回答者の多くが「予定はない」としている。

■廊下や階段の手すり（左：現在の状況、右：今後の予定）

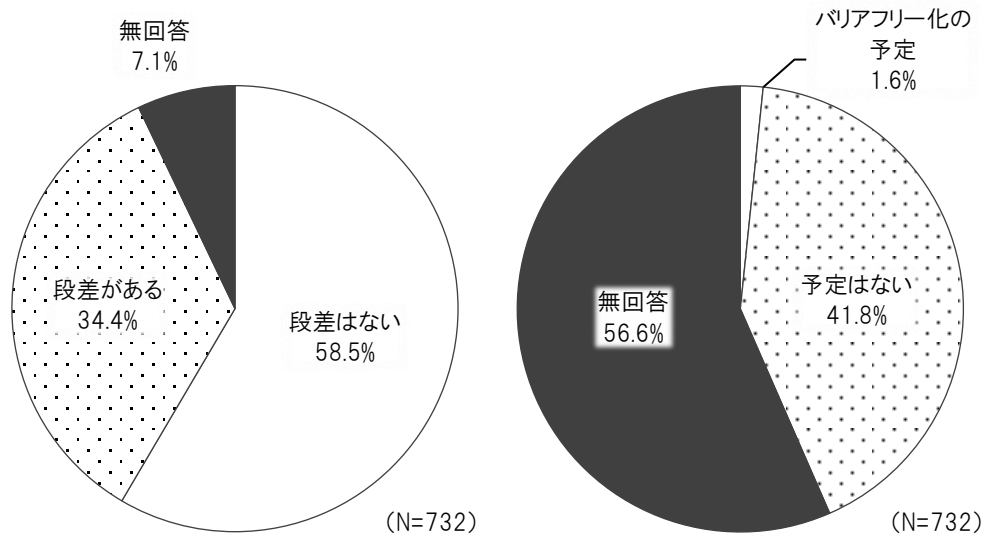


上段：構成比% 下段：件数	サン プル 数	現在の状況			今後の予定			
		既 に あ る	な い	無 回 答	設 置 の 予 定	予 定 は な い	無 回 答	
全体	100.0 732	71.7 525	24.5 179	3.8 28	2.7 20	32.5 238	64.8 474	
建築 時 期 別	昭和41年以前	100.0 8	75.0 6	12.5 1	12.5 1	- -	62.5 5	37.5 3
	昭和42年～46年	100.0 12	66.7 8	8.3 1	25.0 3	- -	41.7 5	58.3 7
	昭和47年～51年	100.0 54	77.8 42	20.4 11	1.9 1	1.9 1	35.2 19	63.0 34
	昭和52年～56年	100.0 126	77.8 98	18.3 23	4.0 5	1.6 2	28.6 36	69.8 88
	昭和57年～61年	100.0 166	74.7 124	21.1 35	4.2 7	1.8 3	30.7 51	67.5 112
	昭和62年～平成3年	100.0 144	68.8 99	26.4 38	4.9 7	4.9 7	35.4 51	59.7 86
	平成4年～8年	100.0 83	62.7 52	36.1 30	1.2 1	3.6 3	32.5 27	63.9 53
	平成9年～13年	100.0 61	54.1 33	42.6 26	3.3 2	6.6 4	45.9 28	47.5 29
	平成14年～18年	100.0 34	79.4 27	17.6 6	2.9 1	- -	23.5 8	76.5 26
	平成19年～23年	100.0 18	83.3 15	16.7 3	- -	- -	16.7 3	83.3 15
	平成24年以降	100.0 25	84.0 21	16.0 4	- -	- -	16.0 4	84.0 21
	無回答	100.0 1	- -	100.0 1	- -	- -	100.0 1	- -
	(特掲)平成3年以前	100.0 510	73.9 377	21.4 109	4.7 24	2.5 13	32.7 167	64.7 330
	(特掲)平成4年以降	100.0 221	67.0 148	31.2 69	1.8 4	3.2 7	31.7 70	65.2 144

③共有部分の段差（廊下等）

- ・共用部分の段差の有無について尋ねたところ、「段差はない」は 58.5%、「段差がある」は 34.4%となっている。
- ・今後の予定について尋ねたところ、回答者の多くが「予定はない」としている。

■共有部分の段差（廊下等）（左：現在の状況、右：今後の予定）

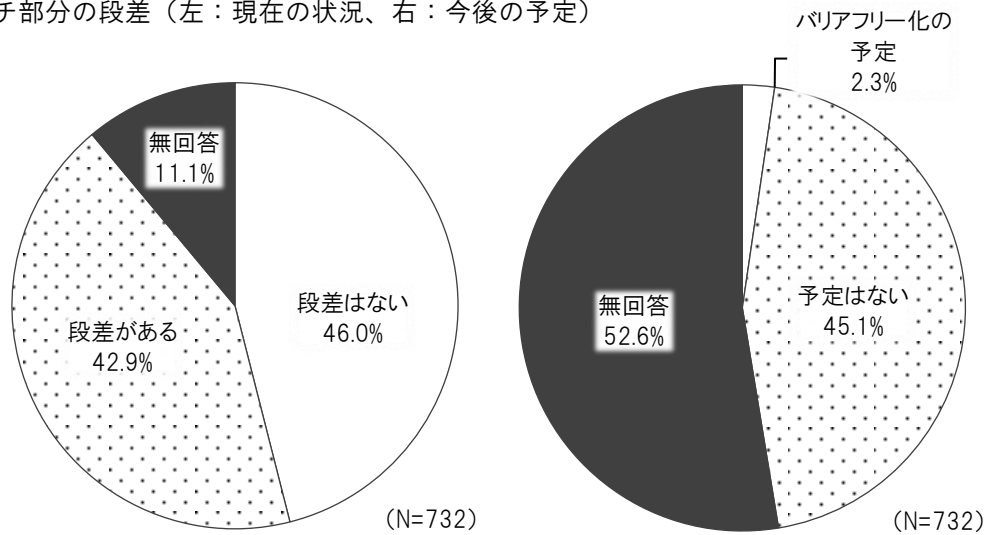


上段:構成比% 下段:件数	サン プル 数	現在の状況			今後の予定			
		段 差 は な い	段 差 が あ る	無 回 答	化バ のリ 予ア 定フ リ ー	予 定 は な い	無 回 答	
全体	100.0 732	58.5 428	34.4 252	7.1 52	1.6 12	41.8 306	56.6 414	
建 築 時 期 別	昭和41年以前	100.0 8	25.0 2	50.0 4	25.0 2	- -	75.0 6	25.0 2
	昭和42年～46年	100.0 12	33.3 4	33.3 4	33.3 4	- -	58.3 7	41.7 5
	昭和47年～51年	100.0 54	59.3 32	35.2 19	5.6 3	- -	46.3 25	53.7 29
	昭和52年～56年	100.0 126	53.2 67	35.7 45	11.1 14	1.6 2	41.3 52	57.1 72
	昭和57年～61年	100.0 166	54.8 91	35.5 59	9.6 16	2.4 4	42.8 71	54.8 91
	昭和62年～平成3年	100.0 144	56.3 81	38.2 55	5.6 8	2.1 3	44.4 64	53.5 77
	平成4年～8年	100.0 83	54.2 45	43.4 36	2.4 2	1.2 1	50.6 42	48.2 40
	平成9年～13年	100.0 61	65.6 40	32.8 20	1.6 1	1.6 1	44.3 27	54.1 33
	平成14年～18年	100.0 34	79.4 27	14.7 5	5.9 2	2.9 1	14.7 5	82.4 28
	平成19年～23年	100.0 18	100.0 18	- -	- -	- -	5.6 1	94.4 17
	平成24年以降	100.0 25	84.0 21	16.0 4	- -	- -	20.0 5	80.0 20
	(特掲)平成3年以前	100.0 510	54.3 277	36.5 186	9.2 47	1.8 9	44.1 225	54.1 276
	(特掲)平成4年以降	100.0 221	68.3 151	29.4 65	2.3 5	1.4 3	36.2 80	62.4 138

④アプローチ部分の段差

- ・アプローチ部分の段差の有無について尋ねたところ、「段差がある」は42.9%、「段差はない」は46.0%となっている。
- ・建築時期別にみると、平成3年以前では46.3%が「段差がある」と回答しており、平成4年以降（34.8%）と比べて段差解消が進んでいない。
- ・今後の予定について尋ねたところ、回答者の多くが「予定はない」としている。

■アプローチ部分の段差（左：現在の状況、右：今後の予定）



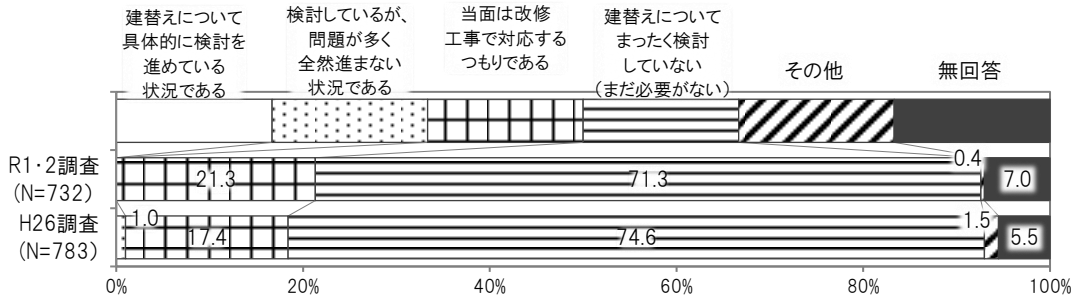
上段: 構成比% 下段: 件数	サンプル数	現在の状況			今後の予定			
		段差はない	段差がある	無回答	バリアフリーの予定	予定はない	無回答	
全体	100.0 732	46.0 337	42.9 314	11.1 81	2.3 17	45.1 330	52.6 385	
建築時期別	昭和41年以前	100.0 8	25.0 2	37.5 3	37.5 3	-	62.5 5	37.5 3
	昭和42年～46年	100.0 12	41.7 5	25.0 3	33.3 4	-	50.0 6	50.0 6
	昭和47年～51年	100.0 54	42.6 23	44.4 24	13.0 7	3.7 2	48.1 26	48.1 26
	昭和52年～56年	100.0 126	36.5 46	43.7 55	19.8 25	4.0 5	42.1 53	54.0 68
	昭和57年～61年	100.0 166	36.7 61	49.4 82	13.9 23	1.8 3	48.2 80	50.0 83
	昭和62年～平成3年	100.0 144	44.4 64	47.9 69	7.6 11	2.1 3	50.7 73	47.2 68
	平成4年～8年	100.0 83	50.6 42	45.8 38	3.6 3	1.2 1	54.2 45	44.6 37
	平成9年～13年	100.0 61	57.4 35	39.3 24	3.3 2	1.6 1	45.9 28	52.5 32
	平成14年～18年	100.0 34	73.5 25	20.6 7	5.9 2	5.9 2	14.7 5	79.4 27
	平成19年～23年	100.0 18	94.4 17	5.6 1	-	-	5.6 1	94.4 17
	平成24年以降	100.0 25	68.0 17	28.0 7	4.0 1	-	28.0 7	72.0 18
	(特掲)平成3年以前	100.0 510	39.4 201	46.3 236	14.3 73	2.5 13	47.6 243	49.8 254
	(特掲)平成4年以降	100.0 221	61.5 136	34.8 77	3.6 8	1.8 4	38.9 86	59.3 131

(6) 建替え関係 (問8-6)

① 建替えに対する意向 (問8-6)

- ・ 建替えに対する意向について尋ねたところ、「建替えについてまったく検討していない(まだ必要がない)」が 71.3%で最も高く、次いで「当面は改修工事に対応するつもりである」が 21.3%となっている。
- ・ 平成26年調査と比較して、「当面は改修工事に対応するつもりである」の割合が3.9ポイント増加した。(平成26年調査：17.4%→令和元年・2年調査：21.3%)

■ 建替えに対する意向



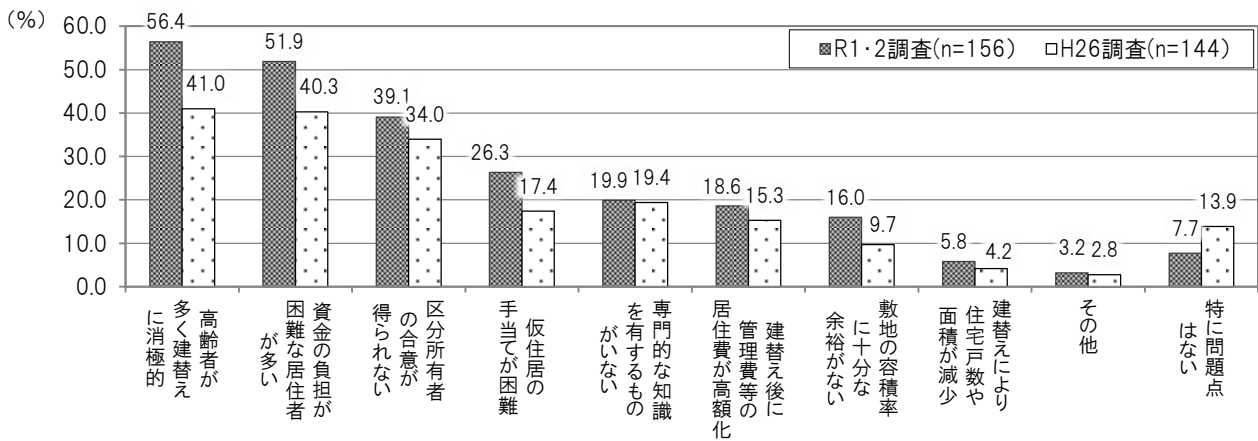
上段:構成比% 下段:件数	サンプル数	建替えを進めている状況である	検討しているが、全然進まない状況である	当面は改修工事に対応するつもりである	建替えについてまったく検討していない	その他	無回答
全体	732	-	-	21.3	71.3	0.4	7.0
昭和41年以前	8	-	-	12.5	75.0	12.5	-
昭和42年～46年	12	-	-	16.7	66.7	-	16.7
昭和47年～51年	54	-	-	29.6	57.4	3.7	9.3
昭和52年～56年	126	-	-	27.0	68.3	-	4.8
昭和57年～61年	166	-	-	19.3	72.9	-	7.8
昭和62年～平成3年	144	-	-	24.3	70.1	-	5.6
平成4年～8年	83	-	-	24.1	67.5	-	8.4
平成9年～13年	61	-	-	21.3	72.1	-	6.6
平成14年～18年	34	-	-	2.9	88.2	-	8.8
平成19年～23年	18	-	-	11.1	83.3	-	5.6
平成24年以降	25	-	-	-	96.0	-	4.0
無回答	1	-	-	-	-	-	100.0
19戸以下	148	-	-	20.3	73.0	0.7	6.1
20～39戸	295	-	-	19.0	73.2	0.3	7.5
40～59戸	147	-	-	23.1	71.4	-	5.4
60～99戸	92	-	-	29.3	59.8	1.1	9.8
100戸以上	50	-	-	18.0	76.0	-	6.0

上段:構成比% 下段:件数	サンプル数	建替えを進めている状況である	検討しているが、全然進まない状況である	当面は改修工事に対応するつもりである	建替えについてまったく検討していない	その他	無回答
全体	732	-	-	21.3	71.3	0.4	7.0
0%	105	-	-	12.4	78.1	-	9.5
5%未満	83	-	-	14.5	80.7	-	4.8
5%～10%未満	166	-	-	25.9	71.7	-	2.4
10%～20%未満	166	-	-	43	119	-	4
20%以上	166	-	-	27.1	69.9	-	3.0
無回答	166	-	-	45	116	-	5
高齢層(75歳以上)	46	-	-	21.1	66.9	1.8	10.2
高齢層(65歳以上～75歳未満)	236	-	-	35	111	3	17
中年層(40歳以上～65歳未満)	338	-	-	17.4	58.7	-	23.9
若年層(40歳未満)	13	-	-	8	27	-	11
不明	65	-	-	15.2	78.3	-	6.5
最も多い年齢層別	236	-	-	7	36	-	3
若年層(40歳未満)	13	-	-	22.0	71.2	0.8	5.9
中年層(40歳以上～65歳未満)	338	-	-	52	168	2	14
高齢層(65歳以上～75歳未満)	236	-	-	21.3	72.2	-	6.5
不明	65	-	-	72	244	-	22
無回答	34	-	-	30.8	69.2	-	-
若年層(40歳未満)	13	-	-	4	9	-	-
中年層(40歳以上～65歳未満)	338	-	-	23.1	69.2	1.5	6.2
高齢層(65歳以上～75歳未満)	236	-	-	15	45	1	4
不明	65	-	-	17.6	58.8	-	23.5
無回答	34	-	-	6	20	-	8

②建替えに当たっての問題点（問8-6-1）

- ・建替えに当たっての問題点について尋ねたところ、「高齢者が多く建替えに消極的」が56.4%で最も高く、次いで「資金の負担が困難な居住者が多い」が51.9%、「区分所有者の合意が得られない」が39.1%となっている。
- ・平成26年調査と比較すると、「高齢者が多く建替えに消極的」は15.4ポイント増加（平成26年調査：41.0%→令和元年・2年調査：56.4%）、「資金の負担が困難な居住者が多い」は11.6ポイント増加（平成26年調査：40.3%→令和元年・2年調査：51.9%）、「区分所有者の合意が得られない」は5.1ポイント増加した（平成26年調査：34.0%→令和元年・2年調査：39.1%）。

■建替えに当たっての問題点【複数回答】



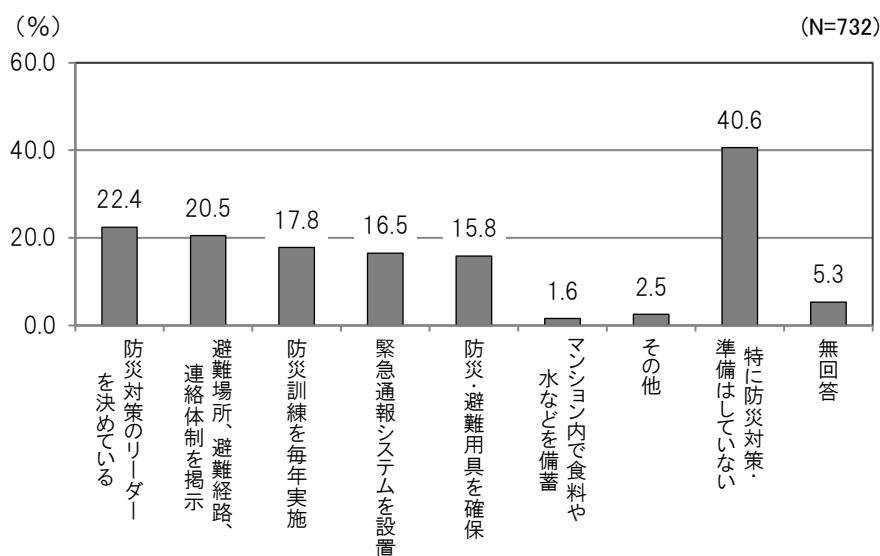
上段:構成比% 下段:件数		サ ン プ ル 数	区 分 所 有 者 の 合 意 が 得 ら れ な い	余 敷 地 の 容 積 率 に 十 分 な 余 裕 が な い	高 齢 者 が 多 く 建 替 え に 消 極 的	資 金 の 負 担 が 困 難 な 居 住 者 が 多 い	仮 住 居 の 手 当 て が 困 難	建 替 え に よ り 住 宅 戸 数 や 面 積 が 減 少	居 住 費 が 高 額 化 に よ り 管 理 費 等 の 建 替 え 後 に 高 額 化	専 門 的 な 知 識 を 有 す る も の が い な い	そ の 他	特 に 問 題 点 は な い	無 回 答
全体		156	39.1 61	16.0 25	56.4 88	51.9 81	26.3 41	5.8 9	18.6 29	19.9 31	3.2 5	7.7 12	10.9 17
管 理 組 合 全 戸 数 別	19戸以下	30	30.0 9	20.0 6	56.7 17	56.7 17	16.7 5	6.7 2	16.7 5	13.3 4	6.7 2	10.0 3	13.3 4
	20～39戸	56	35.7 20	21.4 12	48.2 27	46.4 26	26.8 15	3.6 2	16.1 9	19.6 11	1.8 1	10.7 6	12.5 7
	40～59戸	34	38.2 13	5.9 2	67.6 23	58.8 20	29.4 10	2.9 1	29.4 10	14.7 5	2.9 1	5.9 2	5.9 2
	60～99戸	27	51.9 14	14.8 4	55.6 15	48.1 13	25.9 7	14.8 4	11.1 3	37.0 10	3.7 1	- -	14.8 4
	100戸以上	9	55.6 5	11.1 1	66.7 6	55.6 5	44.4 4	- -	22.2 2	11.1 1	- -	11.1 1	- -
賃 貸 化 戸 数 比 率 別	0%	13	7.7 1	23.1 3	23.1 3	30.8 4	7.7 1	- -	- -	7.7 1	- -	7.7 1	30.8 4
	5%未満	12	25.0 3	25.0 3	66.7 8	66.7 8	33.3 4	16.7 2	41.7 5	16.7 2	8.3 1	8.3 1	- -
	5%～10%未満	43	39.5 17	16.3 7	62.8 27	51.2 22	27.9 12	2.3 1	23.3 10	20.9 9	7.0 3	7.0 3	4.7 2
	10%～20%未満	45	48.9 22	6.7 3	57.8 26	51.1 23	22.2 10	2.2 1	11.1 5	17.8 8	- -	11.1 5	13.3 6
	20%以上	35	40.0 14	20.0 7	57.1 20	57.1 20	34.3 12	8.6 3	14.3 5	20.0 7	2.9 1	5.7 2	11.4 4
	無回答	8	50.0 4	25.0 2	50.0 4	50.0 4	25.0 2	25.0 2	50.0 4	50.0 4	- -	- -	12.5 1
空 室 割 合 別	0%	69	27.5 19	18.8 13	50.7 35	52.2 36	29.0 20	8.7 6	23.2 16	17.4 12	4.3 3	8.7 6	14.5 10
	5%未満	36	50.0 18	11.1 4	61.1 22	52.8 19	27.8 10	2.8 1	16.7 6	25.0 9	2.8 1	5.6 2	8.3 3
	5%～10%未満	25	48.0 12	8.0 2	60.0 15	56.0 14	24.0 6	- -	4.0 1	24.0 6	- -	12.0 3	12.0 3
	10%～20%未満	19	42.1 8	15.8 3	57.9 11	47.4 9	10.5 2	5.3 1	15.8 3	10.5 2	5.3 1	5.3 1	5.3 1
	20%以上	4	75.0 3	75.0 3	75.0 3	50.0 2	75.0 3	25.0 1	25.0 1	25.0 1	- -	- -	- -
	無回答	3	33.3 1	- -	66.7 2	33.3 1	- -	- -	66.7 2	33.3 1	- -	- -	- -
最 も 多 い 年 齢 層 別	高齢層(75歳以上)	7	28.6 2	- -	42.9 3	42.9 3	- -	- -	- -	- -	- -	14.3 1	42.9 3
	高齢層(65歳以上～75歳未満)	52	48.1 25	13.5 7	65.4 34	61.5 32	26.9 14	3.8 2	13.5 7	19.2 10	1.9 1	3.8 2	7.7 4
	中年層(40歳以上～65歳未満)	72	34.7 25	19.4 14	55.6 40	51.4 37	33.3 24	5.6 4	22.2 16	20.8 15	4.2 3	8.3 6	9.7 7
	若年層(40歳未満)	4	25.0 1	25.0 1	25.0 1	25.0 1	- -	25.0 1	- -	- -	25.0 1	25.0 1	- -
	不明	15	40.0 6	13.3 2	40.0 6	26.7 4	6.7 1	6.7 1	20.0 3	26.7 4	- -	13.3 2	13.3 2
	無回答	6	33.3 2	16.7 1	66.7 4	66.7 4	33.3 2	16.7 1	50.0 3	33.3 2	- -	- -	16.7 1

3-9. 維持管理関係

(1) 災害時等の対策（9-問1）

- ・災害時等の対策について尋ねたところ、「特に防災対策・準備はしていない」が40.6%で最も高い。
- ・実施している対策の中で多いのは、「防災対策のリーダーを決めている」(22.4%)、「避難場所、避難経路、連絡体制を掲示」(20.5%)、「防災訓練を毎年実施」(17.8%)となっている。
- ・戸数別にみると、60戸以上の建物では、「防災訓練を毎年実施」の割合が2割以上となっている。また、19戸以下の建物では、「特に防災対策・準備はしていない」の割合が5割を超えている。

■災害時等の対策【複数回答】

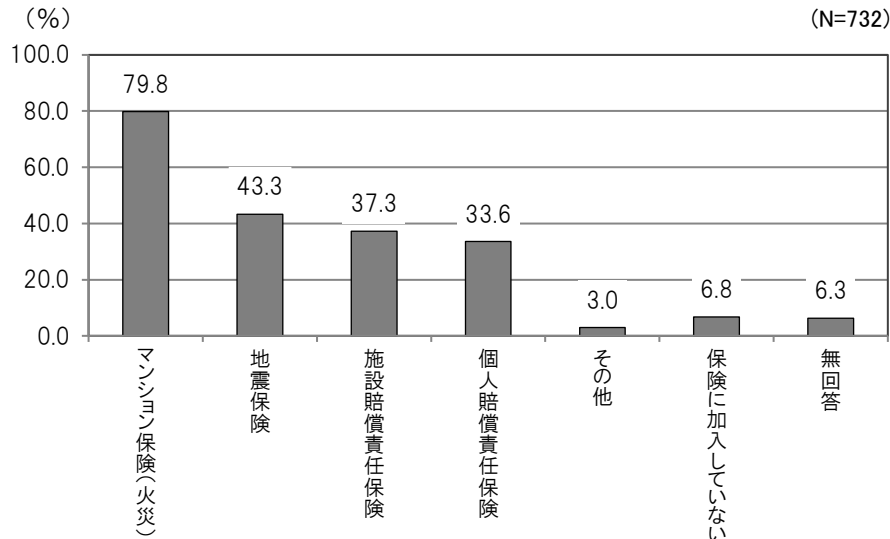


上段：構成比% 下段：件数		サンプル数	避難場所、避難経路、連絡体制を掲示	緊急通報システムを設置	防災訓練を毎年実施	防災対策のリーダーを決めている	水などを備蓄	マンション内で食料や水などを備蓄	防災・避難用具を確保	その他	特に防災対策・準備はしていない	無回答
全体		732	20.5 150	16.5 121	17.8 130	22.4 164	1.6 12	15.8 116	2.5 18	40.6 297	5.3 39	
管理組合全戸数別	19戸以下	148	12.8 19	9.5 14	6.8 10	11.5 17	1.4 2	12.8 19	1.4 2	56.8 84	8.8 13	
	20～39戸	295	22.0 65	16.3 48	17.6 52	25.1 74	1.0 3	17.3 51	3.7 11	39.0 115	3.7 11	
	40～59戸	147	23.1 34	18.4 27	17.7 26	21.8 32	1.4 2	14.3 21	1.4 2	38.8 57	6.8 10	
	60～99戸	92	25.0 23	23.9 22	31.5 29	30.4 28	2.2 2	17.4 16	2.2 2	26.1 24	3.3 3	
	100戸以上	50	18.0 9	20.0 10	26.0 13	26.0 13	6.0 3	18.0 9	2.0 1	34.0 17	4.0 2	

(2) マンションで加入している保険の有無（9-問2）

- ・マンションで加入している保険の有無について尋ねたところ、「マンション保険（火災）」が79.8%で最も高く、次いで「地震保険」が43.3%となっている。
- ・階数別にみると、「低層階」に比べて「中層階」や「高層階」では「マンション保険（火災）」や「地震保険」への加入の割合が高くなっている。

■ マンションで加入している保険の有無【複数回答】

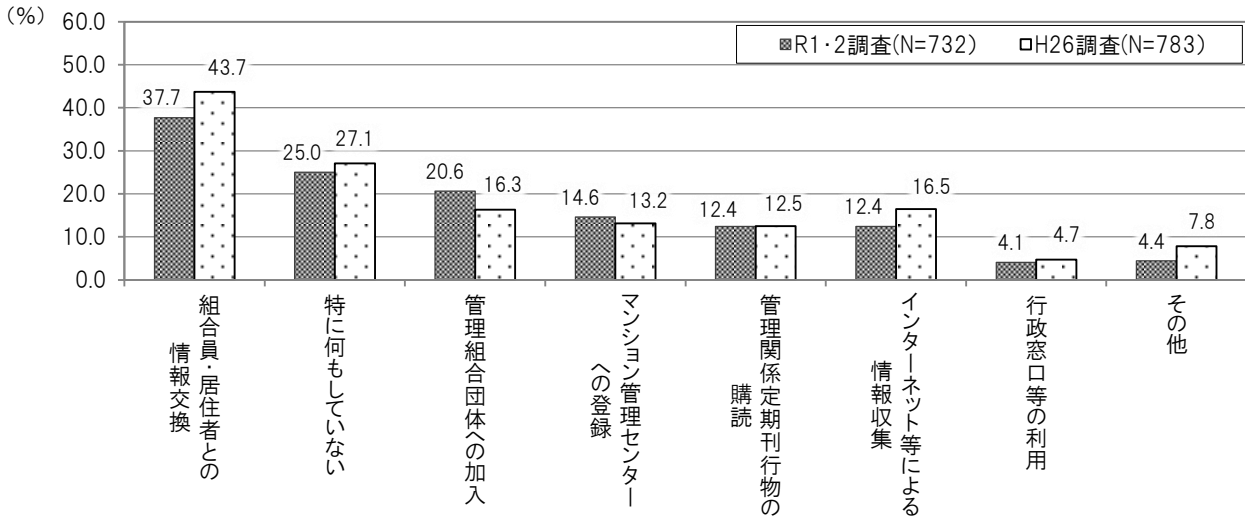


	サンプル数	構成比 (%)							
		マンション保険(火災)	地震保険	個人賠償責任保険	施設賠償責任保険	その他	保険に加入していない	無回答	
全体	732	79.8	43.3	33.6	37.3	3.0	6.8	6.3	
建築時期別	昭和41年以前	37.5	-	-	12.5	-	50.0	12.5	
	昭和42年～46年	50.0	25.0	8.3	25.0	8.3	16.7	8.3	
	昭和47年～51年	68.5	31.5	27.8	31.5	3.7	18.5	1.9	
	昭和52年～56年	74.6	40.5	25.4	34.1	4.8	9.5	7.9	
	昭和57年～61年	80.1	42.2	27.1	33.1	1.2	8.4	4.2	
	昭和62年～平成3年	81.9	42.4	34.0	34.0	4.2	4.9	5.6	
	平成4年～8年	88.0	38.6	47.0	45.8	1.2	1.2	8.4	
	平成9年～13年	85.2	47.5	42.6	42.6	1.6	-	11.5	
	平成14年～18年	82.4	70.6	47.1	55.9	5.9	-	8.8	
	平成19年～23年	94.4	61.1	50.0	50.0	-	-	-	
	平成24年以降	88.0	72.0	52.0	48.0	4.0	-	4.0	
	無回答	100.0	100.0	100.0	100.0	-	-	-	
	階数別	低層階(5階以下)	66.8	30.1	17.2	20.7	3.1	15.6	7.0
中層階(6～10階)		87.4	46.9	39.0	43.3	3.1	3.1	5.5	
高層階(11階以上)		85.2	57.7	49.7	52.3	2.7	-	6.7	
無回答		100.0	100.0	100.0	100.0	-	-	-	

(3) 維持・管理関係に関する情報収集（9-問3）

- ・維持・管理関係に関する情報収集の状況について尋ねたところ、「組合員・居住者との情報交換」が37.7%で最も高くなっている。
- ・平成26年調査と比較すると、「管理組合団体への加入」の割合が4.3ポイント増加した（平成26年調査：16.3%→令和元年・2年調査：20.6%）。

■維持・管理関係に関する情報収集【複数回答】

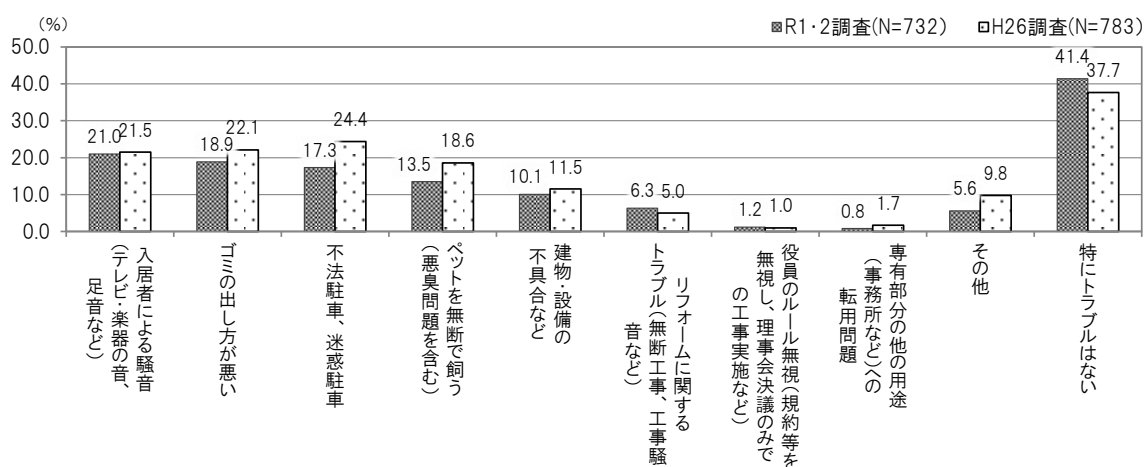


上段: 構成比(%) 下段: 棟数	サンプル数	マンション管理センターへの登録	管理組合団体への加入	購読	管理関係定期刊行物の購読	インターネット等による情報収集	組合員・居住者との情報交換	行政窓口等の利用	その他	特に何もしていない	無回答
		全体	732	14.6 107	20.6 151	12.4 91	12.4 91	37.7 276	4.1 30	4.4 32	25.0 183

(4) マンション内で多いトラブル（9-問4）

- ・マンション内でのトラブルについて尋ねたところ、「特にトラブルはない」が 41.4%で最も高く、次いで「入居者による騒音」が 21.0%、「ゴミの出し方が悪い」が 18.9%となっている。
- ・平成 26 年調査と比較すると、「特にトラブルはない」が 3.7 ポイント増加し（平成 26 年調査：37.7%→令和元年・2 年調査：41.4%）、次いで「リフォームに関するトラブル（無断工事、工事騒音など）」が 1.3 ポイント増加した（平成 26 年調査：5.0%→令和元年・2 年調査：6.3%）。

■ マンション内でのトラブル【複数回答】



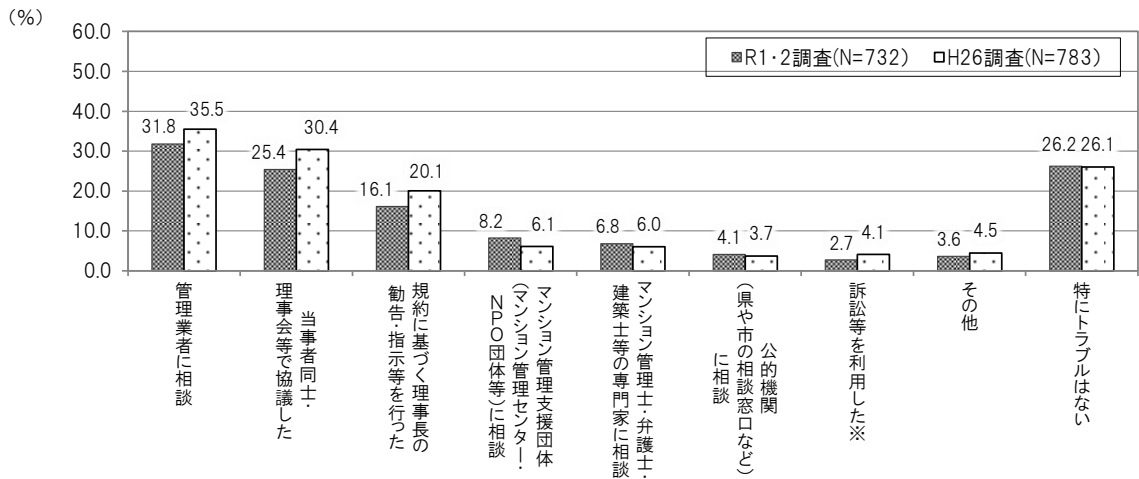
上段：構成比％ 下段：件数	サンプル数	事 ラ 用 （ 専 （ ペ ト を 無 断 工 事 、 工 ト	用 問 題 （ 事 務 所 な ど ） へ の 転	（ 悪 臭 問 題 を 含 む ）	不 法 駐 車 、 迷 惑 駐 車	ゴ ミ の 出 し 方 が 悪 い	入 居 者 に よ る 騒 音 （ レ ビ ・ 楽 器 の 音 、 足 音 等 ）	建 物 ・ 設 備 の 不 具 合 な ど	役 員 の ル ー ル 無 視	そ の 他	特 に ト ラ ブ ル は な い	無 回 答	
全体	732	6.3 46	0.8 6	13.5 99	17.3 127	18.9 138	21.0 154	10.1 74	1.2 9	5.6 41	41.4 303	4.2 31	
建築時期別	昭和41年以前	8	-	-	12.5 1	25.0 2	25.0 2	-	-	12.5 1	50.0 4	-	
	昭和42年～46年	12	8.3 1	-	25.0 3	33.3 4	25.0 3	8.3 1	-	-	25.0 3	8.3 1	
	昭和47年～51年	54	5.6 3	-	16.7 9	14.8 8	24.1 13	1.9 1	13.0 7	1.9 1	5.6 3	42.6 23	5.6 3
	昭和52年～56年	126	7.1 9	1.6 2	7.9 10	11.1 14	18.3 23	9.5 12	10.3 13	1.6 2	1.6 2	52.4 66	7.1 9
	昭和57年～61年	166	7.8 13	0.6 1	13.9 23	15.7 26	16.3 27	15.1 25	9.0 15	1.2 2	9.0 15	42.8 71	3.6 6
	昭和62年～平成3年	144	5.6 8	0.7 1	11.8 17	11.1 16	15.3 22	22.9 33	9.0 13	1.4 2	4.9 7	46.5 67	2.8 4
	平成4年～8年	83	8.4 7	-	21.7 18	27.7 23	24.1 20	31.3 26	9.6 8	-	6.0 5	31.3 26	8.4 7
	平成9年～13年	61	4.9 3	1.6 1	21.3 13	27.9 17	23.0 14	36.1 22	13.1 8	1.6 1	3.3 2	27.9 17	-
	平成14年～18年	34	5.9 2	-	11.8 4	23.5 8	23.5 8	23.5 8	17.6 6	-	8.8 3	35.3 12	2.9 1
	平成19年～23年	18	-	-	-	22.2 4	16.7 3	33.3 6	5.6 1	-	5.6 1	38.9 7	-
	平成24年以降	25	-	4.0 1	4.0 1	24.0 6	8.0 2	68.0 17	8.0 2	4.0 1	8.0 2	28.0 7	-
	無回答	1	-	-	-	-	-	100.0 1	-	-	-	-	-
	賃貸化戸数比率別	0%	105	4.8 5	-	4.8 5	7.6 8	11.4 12	14.3 15	4.8 5	1.0 1	3.8 4	60.0 63
5%未満		83	10.8 9	2.4 2	20.5 17	19.3 16	16.9 14	26.5 22	8.4 7	1.2 1	8.4 7	38.6 32	3.6 3
5%～10%未満		166	6.6 11	0.6 1	13.3 22	18.1 30	18.1 30	25.3 42	10.8 18	1.8 3	4.2 7	38.0 63	4.2 7
10%～20%未満		166	7.2 12	1.2 2	15.7 26	21.7 36	19.3 32	24.7 41	13.9 23	1.2 2	6.0 10	33.7 56	2.4 4
20%以上		166	4.8 8	-	15.1 25	15.7 26	25.9 43	16.9 28	6.6 11	1.2 2	7.2 12	43.4 72	3.6 6
無回答		46	2.2 1	2.2 1	8.7 4	23.9 11	15.2 7	13.0 6	21.7 10	-	2.2 1	37.0 17	13.0 6
空室割合別	0%	341	4.4 15	0.6 2	11.7 40	13.8 47	13.5 46	20.5 70	8.2 28	1.2 4	5.6 19	49.6 169	2.9 10
	5%未満	142	9.2 13	0.7 1	17.6 25	24.6 35	23.9 34	31.0 44	9.9 14	1.4 2	4.9 7	32.4 46	2.8 4
	5%～10%未満	99	4.0 4	-	19.2 19	20.2 20	22.2 22	12.1 12	14.1 14	2.0 2	10.1 10	41.4 41	2.0 2
	10%～20%未満	61	18.0 11	1.6 1	13.1 8	16.4 10	27.9 17	16.4 10	9.8 6	1.6 1	1.6 1	26.2 16	8.2 5
	20%以上	29	3.4 1	-	13.8 4	20.7 6	24.1 7	17.2 5	10.3 3	-	6.9 2	44.8 13	-
	無回答	60	3.3 2	3.3 2	5.0 3	15.0 9	20.0 12	21.7 13	15.0 9	-	3.3 2	30.0 18	16.7 10
最も多い年齢層別	高齢層(75歳以上)	46	8.7 4	4.3 2	21.7 10	17.4 8	26.1 12	6.5 3	6.5 3	-	4.3 2	45.7 21	-
	高齢層(65歳以上～75歳未満)	236	7.2 17	-	11.0 26	13.1 31	19.1 45	12.7 30	7.6 18	1.7 4	6.8 16	47.5 112	3.4 8
	中年層(40歳以上～65歳未満)	338	6.2 21	0.6 2	15.7 53	20.4 69	18.3 62	26.9 91	10.4 35	1.2 4	5.3 18	39.1 132	3.8 13
	若年層(40歳未満)	13	15.4 2	-	7.7 1	-	38.5 5	53.8 7	15.4 2	-	15.4 2	15.4 2	-
	不明	65	3.1 2	3.1 2	9.2 6	21.5 14	16.9 11	35.4 23	18.5 12	1.5 1	3.1 2	30.8 20	4.6 3
	無回答	34	-	-	8.8 3	14.7 5	8.8 3	-	11.8 4	-	2.9 1	47.1 16	20.6 7

上段:構成比% 下段:件数	サンプル数	事 ラ リ 用 (事 有 (悪 ペ (悪 不 ゴ な 入 ど 建 役 そ 特 無	事 ラ リ 用 (事 有 (悪 ペ (悪 不 ゴ な 入 ど 建 役 そ 特 無	事 ラ リ 用 (事 有 (悪 ペ (悪 不 ゴ な 入 ど 建 役 そ 特 無	事 ラ リ 用 (事 有 (悪 ペ (悪 不 ゴ な 入 ど 建 役 そ 特 無	事 ラ リ 用 (事 有 (悪 ペ (悪 不 ゴ な 入 ど 建 役 そ 特 無	事 ラ リ 用 (事 有 (悪 ペ (悪 不 ゴ な 入 ど 建 役 そ 特 無	事 ラ リ 用 (事 有 (悪 ペ (悪 不 ゴ な 入 ど 建 役 そ 特 無	事 ラ リ 用 (事 有 (悪 ペ (悪 不 ゴ な 入 ど 建 役 そ 特 無	事 ラ リ 用 (事 有 (悪 ペ (悪 不 ゴ な 入 ど 建 役 そ 特 無	事 ラ リ 用 (事 有 (悪 ペ (悪 不 ゴ な 入 ど 建 役 そ 特 無	事 ラ リ 用 (事 有 (悪 ペ (悪 不 ゴ な 入 ど 建 役 そ 特 無	事 ラ リ 用 (事 有 (悪 ペ (悪 不 ゴ な 入 ど 建 役 そ 特 無
全体	732	6.3 46	0.8 6	13.5 99	17.3 127	18.9 138	21.0 154	10.1 74	1.2 9	5.6 41	41.4 303	4.2 31	
外国人世帯の割合別	0%	5.9 35	0.5 3	12.0 71	16.4 97	17.4 103	18.6 110	9.1 54	1.4 8	6.1 36	45.0 266	3.6 21	
	5%未満	13.0 7	1.9 1	31.5 17	27.8 15	31.5 17	33.3 18	9.3 5	- -	5.6 3	24.1 13	1.9 1	
	5%~10%未満	6.3 1	- -	18.8 3	18.8 3	18.8 3	25.0 4	25.0 4	- -	- -	31.3 5	6.3 1	
	10%以上	14.3 1	- -	28.6 2	14.3 1	28.6 2	28.6 2	- -	- -	14.3 1	28.6 2	- -	
	無回答	3.1 2	3.1 2	9.4 6	17.2 11	20.3 13	31.3 20	17.2 11	1.6 1	1.6 1	26.6 17	12.5 8	
	管理業者に相談	9.4 22	1.7 4	21.0 49	30.0 70	24.0 56	43.3 101	20.2 47	0.9 2	7.7 18	14.6 34	1.7 4	
公的機関に相談	23.3 7	- -	13.3 4	43.3 13	40.0 12	30.0 9	26.7 8	3.3 1	10.0 3	10.0 3	- -		
マンション管理士・弁護士・建築士等の専門家に相談	10.0 5	2.0 1	26.0 13	32.0 16	30.0 15	26.0 13	26.0 13	4.0 2	10.0 5	18.0 9	4.0 2		
マンション管理支援団体に相談	10.0 6	3.3 2	21.7 13	23.3 14	35.0 21	31.7 19	23.3 14	3.3 2	6.7 4	20.0 12	3.3 2		
当事者同士・理事会等で協議した	12.9 24	0.5 1	29.6 55	31.7 59	33.9 63	33.3 62	17.7 33	0.5 1	4.8 9	16.1 30	1.1 2		
規約に基づく理事長の勧告・指示等を行った	18.6 22	1.7 2	29.7 35	32.2 38	40.7 48	28.0 33	11.9 14	1.7 2	8.5 10	11.9 14	2.5 3		
訴訟等を利用した	15.0 3	10.0 2	25.0 5	30.0 6	40.0 8	40.0 8	15.0 3	10.0 2	10.0 2	15.0 3	- -		
その他	11.5 3	- -	19.2 5	19.2 5	34.6 9	34.6 9	15.4 4	7.7 2	34.6 9	7.7 2	- -		
特にトラブルはない	0.5 1	- -	1.6 3	2.6 5	2.6 5	0.5 1	1.6 3	- -	0.5 1	90.6 174	0.5 1		
無回答	2.6 2	- -	- -	2.6 2	2.6 2	2.6 2	- -	- -	3.8 3	61.5 48	28.2 22		

(5) トラブル解決のために理事会等がとった方法（9-問5）

- ・トラブル解決のために理事会等がとった方法について尋ねたところ、「管理業者に相談」が31.8%で最も高い。理事会等がとった方法の中で多いのは、「特にトラブルはない」が26.2%、「当事者同士・理事会等で協議した」が25.4%となっている。
- ・平成26年調査と比較すると、「当事者同士・理事会等で協議した」が5.0ポイント減少し（平成26年調査：30.4%→令和元年・2年調査：25.4%）、また「規約に基づく理事長の勧告・指示等を行った」が4.0ポイント減少した（平成26年調査：20.1%→令和元年・2年調査：16.1%）。

■トラブル解決のために理事会等がとった方法【複数回答】



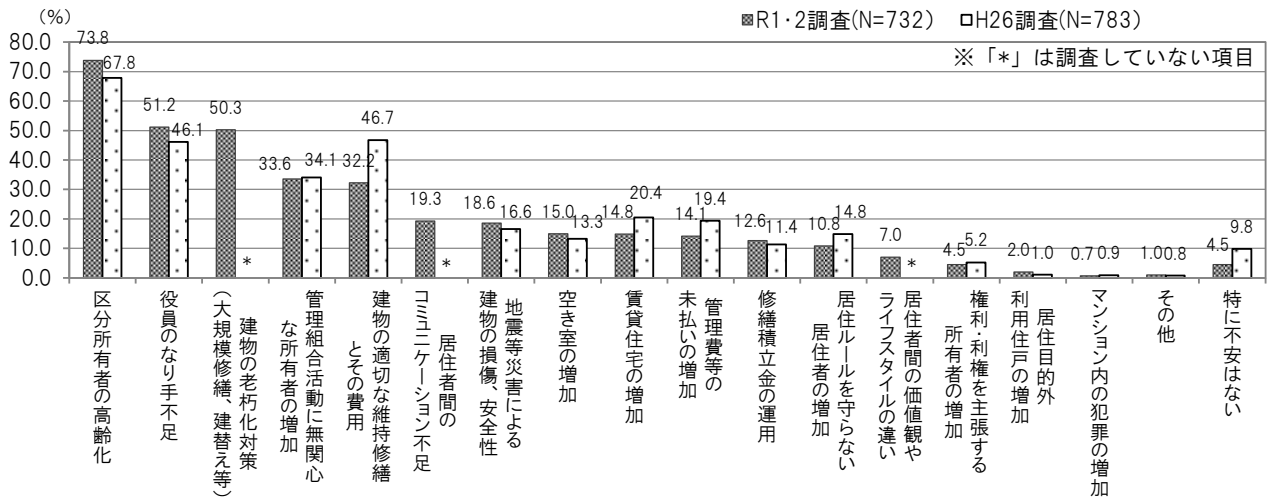
※H26調査は、「民事訴訟を利用した」と「訴訟を提起した」を合算

上段：構成比% 下段：件数	サンプル数	管理業者に相談	公的機関（県や市の相談窓口など）に相談	マンション管理士・弁護士・建築士等の専門家に相談	マンション管理センター・NPO団体等に相談	当事者同士・理事会等で協議した	規約に基づく理事長の勧告・指示等を行った	訴訟等を利用した	その他	特にトラブルはない	無回答
		全体	732	31.8 233	4.1 30	6.8 50	8.2 60	25.4 186	16.1 118	2.7 20	3.6 26
マンション内でのトラブル											
リフォームに関するトラブル	46	47.8 22	15.2 7	10.9 5	13.0 6	52.2 24	47.8 22	6.5 3	6.5 3	2.2 1	4.3 2
専有部分の他の用途への転用問題	6	66.7 4	-	16.7 1	33.3 2	16.7 1	33.3 2	33.3 2	-	-	-
ペットを無断で飼う	99	49.5 49	4.0 4	13.1 13	13.1 13	55.6 55	35.4 35	5.1 5	5.1 5	3.0 3	-
不法駐車、迷惑駐車	127	55.1 70	10.2 13	12.6 16	11.0 14	46.5 59	29.9 38	4.7 6	3.9 5	3.9 5	1.6 2
ゴミの出し方が悪い	138	40.6 56	8.7 12	10.9 15	15.2 21	45.7 63	34.8 48	5.8 8	6.5 9	3.6 5	1.4 2
入居者による騒音	154	65.6 101	5.8 9	8.4 13	12.3 19	40.3 62	21.4 33	5.2 8	5.8 9	0.6 1	1.3 2
建物・設備の不具合など	74	63.5 47	10.8 8	17.6 13	18.9 14	44.6 33	18.9 14	4.1 3	5.4 4	4.1 3	-
役員のルール無視	9	22.2 2	11.1 1	22.2 2	22.2 2	11.1 1	22.2 2	22.2 2	22.2 2	-	-
その他	41	43.9 18	7.3 3	12.2 5	9.8 4	22.0 9	24.4 10	4.9 2	22.0 9	2.4 1	7.3 3
特にトラブルはない	303	11.2 34	1.0 3	3.0 9	4.0 12	9.9 30	4.6 14	1.0 3	0.7 2	57.4 174	15.8 48
無回答	31	12.9 4	-	6.5 2	6.5 2	6.5 2	9.7 3	-	-	3.2 1	71.0 22

(6) 管理組合運営上の将来不安なこと（9-問6）

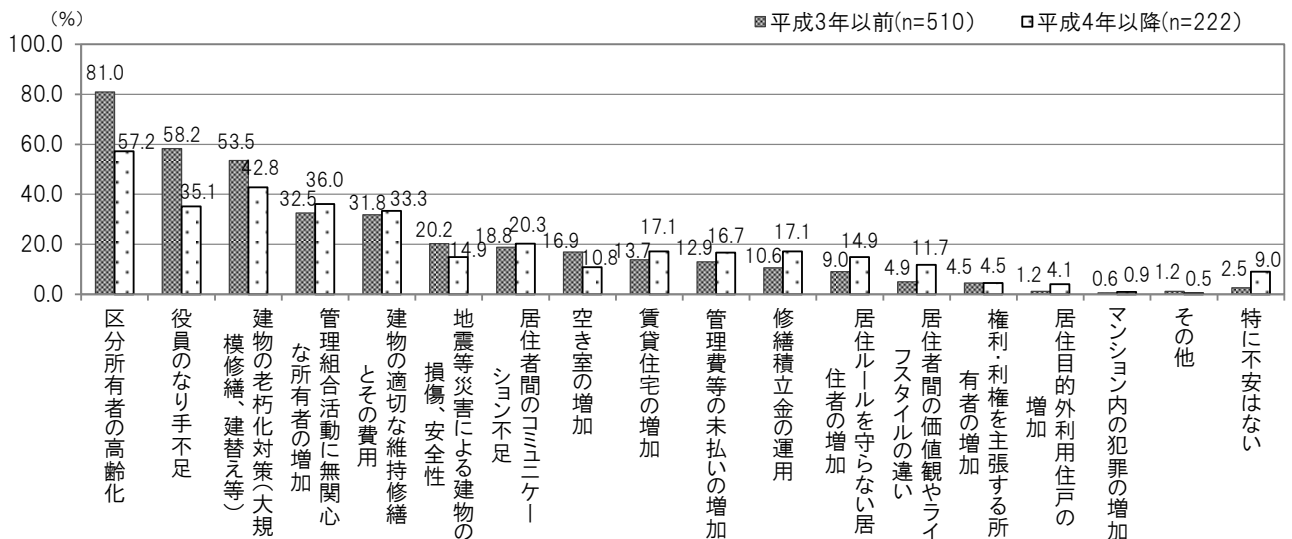
- ・管理組合運営上の将来不安なことについて尋ねたところ、「区分所有者の高齢化」が73.8%で最も高く、次いで「役員のなり手不足」が51.2%、「建物の老朽化対策（大規模修繕、建替え等）」が50.3%となっている。
- ・平成26年調査と比較すると、「区分所有者の高齢化」が6.0ポイント増加し（平成26年調査：67.8%→令和元年・2年調査：73.8%）、次いで「役員のなり手不足」が5.1ポイント増加した（平成26年調査：46.1%→令和元年・2年調査：51.2%）。

■管理組合運営上の将来不安なこと【複数回答】



- ・建築時期別にみると、平成3年以前の建物は平成4年以降に比べて、「区分所有者の高齢化」「役員のなり手不足」「建物の老朽化対策（大規模修繕、建替え等）」の割合が高くなっている。

■建築時期別管理組合運営上の将来不安なこと【複数回答】



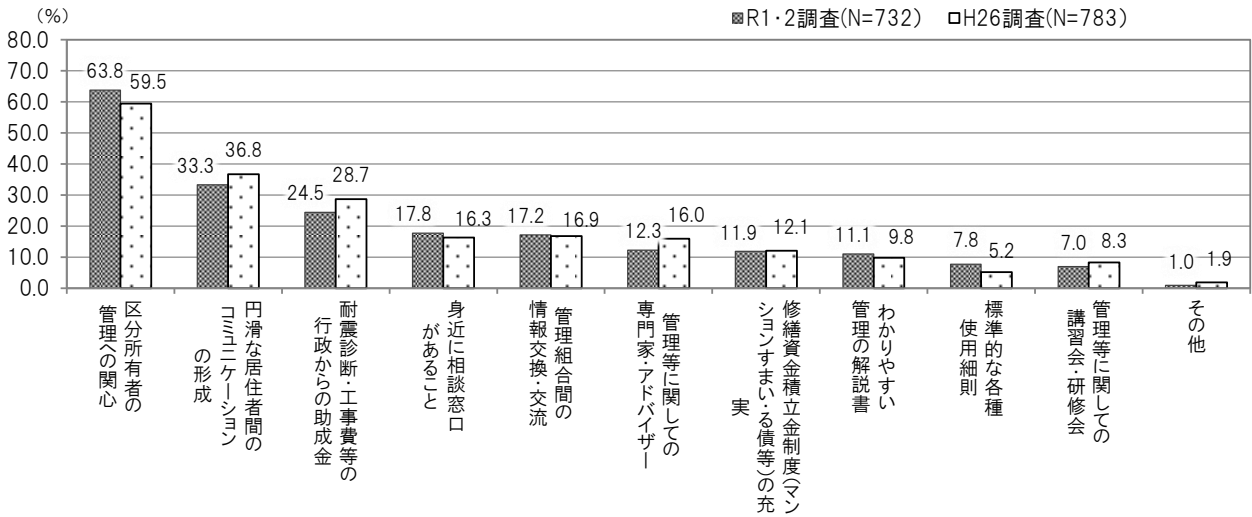
上段：構成比％ 下段：件数	サンプル数	区分所有者の高齢化	賃貸住宅の増加	空き室の増加	居住目的の 外利用住戸の 増加	加管理費等の未払いの増	修繕積立金の運用	建物の適切な維持修繕 とその費用	規模の老朽化対策（大規模修繕、建替え等）	地震等災害による建物の 損傷、安全性	管理組合活動に無関心 な所有者の増加	役員のなり手不足	居住者の増加 居住ルールの 守られない	居住者間の価値観や ライフスタイルの違い	居住者間のコミュニ ケーション不足	所有者の利権を主張する 増加	マンション内の犯罪の 増加	その他	特に不安はない	無回答	
全体	732	73.8 540	14.8 108	15.0 110	2.0 15	14.1 103	12.6 92	32.2 236	50.3 368	18.6 136	33.6 246	51.2 375	10.8 79	7.0 51	19.3 141	4.5 33	0.7 5	1.0 7	4.5 33	4.4 32	
行政区別	門司区	145	77.9 113	11.7 17	13.1 19	2.1 3	11.7 7	16.6 24	40.0 58	53.8 78	22.8 32	47.6 69	6.2 9	11.7 17	17.9 26	5.5 8	0.7 1	1.4 2	6.2 9	2.1 3	
	小倉北区	232	70.3 163	17.2 40	19.0 44	3.0 7	15.5 36	11.2 26	33.2 77	50.9 118	17.2 40	35.3 82	53.4 124	11.6 27	5.2 12	19.4 45	3.9 9	0.4 1	1.7 4	4.7 11	3.9 9
	小倉南区	62	62.9 39	12.9 8	16.1 10	1.6 1	8.1 5	9.7 6	29.0 18	48.4 30	16.1 10	38.7 24	46.8 29	11.3 7	4.8 3	22.6 14	4.8 3	1.6 1	-	4.8 3	8.1 5
	若松区	35	68.6 24	14.3 5	11.4 4	2.9 1	17.1 6	14.3 5	34.3 12	45.7 16	17.1 6	34.3 12	51.4 18	5.7 2	2.9 1	22.9 8	2.9 1	-	-	2.9 1	2.9 1
	八幡東区	54	85.2 46	14.8 8	13.0 7	-	20.4 11	20.4 11	25.9 14	44.4 24	16.7 9	35.2 19	55.6 30	11.1 6	7.4 4	20.4 11	7.4 4	1.9 1	-	-	1.9 1
	八幡西区	158	73.4 116	13.3 21	13.3 21	1.9 3	15.2 24	11.4 18	31.0 49	51.3 81	20.3 32	37.3 59	50.6 80	14.6 23	7.0 11	18.4 29	4.4 7	0.6 1	0.6 1	3.8 6	7.6 12
	戸畑区	46	84.8 39	19.6 9	10.9 5	-	8.7 4	4.3 2	17.4 8	45.7 21	13.0 6	39.1 18	54.3 25	10.9 5	6.5 3	17.4 8	2.2 1	-	-	6.5 3	2.2 1
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
建築時期別	昭和41年以前	8	62.5 5	25.0 2	37.5 3	-	-	37.5 3	50.0 4	75.0 6	12.5 1	37.5 5	62.5 5	-	12.5 1	-	-	-	-	12.5 1	
	昭和42年～46年	12	75.0 9	16.7 2	41.7 5	8.3 1	25.0 3	8.3 4	33.3 6	50.0 6	33.3 4	41.7 5	75.0 9	8.3 1	16.7 2	16.7 2	-	-	-	8.3 1	
	昭和47年～51年	54	88.9 48	27.8 15	31.5 17	5.6 3	29.6 16	9.3 5	27.8 15	59.3 32	18.5 10	38.9 21	68.5 37	11.1 6	5.6 3	16.7 9	9.3 5	-	-	1.9 1	
	昭和52年～56年	126	81.0 102	16.7 21	14.3 18	-	9.5 12	9.5 12	28.6 36	57.1 72	21.4 27	31.0 39	63.5 80	7.9 10	5.6 7	15.9 20	2.4 3	1.6 2	0.8 1	5.6 7	
	昭和57年～61年	166	80.1 133	9.0 15	16.9 28	1.2 2	13.9 23	5.4 2	31.3 52	50.6 84	16.3 9	32.5 54	54.8 91	7.2 12	3.0 5	18.1 30	4.2 7	-	2.4 4	3.6 6	
	昭和62年～平成3年	144	80.6 116	10.4 15	10.4 15	-	8.3 12	16.7 24	35.4 51	50.7 73	23.6 34	30.6 44	52.1 75	11.8 17	6.9 10	23.6 34	4.2 6	0.7 1	0.7 1	4.9 7	
	平成4年～8年	83	73.5 61	26.5 22	13.3 11	2.4 2	18.1 15	14.5 12	33.7 28	50.6 42	19.3 16	43.4 29.5	53.0 31.1	21.7 14.8	9.6 13.1	25.3 18.0	4.8 4.9	-	-	6.0 7	
	平成9年～13年	61	59.0 36	9.8 6	13.1 8	4.9 3	21.3 13	19.7 12	29.5 18	34.4 21	11.5 7	29.5 19	31.1 19	14.8 9	13.1 8	18.0 11	4.9 3	3.3 2	-	11.5 7	
	平成14年～18年	34	58.8 20	17.6 6	8.8 3	-	14.7 5	23.5 8	38.2 13	47.1 16	20.6 7	44.1 15	17.6 6	8.8 3	8.8 3	23.5 8	2.9 1	-	2.9 1	8.8 3	
	平成19年～23年	18	33.3 6	11.1 2	5.6 1	5.6 1	-	11.1 2	38.9 7	66.7 12	16.7 3	11.1 2	22.2 4	-	5.6 1	5.6 1	-	-	-	-	
	平成24年以降	25	16.0 4	8.0 2	4.0 1	12.0 3	16.0 4	16.0 4	32.0 8	16.0 4	-	36.0 9	20.0 5	12.0 3	24.0 6	16.0 4	8.0 2	-	4.0 1	28.0 7	
	無回答	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0 1
	(特掲) 平成3年以前	510	81.0 413	13.7 70	16.9 86	1.2 6	12.9 66	10.6 54	31.8 162	53.5 273	20.2 103	32.5 166	58.2 297	9.0 46	4.9 25	18.8 96	4.5 23	0.6 3	1.2 6	2.5 13	3.7 19
	(特掲) 平成4年以降	222	57.2 127	17.1 38	10.8 24	4.1 9	16.7 37	17.1 38	33.3 74	42.8 95	14.9 33	36.0 80	35.1 78	14.9 33	11.7 26	20.3 45	4.5 10	0.9 2	0.5 1	9.0 20	5.9 13
階数別	低層階(5階以下)	256	79.7 204	16.0 41	18.8 48	1.2 3	9.8 25	9.8 25	26.6 68	48.4 124	18.8 48	30.5 78	49.6 127	9.4 24	5.1 13	18.4 47	3.1 8	0.8 2	0.4 1	2.3 6	
	中層階(6～10階)	326	74.5 243	13.2 43	12.6 41	1.2 4	14.7 48	14.4 47	37.4 122	53.7 175	19.6 64	35.0 114	57.1 186	9.2 30	6.1 20	19.9 65	4.0 13	0.3 1	1.2 4	3.7 12	
	高層階(11階以上)	149	62.4 93	16.1 24	14.1 21	5.4 8	20.1 30	13.4 20	30.9 46	46.3 69	16.1 24	36.2 54	41.6 62	16.8 25	12.1 18	19.5 29	8.1 12	1.3 2	1.3 2	6.7 10	
	無回答	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0 1
賃貸化戸数比率別	0%	105	63.8 67	-	3.8 4	1.0 1	5.7 6	10.5 11	26.7 28	41.9 44	14.3 15	19.0 20	32.4 34	3.8 4	7.6 8	14.3 15	2.9 3	1.0 1	1.0 1	9.5 10	
	5%未満	83	77.1 64	10.8 9	13.3 11	3.6 3	20.5 17	16.9 14	36.1 30	54.2 45	30.1 25	36.1 30	50.6 42	14.5 12	9.6 8	18.1 15	4.8 4	-	2.4 2	4.8 4	
	5%～10%未満	166	75.9 126	13.9 23	12.0 20	2.4 4	10.2 17	12.0 20	28.9 48	47.6 79	15.7 26	36.7 61	51.2 85	9.6 16	5.4 9	22.9 38	5.4 9	1.2 2	1.2 2	6.0 10	
	10%～20%未満	166	80.1 133	16.3 27	18.7 31	1.2 2	18.7 31	10.2 17	33.7 56	60.8 101	15.7 26	39.2 65	62.0 103	16.3 27	7.8 13	21.7 36	6.0 10	-	0.6 1	1.8 3	
	20%以上	166	73.5 122	25.3 42	24.1 40	2.4 4	15.7 26	15.7 26	38.6 64	50.6 84	21.7 36	35.5 59	57.8 96	11.4 19	5.4 9	18.7 31	3.6 6	-	1.2 2	3.6 6	
	無回答	46	60.9 28	15.2 7	8.7 4	2.2 1	13.0 6	8.7 4	21.7 10	32.6 15	17.4 8	23.9 11	32.6 15	2.2 1	8.7 4	13.0 6	2.2 1	-	2.2 1	4.3 2	

上段：構成比% 下段：件数	サンプル数	区分所有者の高齢化	賃貸住宅の増加	空き室の増加	居住目的の外利用住戸の増加	加管理費等の未払いの増加	修繕積立金の運用	建物の適切な維持修繕とその費用	建物の老朽化対策（大規模修繕、建替え等）	地震等災害による建物の損傷、安全性	管理組合活動に無関心な所有者の増加	役員のなり手不足	居住者の増加	居住者のルールを守らない	居住者間の価値観やライフスタイルの違い	居住者間のコミュニケーション不足	所有者の増加	権利・利権を主張する	マンション内の犯罪の増加	その他	特に不安はない	無回答
全体	732	73.8 540	14.8 108	15.0 110	2.0 15	14.1 103	12.6 92	32.2 236	50.3 368	18.6 136	33.6 246	51.2 375	10.8 79	7.0 51	19.3 141	4.5 33	0.7 5	1.0 7	4.5 33	4.4 32		
空室割合別	0%	341	71.8 245	11.1 38	4.1 14	1.5 5	10.9 37	14.7 50	31.4 107	49.6 169	18.8 64	28.7 98	42.2 144	8.2 28	5.9 20	19.4 66	3.5 12	1.2 4	1.2 4	6.7 23	3.2 11	
	5%未満	142	78.2 111	17.6 25	14.8 21	4.2 6	15.5 22	11.3 16	33.8 48	50.0 71	16.2 23	40.1 57	63.4 90	15.5 22	10.6 15	24.6 35	5.6 8	0.7 1	1.4 2	3.5 5	2.8 4	
	5%～10%未満	99	83.8 83	16.2 16	33.3 33	1.0 1	18.2 18	13.1 13	36.4 36	55.6 55	21.2 21	38.4 38	59.6 59	15.2 15	7.1 7	19.2 19	7.1 7	-	-	1.0 1	2.0 2	
	10%～20%未満	61	85.2 52	26.2 16	47.5 29	3.3 2	19.7 12	6.6 4	31.1 19	63.9 39	24.6 15	44.3 27	75.4 46	16.4 10	8.2 5	18.0 11	6.6 4	-	-	1.6 1	-	
	20%以上	29	62.1 21	24.1 7	31.0 9	3.4 1	27.6 8	10.3 3	44.8 13	51.7 15	17.2 5	44.8 13	69.0 20	10.3 3	6.9 2	10.3 3	3.4 1	-	-	3.4 1	3.4 1	
	無回答	60	51.7 31	10.0 6	6.7 4	-	10.0 6	10.0 6	21.7 13	31.7 19	13.3 8	21.7 13	26.7 16	1.7 1	3.3 2	11.7 7	1.7 1	-	-	5.0 3	21.7 13	
高齢者のみの世帯の割合別	0%	20	40.0 8	-	10.0 2	5.0 1	20.0 4	15.0 3	35.0 7	40.0 8	15.0 3	20.0 4	5.0 1	10.0 2	20.0 4	-	-	-	-	25.0 5	5.0 1	
	10%未満	55	52.7 29	14.5 8	16.4 9	5.5 3	12.7 7	14.5 8	32.7 18	50.9 28	16.4 9	23.6 13	43.6 24	14.5 8	12.7 7	20.0 11	3.6 2	1.8 1	-	14.5 8	-	
	10%～20%未満	110	63.6 70	20.9 23	13.6 15	0.9 1	10.9 12	13.6 15	38.2 42	47.3 52	14.5 46	43.6 48	46.4 51	13.6 15	3.6 2	20.0 22	7.3 8	0.9 1	0.9 1	4.5 5	6.4 7	
	20%～30%未満	114	79.8 91	16.7 19	12.3 14	0.9 1	15.8 18	15.8 18	33.3 38	49.1 56	15.8 18	38.6 44	57.0 65	11.4 13	6.1 7	23.7 27	3.5 4	-	1.8 2	2.6 3	3.5 4	
	30%～40%未満	96	82.3 79	14.6 14	15.6 15	1.0 1	11.5 11	10.4 10	26.0 25	56.3 54	27.1 26	36.5 35	67.7 65	8.3 8	3.1 3	24.0 23	3.1 3	1.0 1	1.0 1	4.2 4	-	
	40%～50%未満	84	88.1 74	17.9 15	23.8 20	2.4 2	14.3 12	11.9 10	41.7 35	56.0 47	28.6 24	27.4 23	60.7 51	10.7 9	6.0 5	17.9 15	6.0 5	-	-	-	1.2 1	
	50%以上	144	88.2 127	10.4 15	16.0 23	0.7 1	13.9 20	11.1 16	28.5 41	52.8 76	16.0 23	32.6 47	57.6 83	9.7 14	7.6 11	16.7 24	6.3 9	1.4 2	0.7 1	2.1 3	0.7 1	
無回答	109	56.9 62	12.8 14	11.0 12	4.6 5	17.4 19	11.0 12	27.5 30	43.1 47	15.6 17	29.4 32	30.3 33	10.1 11	11.0 12	13.8 15	1.8 2	-	1.8 2	4.6 5	16.5 18		
外国人世帯の割合別	0%	591	75.5 446	14.4 85	13.7 81	1.5 9	13.5 80	13.0 77	32.5 192	51.4 304	19.3 114	33.5 198	53.3 315	10.7 63	6.9 41	19.8 117	4.7 28	0.7 4	0.7 4	4.7 28	3.0 18	
	5%未満	54	83.3 45	22.2 12	27.8 15	3.7 2	16.7 9	11.1 6	29.6 16	55.6 30	24.1 13	55.6 30	59.3 32	16.7 9	7.4 4	27.8 15	9.3 5	1.9 1	1.9 1	3.7 2	1.9 1	
	5%～10%未満	16	75.0 12	18.8 3	25.0 4	-	12.5 2	6.3 1	25.0 4	43.8 7	6.3 1	18.8 3	50.0 8	6.3 1	6.3 1	18.8 3	-	-	-	-	-	
	10%以上	7	57.1 4	-	28.6 2	-	14.3 1	28.6 2	71.4 5	42.9 3	2.6 2	28.6 2	71.4 5	28.6 2	14.3 1	-	-	-	-	14.3 1	-	
	無回答	64	51.6 33	12.5 8	12.5 8	6.3 4	17.2 11	9.4 6	29.7 19	37.5 24	9.4 6	20.3 13	23.4 15	6.3 4	6.3 4	9.4 6	-	-	1.6 1	4.7 3	20.3 13	
マンション有無別	あり	700	74.9 524	14.9 104	15.0 105	2.1 15	14.3 100	13.0 91	32.9 230	50.7 355	19.0 133	34.7 243	51.9 363	11.1 78	7.3 51	19.9 139	4.7 33	0.7 5	1.0 7	4.0 28	3.7 26	
	なし	23	47.8 11	17.4 4	17.4 4	-	13.0 3	4.3 1	21.7 5	47.8 11	8.7 2	8.7 2	43.5 10	4.3 1	-	4.3 1	-	-	-	13.0 3	17.4 4	
	無回答	9	55.6 5	-	11.1 1	-	-	-	11.1 1	22.2 2	11.1 1	11.1 1	22.2 2	-	-	11.1 1	-	-	-	22.2 2	22.2 2	

(7) 管理組合運営における維持・管理に必要なこと (9-問7)

- ・管理組合運営における維持・管理に必要なことについて尋ねたところ、「区分所有者の管理への関心」が63.8%で最も高く、次いで「円滑な居住者間のコミュニケーションの形成」が33.3%、「耐震診断・工事費等の行政からの助成金」が24.5%となっている。
- ・平成26年調査と比較すると、「区分所有者の管理への関心」が4.3ポイント増加した(平成26年調査:59.5%→令和元年・2年調査:63.8%)。

■管理組合運営における維持・管理に必要なこと【複数回答】



項目	サンプル数	区分所有者の「管理への関心」	身近に「相談窓口」があること	わかりやすい「管理の解説書」	標準的な各種「使用細則」	管理組合間の「情報交換・交流」	管理等に関する講習会・研修会	「修繕資金積立金制度」(「シミュレーションすまいる債」等)の充実	管理等に関する「専門家・アドバイザー」	耐震診断・工事費等の行政からの「助成金」	円滑な居住者間の「コミュニケーション」の形成	その他	無回答
全体	732	63.8 467	17.8 130	11.1 81	7.8 57	17.2 126	7.0 51	11.9 87	12.3 90	24.5 179	33.3 244	1.0 7	13.4 98

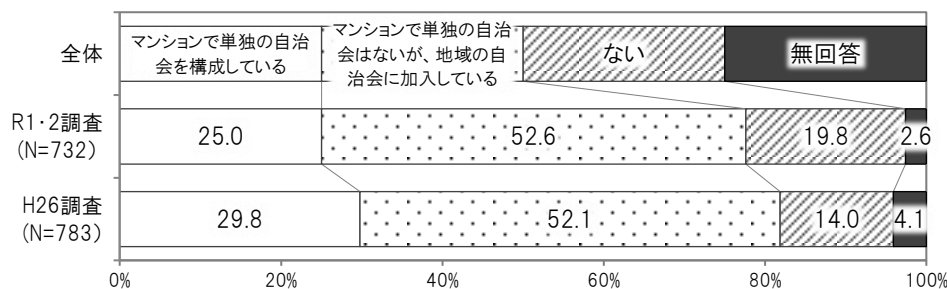
3-10. 入居者のコミュニティ関係

(1) 自治会（町内会）（10-問1）

①自治会（町内会）の有無（10-問1）

- ・自治会（町内会）の有無について尋ねたところ、「マンションで単独の自治会はないが、地域の自治会に加入している」が52.6%、「マンションで単独の自治会を構成している」が25.0%となっている。
- ・平成26年調査と比較すると、「マンションで単独の自治会はないが、地域の自治会に加入している」の割合が0.5ポイント増加した（平成26年調査：52.1%→令和元年・2年調査：52.6%）。

■自治会（町内会）の有無



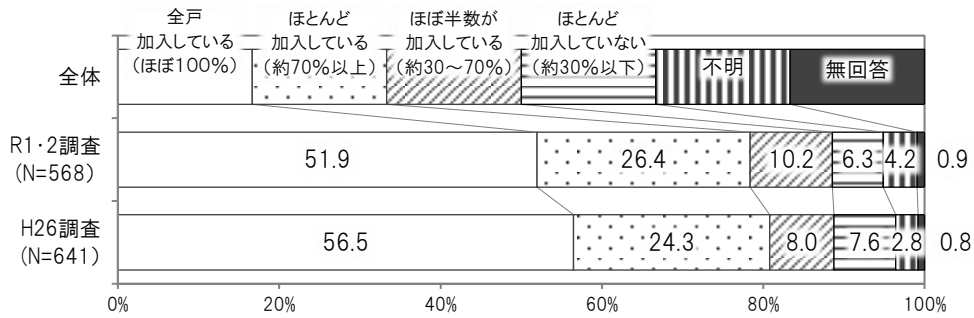
上段：構成比% 下段：件数	サンプル数	マンションを構成している自治会に加入している	マンションはないが、単独の自治会に加入している	ない	無回答	
全体	100.0 732	25.0 183	52.6 385	19.8 145	2.6 19	
行政区別	門司区	100.0 145	29.0 42	53.1 77	15.2 22	2.8 4
	小倉北区	100.0 232	20.7 48	58.6 136	19.0 44	1.7 4
	小倉南区	100.0 62	27.4 17	33.9 21	32.3 20	6.5 4
	若松区	100.0 35	8.6 3	80.0 28	8.6 3	2.9 1
	八幡東区	100.0 54	37.0 20	38.9 21	22.2 12	1.9 1
	八幡西区	100.0 158	22.2 35	48.1 76	27.2 43	2.5 4
	戸畑区	100.0 46	39.1 18	56.5 26	2.2 1	2.2 1
	無回答	-	-	-	-	-

上段：構成比% 下段：件数	サンプル数	マンションを構成している自治会に加入している	マンションはないが、単独の自治会に加入している	ない	無回答	
昭和41年以前	100.0 8	12.5 1	37.5 3	37.5 3	12.5 1	
昭和42年～46年	100.0 12	8.3 1	50.0 6	33.3 4	8.3 1	
昭和47年～51年	100.0 54	27.8 15	46.3 25	25.9 14	-	
昭和52年～56年	100.0 126	24.6 31	58.7 74	12.7 16	4.0 5	
昭和57年～61年	100.0 166	28.3 47	55.4 92	13.9 23	2.4 4	
昭和62年～平成3年	100.0 144	23.6 34	56.3 81	18.1 26	2.1 3	
平成4年～8年	100.0 83	30.1 25	50.6 42	16.9 14	2.4 2	
平成9年～13年	100.0 61	26.2 16	50.8 31	21.3 13	1.6 1	
平成14年～18年	100.0 34	20.6 7	52.9 18	23.5 8	2.9 1	
平成19年～23年	100.0 18	5.6 1	44.4 8	50.0 9	-	
平成24年以降	100.0 25	16.0 4	20.0 5	60.0 15	4.0 1	
無回答	100.0 1	100.0 1	-	-	-	
最も多い世帯構成別	単身世帯	100.0 91	14.3 13	57.1 52	26.4 24	2.2 2
	夫婦のみ世帯	100.0 265	30.2 80	54.7 145	11.7 31	3.4 9
	ファミリー世帯（2世代以上）	100.0 311	24.8 77	51.1 159	22.8 71	1.3 4
	その他	100.0 30	23.3 7	53.3 16	23.3 7	-
	無回答	100.0 35	17.1 6	37.1 13	34.3 12	11.4 4

②入居者の自治会（町内会）への加入状況（10-問1-1）

- ・入居者の自治会（町内会）への加入状況について尋ねたところ、「全戸加入している」が51.9%、「ほとんど加入している（約70%以上）」が26.4%、「ほとんど加入していない（約30%以下）」が26.4%となっている。

■入居者の自治会（町内会）への加入状況

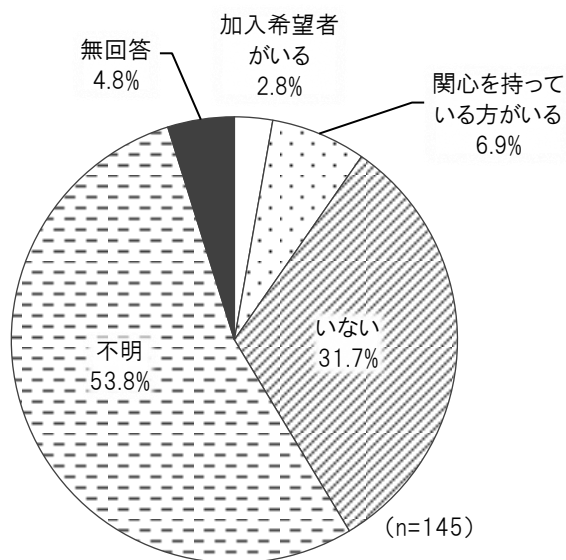


最も多い世帯構成別	全戸加入している (ほぼ100%)	ほとんど加入している (約70%以上)	ほぼ半数が加入している (約30~70%)	ほとんど加入していない (約30%以下)	不明	無回答	上段: 構成比%		下段: 件数					
							サンプル数	割合	サンプル数	割合				
全体	100.0	51.9	26.4	10.2	6.3	4.2	0.9	568	295	150	58	36	24	5
単身世帯	100.0	55.4	27.7	9.2	6.2	1.5	-	65	36	18	6	4	1	-
夫婦のみ世帯	100.0	53.3	28.4	9.8	4.9	2.2	1.3	225	120	64	22	11	5	3
ファミリー世帯 (2世代以上)	100.0	51.7	24.6	10.6	6.8	5.5	0.8	236	122	58	25	16	13	2
その他	100.0	47.8	30.4	8.7	8.7	4.3	-	23	11	7	2	2	1	-
無回答	100.0	31.6	15.8	15.8	15.8	21.1	-	19	6	3	3	3	4	-

③入居者の自治会（町内会）加入希望の有無（自治会（町内会）がないマンション）
（10-問1-2）

・入居者の自治会（町内会）への加入希望の有無について尋ねたところ、「（加入希望は）いない」が31.7%、「関心を持っている方がいる」が6.9%となっている。

■入居者の自治会（町内会）加入希望の有無

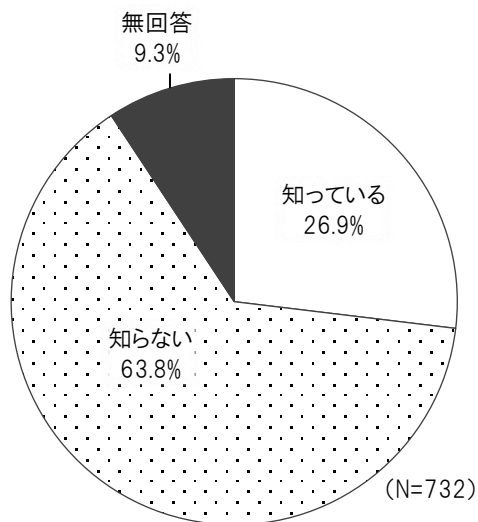


	サンプル数	加入希望者がいる	関心を持っている方がいる	いない	不明	無回答
上段: 構成比(%) 下段: 棟数						
全体	100.0 145	2.8 4	6.9 10	31.7 46	53.8 78	4.8 7

(2) 自治会設立への専門家派遣制度の認知状況 (10-問2)

- 自治会設立への専門家派遣制度の認知状況について尋ねたところ、「知らない」が 63.8%、「知っている」が 26.9%となっている。

■自治会設立への専門家派遣制度の認知状況

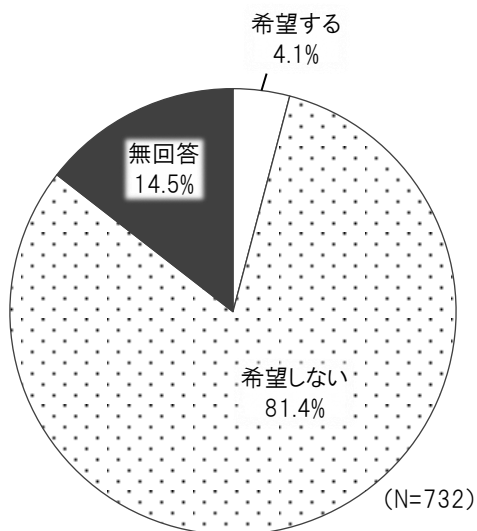


上段: 構成比% 下段: 件数		サ ン プ ル 数	知 っ て い る	知 ら な い	無 回 答
全体		100.0 732	26.9 197	63.8 467	9.3 68
行 政 区 別	門司区	100.0 145	24.8 36	68.3 99	6.9 10
	小倉北区	100.0 232	27.2 63	62.1 144	10.8 25
	小倉南区	100.0 62	24.2 15	59.7 37	16.1 10
	若松区	100.0 35	37.1 13	57.1 20	5.7 2
	八幡東区	100.0 54	29.6 16	63.0 34	7.4 4
	八幡西区	100.0 158	26.6 42	66.5 105	7.0 11
	戸畑区	100.0 46	26.1 12	60.9 28	13.0 6
	無回答	- -	- -	- -	- -

(3) 自治会設立への専門家派遣制度の利用意向 (10-問3)

- ・自治会設立への専門家派遣制度の利用意向について尋ねたところ、「希望しない」が81.4%、「希望する」が4.1%となっている。

■自治会設立への専門家派遣制度の利用意向



上段: 構成比% 下段: 件数		サンプル数	希望する	希望しない	無回答
全体		100.0 732	4.1 30	81.4 596	14.5 106
行政区別	門司区	100.0 145	2.8 4	84.8 123	12.4 18
	小倉北区	100.0 232	5.6 13	79.7 185	14.7 34
	小倉南区	100.0 62	4.8 3	71.0 44	24.2 15
	若松区	100.0 35	2.9 1	85.7 30	11.4 4
	八幡東区	100.0 54	3.7 2	85.2 46	11.1 6
	八幡西区	100.0 158	3.8 6	82.3 130	13.9 22
	戸畑区	100.0 46	2.2 1	82.6 38	15.2 7
	無回答	-	-	-	-
			-	-	-

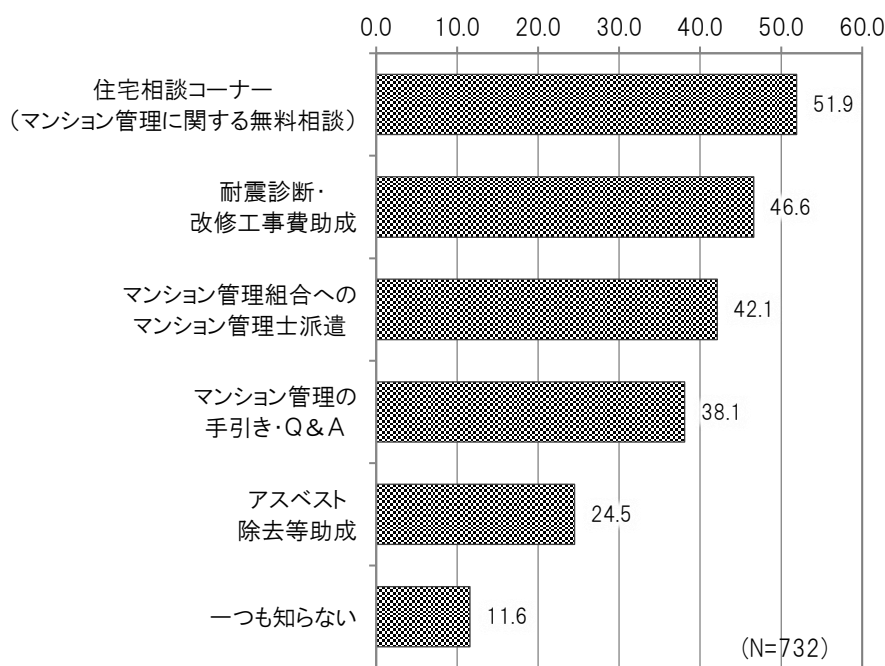
3-11. 行政支援関係

(1) 行政支援について (11-問1)

①北九州市が実施している以下の支援策について、知っているもの

- ・北九州市が実施している行政支援で知っているものについて尋ねたところ、「住宅相談コーナー（マンション管理に関する無料相談）」が 51.9%で最も高く、次いで「耐震診断・改修工事費助成」が 46.6%、「マンション管理組合へのマンション管理士派遣」が 42.1%となっている。

■行政支援の認知度【複数回答】



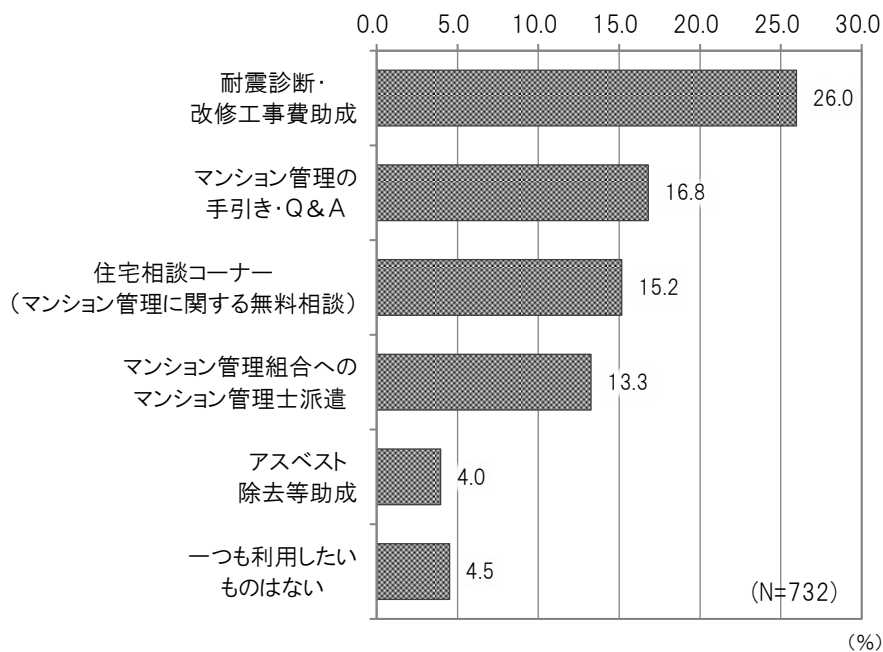
(%)

上段: 構成比 (%) 下段: 棟数	サン プル 数	住宅相談コーナー (無料相談)	マンション管理組合への マンション管理士派遣 (無料)	マンション管理の手引き・ Q&A (市HPでダウンロード可)	耐震診断・改修工事費助成	アスベスト除去等助成	一つも知らない	無回答
		全体	732	51.9 380	42.1 308	38.1 279	46.6 341	24.5 179

②北九州市が実施している支援策について利用したいもの

- ・北九州市が実施している支援策で利用したいものについて尋ねたところ、「耐震診断・改修工事費助成」が 26.0%で最も高く、次いで、「マンション管理の手引き・Q&A」が 16.8%、「住宅相談コーナー（マンション管理に関する無料相談）」が 15.2%、「マンション管理組合へのマンション管理士派遣」が 13.3%となっている。

■行政支援で利用したいもの【複数回答】



	サンプル数	住宅相関に関する無料相談（無料）	住相関無料相談（マンション管理）	管理士派遣（無料）	マンション管理組合へのマンション（市HPでダウンロード可）	マンション管理の手引き・Q & A	耐震診断・改修工事費助成	アスベスト除去等助成	一つも利用したいものはない	無回答
上段：構成比％ 下段：件数										
全体	732	15.2 111	13.3 97	16.8 123	26.0 190	4.0 29	4.5 33	57.4 420		
建築時期別	昭和41年以前	8	37.5 3	- -	- -	25.0 2	12.5 1	12.5 1	25.0 2	
	昭和42年～46年	12	25.0 3	16.7 2	16.7 2	25.0 3	- -	8.3 1	41.7 5	
	昭和47年～51年	54	24.1 13	18.5 10	22.2 12	20.4 11	5.6 3	1.9 1	61.1 33	
	昭和52年～56年	126	12.7 16	15.1 19	14.3 18	32.5 41	3.2 4	3.2 4	54.8 69	
	昭和57年～61年	166	13.3 22	12.7 21	15.1 25	28.9 48	3.0 5	3.0 5	58.4 97	
	昭和62年～平成3年	144	13.2 19	11.8 17	16.7 24	22.9 33	2.1 3	6.9 10	59.7 86	
	平成4年～8年	83	18.1 15	12.0 10	16.9 14	25.3 21	7.2 6	3.6 3	57.8 48	
	平成9年～13年	61	9.8 6	9.8 6	11.5 7	14.8 9	4.9 3	9.8 6	68.9 42	
	平成14年～18年	34	14.7 5	11.8 4	35.3 12	35.3 12	5.9 2	2.9 1	44.1 15	
	平成19年～23年	18	22.2 4	11.1 2	16.7 3	22.2 4	- -	5.6 1	44.4 8	
	平成24年以降	25	20.0 5	24.0 6	24.0 6	24.0 6	8.0 2	- -	56.0 14	
	(特掲)平成3年以前	510	14.9 76	13.5 69	15.9 81	27.1 138	3.1 16	4.3 22	57.3 292	
	(特掲)平成4年以降	221	15.8 35	12.7 28	19.0 42	23.5 52	5.9 13	5.0 11	57.5 127	
賃貸化戸数比率別	0%	105	17.1 18	15.2 16	17.1 18	20.0 21	1.9 2	6.7 7	62.9 66	
	5%未満	83	14.5 12	13.3 11	24.1 20	27.7 23	6.0 5	2.4 2	54.2 45	
	5%～10%未満	166	10.2 17	13.3 22	12.7 21	27.7 46	3.6 6	3.6 6	57.2 95	
	10%～20%未満	166	18.1 30	16.9 28	22.9 38	31.3 52	4.2 7	3.6 6	52.4 87	
	20%以上	166	18.1 30	10.8 18	14.5 24	24.1 40	5.4 9	6.6 11	55.4 92	
	無回答	46	8.7 4	4.3 2	4.3 2	17.4 8	- -	2.2 1	76.1 35	
空室割合別	0%	341	14.4 49	12.3 42	16.7 57	26.1 89	5.0 17	6.5 22	55.7 190	
	5%未満	142	14.8 21	12.0 17	20.4 29	25.4 36	0.7 1	2.8 4	57.7 82	
	5%～10%未満	99	21.2 21	21.2 21	17.2 17	30.3 30	7.1 7	3.0 3	51.5 51	
	10%～20%未満	61	23.0 14	16.4 10	21.3 13	37.7 23	6.6 4	3.3 2	47.5 29	
	20%以上	29	10.3 3	6.9 2	13.8 4	3.4 1	- -	6.9 2	72.4 21	
	無回答	60	5.0 3	8.3 5	5.0 3	18.3 11	- -	- -	78.3 47	

(2) マンション支援策について行政への要望等 (11-問2)

行政支援に対する要望としては、主に「長期修繕計画作成や大規模修繕実施支援」、「老朽マンション対策、空き住戸対策」、「建替えに向けた支援」、「その他助成制度」、「小規模なマンション」、「高齢化対策」、「コミュニティ対策」、「管理組合運営支援」、「管理業者選定に関する情報提供」などがあがっている。主要な回答内容は次のとおりである。

〈長期修繕計画作成や大規模修繕実施支援〉

- ・長期修繕計画、大規模修繕に関し、指導とセミナーの開催、補助金のあり方や具体的な内容を公開してほしい
- ・長期修繕計画のための現状診断を無料で実施してほしい

〈老朽マンション対策、空き住戸対策〉

- ・居住者の高齢化、建物の老朽化が引き起こす問題は多岐にわたるため、築30年以上などに絞った支援・助成を検討してほしい
- ・行政による空き住戸の買い取りがあれば助かる

〈建替えに向けた支援〉

- ・建替えのハードルが高いため資金計画を含めロードマップの作成支援や例示がほしい

〈その他助成制度〉

- ・耐震診断・改修工事の助成金を増やしてほしい
- ・給水管の直結工事に助成金や水道局への納付金免除があるとよい
- ・高齢者対策として実施するバリアフリー化工事への助成がほしい

〈小規模なマンション〉

- ・小規模なマンションなので、修繕積立金が思うように貯まらないため大規模工事ができない
- ・小規模なマンションに対する助成金が少ない

〈高齢化対策〉

- ・区分所有者の高齢化による、管理組合等役員のなり手不足解消方策に関する助言がほしい
- ・高齢者の独居家庭への緊急通報システムの案内を行政で行ってほしい

〈コミュニティ対策〉

- ・自治会加入促進として、確認申請の際に分譲マンション供給業者に対して自治会加入を説得するよう依頼するといった市のシステムを作ってはどうか

〈管理組合運営支援〉

- ・自主管理の運営の仕方のひな型がほしい

〈管理業者選定に関する情報提供〉

- ・不適切コンサルタントのようなマンション管理業者の把握と管理組合への注意喚起

4. 居住者アンケート等

4-1. アンケートの目的・方法等

4-1-1. 調査の概要

(1) 調査の目的

- ・令和元年度調査において、調査票が未着となったマンション対して、その居住者からマンションの状況を把握するとともに、マンションの支援策拡充等検討の基礎データとすることを目的とする。

(2) 調査対象

- ・分譲マンション管理組合実態調査への回答がない築40年以上のマンション48件の入居者を対象とした。1件あたり任意の3戸を調査対象とした。

(3) 調査方法

- ・マンション管理組合事務所へ郵送配布、郵送による回収。

(4) 調査期間

- ・配布期間：令和2年9月28日～令和2年10月30日
- ・回収期限：令和2年12月3日

(5) 調査票の回収

- ・郵送配布総数のうち、未達（送付先住所に居住者が無かったもの）は0箇所であった。
- ・有効回答率は棟別で52.1%、戸別で22.2%。

■調査票の郵送・回収・有効回答率

	郵送数	有効郵送数	回答数	回答率
棟別	48	48	26	54.2%
戸別	144	144	32	22.2%

(6) 調査項目

1. マンション名
2. 管理組合の有無について
3. 管理会社について
4. 共用部管理の不满内容について
5. 総会・管理規約・修繕積立金等について
6. 自由意見

(7) 比率の算出方法

1. 比率はすべてパーセントで算出した。そのため、合計が100%にならない場合がある。
2. 比率は各回答の「回答数」を基数(Nまたはn)として算出(Nまたはn=100%として算出)している。
N=回答全数
n=該当数(その質問を回答しなくてもよい人を除いた数)
3. 複数回答が可能な設問においても、比率算出の基数は「回答数」とし、該当する選択肢に○印をつけた方が全体から見て何%なのかという見方をした。したがって、各選択肢の比率を合計すると100%を超える場合がある。

4-1-2. 調査結果

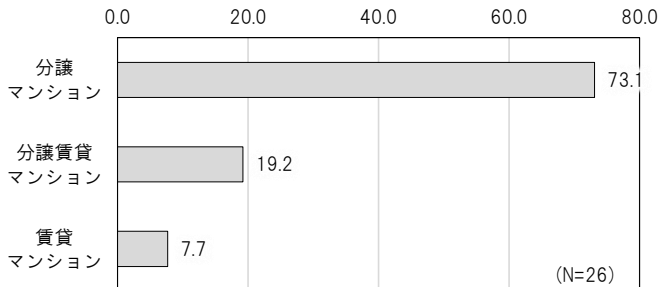
(1) 棟別集計

① マンションのタイプ

・分譲マンションが73.1%、分譲賃貸マンションが19.2%となっている。

■ 管理組合の有無

上段：構成比 (%) 下段：件数	総 数	マ分 ン譲 シヨ ン	マ分 ン譲 シヨ ン 賃 貸 	マ賃 貸 シ ヨ ン
全体	100.0 26	73.1 19	19.2 5	7.7 2

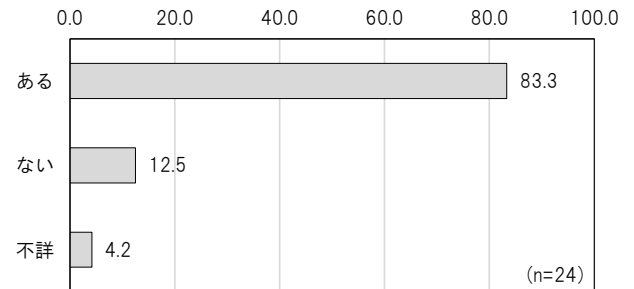


② 管理組合の有無

・管理組合が「ある」と回答した居住者は8割以上を占める。

■ 管理組合の有無

上段：構成比 (%) 下段：件数	総 数	あ る	な い	不 詳
全体	100.0 24	83.3 20	12.5 3	4.2 1

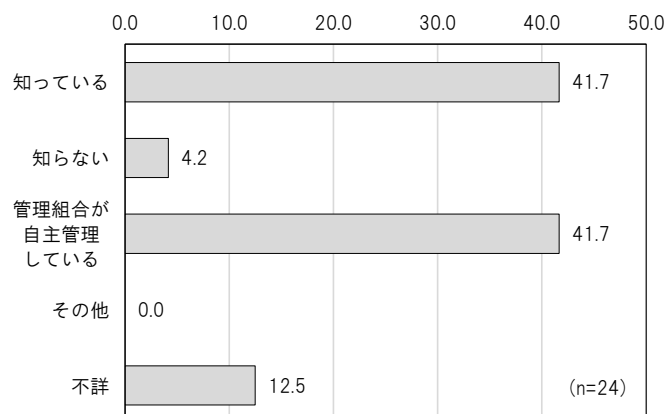


③ 管理会社について

・マンションの管理会社を「知っている」及び「管理組合が自主管理している」が最も多く41.7%となっている。

■ 管理会社について

上段：構成比 (%) 下段：件数	総 数	知 っ て い る	知 ら な い	し自 管 て主 理 い管 組 合 が 理 合 が	そ の 他	不 詳
全体	100.0 24	41.7 10	4.2 1	41.7 10	0.0 0	12.5 3



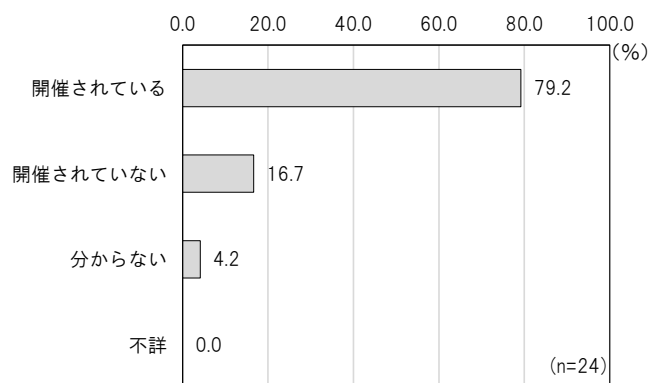
④総会・管理規約・修繕積立金等について

1) 総会の開催状況（年1回以上）

- ・「開催されている」が最も多く79.2%となっている。
- ・「開催されていない」は16.7%となっている。

■総会の開催状況

上段：構成比 (%) 下段：件数	総 数	開 催 さ れ て い る	開 催 さ れ て い な い	分 か ら な い	不 詳
全体	100.0 24	79.2 19	16.7 4	4.2 1	0.0 0

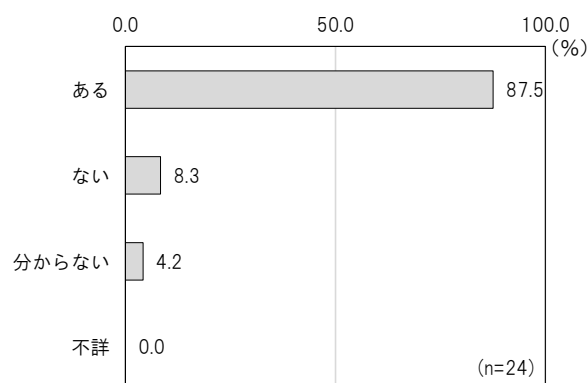


2) 管理規約の有無

- ・マンションの管理規約は「ある」が最も多く87.5%となっている。
- ・「ない」は8.3%となっている。

■管理規約の有無

上段：構成比 (%) 下段：件数	総 数	あ る	な い	分 か ら な い	不 詳
全体	100.0 24	87.5 21	8.3 2	4.2 1	0.0 0

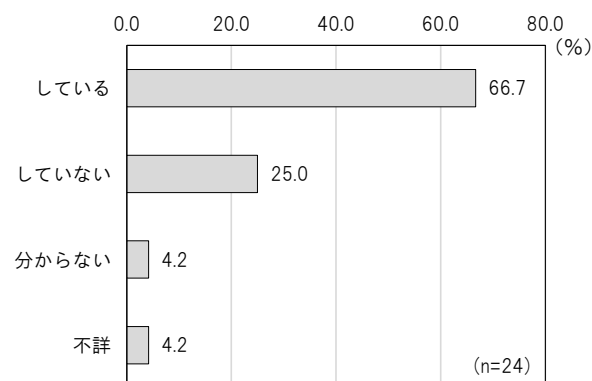


3) 修繕積立金の徴収について

- ・管理組合や管理会社が管理費以外に修繕積立金を徴収「している」が最も多く66.7%となっている。一方、徴収「していない」は25.0%となっている。

■修繕積立金の徴収状況

上段：構成比 (%) 下段：件数	総 数	し て い る	し て い な い	分 か ら な い	不 詳
全体	100.0 24	66.7 16	25.0 6	4.2 1	4.2 1



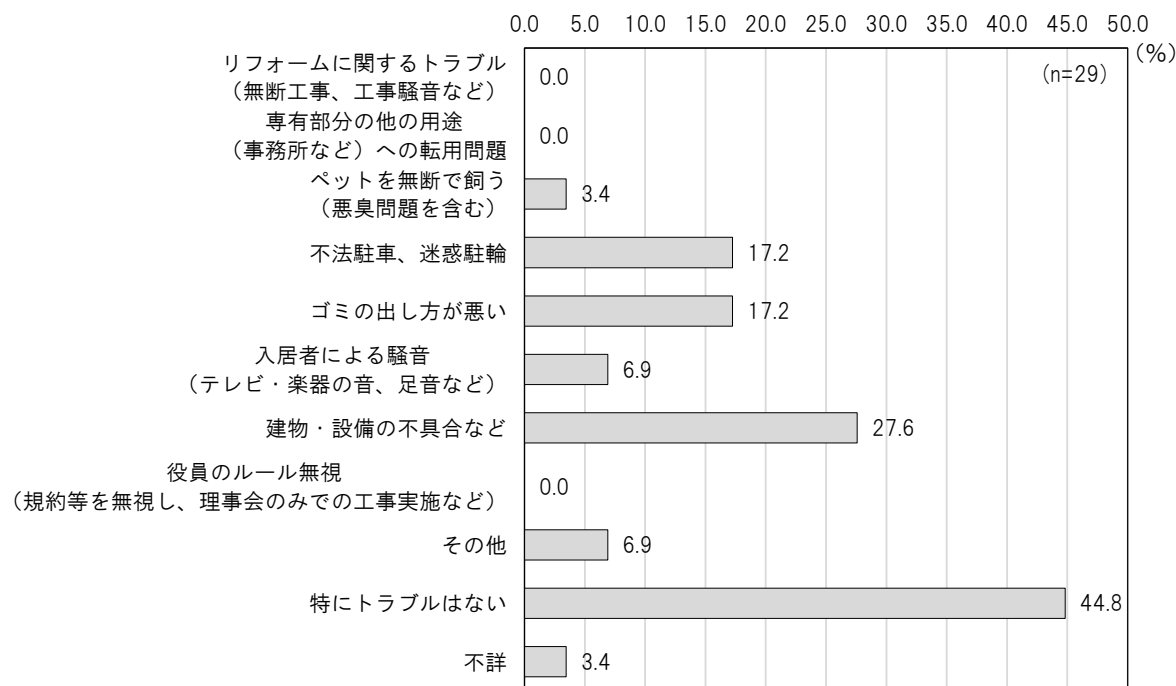
(2) 戸別集計

① マンションで多いトラブル

- ・「特にトラブルはない」が最も多く、44.8%となっている。次いで「建物・設備の不具合など」の27.6%となっている。

■ マンションで多いトラブル

総数	リフォームに関するトラブル (無断工事、工事騒音など)	専有部分の他の用途 (事務所など)への転用問題	ペットを無断で飼う (悪臭問題を含む)	不法駐車、迷惑駐輪	ゴミの出し方が悪い	入居者による騒音 (テレビ・楽器の音、足音など)	建物・設備の不具合など	役員のルール無視 (規約等を無視し、理事会のみでの工事実施など)	その他	特にトラブルはない	不詳
29	0.0	0.0	3.4	17.2	17.2	6.9	27.6	0.0	6.9	44.8	3.4
	0	0	1	5	5	2	8	0	2	13	1



- ・その他の内容としては、「共用部分に私物を置く」、「自転車を共有部分に乗り入れる」、「管理費の不払い」などが挙げられている。

4-2. マンション管理会社ヒアリング

4-2-1. 調査の概要

(1) 調査の目的

- ・マンション管理会社の視点からの本市の分譲マンションの課題等について調査を行い、マンションの支援策拡充等検討の基礎データとすることを目的とする。

(2) 調査対象

- ・市内のマンション管理会社4社

(3) 調査方法

- ・管理会社へ訪問し、ヒアリングを実施。

(4) 調査期間

- ・ヒアリング実施期間：令和2年9月18日～令和2年9月25日

(5) 調査項目

1. 市内マンションの管理組合の運営状況について
2. 市内マンションの設備管理状況について
3. 市内マンションの長期修繕計画等について
4. マンション管理適正化推進計画による認定制度について

4-2-2. 調査結果（主な意見）

（1）市内マンションの管理組合の運営状況について

- ◆市内で管理不全に陥っているマンションには、以下のような特徴がみられる。
 - ・居住者の管理に対する関心がかなり低い。
 - ・修繕積立金が不足している。
 - ・管理組合の財務体質が脆弱で管理業務を外部に委託できない。
- ◆居住者が十分に管理に取り組んでいるマンションは、資産価値を維持できていることが多い。

（2）市内マンションの設備管理状況について

- ◆給排水管は、目に見えて困ることが少なく、共用部と専用部にまたがって設置されているため、負担区分がまとまらないことが多い。
- ◆エレベーターは、比較的更新が上手くいっている。

（3）市内マンションの長期修繕計画等について

- ◆長期修繕計画がないマンションは、管理費等の値上げが難しい。
- ◆計画策定には、多額の費用が掛かるため、管理会社から管理組合に提案しても、受け入れられないことが多い。特に築40～50年の高齢者が多いマンションでは、長期修繕計画に対する関心がかなり低い。

（4）マンション管理適正化推進計画のよる認定制度について

- ◆マンション供給事業者は認定制度に興味があるかもしれないが、古いマンションについてはニーズは見込まれないと思われる。
- ◆管理組合から認定制度に関する問い合わせはまだ挙がってきていない。

（5）その他

- ◆高齢化により所有者不明の空き室が増加しつつある。

参考：調査票

(1) 管理組合向け調査票

北九州市分譲マンション管理組合アンケート調査

- マンション管理組合の理事長様をお願いいたします -

アンケートご協力のお願い

時下、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。
日頃から本市の住宅行政にご協力いただき、誠にありがとうございます。
このたび本市では、居住者の高齢化や建物の老朽化など、分譲マンションが抱える課題解決に向けた施策を検討する上での基礎資料とするため、市内の分譲マンションの管理組合を対象にアンケート調査を実施することといたしました。
つきましては、お忙しいところ大変恐縮ですが、本調査へのご理解とご協力をお願い申し上げます。
なお、本調査は統計的データとして収集するもので、個々の内容を公表することはありません。

令和元年10月

《調査主体》

北九州市建築都市局住宅部住宅計画課
TEL：093-582-2592
担当：高山、上田

アンケートに関するお問い合わせ先

《調査委託機関》

(株) 酔まちづくり技術研究所
TEL：093-644-2255 担当：上野、横山
※この調査に関して疑問の点、不明の点などがありましたら、上記までお問い合わせください。

※本アンケート調査は、分譲マンションを対象としておりますが、調査対象でない賃貸マンション等で、調査票を受け取られた場合は、北九州市の調査対象リストから削除するため、お手数ではございますが、①調査対象でない理由（賃貸マンションである等）、②マンション名、③所在地 をご連絡ください。ご連絡頂く際は、同封の返信用封筒（切手不要）をご利用になるか、上記の調査委託機関へお電話ください。

《ご回答にあたってのお願い》

- ・ご記入はマンション管理組合の理事長様をお願いいたします。理事長様のご都合が悪い場合は、他の方が代理でご記入ください。
- ・ご記入方法は該当する番号に○印をつけるのが基本ですが、数値を記入する質問もあります。「その他（ ）」に該当する場合は、（ ）内に具体的内容をご記入ください。
- ・この調査に関して疑問の点、不明の点などありましたら、上記の調査委託機関までお問い合わせください。
- ・ご記入いただきました調査票は、同封の返信用封筒に入れて、切手を貼らずに11月8日（金）までにお近くの郵便ポストにご投函ください。
- ・なお、当調査につきましては、「北九州市政だより」の10月15日号でお知らせしております。

整理番号

1. マンションの概要についておたずねします。

問. 管理しているマンションの形態について、あてはまる番号に1つだけ○印をつけてください。

- | | |
|--|-------------------------|
| 1. 単棟型 | 3. 複合用途型（住居と店舗・事務所等の複合） |
| 2. 団地型 ⇒ () 棟 ※団地型の場合は棟数もご記入ください | |

<下記質問は1棟ごとの質問になります>

※団地型の場合は、このページのみ棟数分の枚数が必要になりますので、表紙の連絡先へご連絡いただければ用紙を送付いたします。（このページをコピーしていただいても結構です。）

※団地全体としての回答しかできない（1棟毎の状況がわからない）場合は、余白部分にその旨をご記入いただき、管理している団地全体の状況を記載してください。

※ご記入に当たっては、管理規約又は図面等を参照していただき、可能な範囲でご記入ください。

マンションの名称	
所在地（住所）	北九州市 区 (町名) 丁目 番 号
建築時期	昭和・平成・令和 () 年 () 月頃
マンションの用途	1. 住居専用 2. 住居と店舗・事務所等の複合 3. その他 ()
構造	1. 鉄筋コンクリート造（RC造） 2. 鉄骨鉄筋コンクリート造（SRC造） 3. 鉄骨造（S造） 4. その他 ()
階数	地上 () 階 地下 () 階
エレベーター	1. あり () 基 2. なし
面積	建築面積 () m ² 延床面積 () m ² 敷地面積 () m ² 住戸面積 () m ² /戸 ~ () m ² /戸
戸数	この棟の全戸数 () 戸 うち住居専用 () 戸 店舗 () 戸 事務所等 () 戸 ※ない場合は0とご記入ください。
集会室	1. あり 2. なし
管理事務室	1. あり 2. なし
管理員	1. いる 2. いない

<ここからは、団地型の場合も管理組合全体としてお答えください。>

※ 回答が難しい項目については、印象も含め可能な範囲でご記入ください。

2. マンション居住者の状況についておたずねします。

問1. 所有者が自分で居住していない住戸（賃貸化している住居）はおよそどのくらいですか。戸数または%のうち、わかる方の数値でご記入ください。

約（ ）戸	約（ ）%
------------------	------------------

※ない場合は0とご記入ください。

問2. 空き室の割合はおよそどのくらいですか。また、そのうち、所有者等の所在不明・連絡先不通の空き室はおよそどのくらいですか。それぞれ、戸数または%のうち、わかる方の数値でご記入ください。

空き室 約（ ）戸	約（ ）%
空き室のうち、所有者等の所在不明・連絡先不通の戸数	
約（ ）戸	約（ ）%

※満室の場合や所有者等の所在不明・連絡先不通の空き室がない場合は0とご記入ください。

問3. 居住者はどの年齢層が最も多いですか。あてはまる番号に1つだけ○印をつけてください。

1. 高齢層（75歳以上）	3. 中年層（40歳以上～65歳未満）	5. 不明
2. 高齢者（65歳以上～75歳未満）	4. 若年層（40歳未満）	

問4. 居住者はどの世帯構成が最も多いですか。あてはまる番号に1つだけ○印をつけてください。

1. 単身世帯	3. ファミリー世帯（2世代以上 ※1）
2. 夫婦のみ世帯	4. その他

※1：2世代以上とは、親、子、祖父母、孫のように世代の違う年齢層で構成されている世帯

問5. 高齢者（65歳以上）のみが居住している戸数はおよそどのくらいですか。戸数または%のうち、わかる方の数値でご記入ください。

約（ ）戸	約（ ）%
------------------	------------------

※ない場合は0とご記入ください。

問6. 高齢者（65歳以上）はどの世帯構成が最も多いですか。あてはまる番号に1つだけ○印をつけてください。

1. 夫婦	3. 単身（女性）
2. 単身（男性）	4. その他（ ）

問7. 子育て世帯（高校生以下がいる世帯）が居住している戸数はおよそどのくらいですか。戸数または%のうち、わかる方の数値でご記入ください。

約（ ）戸	約（ ）%
------------------	------------------

※ない場合は0とご記入ください。

問8. 外国人世帯が居住している戸数はおよそどのくらいですか。戸数または%のうち、わかる方の数値でご記入ください。

約（ ）戸	約（ ）%
------------------	------------------

※ない場合は0とご記入ください。

3. 駐車場についておたずねします。

問1. 現在、駐車場はありますか。用途別に台数をご記入ください。

①居住者用駐車場	②来客用駐車場	③その他 (事務所・店舗用駐車場等)
台	台	約 台

問2. 駐車場の種類について、あてはまる番号全てに○印をつけ、台数をご記入ください。

1. 平面式 () 台 2. 機械式 () 台 3. 立体自走式 () 台

問3. 現在の駐車場の空き状況について、あてはまる番号に1つだけ○印をつけてください。

1. むしろ不足している 3. 1/4 ぐらい 5. 半分以上
2. 空きはない (ほとんどない) 4. 半分くらい 6. 不明

4. 管理運営状況についておたずねします。

問1. あなたのマンションには管理組合がありますか。あてはまる番号に1つだけ○印をつけてください。

1. ある ⇒ 管理組合名 () → 問1-1へ
2. ない → 問1-2~3へ

問1-1. 【問1で「1. ある」と答えた方におたずねします。】

あなたのマンションの管理組合では、法人格の取得(登記)についてどのようなお考えをお持ちですか。あてはまる番号に1つだけ○印をつけてください。

1. 法人登記している(または手続き中) 3. 取得(登記)する予定はない
2. 取得(登記)を検討中である 4. その他 ()

問1-2. 【問1で「2. ない」と答えた方におたずねします。】

管理組合がなくて困っていることはありますか。あてはまる番号全てに○印をつけてください。

1. 必要な修繕ができない
2. 共用部分の清掃が行われぬ
3. 建物・設備の不具合がある(タイル・塗装の剥がれ、共用部分の電球切れ等)
4. 入居者のマナーが悪い(入居者の騒音、ゴミの出し方が悪い等)
5. その他 ()
6. 特に困っていることはない

問1-3. 【問1で「2. ない」と答えた方におたずねします。】

マンションの維持・管理に必要と思われることはどのようなことですか。あてはまる番号全てに○印をつけてください。

1. マンション管理組合の設立 4. マンション管理に関する情報提供
2. 居住者間の「情報交換・交流」 5. その他 ()
3. 身近に「相談窓口」があること 6. 特に必要なことはない

問2. あなたのマンションには管理規約がありますか。あてはまる番号に1つだけ○印をつけてください。

1. ある → 2. ない →

問2-1. 【問2で「1. ある」と答えた方におたずねします。】

管理規約の改正状況はいかがでしょう。あてはまる番号に1つだけ○印をつけてください。

1. 改正したことがある ⇒ 最新の改正時期は、昭和・平成・令和 () 年ごろ
2. 改正の予定あり →
3. 改正の予定なし

問2-2. 【問2で「2. ない」と答えた方におたずねします。】

管理規約の作成予定がありますか。あればその時期はいつごろですか。あてはまる番号に1つだけ○印をつけてください。

1. 作成の予定あり ⇒ 作成予定時期は、令和 () 年ごろ →
2. 作成の予定はあるが時期は未定 →
3. 作成の予定なし

問2-3. 【問2-1、問2-2で「改正・作成の予定あり」と答えた方におたずねします。】

管理規約の改正・作成に当たって、どのような機関に相談したいと思われませんか。あてはまる番号全てに○印をつけてください。

1. 管理会社 3. マンション管理士 5. その他 ()
2. 公的機関 4. マンション管理支援団体 6. 相談する必要はない

問3. あなたのマンションには、管理組合員名簿や居住者名簿がありますか。あてはまる番号に1つだけ○印をつけてください。

1. 両方ともある →
2. 管理組合員名簿のみある
3. 居住者名簿のみある
4. いずれもない

問3-1. 【問3で「1. 2. 3」のいずれかで答えた方におたずねします。】

その名簿について、定期的に最新の情報に更新していますか。あてはまる番号に1つだけ○印をつけてください。

1. 更新している 2. 更新していない

問4. 管理規約上ペット飼育は許可されていますか。あてはまる番号に1つだけ○印をつけてください。

1. ペット可 (一部のペット可も含む) 2. ペット禁止 3. 記載なし

問5. マンションでの生活の申し合わせ (管理規約とは別の約束事・取り決め等で、いわゆる使用細則・協定など) はありますか。あてはまる番号全てに○印をつけてください。

1. 専用部分のリフォームについて 4. 駐輪場使用について
2. ペットについて 5. その他 ()
3. 駐車場使用について (期間、場所の決め方など) 6. 申し合わせ (使用細則・協定等) はない

問6. あなたのマンションでは管理組合の総会（理事会等を除く）を開催していますか。あてはまる番号に1つだけ○印をつけてください。

- | | |
|-----------------|----------------|
| 1. 年に3回以上開催している | 3. 年に1回開催している |
| 2. 年に2回開催している | 4. ほとんど開催していない |

問7. あなたのマンションで開催される総会（理事会等を除く）への区分所有者の出席状況（委任状による参加は除く）について、あてはまる番号に1つだけ○印をつけてください。

- | | |
|-----------------|--------------------------------|
| 1. 毎回、3/4以上の出席率 | 4. ほぼ、1/2に満たない出席率 |
| 2. ほぼ、3/4以上の出席率 | 5. その他（ ） |
| 3. ほぼ、1/2の出席率 | |

問8. 総会の議事録は作成していますか。あてはまる番号に1つだけ○印をつけてください。

- | | |
|--|------------|
| 1. 作成している → <input type="text" value="問8-1へ"/> | 2. 作成していない |
|--|------------|

問8-1. 【問8で「1. 作成している」と答えた方におたずねします。】

作成した議事録は各戸に配布していますか。あてはまる番号に1つだけ○印をつけてください。

- | | |
|-----------------|--------------------------------|
| 1. 各戸に配布 | 3. 掲示も配布もしていない |
| 2. 配布せず、掲示板等に掲示 | 4. その他（ ） |

問9. 管理組合の役員についておたずねします。役員の数と任期をご記入ください。

役員	人数 ^{※1}	任期 ^{※2}
理事長	1人	()年
副理事長	()人	()年
会計	()人	()年
監事	()人	()年
その他の役員	()人	()年

※1：対象となる役員がない場合は0とご記入ください

※2：対象となる役員はいるが、任期を決めていない場合は0とご記入ください

問10. 管理規約による理事の被選資格について、あてはまる番号全てに○印をつけてください。

- | | |
|-------------------|--------------------------------|
| 1. 居住の組合員に限定 | 5. 外部専門家もなれる |
| 2. 居住していない組合員もなれる | 6. その他（ ） |
| 3. 居住組合員の同居親族もなれる | 7. 不明 |
| 4. 賃借人もなれる | |

問11. 理事会を開催していますか。あてはまる番号に1つだけ○印をつけてください。

- | |
|--|
| 1. 開催している ⇒ 年 約 () 回開催 → <input type="text" value="問11-1へ"/> |
| 2. 開催していない |

問11-1.【問11で「1. 開催している」と答えた方におたずねします。】

理事会への理事の出席率はどのくらいですか。あてはまる番号に1つだけ○印をつけてください。

- | | | |
|-----------|--------------|-----------------|
| 1. ほぼ全員出席 | 2. ほぼ1/2以上出席 | 3. ほぼ1/2に満たない出席 |
|-----------|--------------|-----------------|

問12.【問11で「1. 開催している」と答えた方におたずねします。】

理事会の議事録は作成していますか。あてはまる番号に1つだけ○印をつけてください。

- | | | | |
|-----------|---|--------|------------|
| 1. 作成している | → | 問12-1へ | 2. 作成していない |
|-----------|---|--------|------------|

問12-1.【問12で「1. 作成している」と答えた方におたずねします。】

作成した議事録は各戸に配布していますか。あてはまる番号に1つだけ○印をつけてください。

- | | |
|-----------------|----------------|
| 1. 各戸に配布 | 3. 掲示も配布もしていない |
| 2. 配布せず、掲示板等に掲示 | 4. その他 () |

問13. 設計図書（竣工図）や構造設計書の保管場所はどこですか。あてはまる番号に1つだけ○印をつけてください。

- | | |
|--------------|------------------|
| 1. 集会室・管理事務室 | 4. その他 () |
| 2. 役員の自宅 | 5. 設計図書等は保管していない |
| 3. 管理会社 | 6. 不明 |

5. 民泊についておたずねします。

問1. 民泊新法（住宅宿泊事業法）が平成30年6月に施行されましたが、ご存じですか。あてはまる番号に1つだけ○印をつけてください。

- | | |
|---------------------|---------|
| 1. 内容を知っている | 3. 知らない |
| 2. 名称は知っているが内容は知らない | |

問2. 民泊新法に基づき、管理規約に民泊に関するルールを定めていますか。あてはまる番号に1つだけ○印をつけてください。

- | | | | |
|-----------|---|-------|------------|
| 1. 定めている | → | 問2-1へ | 3. 定めていない |
| 2. 検討中である | | | 4. その他 () |

問2-1.【問2で「1. 定めている」と答えた方におたずねします】

どのように対応していますか。あてはまる番号に1つだけ○印をつけてください。

- | | | | |
|---------------|------------|---|-------|
| 1. 民泊は実施可能 | 3. 民泊は禁止 | → | 問2-2へ |
| 2. 条件付きで民泊は可能 | 4. その他 () | | |

問2-2.【問2-1で「3. 民泊は禁止」と答えた方におたずねします】

禁止している理由は何ですか。あてはまる番号全てに○印をつけてください。

- | | |
|--------------------------------|------------------------|
| 1. 騒音問題が起こる可能性があるから | 4. 感染症蔓延防止等の公衆衛生の確保のため |
| 2. ごみ問題が起こる可能性があるから | 5. その他 () |
| 3. 不特定多数が出入りすることが既存住民に不安を与えるため | |

6. 管理委託についておたずねします。

問1. あなたのマンションの管理形態について、あてはまる番号に1つだけ○印をつけてください。

- | | | | |
|---------------|---|-------|------------------|
| 1. 管理業者に全てを委託 | → | 問1-1へ | 3. 委託していない（自主管理） |
| 2. 管理業者に一部を委託 | | | 4. その他（ ） |

問1-1. 【問1で「1. 全てを委託」または「2. 一部を委託」と答えた方におたずねします。】
管理業者を変更したことがありますか。あてはまる番号に1つだけ○印をつけてください。

- | |
|-------------------------------|
| 1. 変更したことがある ⇒ 昭和・平成・令和（ ）年ごろ |
| 2. 変更したことはない |
| 3. その他（ ） |

問2. あなたのマンションでは以下の業務はどのように実施されていますか。①～⑤のそれぞれについてあてはまる番号に1つだけ○印をつけてください。

	業者に委託	組合で実施
① 組合会計の収入・支出の調定（予算案・決算案の作成等） ⇒	1	2
② 管理費等の出納（収納・督促・保管・支払・帳簿管理等） ⇒	1	2
③ 維持・修繕に関する企画・実施の調整 （長期修繕計画の作成・工事の実施等） ⇒	1	2
④ 清掃業務（共用部分の清掃等） ⇒	1	2
⑤ 建物・設備管理業務（建物・設備の法定点検等） ⇒	1	2

7. 会計関係についておたずねします。

問1. 管理費負担額の決定方法について、あてはまる番号に1つだけ○印をつけてください。

- | | | | |
|------------|-------|-----------|-------|
| 1. 専有面積の割合 | 2. 一律 | 3. その他（ ） | 4. 不明 |
|------------|-------|-----------|-------|

問2. 1戸あたりの管理費は月額いくらですか。また、1㎡当たりの額がわかればご記入ください。

平均 約（ ）円/戸	約（ ）円/㎡
------------	---------

問3. 修繕積立金の徴収はありますか。あてはまる番号に1つだけ○印をつけてください。

- | | |
|-----------------|-------|
| 1. ある → 問3-1～6へ | 2. ない |
|-----------------|-------|

問3-1. 【問3で「1. ある」と答えた方におたずねします。】

修繕積立金負担額の決定方法について、あてはまる番号に1つだけ○印をつけてください。

- | | | | |
|------------|-------|-----------|-------|
| 1. 専有面積の割合 | 2. 一律 | 3. その他（ ） | 4. 不明 |
|------------|-------|-----------|-------|

問3-2. 【問3で「1. ある」と答えた方におたずねします。】

1戸あたりの修繕積立金は月額いくらですか。また、1㎡当たりの額がわかればご記入ください。

平均 約（ ）円/戸	約（ ）円/㎡
------------	---------

問3-3. 【問3で「1. ある」と答えた方におたずねします。】

新築時に修繕積立基金を徴収していますか。あてはまる番号に1つだけ○印をつけてください。

- | | | |
|-----------|------------|-------|
| 1. 徴収している | 2. 徴収していない | 3. 不明 |
|-----------|------------|-------|

問3-4.【問3で「1. ある」と答えた方におたずねします。】

修繕積立金の額の決定方法について、あてはまる番号に1つだけ○印をつけてください。

- | | |
|----------------------|-------------------|
| 1. 長期修繕計画に基づく必要額から算出 | 4. 分譲時に分譲会社が提示した額 |
| 2. 管理費の何%という方法で算出 | 5. その他 () |
| 3. 他のマンションの例を参考に算出 | |

問3-5.【問3で「1. ある」と答えた方におたずねします。】

修繕積立金の運用はどのようにしていますか。あてはまる番号に1つだけ○印をつけてください。

- | |
|---------------------------|
| 1. 資金運用している（定期預金・国債等） |
| 2. 口座に積み立てたままにしている（普通預金） |
| 3. 今は運用していないが、資金運用を検討している |
| 4. その他 () |

問3-6.【問3で「1. ある」と答えた方におたずねします。】

管理費と修繕積立金は区分して管理を行っていますか。あてはまる番号に1つだけ○印をつけてください。

- | | |
|----------|----------------|
| 1. 明確に区分 | 3. 不足の場合は相互に融通 |
| 2. 区分は曖昧 | 4. その他 () |

問4. 管理費または修繕積立金を滞納している住戸はありますか。直近の滞納者リスト等で確認の上、あてはまる番号に1つだけ○印をつけてください。

- | | |
|----------------------|-------------|
| 1. 滞納者がいる → 問4-1へ | 2. 滞納者はいない |
| └─ うち3カ月未満（約 %または 戸） | 3. 不明、わからない |
| 3か月以上（約 %または 戸） | |

問4-1.【問4で「1. 滞納者がいる」と答えた方におたずねします。】

滞納者への催告等について、どのように対応されていますか。あてはまる番号全てに○印をつけてください。

- | | |
|------------------|--------------|
| 1. 管理組合役員で対応している | 4. 特に対応していない |
| 2. 管理会社に任せている | 5. その他 () |
| 3. 法的措置を行っている | |

8. 修繕・建替え関係についておたずねします。

問1. マンションの建物診断（劣化診断）及び耐震診断・工事の実施状況について、それぞれあてはまる番号に1つだけ○印をつけてください。

① 建物診断実施の有無	1. あり	2. なし	3. 不明
② 耐震診断実施の有無	1. あり	2. なし	3. 不明
③ 耐震工事実施の有無	1. あり	2. なし	3. 不明

問2. 長期修繕計画の作成状況について、あてはまる番号に1つだけ○印をつけてください。

- | | | | |
|--------------|---|-------|-------------|
| 1. 作成済 | → | 問2-1へ | 3. 作成の予定はない |
| 2. 作成を予定している | | | 4. その他 () |

問2-1. 【問2で「1. 作成済」と答えた方におたずねします。】

長期修繕計画の見直しをしていますか。あてはまる番号に1つだけ○印をつけてください。

- | | |
|-------------------|---------------|
| 1. 定期的に見直しをしている | 3. 見直しは行っていない |
| 2. 必要に応じて見直しをしている | 4. その他 () |

問3. 今までに大規模修繕を行ったことがありますか。あてはまる番号に1つだけ○印をつけてください。

- | | | | |
|-------|---|---------|-------|
| 1. ある | → | 問3-1~3へ | 2. ない |
|-------|---|---------|-------|

問3-1. 【問3で「1. ある」と答えた方におたずねします。】

これまで行った工事は次のどれですか。あてはまる番号全てに○印をつけてください。

- | | |
|----------------------|-----------------|
| 1. 外壁の塗装等 | 7. エレベーターの改修・交換 |
| 2. 鉄部の塗装等 | 8. 機械式駐車場設備 |
| 3. 屋上防水 | 9. 電気系統 |
| 4. 建具・金物等（サッシ・玄関ドア等） | 10. バリアフリー化 |
| 5. 給水設備 | 11. その他 () |
| 6. 排水設備 | |

問3-2. 【問3で「1. ある」と答えた方におたずねします。】

大規模修繕にかかる費用の調達はどのようにされましたか。あてはまる番号全てに○印をつけてください。

- | | |
|-----------------|----------------|
| 1. 修繕積立金を利用した | 3. 借入金によって調達した |
| 2. 臨時に修繕費用を徴収した | 4. その他 () |

問3-3. 【問3で「1. ある」と答えた方におたずねします。】

大規模修繕をされた時に、苦労した点は何ですか。あてはまる番号全てに○印をつけてください。

- | | |
|---------------------|--------------|
| 1. 修繕を行うかどうかの判断 | 4. 費用の調達 |
| 2. 入居者等の修繕への同意を得ること | 5. その他 () |
| 3. 業者の選定 | 6. 特に苦労していない |

問4. 今後5年間に実施予定の工事は次のどれですか。あてはまる番号全てに○印をつけてください。

- | | |
|----------------------|-----------------|
| 1. 外壁の塗装等 | 7. エレベーターの改修・交換 |
| 2. 鉄部の塗装等 | 8. 機械式駐車場設備 |
| 3. 屋上防水 | 9. 電気系統 |
| 4. 建具・金物等（サッシ・玄関ドア等） | 10. バリアフリー化 |
| 5. 給水設備 | 11. その他 () |
| 6. 排水設備 | 12. 特に予定していない |

問5. マンションの共有部分のバリアフリー化についておたずねします。下記の各々の項目ごとに該当する番号に1つずつ○印をつけてください。

	現在の状況	今後の予定
エレベーターの有無	1. 既にある 2. ない	1. 設置の予定 2. 予定はない
廊下や階段の手すり	1. 既にある 2. ない	1. 設置の予定 2. 予定はない
共用部分の段差（廊下等）	1. 段差はない 2. 段差がある	1. バリアフリー化の予定 2. 予定はない
アプローチ部分の段差	1. 段差はない 2. 段差がある	1. バリアフリー化の予定 2. 予定はない

問6. 建替えについてどのように考えていますか。あてはまる番号に1つだけ○印をつけてください。

1. 建替えについて具体的に検討を進めている状況である	→	問6-1へ
2. 検討しているが、問題が多く全然進まない状況である		
3. 当面は改修工事に対応するつもりである		
4. 建替えについてまったく検討していない		
5. その他（		

問6-1. 【問6で「1. 2. 3」のいずれかで答えた方におたずねします。】

建替えに当たっての問題点は次のどれですか。主なものを3つまで選び○印をつけてください。

1. 区分所有者の合意が得られない	6. 建替えにより住宅戸数や面積が減少
2. 敷地の容積率に十分な余裕がない	7. 建替え後に管理費等の居住費が高額化
3. 高齢者が多く建替えに消極的	8. 専門的な知識を有するものがない
4. 資金の負担が困難な居住者が多い	9. その他（
5. 仮住居の手当てが困難	10. 特に問題点はない

9. 維持管理関係についておたずねします。

問1. あなたのマンションでは、災害時等の対策についてどのようにされていますか。あてはまる番号全てに○印をつけてください。

1. 避難場所、避難経路、連絡体制を掲示	5. マンション内で食料や水などを備蓄
2. 緊急通報システムを設置	6. 防災・避難用具を確保
3. 防災訓練を毎年実施	7. その他（
4. 防災対策のリーダーを決めている	8. 特に防災対策・準備はしていない

問2. あなたのマンションで加入されている保険（特約を含む）について、あてはまる番号全てに○印をつけてください。

1. マンション保険（火災）	4. 施設賠償責任保険
2. 地震保険	5. その他（
3. 個人賠償責任保険	6. 保険に加入していない

問3. あなたのマンションでは維持・管理に関する情報収集はされていますか。あてはまる番号全てに○印をつけてください。

- | | |
|--------------------|------------------|
| 1. マンション管理センターへの登録 | 5. 組合員・居住者との情報交換 |
| 2. 管理組合団体への加入 | 6. 行政窓口等の利用 |
| 3. 管理関係定期刊行物の購読 | 7. その他 () |
| 4. インターネット等による情報収集 | 8. 特に何もしていない |

問4. あなたのマンションで多いトラブルはどれですか。あてはまる番号全てに○印をつけてください。

- | |
|--------------------------------------|
| 1. リフォームに関するトラブル（無断工事、工事騒音など） |
| 2. 専有部分の他の用途（事務所など）への転用問題 |
| 3. ペットを無断で飼う（悪臭問題を含む） |
| 4. 不法駐車、迷惑駐車 |
| 5. ゴミの出し方が悪い |
| 6. 入居者による騒音（テレビ・楽器の音、足音など） |
| 7. 建物・設備の不具合など |
| 8. 役員のルール無視（規約等は無視し、理事会決議のみでの工事実施など） |
| 9. その他 () |
| 10. 特にトラブルはない |

問5. トラブル解決のために理事会等がとった方法はどのようなものですか。あてはまる番号全てに○印をつけてください。

- | |
|---------------------------------------|
| 1. 管理業者に相談 |
| 2. 公的機関（県や市の相談窓口など）に相談 |
| 3. マンション管理士・弁護士・建築士等の専門家に相談 |
| 4. マンション管理支援団体（マンション管理センター・NPO団体等）に相談 |
| 5. 当事者同士・理事会等で協議した |
| 6. 規約に基づく理事長の勧告・指示等を行った |
| 7. 訴訟等を利用した |
| 8. その他 () |
| 9. 特にトラブルはない |

問6. 管理組合運営において将来不安なことはどのようなことですか。あてはまる番号全てに○印をつけてください。

- | | |
|-------------------------|-------------------------|
| 1. 区分所有者の高齢化 | 10. 管理組合活動に無関心な所有者の増加 |
| 2. 賃貸住宅の増加 | 11. 役員のなり手不足 |
| 3. 空き室の増加 | 12. 居住ルールを守らない居住者の増加 |
| 4. 居住目的外利用住戸の増加 | 13. 居住者間の価値観やライフスタイルの違い |
| 5. 管理費等の未払いの増加 | 14. 居住者間のコミュニケーション不足 |
| 6. 修繕積立金の運用 | 15. 権利・利権を主張する所有者の増加 |
| 7. 建物の適切な維持修繕とその費用 | 16. マンション内の犯罪の増加 |
| 8. 建物の老朽化対策（大規模修繕、建替え等） | 17. その他（ ） |
| 9. 地震等災害による建物の損傷、安全性 | 18. 特に不安はない |

問7. 今後、管理組合運営において、維持・管理に必要と思われることはどのようなことですか。重要と思われるものを3つまで選び○印をつけてください。

- | |
|----------------------------------|
| 1. 区分所有者の「管理への関心」 |
| 2. 身近に「相談窓口」があること |
| 3. わかりやすい「管理の解説書」 |
| 4. 標準的な各種「使用細則」 |
| 5. 管理組合間の「情報交換・交流」 |
| 6. 管理等に関する「講習会・研修会」 |
| 7. 「修繕資金積立金制度」（「マンションすまいる債」等）の充実 |
| 8. 管理等に関する「専門家・アドバイザー」 |
| 9. 耐震診断・工事費等の行政からの「助成金」 |
| 10. 円滑な居住者間の「コミュニケーション」の形成 |
| 11. その他（ ） |

10. 入居者のコミュニティ関係についておたずねします。

問1. あなたのマンションには、自治会（町内会）がありますか。あてはまる番号に1つだけ○印をつけてください。

- | | | | |
|-----------------------------------|-------|---|-------|
| 1. マンションで単独の自治会を構成している | _____ | → | 問1-1へ |
| 2. マンションで単独の自治会はないが、地域の自治会に加入している | _____ | → | 問1-1へ |
| 3. ない | _____ | → | 問1-2へ |

問1-1. 【問1で「1. 2」のいずれかで答えた方におたずねします。】

マンション入居者の自治会（町内会）への加入状況について、あてはまる番号1つだけ○印をつけてください。

- | | |
|-------------------------|------------------------|
| 1. 全戸加入している（ほぼ100%） | 4. ほとんど加入していない（約30%以下） |
| 2. ほとんど加入している（約70%以上） | 5. 不明 |
| 3. ほぼ半数が加入している（約30～70%） | |

問1-2.【問1で「3. ない」と答えた方におたずねします。】

マンション入居者の中で、自治会（町内会）への加入の希望（関心）のある方はいますか。あてはまる番号に1つだけ○印をつけてください。

- | | |
|-----------------|--------|
| 1. 加入希望者がいる | 3. いない |
| 2. 関心を持っている方がいる | 4. 不明 |

問2. 北九州市では、分譲マンションにおける自治会加入促進として、専門家（マンション管理士）を派遣して自治会設立についてのアドバイス等を行っています。この制度をご存知ですか。あてはまる番号に1つだけ○印をつけてください。

- | | |
|----------|---------|
| 1. 知っている | 2. 知らない |
|----------|---------|

問3. この制度（自治会設立のための専門家派遣）の利用を希望されますか。あてはまる番号に1つだけ○印をつけてください。

- | | |
|---------|----------|
| 1. 希望する | 2. 希望しない |
|---------|----------|

11. 行政支援についておたずねします。

問1. 北九州市が実施している以下の支援策について、（1）知っているもの（2）利用したいもの、それぞれについて、あてはまる番号全てに○印をつけてください。

	知っているもの ⇩	利用したいもの ⇩
① 住宅相談コーナー（マンション管理に関する無料相談）	1	1
② マンション管理組合へのマンション管理士派遣（無料）	2	2
③ マンション管理の手引き・Q&A（市HPでダウンロード可）	3	3
④ 耐震診断・改修工事費助成	4	4
⑤ アスベスト除去等助成	5	5
⑥ 一つも知らない（一つも利用したいものはない）	6	6

問2. マンション支援施策について行政への要望等ありましたら、ご自由にお書きください。

--

12. 管理組合等の連絡先についておたずねします。

北九州市では、マンションの適正な維持・管理を支援するため、マンション管理組合との協力関係を進めていきたいと考えております。

そこで、今回のアンケート調査にご協力いただいた管理組合の皆様へ、マンション管理に関するセミナーなどのマンション管理支援策について情報提供等を行ってまいりますので、差し支えなければ、管理組合の代表者（理事長）様、管理会社の連絡先をご記入くださいますようお願いいたします。

なお、後日、回答内容について、ご質問させていただく場合がございます。その際は、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

管理組合 連絡先	理事長名	(住戸番号：)		
	現理事長の 任期	任期	令和 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月まで	
	連絡先 電話番号	個人・組合 (いずれか○)		
	Eメール アドレス	個人・組合 (いずれか○)		
	※アンケート回答者の連絡先が上記と異なる場合は、ご回答いただいた方の連絡先を下記にご記入ください。			
管理会社 連絡先	管理会社名			
	連絡先 電話番号			
	担当者名			

～これで質問は終わりです。ご協力ありがとうございました～

同封の返信用封筒に入れて、11月8日(金)までにお近くの郵便ポストにご投函ください。

(2) 居住者向け調査票

北九州市内分譲マンションにお住まいの皆様へ

アンケートのご協力をお願いします！

このたび本市では、居住者の高齢化や建物の老朽化など、分譲マンションが抱える課題解決に向けた施策を検討する上での基礎資料とするため、市内の分譲マンションにお住まいの方々の中から無作為に抽出し、アンケート調査を実施することといたしました。

つきましては、お忙しいところ大変恐縮ですが、本調査へのご理解とご協力をお願い申し上げます。なお、本調査は統計的データとして収集するもので、個々の内容を公表することはありません。

- ・記入方法…該当する番号に○印を付けてください。
- ・回答方法…本調査票が封入されていた封筒表面に記載の期限までに、返送用封筒をご使用いただくか、FAX（093－582－2694）にて返信をお願い致します。

※この文書は、分譲マンション（区分所有者が二人以上）と思われる共同住宅から任意に抽出した住宅へお送りしています。賃貸マンション等にお住まいで調査票を受け取られた場合は、問1まで答えていただくか、下記の調査委託機関へお電話ください。

《調査主体》

北九州市建築都市局住宅部住宅計画課
TEL：093-582-2592
FAX：093-582-2694
担当：浦山、有田

《調査委託機関》

(株) 薛まちづくり技術研究所
TEL：093-644-2255 担当：上野、横山
※この調査に関して疑問の点、不明の点などがありましたら、上記までお問い合わせください。

以下のそれぞれの設問についてご回答ください。また、問9については、管理組合の理事長様にご確認の上、ご回答お願い致します。

問1 お住まいのマンションのタイプを教えてください。

1. 分譲マンション 2. 分譲賃貸マンション 3. 賃貸マンション
→ (3. 賃貸マンション) を選択された場合は、以下の設問は回答不要です。

問2 お住まいのマンションの名称を教えてください。

()

問3 お住まいのマンションに管理組合はありますか。

1. ある 2. ない

問4 お住まいのマンションの管理会社はご存じですか。

1. 知っている 2. 知らない
3. 管理組合が自主管理している 4. その他 ()

問5 お住まいのマンションで多いトラブルはどれですか。※複数回答可。

1. リフォームに関するトラブル（無断工事、工事騒音など）
2. 専有部分の他の用途（事務所など）への転用問題
3. ペットを無断で飼う（悪臭問題を含む）
4. 不法駐車、迷惑駐輪
5. ゴミの出し方が悪い
6. 入居者による騒音（テレビ・楽器の音、足音など）
7. 建物・設備の不具合など
8. 役員のルール無視（規約等を無視し、理事会のみでの工事実施など）
9. その他 ()
10. 特にトラブルはない

問6 総会は年に1回以上開催されていますか。

1. 開催されている 2. 開催されていない 3. 分からない

問7 お住まいのマンションに管理規約はありますか。

1. ある 2. ない 3. 分からない

問8 管理組合や管理会社が管理費以外に修繕積立金を徴収していますか。

1. している 2. していない 3. 分からない

問9 管理組合等の連絡先についておたずねします。

北九州市では、マンションの適正な維持・管理を支援するため、マンション管理組合との協力関係を進めていきたいと考えております。

そこで、今回のアンケート調査にご協力いただいたマンションにお住まいの皆様へ、マンション管理に関するセミナーなどのマンション管理支援策について情報提供等を行っていきたく考えています。そのため、差し支えなければ、管理組合の代表者（理事長）様、管理会社、ご回答者様の連絡先をご記入くださいますようお願いいたします。

なお、後日、回答内容について、ご質問させていただく場合がございますので、ご回答者様の連絡先も合わせてご回答いただきますよう、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

管理組合 連絡先	理事長名	(住戸番号：)
	連絡先 電話番号	
管理会社 連絡先	管理会社名	
	連絡先 電話番号	
回答者 連絡先	氏名	
	連絡先 電話番号	

問10 その他にご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

()

～設問は以上となります。ご協力ありがとうございました。～

令和2年度 分譲マンション実態調査
(令和元年度分譲マンション実態調査に対する追跡調査)
報 告 書
令和3年3月

編集・発行
北九州市建築都市局住宅部住宅計画課
〒803-8501 北九州市小倉北区域内1番1号
TEL：093-582-2592/FAX：093-582-2694